## 8. その他発電用原子炉の附属施設

## 8.1 非常用電源設備

8.1.1 常用電源設備との切換方法

	変 更 前	変更後
非常用ディーゼル発電設備	手動及び自動	変更なし
高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備	手動及び自動	変更なし
ガスタービン発電設備	_	手動
可搬型代替交流電源設備	_	手動
可搬型代替直流電源設備	_	手動
緊急時対策所ディーゼル発電設備		手動
可搬型窒素ガス供給装置発電設備		

#### 8.1.2 非常用発電装置

8.1.2.1 非常用ディーゼル発電設備

(2) 内燃機関

イ機関(常設)

		1 (筬)	(吊政)							
						変更	前			
名					称	非常用ディー	非常用ディーゼル機関			
	種			類		4サイクルたて形	気筒ディーゼル機関			
	出			力	kW/個	6435				
	口	転	速	度*2	$\min^{-1} *^3$	500	)			
	燃料	種		類		軽消	±			
機	料	使	用	量	0/h/個					
	個			数		2				
関		系 ( ラ	統 イ ン	名 名 )	_	*4 非常用ディーゼル機関A 非常用ディーゼル発電設備A系	** 非常用ディーゼル機関B 非常用ディーゼル発電設備B系			
	取付箇所	設	置	床	_	*4 原子炉建屋 0.P.15.00m	* 原子炉建屋 0.P.15.00m			
	121	溢水防	護上の区	画番号				R-1F-13		
		溢水 が 必		)配慮 高さ	—			床上0.10m以上		
	種			類		排気ター	ビン式			
過	出		の 圧	力	kPa	*1 (最大	連続回転時)			
給	口	転	速	度* <sup>2</sup>	$\min^{-1} *^3$	(最大運	<b>直</b> 続回転速度)			
機	個			数		4(ディーゼル機	関1台につき2)			
	取	付	箇	所		機関と同	司じ*4			

注:記載の適正化を行う。既工事計画書の「燃料/発熱量」,「燃料/硫黄分」,「燃料/窒素分」,「燃料/灰分」,「排出ガス量」,「ばい煙量」,「ばい煙濃度/窒素酸化物」,「ばい煙濃度/ばいじん」及び「常用又は非常用の別」の記 載を削除。

注記\*1 :SI単位に換算したものである。

\*2 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「回転数」と記載。

\*3 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「rpm」と記載。

\*4 :既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。

変更	〔後
変更	ta L
	R-1F-16
	床上0.10m以上
変更	
亜濃 底 //ギ	いじん」及び「党田又け非党田の別」の言

			変	更 前	変更後
名		称	調速装置	非常調速装置	変更なし
種	類	_	油圧式	電気-空気式	変更なし

ロ 調速装置及び非常調速装置

## ハ 内燃機関に附属する冷却水設備(常設)

			変更	<b>〔</b> 前		
名		称	機関付清	水ポンプ		
種	類	_	うず			
容	量*1	m <sup>3</sup> /h/個	□□以上*			
個	数	_	2(ディーゼル機	関1台につき1)		
	系     統     名       ( ラ イ ン 名 )	_	*2 機関付清水ポンプA 非常用ディーゼル発電設備A系	* 機関付清水ポンプB 非常用ディーゼル発電設備B系	2	
取付箇所	設 置 床	_	*2 原子炉建屋 0. P. 15. 00m	。 原子炉建屋 0.P.15.00m	2	
	溢水防護上の区画番号				R-	-1F-13
	溢水防護上の配慮が必要な高さ			_	床上0	).10m以上

注記\*1 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「定格容量」と記載。

\*2 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は,設計図書による。

\*3 : 公称値を示す。

変更	• 後
変更;	
	R-1F-16
	床上0.10m以上

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

8-1-2-1-3

#### ニ 内燃機関に附属する空気圧縮設備

1 空気だめ(常設)

8	1 王太化的(市政)							
				変	更前			
名		称	空気だめ	(自動)	空気だめ	)(手動)		
種	類	_		たて	置円筒形			
容	量	m <sup>3</sup> /個		Ē	人上*1(3*2)			
最	高使用圧力	MPa		$3.24^{*3}$				
最	高 使 用 温 度	°C		Ç	0*1			
	胴 内 径	mm		12	$200^{*2}$			
	胴 板 厚 さ	mm			$(22.0^{*2})$			
	鏡 板 厚 さ	mm			<sup>*4</sup> (22.0 <sup>*2</sup> )			
	   鏡 板 の 形 状 に 係 る 寸 法  -	mm		1200*2,*4 (鏡板の	の内面における長径)			
主		mm		300 <sup>*2,*4</sup> (鏡板の内面	āにおける短径の2分の1)			
	管台外径(空気入口)	mm		48.	6*2, *4			
要	管台厚さ(空気入口)	mm		*	<sup>4</sup> (5.1 <sup>*2,*4</sup> )			
<i>→</i>	管台外径(空気出口)	mm		60. 5*2, *4				
	管台厚さ(空気出口)	mm		*	<sup>4</sup> (5.5 <sup>*2,*4</sup> )			
法	マンホール外径-	mm		424 <sup>*2,*4</sup> (管台	外径における長径)			
		mm			外径における短径)			
	マンホール厚さ	mm		*4	$(22.0^{*2,*4})$			
	マンホール平板厚さ	mm		*4	(36. 0*2, *4)			
	高 さ*5	mm		290	4*2, *6			
材	胴板			SGV	/480*7			
料	鏡板			SGV	480*7			
4-1	マンホール平板				480*1			
個	数		2*		2*	*8		
	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	_	*1 空気だめ(自動)A 非常用ディーゼル発電設備A系	*: 空気だめ(自動)B 非常用ディーゼル発電設備B系	空気だめ(手動)A 非常用ディーゼル発電設備A系	空 非常用テ		
取付箇所	設 置 床	—	*1 原子炉建屋 0. P. 15. 00m	* 原子炉建屋 0.P.15.00m	*1 原子炉建屋 0. P. 15. 00m			
	溢水防護上の区画番号							
	溢水防護上の配慮 が必要な高さ							

注記\*1 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は,設計図書による。

\*2 : 公称値を示す。

\*3 : S I 単位に換算したものである。



- \*4 :既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成4年1月13日付け3資庁第10518号にて認可された工事計画の添付書類「IV-3-6-1-1 空気だめの強度計算書」による。 \*5 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「全高」と記載。
- \*6 :記載の適正化を行う。既工事計画書にはスカート高さを含んだ「3104」と記載。記載内容は,設計図書による。
- \*7 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「SGV49」と記載。
- \*8 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「4(ディーゼル機関1台につき2)」と記載。

		7			_ 0. / 0,	女主井(前					
							変勇	頁 前	変更後		
名						称	R43-F	318*1			
種					類		非平	衡型			
吹	日	4	圧		力	MPa	3.2	$4^{*2}$			
吹		出			量	kg/h/個	959	)* <sup>3</sup>			
主	呼		び		径	*4	204	<b>1</b> *5			
土要	の	ど	部	$\mathcal{O}$	径	mm		*6			
4	弁	座	口	$\mathcal{O}$	径	mm	15.	15. 0*6			
法	IJ		フ		$\mathbb{P}$	mm	ļ				
材	4			ħ <del>ŗ,</del>	*7			SCPH2			
材料	弁			相	*7		SCF	変更なし			
個					数		2(空気だめ1-	2(空気だめ1個につき1)*8			
	系	I	統		名		*9 R43-F318A	*9 R43-F318B			
取		ラィ		~名	)		非常用ディーゼル発 電設備A系	非常用ディーゼル発 電設備B系			
付							*9	*9 原子炉建屋			
笛	設		置		床		原子炉建屋 0. P. 15. 00m				
所	溢	水阝	方該	Ŀ	の		0.1.13.00ш	0. P. 15. 00m			
121	区	画		番	号		_	_			
		水り 意がり				—					
注記。	. 1 .	- 11 - 11 - 11 - 11 - 11 - 11 - 11 - 1	1 1 1	के तर	ルナ	行る 旺丁	<b>車計画書には「</b> 応気だめ	· 字合会」 1. 訂畫 - 訂畫:	切家け 設計		

2 空気だめの安全弁(常設)

注記\*1 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「空気だめ安全弁」と記載。記載内容は,設計 図書による。

\*2 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。

\*3:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成4年1月13日 付け3資庁第10518号にて認可された工事計画の添付書類「IV-4-8 非常用ディーゼル 発電設備空気だめ安全弁の吹出量計算書」による。

- \*4 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「(A)」と記載。
- \*5 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「20」と記載。

\*6 : 公称値を示す。

\*7 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「材料(弁箱)」と記載。

- \*8 :記載の適正化を行う。既工事計画書には R43-F318 と R43-F319 を合わせた「4(空気だめ1個につき1)」と記載。
- \*9:記載の適正化を行う。既工事計画書には「空気だめ胴部」と記載。記載内容は、設計図書による。

 $\circ$ 

							変	更前	変更後		
名						称	R43-I	F319*1			
種					類		非平	非平衡型			
吹	出		圧		力	MPa	3. 2	24 <sup>*2</sup>			
吹		出			量	kg/h/個	95	9*3			
主	呼	7	Ķ		径	*4	20	A* <sup>5</sup>			
王要	の	분 불	部	の	径	mm		*6			
4	弁	座「		の	径	mm	15.	15. 0*6			
法	IJ	-	フ		$\mathbf{F}$	mm					
材料	弁			箱	*7		SC	変更なし			
個					数		2(空気だめ1				
取	系 ( )	糸 ライ	売 ン	名	名 )		*9 R43-F319A 非常用ディーゼル発 電設備A系	* <sup>9</sup> * <sup>9</sup> R43-F319A R43-F319B 非常用ディーゼル発 非常用ディーゼル発			
付 箇	設	Щ	野		床		*9 原子炉建屋 0.P.15.00m	*9 原子炉建屋 0. P. 15. 00m			
所	区	水 防 画	귑	¥	号						
		水 防 ፪が必				_					

- 注記\*1 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「空気だめ安全弁」と記載。記載内容は,設計 図書による。
  - \*2 :既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。
  - \*3:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成4年1月13日 付け3資庁第10518号にて認可された工事計画の添付書類「IV-4-8 非常用ディーゼル 発電設備空気だめ安全弁の吹出量計算書」による。
  - \*4 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「(A)」と記載。
  - \*5 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「20」と記載。
  - \*6 : 公称値を示す。
  - \*7 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「材料(弁箱)」と記載。
  - \*8 :記載の適正化を行う。既工事計画書には R43-F318 と R43-F319 を合わせた「4(空気だめ1個につき1)」と記載。
  - \*9:記載の適正化を行う。既工事計画書には「空気だめ胴部」と記載。記載内容は、設計図書による。

02 [] II R

 $^{\circ}$ 

名       旅       燃料デイタンク         種       項       一       たて置円筒形         溶       量 $n^3/40$ 以上(20*3)         最       高       使       用       皮       管水頭         最       高       使       用       皮       C       45         服       内       径       mm       2800*2       (9.0*3)         環       板       厚       mm       (9.0*3)         袋       板       厚       mm       (9.0*3)         (½       板       mm       (10.5*2       (9.0*3)         (次       (※料 八 口)       mm       60.5*2       (9.0*3)         (次       (※料 八 口)       mm       (12.0*1)       (9.0*3)         マンホール       mm       (12.0*2)       (12.0*2)       (12.0*2)         (※料 出口)       mm       (12.0*2)       (12.0*2)       (12.0*2)         マンホール       mm       (12.0*2)       (12.0*2)       (12.0*2)       (12.0*2)       (12.0*2)       (12.		ホ 燃料アイタ	. , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	ゲービスタンク(常設) 変更	前*1	変更後		
種         類         一         たて置円筒形           容         量         m³/個         以上(20*7)           最高使用圧力         MPa         静水頭           最高使用運度         ℃         45           期内径         mm         2800*2           期板厚さ         mm         (9.0*3)           鏡板の形状         mm         (9.0*3)           鏡板の形状         mm         (9.0*3)           鏡板の形状         mm         (9.0*3)           第         60.5*2         (10.00*2)           一         (10.00*2)         (10.0*2)           一         (12.0*2)         (12.0*2)           管白外径         mm         60.5*2           管白外径         mm         (12.0*2)           管白外径         mm         (12.0*2)           管白外径         mm         (12.0*2)           (燃料山口)         mm         (12.0*2)           マンホール         mm         (12.0*2)           高さ mm         4058*2           水炭 原         mm         (12.0*2)           高 を m         -         S5400           マンホール         -         S5400           線市         -         S5400           マンホール平板         <	名		称	-				
容         量 $m^3/個$ 以上( $20^{*2}$ )           最         高         使         用         度 $\mathbb{C}$ 45           最         高         使         用         度 $\mathbb{C}$ 45           欄         内         径         mm $2800^{*2}$ 100 *2            欄         板         厚         200 *2         100 *2             個 $2800^{*2}$ 100 *2         100 *2              100 *2         100 *2         100 *2              100 *2         100 *2         100 *2               100 *2         100 *2               100 *2         100 *2               100 *2         100 *2         100 *2                100 *2         100 *2         100 *2                 100 *2         100 *2         100 *2         100 *2         100 *2         100 *2 <td></td> <td>類</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>		類						
$             \mathbb{R}         $ \mathbb{R}		量	m <sup>3</sup> /個					
Image         No.         No.<	最	高使用圧力	MPa	 静才	k頭			
順板厚さmm         9.0*2           鏡板厚さmm         9.0*2           鏡板厚さmm         2800*2           鏡板の形状         mm           (鏡板の内面における長径)           (ご係る寸法         mm           (100*2           (100*2           (100*2           (100*2           (100*2           (100*2           (100*2           (100*2           (100*2           (100*2           (100*2           (100*2           (100*2           (100*2           (100*2           (100*2           (100*2           (100*2           (100*2           (110*2)           (110*2)           (110*2)           (110*2)           (110*2)           (110*2)           (110*2)           (110*2)           (110*2)           (110*2)           (110*2)           (110*2)           (110*2)           (110*2)           (110*2)           (110*2)           (110*2)           (110*2)           (110*2)	最	高使用温度	°C	4	5			
9.0*?)             2800*?             2800*?             700*?             700*?              700*?              700*?              700*?   <		胴 内 径	mm	280	0*2			
建       一       1       1       2800*2         鏡板の形状       mm       (鏡板の内面における長径)         (係る寸法       mm $(60.5^{*2})$ 管       台       外径       ( $60.5^{*2}$ )         管       台       小径       ( $60.5^{*2}$ )         (燃料出口)       mm $60.5^{*2}$ マンホール外径       mm $(12.0^{*2})$ マンホール厚さ       mm $(12.0^{*2})$ 高       ×       mm $4058^{*2}$ 材       板       -       SS400         線       板       -       SS400         個       数       -       2 ( $\vec{r} - \vec{v} \cdot \vec{k} \in 1$ )         水       一       SS400          個       数       -       2 ( $\vec{r} - \vec{v} \cdot \vec{k} \in 1$ )         水       -       -       SS400         個       数       -       2 ( $\vec{r} - \vec{v} \cdot \vec{k} \in 1$ )         水       -       -       -         水       -       -       - <tr< td=""><td></td><td>胴板厚さ</td><td>mm</td><td>(9</td><td><math>9.0^{*2}</math>)</td><td></td></tr<>		胴板厚さ	mm	(9	$9.0^{*2}$ )			
Imm       (鏡板の内面における長径)         1       第       60.5 <sup>*2</sup> 700 <sup>*2</sup> (鏡板の内面における短径の 2 分の 1)         管       白       外 径         (燃料入口)       mm $60.5^{*2}$ (燃料入口)       mm $60.5^{*2}$ (燃料出口)       mm $60.5^{*2}$ で       白       A         (燃料出口)       mm $60.5^{*2}$ マンホール外径       mm $60.5^{*2}$ マンホール外径       mm $60.5^{*2}$ マンホール外径       mm $60.5^{*2}$ マンホール外径       mm $60.5^{*2}$ マンホール東を       mm $(12.0^{*2})$ マンホールアさ       mm $(12.0^{*2})$ マンホールアを       mm $(12.0^{*2})$ マンホールアを       mm $4058^{*2}$ 内       一       SS400         個       ケ       2         「       数       -         1       シンホール平板       -         第       一       2         「       一       2         「       大       1         1       一       2 <td< td=""><td></td><td>鏡板厚さ</td><td>mm</td><td>(9</td><td>9.0*2)</td><td></td></td<>		鏡板厚さ	mm	(9	9.0*2)			
主mm(鏡板の内面における短径の2分の1)管台外径(燃料入口)mm $60.5^{*2}$ 管台厚さ(燃料入口)mm $G.5^{*2}$ 管台外径(燃料出口)mm $G.5^{*2}$ 管白厚方マンホール外径mm $G.5^{*2}$ マンホール外径mm $G.5^{*2}$ マンホールmm $G.5^{*2}$ ボmm $G.5^{*2}$ ボmm $G.5^{*2}$ マンホールmm $G.5^{*2}$ ボmm $G.5^{*2}$ ボ $G.5^{*2}$ $G.5^{*2}$ ボ $G.5^{*2}$ $G.5^{*2}$ ボ $G.5^{*2}$ $G.5^{*2}$		鏡板の形状	mm	(鏡板の内面に	こおける長径)			
要(燃料入口)mm60.5*2管台厚さ(燃料入口)mm $\Box$ (5.5*2)管台外(燃料出口)mm $60.5^{*2}$ 管台厚(燃料出口)mm $G(5.5^{*2})$ マンホール外径mm $\Box$ (5.5*2)マンホール外径mm $\Box$ (12.0*2)マンホールmm $\Box$ (12.0*2)マンホールmm $\Box$ (12.0*2)マンホールmm $\Box$ (12.0*2)高mm $4058^{*2}$ 材期板-袋板-マンホール $TK$ (ワ大(ワ大(ワ大(ワ大(ワ大(ワ大(ワ大(ワ大(ワ大(ワ大(ワ大(ワエ(ワア<	主		mm					
	要	(燃料入口)	mm	60.	5* <sup>2</sup>			
法Eロア在mm $60.5^{*2}$ 法管台厚さmm $0.5^{*2}$ 管台厚さmm $0.5^{*2}$ マンホール外径mm $0.5^{*2}$ $0.5^{*2}$ マンホール外径mm $0.5^{*2}$ マンホール厚さmm $0.5^{*2}$ マンホール $0.5^{*2}$ マンホールmm $0.5^{*2}$ マンホールmm $0.5^{*2}$ マンホール $0.5^{*2}$ マンホール $0.5^{*2}$ マンホール $0.5^{*2}$ ボ $0.5^{*2}$		(燃料入口)	mm	(5	5. 5 <sup>*2</sup> )			
(燃料出口)       mm       (5.5*2)       変更なじ         (燃料出口)       mm       518*2         マンホール外径       mm       (9.0*2)         マンホール       mm       (12.0*2)         南       さ       mm       (12.0*2)         南       さ       mm       4058*2         材       瓶       板       -       SS400         樹       板       -       SS400         個       数       -       2 (ディーゼル機関1台につき1)         原       統       名       -         水       (ライン名)       -       第常用ディーゼル発電設備A系         市       東       原子炉建屋       原子炉建屋	γĴ		mm	$60.5^{*2}$				
マンホール厚さmm $(9.0^{*2})$ マンホール 平板厚さmm $(12.0^{*2})$ 高さmm $(12.0^{*2})$ 高さmm $4058^{*2}$ 材 一振板-SS400ボ坂- $SS400$ 個数- $SS400$ 個数- $2(\vec{r}_{1}-\vec{t}_{1})$ 水 雨茶統A(72(72ボ第第第第-第第第第第-第第第1第1第1第11111111111 <t< td=""><td>法</td><td></td><td>mm</td><td></td><td colspan="2">(5. 5*2)</td></t<>	法		mm		(5. 5*2)			
マンホール 平板厚さmm(12.0*2)高さmm $4058^{*2}$ 内 橋順板-第筋- $SS400$ 約一 $SS400$ 個数- $SS400$ 個数- $2(\vec{r}_{1}-\vec{v}_{1})$ 機関1台につき1)原 和 (茶統 名 (-次二第常用ディーゼル発 電設備A系北常用ディーゼル発 電設備B系付 報二原子炉建屋原子炉建屋		マンホール外径	mm	518*2				
平板厚さmm(12.0*2)高さmm $4058^{*2}$ 高さmm $4058^{*2}$ 村瓶板- $SS400$ 境板- $SS400$ マンホール平板- $SS400$ 個数- $2(\vec{r}_1 - \vec{v} \nu \& \exists 1 \ hcots 1)$ 瓜系統<名		-	mm	()	9. 0*2)			
材 相胴板-SS400焼板-SS400マンホール平板-SS400個数-2 (ディーゼル機関1台につき1)個数-2 (ディーゼル機関1台につき1)瓜系統<名 (ライン名)-竹歌置床内一原子炉建屋原子炉建屋			mm		12. 0*2)			
材 照鏡 坂板 ーー SS400個数-SS400個数-2 (ディーゼル機関1台につき1)個数-2 (ディーゼル機関1台につき1)瓜系 (ライン名)-燃料デイタンクA 非常用ディーゼル発 電設備A系燃料ディタンクB 非常用ディーゼル発 電設備B系付 設岡 床 床 床-原子炉建屋		高 さ	mm	405	4058*2			
料鏡板-SS400マンホール平板-SS400個数- $2(\vec{r}_1 - \vec{v}_1 \wedge \vec{k} \not  1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 $	**	胴 板		SS4	400			
マンホール平板     ー     SS400       個     数     -     2 (ディーゼル機関1台につき1)       瓜     系     統<名 (ライン名)     -     燃料デイタンクA 非常用ディーゼル発 電設備A系     燃料デイタンクB 非常用ディーゼル発 電設備B系       付     設     置     床     -	-	鏡板		SS4	400			
系     統     名     燃料デイタンクA     燃料デイタンクB       取     (ライン名)     -     非常用ディーゼル発 電設備A系     非常用ディーゼル発 電設備B系       付     設     廣     -	14	マンホール平板		SS4	400			
糸     統     名     -     非常用ディーゼル発     非常用ディーゼル発       取     (ライン名)     -     非常用ディーゼル発     電設備A系       付     設     置     床     -	個	数		2(ディーゼル機				
付 設 廣 床 _ 原子炉建屋 原子炉建屋	取			非常用ディーゼル発	非常用ディーゼル発			
0,1, <b>D</b> 1, 0,0 <b>M</b> 0,1, <b>D</b> 1, 0,0 <b>M</b>	付	設 置 床		原子炉建屋	原子炉建屋			
箇     溢水防護上の       正     区       画     番								
所 区 画 否 亏 溢 水 防 護 上 の 配慮が必要な高さ	川	溢水防護上の		-	_			

ホ 燃料デイタンク又はサービスタンク(常設)

注記\*1:記載の適正化を行う。既工事計画書には「燃料貯蔵量(ディーゼル機関1台につき)燃料デイタンク:20m<sup>3</sup>(定格運転8時間分)」と記載。記載内容は,設計図書による。

 $\circ$ 

\*2 : 公称値を示す。

## (4) 燃料設備

## イ ポンプ (常設)

				変更前	変勇	更 後
名			称		燃料移送	ポンプ*1
	種	類 -	_		スクリ	ュー形
	容	量 m <sup>3</sup> /1	n/個		以	上(4*2)
	揚	程	m		以	上(60*2)
	最	高使用圧力 M	Pa		0.	98
	最	高使用温度。	С		6	6
	主	吸込内径 m	ım		65	*2
	王要	吐 出 内 径 п	m		50	*2
	安寸	た て m	ım		275	5 <sup>*2</sup>
ポ		横 n	ım		$490^{*2}$	
ン	法	高 さ m	ım		135	$5^{*2}$
プ	材料	ケーシング -	_		SC450	
	個	数 -	_		c 2	2
	取	系 統 名 (ライン名) -	_		燃料移送ポンプ A 非常用ディーゼル 発電設備 A 系	燃料移送ポンプ B 非常用ディーゼル 発電設備 B 系
	付箇	設置床-	_		屋外 燃料移送ポンプ室 0.P.9.50m	屋外 燃料移送ポンプ室 0.P.9.50m
	所	溢水防護上の 区 画 番 号 -	_		LOT-1	LOT-2
		溢水防護上の 配慮が必要な高さ	_		床上 0.44m 以上	床上 0.44m 以上
原	種	類 -	]		誘導電動機	
示 動	出	力 kW	/個		2.	2
	個	数 -	_			2
機	取	付 箇 所 -	_		ポンプ	と同じ

注記\*1:本設備は既存の設備である。

\*2 : 公称値を示す。

変更前         変更後           名         称           種         類           容         量           m³/個         受更前           変更前         変更後           非常用ディーゼル発電設備 軽油タンク*1           酸油タンク*1           受した(110*2)	
名     杯     軽油タンク*1       種     類     一     横置円筒形	
容 量 m <sup>3</sup> /個 以上(110*2)	
最高使用圧力 MPa 静水頭	
最高使用温度 ℃ 66	
胴 内 径 mm <u>3500*2</u>	
胴 板 厚 さ mm (28.0 <sup>*2</sup> )	
主     鏡     板     厚     さ     mm     (28.0*2)	
要     鏡板の形状     mm       支     60     形状       す     mm	·の 1)
管 台 外 径     mm     60.5*2	
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	
全 長 mm 13056*2	
材         胴         板         —         SM400C	
料     鏡     板     —     SM400C	
個 数 — 6	
系統名(ライン名)-取	ーゼル発電
付     設     置     床     一     量     屋外     屋外     屋外     屋外     し     日本     1     <	タンク室
益水防護上の        所区面番号	
溢水防護上の        配慮が必要な高さ	

ロ 容器(常設)

注記\*1 :非常用電源設備の非常用発電装置(ガスタービン発電設備,可搬型代替交流電源設備, 可搬型代替直流電源設備,可搬型窒素ガス供給装置発電設備),補機駆動用燃料設備の うち燃料設備と兼用。

\*2 : 公称値を示す。

O 2 [] II R

 $\circ$ 

ニ 主配管(常設)

				亦再尝							र्याइ	<b>声</b>			
				変更前		1	1					更後		r	
	名	称	最高使用 圧 力	最高使用 温 度	外 径*1	厚 さ <sup>*2</sup>	材	料	名	称	最高使用 圧 力	温 度	外 径 <sup>*1</sup>	厚 さ <sup>*2</sup>	材 料
			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)					(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
非 常 用									非 非常用ディーゼル タンク ~ 用 燃料移送ポンプ入		0. 98	66	60.5	(5.5)	STPT410
デ									デ				60.5	(5.5)	STPT410
イ 									イ   燃料移送ポンプ入     ~	、口配管分岐点	0.98	66	60.5	(5.5)	STPT370
ゼル									ゼ 燃料移送ポンプ ル				76.3	(5.2)	STPT370
発電									発 電 燃料移送ポンプ				60.5	(5.5)	STPT370
設備									設 ~ 燃料デイタンク 備		0. 98	66	60. 5 <sup>*4</sup>	(5.5) *4	STPT38*4

\*2 : ( )内は公称値を示す。

\*3 :非常用電源設備の非常用発電装置(ガスタービン発電設備,可搬型代替交流電源設備,可搬型代替直流電源設備,可搬型窒素ガス供給装置発電設備),補機駆動用燃料設備のうち燃料設備と兼用。

\*4 :本設備は既存の設備である。

#### (5) 発電機

イ 発電機(常設)

<u> </u>	希電機 (名設)					
				変 更	ē 前	
			称	非常用ディー	ゼル発電機*1	
		類		同期発	š電機	
		量	kVA/個	762	25	
た		て	mm	3710*	:1, *2	
	横		mm	4640*	:1, *2	
高		さ	mm	3050*	:1, *2	
		率	<b>%</b> *3	80	80*4	
		圧	V	690	00	
	相		_	3		
	波	数	Hz	50		
転	速	度*5	$\min^{-1} *^{6}$	50	500	
	線	法	_		形	
却	方	法* <sup>7</sup>		空気	冷却	
		数		2(ディーゼル機関	関1個につき1)* <sup>8</sup>	
系 ( ラ	統 イ ン	名 名 )		*1 非常用ディーゼル発電機A 非常用ディーゼル発電設備A系	*1 非常用ディーゼル発電機B 非常用ディーゼル発電設備B系	
設	置	床		*1 原子炉建屋 0. P. 15. 00m	*1 原子炉建屋 0. P. 15. 00m	
溢水防	護上の区	画番号			_	R-1F-13
溢水防護	上の配慮が必	要な高さ	_			床上 0.10m以上
	た 高 転 系 ( う 設 水 防	た 横 高 相 波 和 次 和 が 次 和 次 2 章 ( う イ か 武 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	類         上       量         た       て         方       て         荷       さ         高       さ         小       本         方       大         泉       支         泉       支         泉       支         泉       支         泉       支         泉       支         泉       支         泉       大         大       大         糸       大         糸       大         糸       大         糸       大         糸       大         糸       大         糸       大         糸       大         千       大         千       大         千       大         千       大         千       大         千       大         千       大         千       大         千       大         千       大         千       大         千       大         千       大         千 <td< td=""><td>ボレンジン       ボレンジン         ボレンジン       ボレンジン         ボレンジン       ボレンジン         ボレンジン       ボレンジン         ボレンジン       ボレンジン         ボレンジン       ボレンジン         ボレンジン       ボレンジン         ボレン       ボレンジン         ボレン       ボレン         ボレン       ボレン      <tr< td=""><td>派         変 更           ボ         非常用ディー           類         一           同期第           量         kVA/個           た         て           旗         mm           人間         3710<sup>4</sup>           た         て           旗         mm           人間         3050<sup>4</sup>           高         さ           二         第           第         1           第</td><td>変更前           旅         非常用ディーゼル発電機*1           近         量         kVA/個         7625           た         て         mm         3710*1.*2           歳         た         町         3600*1.*2           点         ※         mm         3050*1.*2           二         二         ※         98*3         80*1           二         二         ※         98*1         50           二         二         二         500         1           二         二         二         二         2           二         二         二         二         1           二         二         二         二         二           二         二         二         二         二</td></tr<></td></td<>	ボレンジン       ボレンジン         ボレン       ボレンジン         ボレン       ボレン         ボレン       ボレン <tr< td=""><td>派         変 更           ボ         非常用ディー           類         一           同期第           量         kVA/個           た         て           旗         mm           人間         3710<sup>4</sup>           た         て           旗         mm           人間         3050<sup>4</sup>           高         さ           二         第           第         1           第</td><td>変更前           旅         非常用ディーゼル発電機*1           近         量         kVA/個         7625           た         て         mm         3710*1.*2           歳         た         町         3600*1.*2           点         ※         mm         3050*1.*2           二         二         ※         98*3         80*1           二         二         ※         98*1         50           二         二         二         500         1           二         二         二         二         2           二         二         二         二         1           二         二         二         二         二           二         二         二         二         二</td></tr<>	派         変 更           ボ         非常用ディー           類         一           同期第           量         kVA/個           た         て           旗         mm           人間         3710 <sup>4</sup> た         て           旗         mm           人間         3050 <sup>4</sup> 高         さ           二         第           第         1           第	変更前           旅         非常用ディーゼル発電機*1           近         量         kVA/個         7625           た         て         mm         3710*1.*2           歳         た         町         3600*1.*2           点         ※         mm         3050*1.*2           二         二         ※         98*3         80*1           二         二         ※         98*1         50           二         二         二         500         1           二         二         二         二         2           二         二         二         二         1           二         二         二         二         二           二         二         二         二         二

注記\*1 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は,設計図書による。

\*2 : 公称値を示す。

\*3:記載の適正化を行う。既工事計画書には「一」と記載。

\*4 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「0.8」と記載。

\*5 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「回転数」と記載。

\*6 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「rpm」と記載。

\*7:記載の適正化を行う。既工事計画書には「冷却法」と記載。

\*8 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「2 (ディーゼル機関1台につき1)」と記載。

変勇	<b>王</b> 後
変更	なし
	R-1F-16
	床上 0.10m以上

ロ 励磁装置(常設)

			変更	<b>王</b> 前		
名		称	励磁装	专置*1		
種	類	i —	静止形	自励式		
容		kW/個	42	. 9		
個	数	:	2(発電機1個			
	系     統     名       ( ラ イ ン 名 )	_	*1 励磁装置A 非常用ディーゼル発電設備A系	* 励磁装置B 非常用ディーゼル発電設備B系		
取付箇所	設 置 床	· _	*1 原子炉建屋 0. P. 15. 00m	* 原子炉建屋 0.P.15.00m		
	溢水防護上の区画番号	·			R-1F-13-1	
	溢水防護上の配慮が必要な高さ	—				

注:記載の適正化を行う。既工事計画書の「回転数」及び「駆動方法」の記載を削除。

注記\*1 :既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は,設計図書による。

\*2 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「2(発電機1台につき1)」と記載。

変更	[ 後
<del></del>	
変更	
	R-1F-16-1
	床上 0.00m以上

ハ	保護継電装置
---	--------

				変 更 前	変更後
名		利	Ň	保護継電装置*1	
				ディーゼル発電機比率差動継電器	
		自動遮断	ŕ用	ディーゼル発電機逆電力継電器	
種	類			ディーゼル発電機過電流継電器	変更なし
作里	矨			ディーゼル発電機地絡継電器	
		警 報	用	ディーゼル発電機界磁地絡継電器	
				ディーゼル発電機過電圧継電器	

注記\*1 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。

ニ 原動機との連結方法

					変更前	変更後		
連	結	方	法		直結*1	変更なし		
注記*	注記*1 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「機関直結」と記載。							

O2 [] II R0

8.1.2.2 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備

(2) 内燃機関

イ機関(常設)

					変更前	
名				称	高圧炉心スプレイ系ディーゼル機関	
	種		類	_	4サイクルたて形 気筒ディーゼル機関	
	出		力	kW/個	3236*1	
	口	転速	度*2	$\min^{-1} *^3$	1000	
	燃	種	類	—	軽油	
機	料	使 用	量	ℓ/h/個		
	個		数		1	
関	取	系 統 (ライン	名 名 )	_	*4 高圧炉心スプレイ系ディーゼル機関 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備	
	付箇	設置	床	_	*4 原子炉建屋 0.P.15.00m	
	所	溢水防護上の区	画番号			
		溢水防護上の が必要な				
	種		類		排気タービン式	
過	出	口の圧	力	kPa	*1 (最大連続回転時)	
給	回	転 速	度*2	$\min^{-1} *^3$	(最大連続回転速度)	
機	個		数		2	
	取	付箇	所		機関と同じ*4	

注:記載の適正化を行う。既工事計画書の「燃料/発熱量」,「燃料/硫黄分」,「燃料/窒素分」,「燃料/灰分」,「排出ガス量」,「ばい煙量」,「ばい煙濃度/窒素酸化物」,「ばい煙濃度/ばいじん」及び「常用又は非常用の別」の記 載を削除。

注記\*1 : S I 単位に換算したものである。

\*2 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「回転数」と記載。

\*3 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「rpm」と記載。

\*4 :既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。

変更後	
変更なし	
R-1F-15	
床上0.14m以上	
変更なし	

			変更	1 前	変更後
名		称	調速装置	非常調速装置	変更なし
種	類	_	油圧式	電気-空気式	変更なし

ロ 調速装置及び非常調速装置

## ハ 内燃機関に附属する冷却水設備(常設)

			変 更 前	
名		称	機関付清水ポンプ	
種	類		うず巻形	
容	量*1	m <sup>3</sup> /h/個	以上*2(150*3)	
個	数		1	
取	系     統     名       ( ラ イ ン 名 )	_	*2 機関付清水ポンプ 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備	
付 箇	設 置 床		*2 原子炉建屋 0.P.15.00m	
所	溢水防護上の区画番号			
	溢水防護上の配慮が必要な高さ			

注記\*1:記載の適正化を行う。既工事計画書には「定格容量」と記載。

\*2 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は,設計図書による。

\*3 : 公称値を示す。

変更なし

R-1F-15

床上0.14m以上

### ニ 内燃機関に附属する空気圧縮設備

1 空気だめ(常設)

			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
				変更前
名		称	空気だめ(自動)	空気だめ(手動)
種		類 —		たて置円筒形
容		量 m <sup>3</sup> /個		以上*1(3*2)
最	高 使 用 圧	力 MPa		3. 24*3
最	高 使 用 温	度 ℃		90*1
	胴 内	径 mm		1200*2
	胴 板 厚	さ mm		$*^{4}(22.0*^{2})$
	鏡 板 厚	さ mm		*4(22.0*2)
	絵振の形性に反てま	mm	1200*2,*4	(鏡板の内面における長径)
主	鏡板の形状に係る寸	mm	300*2,*4 (鏡板	反の内面における短径の2分の1)
	管台外径(空気入口)	) mm		48. 6*2, *4
要	管台厚さ(空気入口	) mm		*4 (5. 1*2, *4)
	管台外径(空気出口	) mm		60. 5*2, *4
	管台厚さ(空気出口	) mm		*4 (5. 5*2, *4)
法	マンホール外	mm	424*2,*4	(管台外径における長径)
	マンホール外:	径 mm	324*1,*2	(管台外径における短径)
	マンホール厚	さ mm		$*^{4}(22.0^{*2.*4})$
	マンホール平板厚	さ mm		*4(36.0*2,*4)
	高 さ!	<sup>k5</sup> mm		2904*2,*6
材	胴	板 —		SGV480*7
	鏡	板 —		SGV480*7
料	マンホール平	板 —		SGV480*1
個		数 —	1*8	1*8
取	系 統 ( ラ イ ン 名	名	空気だめ(自動) 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備	*1 空気だめ(手動) 高圧炉心スプレイ系ディーゼル
付箇	設置	床 —	原子炉建屋 0. P. 15. 00m	*1 原子炉建屋 0. P. 15. 00m
所	溢水防護上の区画番	号 —		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
		慮 さ	1	

注記\*1 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は,設計図書による。

\*2 : 公称値を示す。

\*3 : S I 単位に換算したものである。

変更後 変更なし \*1 ル発電設備 \*1

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

8-1-2-2-4

- \*4 :既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成4年1月13日付け3資庁第10518号にて認可された工事計画の添付書類「Ⅳ-3-6-2-1 空気だめの強度計算書」による。 \*5 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「全高」と記載。
- \*6 :記載の適正化を行う。既工事計画書にはスカート高さを含んだ「3104」と記載。記載内容は,設計図書による。
- \*7 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「SGV49」と記載。
- \*8 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「2」と記載。

		7			_ • / • /	女主弁(i		
							変更前	変更後
名						称	R44-F318*1	
種					類		非平衡型	
吹	日	4	圧		力	MPa	3. 24*2	
吹		出			量	kg/h/個	959*3	
主	呼		び		径	*4	20A*5	
一要	の	ど	部	の	径	mm	*6	
4	弁	座		$\mathcal{O}$	径	mm	15. 0*6	
法	IJ		フ		$\mathbb{P}$	mm	以上*6	
材料	弁			箱	*7		SCPH2	変更なし
個					数		1*8	
取	系 (	ラ~	統 イン		名 )	_	* <sup>9</sup> R44-F318 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備	
付箇	設		置		床		*9 原子炉建屋 0.P.15.00m	
画所	$\boxtimes$	水『 画	Ì	番	号			
→=1	配质	水『 観が』	必要	な清	高さ		   	日本 引

2 空気だめの安全弁(常設)

注記\*1 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「空気だめ安全弁」と記載。記載内容は,設 計図書による。

\*2 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。

\*3:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成4年1月13日 付け3資庁第10518号にて認可された工事計画の添付書類「IV-4-9 高圧炉心スプレ イ系ディーゼル発電設備空気だめ安全弁の吹出量計算書」による。

- \*4 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「(A)」と記載。
- \*5 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「20」と記載。
- \*6 : 公称値を示す。
- \*7 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「材料(弁箱)」と記載。
- \*8 :記載の適正化を行う。既工事計画書には R44-F318 と R44-F319 を合わせた「2(空気だめ1個につき1)」と記載。
- \*9:記載の適正化を行う。既工事計画書には「空気だめ胴部」と記載。記載内容は、設計 図書による。

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

						変更前	変更後
名					称	R44-F319*1	
種				類		非平衡型	
吹	出	圧		力	MPa	3. 24*2	
吹	Ļ	Ц		量	kg/h/個	959* <sup>3</sup>	
主	呼	び		径	*4	20A* <sup>5</sup>	
要	のど	,影	の	径	mm	*6	
寸	弁 座	日	の	径	mm	15. 0*6	
法	IJ	フ		ŀ	mm	以上*6	
材料	弁		箱*7			SCPH2	変更なし
個				数		1*8	
取		統 イン		名 )		*9 R44-F319 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備	
付箇	設	置		床	_	*9 原子炉建屋 0.P.15.00m	
所		画	番	号			
	溢 水 配慮か				—		

- 注記\*1 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「空気だめ安全弁」と記載。記載内容は,設計 図書による。
  - \*2 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。
  - \*3:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は,平成4年1月13日 付け3資庁第10518号にて認可された工事計画の添付書類「IV-4-9 高圧炉心スプレイ 系ディーゼル発電設備空気だめ安全弁の吹出量計算書」による。
  - \*4 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「(A)」と記載。
  - \*5 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「20」と記載。
  - \*6 : 公称値を示す。
  - \*7:記載の適正化を行う。既工事計画書には「材料(弁箱)」と記載。
  - \*8 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には R44-F318 と R44-F319 を合わせた「2(空気だめ1 個につき 1)」と記載。
  - \*9:記載の適正化を行う。既工事計画書には「空気だめ胴部」と記載。記載内容は、設計図書による。

			変 更 前*1	変更後
名		称	燃料デイタンク	
種	類	_	たて置円筒形	
容	量	m <sup>3</sup> /個	以上(14*2)	
最	高使用圧力	MPa	静水頭	1
最	高使用温度	°C	45	
	胴 内 径	mm	2600*2	
	胴板厚さ	mm	$(9.0^{*2})$	
	鏡板厚さ	mm	$(9.0^{*2})$	
	鏡板の形状	mm		
主	に係る寸法	mm	650 <sup>*2</sup> (鏡板の内面における短径の 2 分の 1)	_
ŦŦ	管 台 外 径 (燃料入口)	mm	60. $5^{*2}$	
要	管 台 厚 さ (燃料入口)	mm	$(5.5^{*2})$	-
4	管 台 外 径 (燃料出口)	mm	60 <b>.</b> 5 <sup>*2</sup>	-
法	管 台 厚 さ (燃料出口)	mm	$(5.5^{*2})$	変更なし
	マンホール外径	mm	518*2	
	マンホール厚さ	mm	$(9.0^{*2})$	
	マンホール 平板厚さ	mm	$(12.0^{*2})$	
	高 さ	mm	$3268^{*2}$	
材	胴 板	—	SS400	]
	鏡板	—	SS400	]
料	マンホール平板	_	SS400	]
個	数		1	]
	系統名	_	燃料デイタンク	
取	(ライン名)		高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備 原子炉建屋	-
付	設 置 床	—	示丁が建屋 0. P. 24. 80m	
箇	溢水防護上の 区 画 番 号	_		
所	溢水防護上の       配慮が必要な高さ		—	

ホ 燃料デイタンク又はサービスタンク(常設)

注記\*1:記載の適正化を行う。既工事計画書には「燃料貯蔵量 燃料デイタンク:14m<sup>3</sup>(定格運転8時間分)」と記載。記載内容は,設計図書による。

\*2 : 公称値を示す。

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

0

## (4) 燃料設備

## イ ポンプ (常設)

			(山山)			変更前	変 更 後
名					称		燃料移送ポンプ*1
	種			類			スクリュー形
	容 量 m <sup>3</sup> /h/個						以上(4*2)
	揚			程	m		以上(60*2)
	最	高 使 月	月圧	力	MPa		0. 98
	最	高 使 月	月温	度	°C		66
	主	吸 込	内	径	mm		65*2
	王要	吐 出	内	径	mm		50*2
	安寸	た		て	mm		275*2
ポ		横法					490 <sup>*2</sup>
ン	伝	高		さ	mm		135*2
プ	材料	ケーシング			—	_	SC450
	個	1		数			1
	TÊ.	系 ;	統 ン名	名 )	_		燃料移送ポンプ 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備
	取 付	設	置	床	_		屋外 燃料移送ポンプ室 0.P.9.50m
	箇 所	溢水防 区 画	護 上 番	の 号			LOT-3
	ועז	溢水防 配慮が必			—		床上 0.44m 以上
原	種			類			誘導電動機
励	出			力	kW/個		2.2
	個			数			1
機	取	付	箇	所			ポンプと同じ

注記\*1:本設備は既存の設備である。

\*2 : 公称値を示す。

O 2 [] II R 0

	口 容器(常設)			
			変更前	変 更 後
名		称		高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備 軽油タンク*1
種	類	_		横置円筒形
容	量	m <sup>3</sup> /個		以上(170*2)
最	高使用圧力	MPa		静水頭
最	高使用温度	°C		66
	胴 内 径	mm		4000*2
	胴板厚さ	mm	-	$(28.0^{*2})$
主	鏡板厚さ	mm		(28. 0*2)
要	鏡 板 の 形 状 に 係 る 寸 法	mm		4000*2 (鏡板の内面における長径) 1000*2 (鏡板の内面における短径の2分の1)
法	管 台 外 径 ( 液 出 口 )	mm	—	60. $5^{*2}$
	管 台 厚 さ ( 液 出 口 )	mm		$(5.5^{*2})$
	全 長	mm		15256*2
材	胴 板			SM490C
材料	鏡板			SM490C
個	数			1
T.	系 統 名 (ライン名)			軽油タンク 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備
取	設 置 床			屋外 地下軽油タンク室
付				地下蛭油グング 重 0. P. 6. 10m
箇	溢水防護上の 区 画 番 号	_		
	溢 水 防 護 上 の 配慮が必要な高さ			

ロ 容器(常設)

注記\*1:非常用電源設備の非常用発電装置(ガスタービン発電設備,可搬型代替交流電源設備, 可搬型代替直流電源設備,可搬型窒素ガス供給装置発電設備),補機駆動用燃料設備の うち燃料設備と兼用。

\*2 : 公称値を示す。

 $\circ$ 

ニ 主配管(常設)

	~ 土阳官(		;	変更前								変更後			
	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料
高圧炉心									ע ר ד	* <sup>3</sup> 高圧炉心スプレイ系ディーゼ ル発電設備軽油タンク ~ 高圧炉心スプレイ系ディーゼ ル発電設備燃料移送ポンプ入 口配管分岐点	0.98	66	60. 5	(5.5)	STPT410
スプレ						高     ル<定				60.5	(5.5)	STPT410			
イ系ディ				—				イ系ディーゼル発電設備	イ系ディー	ル発電設備燃料移送ポンプ入 口配管分岐点		66	60.5	(5.5)	STPT370
ーゼル発電									ー ゼ ル 発 転	~ 燃料移送ポンプ			76.3	(5.2)	STPT370
ル発電設備									火	燃料移送ポンプ -	0.02	66	60.5	(5.5)	STPT370
										~ 燃料デイタンク	0.98	66	60. 5 <sup>*4</sup>	(5.5) *4	STPT38*4

注記\*1 :外径は公称値を示す。 \*2 :( )内は公称値を示す。

\*3:非常用電源設備の非常用発電装置(ガスタービン発電設備,可搬型代替交流電源設備,可搬型代替直流電源設備,可搬型窒素ガス供給装置発電設備),補機駆動用燃料設備のうち燃料設備と兼用。

\*4 :本設備は既存の設備である。

	/	イ 発電	<b>〔機(常</b> 〕	設)						
					変更前	変更後				
名				称	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機*1					
種			類	_	同期発電機					
容			量	kVA/個	3750					
主	た		て	mm	5180*1, *2					
主要寸法		横		mm	4460*1, *2					
法	高		さ	mm	2450*1, *2					
力			率	<b>%</b> *3	80*4					
電			圧	V	6900					
		相		—	3					
周		波	数	Hz	50	変更なし				
口	転	速	度*5	$*^{6}$ min <sup>-1</sup>	1000					
結		線	法	_	星形					
冷	却	方	法* <sup>7</sup>	_	空気冷却					
個			数	—	1					
	系 ( ラ	統 イン	名 名)	_	*1 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備					
取付箇所	設	置	床		*1 原子炉建屋 0. P. 15. 00m					
ŀЛ	区	溢水防護上の 区 画 番 号		_		R-1F-15				
	溢 水 防 護 上 の 配慮が必要な高さ		—		床上 0.14m以上					
				記載がない	いため記載の適正化を行う。記載内容は、設	計図書による。				
*										

(5) 発電機イ 発電機 (常設)

\*3:記載の適正化を行う。既工事計画書には「一」と記載。

\*4 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「0.8」と記載。

\*5 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「回転数」と記載。

\*6 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「rpm」と記載。

\*7:記載の適正化を行う。既工事計画書には「冷却法」と記載。

	- 加磁改臣 (	<b>円収</b> /			
			変更前	変更後	
名		称	励磁装置*1		
種	類	_	静止形自励式		
容	量	kW/個	34. 1		
個	数		1	亦重わり	
	系 統 名 (ライン名)		*1 励磁装置 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備	変更なし	
取付箇所	設置床		*1 原子炉建屋 0.P.15.00m		
所	溢水防護上の 区 画 番 号			R-1F-15-1	
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ			床上 0.00m以上	

ロ 励磁装置(常設)

注:記載の適正化を行う。既工事計画書の「回転数」及び「駆動方法」の記載を削除。

注記\*1 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。

ハ	保護継電装置
---	--------

				変 更 前	変更後
名		利	Ň	保護継電装置*1	
				ディーゼル発電機比率差動継電器	
		自動遮断	ŕ用	ディーゼル発電機逆電力継電器	変更なし
括	類			ディーゼル発電機過電流継電器	
種	矨			ディーゼル発電機地絡継電器	1
		警 報	用	ディーゼル発電機界磁地絡継電器	
				ディーゼル発電機過電圧継電器	1

注記\*1 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。

ニ 原動機との連結方法

					変 更 前	変更後				
連	結	方	法		直結*1	変更なし				
沙子 章曰 水 1										

注記\*1:記載の適正化を行う。既工事計画書には「機関直結」と記載。

### 8.1.2.3 ガスタービン発電設備

(1) ガスタービンイ ガスタービン(常設)

イ ルスタービン(帛設)									
						変	更	前	変更後
種				類	—				単純開放サイクル1軸式
出				力	k₩/個				3810
ET.	1		入		MPa				0. 10133
圧		力	出		MPa				
温	21		入		°C				40
۲Ш.		度	出		°C				
設	計 外	気	温	度	°C				40
口	転	速	17	度	$\min^{-1}$				*
被動機一体の危険速度 min <sup>-1</sup>					$\min^{-1}$				
排出ガス量			kg/h/個						
個				数					2
	系(三	統	ン 名	名					ガスタービン機関 ガスタービン発電設備
取									
付	設	置		床					0. P. 62. 90m
箇	溢水 区 正	厉 i 町	獲 上 番	の 号	—				E-1F-1
所	溢水	防言	獲 上	$\mathcal{O}$					床上 0.00m 以上
<u>}</u> (), ≓=	配慮が				7 H L - L				

注記\*:タービン軸における値を示す。

0

	前是我世代的并且的是我世						
				変	更	前	変更後
調速装置	種	類					電気式
非常調速装置	種	類					電気式

ハ	調速装置及び非常調速装置	

# (4) 燃料設備

イポンプ

				変更前	変更後
名			称		ガスタービン発電設備燃料移送ポンプ
	種	類			スクリュー形
	容	量*1	m <sup>3</sup> /h/個		以上(3*2)
	揚	程*1	m		以上(61*2)
	最「	高 使 用 圧 力*1	MPa		0.95
	最市	高使用温度*1	°C		50
	<u>+</u>	吸込内径	mm		65*2
	主要	吐 出 内 径	mm		50*2
		たて	mm		275*2
ポ	寸 () ()	横	mm		490*2
ン	法	高さ	mm		135*2
プ	材料	ケーシング		_	SC480
	個	数			2
		系統名(ライン名)			燃料移送ポンプ ガスタービン発電設備
	取 付 箇 所	設置床	_		屋外 ガスタービン発電設備 軽油タンク室上部 0.P.62.30m
		溢水防護上の 区 画 番 号			屋外
		溢 水 防 護 上 の 配慮が必要な高さ			床上 0.00m 以上
原	種	類			誘導電動機
	出	力	k₩/個		1.5
動 機	個	数			2
	取	付 箇 所			ポンプと同じ

注記\*1:重大事故等時における使用時の値。

\*2 : 公称値を示す。

R 0

П

	ロ 容器(常設)							
			変更前	変 更 後				
名		称		ガスタービン発電設備軽油タンク*1				
種	類			横置円筒形				
容	量	m <sup>3</sup> /個		以上(110*3)				
最i	高使用圧力*2	MPa		静水頭				
最i	高使用温度*2	°C		50				
	胴 内 径	mm		3100*3				
	胴 板 厚 さ	mm		(32. 0*3)				
	鏡板厚さ	mm		(32. 0*3)				
主要	鏡 板 の 形 状 に 係 る 寸 法	mm		3100* <sup>3</sup> (鏡板の内面における長径) 775 <sup>*3</sup> (鏡板の内面における短径の2分の1)				
斗	管 台 外 径 (給油口)	mm		89.1*3				
法	管 台 厚 さ (給油口)	mm	_	(11.1*3)				
14	<ul><li>管 台 外 径</li><li>( 液 出 口 )</li></ul>	mm		60. 5 <sup>*3</sup>				
	管 台 厚 さ ( 液 出 口 )	mm		$(8.7^{*3})$				
	全 長	mm		$16854^{*3}$				
材	胴 板			SM490C				
材料	鏡板			SM490C				
個	数			3				
क्त	<ul><li>系 統 名</li><li>(ライン名)</li></ul>	_		軽油タンク ガスタービン発電設備				
取 付	設 置 床	_		屋外 ガスタービン発電設備軽油タンク室 0. P. 56. 70m				
箇所	溢水防護上の 区 画 番 号			_				
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	_						

注記\*1 :非常用電源設備の非常用発電装置(可搬型代替交流電源設備,可搬型代替直流電源設 備、可搬型窒素ガス供給装置発電設備)、補機駆動用燃料設備のうち燃料設備と兼用。

\*2:重大事故等時における使用時の値。

\*3:公称値を示す。

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

 $\circ$ 

		変更前	変 更 後
名	称		ガスタービン発電設備燃料小出槽
種類			たて置円筒形
容量	m <sup>3</sup> /個		以上(0.6*2)
最高使用圧力*1	MPa		静水頭
最高使用温度*1	°C		50
胴 内 径	mm		1009*2
胴板厚さ	mm		$(4.0^{*2})$
主 平板厚さ	mm		$(5.0^{*2})$
上 屋 根 板 厚 さ	mm		$(5.0^{*2})$
要 管 台 外 径 (燃料入口)	mm		$34.0^{*2}$
寸 管 台 厚 さ (燃料入口)	mm		$(3.5^{*2})$
管 台 外 径       法     (燃料出口)	mm		34. 0*2
管 台 厚 さ (燃料出口)	mm		$(3.5^{*2})$
高さ	mm		810*2
材 胴 板	_		SUS304
平板	_		SUS304
料 屋 根 板	_		SUS304
個数	_		2
系統名取(ライン名)	_		燃料小出槽 ガスタービン発電設備
付 設 置 床	_		緊急用電気品建屋 0.P.62.90m
箇     溢水防護上の       区     画番号			
所 溢水防護上の 配慮が必要な高さ	_		

注記\*1:重大事故等時における使用時の値。

\*2 : 公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

		変更前	変更後	変 更 後										
名	称		非常用ディーゼル発電設備軽油タンク*											
8.1 8	<ul> <li>8. その他発電用原子炉の附属施設</li> <li>8.1 非常用電源設備</li> <li>8.1.2 非常用発電装置</li> <li>8.1.2.1 非常用ディーゼル発電設備</li> <li>(4) 燃料設備</li> <li>ロ 容器(常設)</li> <li>に記載する。</li> </ul>													
注記*	・太設備に	+ 非常田富	「須設備の北堂田発雷装置(北堂田ディーゼル発電設備)であり	非堂										

注記\* :本設備は、非常用電源設備の非常用発電装置(非常用ディーゼル発電設備)であり、非常 用電源設備の非常用発電装置(ガスタービン発電設備)として本工事計画で兼用とする。

		変更前	変更後							
名	称	—	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備軽油タンク*							
8. その他発電用原子炉の附属施設 9.1 非常用電源記標										
	8.1 非常用電源設備 8.1.2 非常用発電装置									
			プレイ系ディーゼル発電設備							
	<ul><li>(4) 燃料設備</li><li>ロ 容器(常設)</li></ul>									
に記載	に記載する。									
注記*	・木設備と	+ 非常田雪	電洞設備の非常田発電装置(高圧恒心スプレイ系ディーゼル発電設備)							

注記\* :本設備は,非常用電源設備の非常用発電装置(高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備) であり,非常用電源設備の非常用発電装置(ガスタービン発電設備)として本工事計画で 兼用とする。 ロ 容器(可搬型)

	· H H H ( 11/1/	,
	変更前	変更後
名 称		タンクローリ*
8.6.1 燃料	用原子炉の┡ □用燃料設備 ∙設備 ♀(可搬型)	

に記載する。

注記\* :本設備は、補機駆動用燃料設備のうち燃料設備であり、非常用電源設備の非常用発電装置 (ガスタービン発電設備)として本工事計画で兼用とする。

ニ 主配管(常設)

		ニ 主配管(常設)													
				変 更 前								変更後			
	名	称	最高使用	最高使用 温 度	外 径*1	厚 さ*2	材	料	名	称	最高使用 圧 力 <sup>*3</sup>	最高使用 温 度 <sup>*3</sup>	外 径*1	厚 さ*2	材 料
	_		(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)					(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
									ガスタービン ンク給油口 ~	発電設備軽油タ	0.95	50	60.5	(5.5)	STS410
										発電設備軽油タ			89.1	(5.5)	STS410
									ンク ~ ガスタービン ンク出口配管		0.95	50	60. 5	(5. 5)	STS410
									ガスタービン ンク出口配管 ~	·発電設備軽油タ う分岐点	0.95	50	60.5	(5.5)	STS410
									送ポンプ				76.3	(5.2)	STS410
ガスタ									が   ガスタービン ス   送ポンプ	~ 発電設備燃料移		50	60. 5	(5.5)	STS410
 ビ				_	_				$ $ $\sim$	⁄ 発電設備燃料小	0.95		60. 5	(3.9)	SUS304TP
ビン発 電 設 備					_				<	* <sup>5</sup> -ゼル発電設備軽 (プ入口配管分岐 (プ入口配管分岐 (プ入口配管分岐 -ゼル発電設備軽 (ロ * <sup>7</sup> ドレイ系ディーゼ (注) (シイ系ディーゼ (注) (シイ系ディーゼ (注) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	<ol> <li>8. その他系 8.1 非常 8.1.2 に記載する。</li> <li>8. その他系 8.6 補機 8.6 補機 (4) に記載する。</li> <li>8. その他系 8.6 補機 8.6.1 (4) に記載する。</li> </ol>	用電源設備 非常用非常(常記 主配管(常記 予炉の 整1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	置 イーゼル発電設( さ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ( ) ) ) ) ( ) ) ( ) ) ) ) ( ) ) ( ) ) ) ) ( )		SUS304TP

	変更前					-	変更後				
名称	最高使用 最高使用 圧 力 温 度 (MPa) (℃)	径*1 厚 さ*2 (mm) (mm)	材 料	名	称	最高使用 圧 力 <sup>*3</sup> (MPa)	最高使用 温 度 <sup>*3</sup> (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料
ガスタービン発電設備				ガ タ 高圧炉心スプレー ル発電設備燃料 ロ配管分岐点 発 電 高圧炉心スプレー い発電設備燃料 ロ配管分岐点 水発電設備軽油	移送ポンプ入 イ系ディーゼ	8.6 補機 8.6.1 ; (4)	駆動用燃料設 燃料設備 主配管(常設	備			

注記\*1:外径は公称値を示す。

\*2 : ( )内は公称値を示す。

\*3:重大事故等時における使用時の値。

\*4 :非常用電源設備の非常用発電装置(可搬型代替交流電源設備,可搬型代替直流電源設備,可搬型窒素ガス供給装置発電設備),補機駆動用燃料設備のうち燃料設備と兼用。 \*5 :本設備は、非常用電源設備の非常用発電装置(非常用ディーゼル発電設備)であり、非常用電源設備の非常用発電装置(ガスタービン発電設備)として本工事計画で兼用とする。

\*6 :本設備は、補機駆動用燃料設備のうち燃料設備であり、非常用電源設備の非常用発電装置(ガスタービン発電設備)として本工事計画で兼用とする。

\*7:本設備は、非常用電源設備の非常用発電装置(高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備)であり、非常用電源設備の非常用発電装置(ガスタービン発電設備)として本工事計画で兼用とする。

ニ 主配管(可搬型)

		変更前	変更後							
名	称		軽油払出用ホース(外径 63mm:2m)*							
<ol> <li>8. その他発電用原子炉の附属施設</li> <li>8.6 補機駆動用燃料設備</li> </ol>										
	8.6.1     燃料設備       (4)     主配管(可搬型)									
に記載する。										
注記* :本設備は、補機駆動用燃料設備のうち燃料設備であり、非常用電源設備の非常用発電装置										
(大	(ガスタービン発電設備)として本工事計画で兼用とする。									

## (5) 発電機イ 発電機(常設)

				र्याइ	<b></b>	<u></u>	本 五 公
				変	更	前	変更後
名			称				ガスタービン発電機
種		類	—				同期発電機
容		量	kVA/個				4500
主	た	て	mm				*
主要寸法	横		mm				*
法	青	さ	mm				*
力		率	%				80
電		圧	V				6900
	相						3
周	波	数	Hz				50
旦	転 速	度	$\min^{-1}$				1500
結	線	法	_				星形
冷	却 方	法	_				自由通流
個		数	_				2(ガスタービン機関1個につき1)
取	系 統 (ライン名	名 i)					ガスタービン発電機 ガスタービン発電設備
付	設 置	床					緊急用電気品建屋 0. P. 62. 90m
箇	溢水防護」 区 画 番	:の 号					E-1F-1
所	溢水防護」 配慮が必要な						床上 0.00m以上

注記\* :公称値を示す。

R 0 П  $\Theta$  $\mathbb{C}^{1}$  $\bigcirc$ 

		1141247		
			変更前	変更後
名		称		ガスタービン発電機励磁装置
種	類	—		交流励磁機
容	量	kW/個		
個	数	—		2 (発電機1個につき1)
取	系 統 名 (ライン名)	_		ガスタービン発電機励磁装置 ガスタービン発電設備
付	設 置 床	_		緊急用電気品建屋 0.P.62.90m
笛	溢水防護上の 区 画 番 号			E-1F-1
所	溢 水 防 護 上 の 配慮が必要な高さ			床上 0.00m以上

ロ 励磁装置(常設)

					変	更	前	変更後
名	称							ガスタービン発電機保護継電装置
								過電圧継電器
				5 断 用				不足電圧継電器
▲ 種	顦	自動	」 遮 断					過電流継電器
7里 为	枳							逆電力継電器
								逆相検出器
		歡言	報	用				地絡過電圧継電器

ハ 保護継電装置

ニ 原動機との連結方法

				変更前	変更後
連	結	方	法		減速機を介して連結

- 8.1.2.4 可搬型代替交流電源設備
- (2) 内燃機関

イ.機関(可搬型)

						変	更	前	変更後
	1	名			称				電源車(内燃機関)*1
機	種			類					4 サイクル水冷直列直接噴射式 ディーゼル機関
1茂	出			力	kW/個				430
	口	転	速	度	$\min^{-1}$				1500
	燃	種		類					軽油
関	料	使	用	量	L/h/個				100
	個			数					$1^{*2}$
	取	付	箇	所					電源車
過	種			類	—				排気タービン式
	出		の 圧	力	kPa				
給	口	転	速	度	$\min^{-1}$				
	個			数					1*2
機	取	付	箇	所	—				機関と同じ

注記\*1:本設備は、電源車(発電機)の付属機器である。

\*2: 電源車(発電機)1個当たりの個数を示す。

 $^{\circ}$ 

			変更前	変	更 後
名		称		電源車 (調速装置)*	電源車 (非常調速装置)*
種	類			電気式	電気式

ロ. 調速装置及び非常調速装置

注記\*:本設備は、電源車(発電機)の付属機器である。

- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	※ 成因に 門 商 り つ 日	124771段11月(	可顺主)	
			変更前	変更後
名		称		電源車(冷却水ポンプ)*1
種	類	—		うず巻式
容	量	m <sup>3</sup> /h/個	—	
個	数	_		1*2
取 付	箇 所	_		電源車

ハ. 内燃機関に附属する冷却水設備(可搬型)

注記\*1:本設備は、電源車(発電機)の付属機器である。

\*2:電源車(発電機)1個当たりの個数を示す。

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

	か. 旅行 / 1	ノマノスはり			
				変更前	変更後
	名		称		電源車(燃料タンク)*1
利	重	類			角形
5	容	量	L/個		200以上(250*2)
:	最高使用	王 力*4	MPa		大気圧
:	最高使用	<b>温</b> 度*4	°C		60
主	た	T	mm	—	535* <sup>2</sup>
要 寸	横		mm		1268*2
法	高	さ	mm		$395^{*2}$
	材	料			А5052Р-Н34
	個	数			1*3
	取 付 箇	所			電源車

ホ. 燃料デイタンク又はサービスタンク(可搬型)

注記\*1:本設備は、電源車(発電機)の付属機器である。

\*2:公称値を示す。

\*3:電源車(発電機)1個当たりの個数を示す。

\*4:重大事故等時の使用時の値。

(4) 燃料設備

変更前 変 更 後
名         称         一         非常用ディーゼル発電設備軽油タンク*
<ul> <li>8. その他発電用原子炉の附属施設</li> <li>8.1 非常用電源設備</li> <li>8.1.2 非常用発電装置</li> <li>8.1.2.1 非常用ディーゼル発電設備</li> <li>(4) 燃料設備</li> <li>ロ 容器(常設)</li> <li>に記載する。</li> </ul>

注記\*:本設備は,非常用電源設備の非常用発電装置(非常用ディーゼル発電設備)であり,非常 用電源設備の非常用発電装置(可搬型代替交流電源設備)として本工事計画で兼用とする。

	変更前	変更前 変 更 後							
名 称		高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備軽油タンク*							
<ul> <li>8. その他発電用原子炉の附属施設</li> <li>8.1 非常用電源設備</li> <li>8.1.2 非常用発電装置</li> <li>8.1.2.2 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備</li> <li>(4) 燃料設備</li> <li>ロ 容器(常設)</li> </ul>									

注記\* :本設備は,非常用電源設備の非常用発電装置(高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備) であり,非常用電源設備の非常用発電装置(可搬型代替交流電源設備)として本工事計画 で兼用とする。

	変更前	変更後	
名 称	_	ガスタービン発電設備軽油タンク*	
(4) 炒	這源設備 的用発電装置	シン発電設備	
注記* · 本設備)	+ 非堂田曾	「「「「「「」」」であり、「「」」であり、「「」」であり、「「」」であり、「」」」であり、「」」の、「」」の、「」」の、「」」の、「」」の、「」」の、「」」の、「」」	非堂田雷

注記\* :本設備は,非常用電源設備の非常用発電装置(ガスタービン発電設備)であり,非常用電源設備の非常用発電装置(可搬型代替交流電源設備)として本工事計画で兼用とする。

ロ 容器 (可搬型)

変更前     変更後       名     称       ー     タンクローリ*
名称 一 タンクローリ*
<ul> <li>8. その他発電用原子炉の附属施設</li> <li>8.6 補機駆動用燃料設備</li> <li>8.6.1 燃料設備</li> <li>(2) 容器(可搬型)</li> </ul>
に記載する。

注記\* :本設備は,補機駆動用燃料設備のうち燃料設備であり,非常用電源設備の非常用発電装置 (可搬型代替交流電源設備)として本工事計画で兼用とする。

ニ 主配管(常設)				
名称	変	更	前	変更後
*1 非常用ディーゼル発電設備 軽油タンク 〜 燃料移送ポンプ入口配管分 岐点				<ul> <li>8. その他発電用原子炉の附属施設</li> <li>8.1 非常用電源設備</li> <li>8.1.2 非常用発電装置</li> <li>8.1.2.1 非常用ディーゼル発電設備</li> <li>(4) 燃料設備</li> <li>ニ 主配管(常設)</li> <li>に記載する。</li> </ul>
*2 燃料移送ポンプ入口配管分 岐点 ~ 非常用ディーゼル発電設備 軽油タンク払出口		_		<ol> <li>その他発電用原子炉の附属施設</li> <li>8.6 補機駆動用燃料設備</li> <li>8.6.1 燃料設備         <ul> <li>(4) 主配管(常設)</li> <li>に記載する。</li> </ul> </li> </ol>
* <sup>3</sup> 高圧炉心スプレイ系ディー ゼル発電設備軽油タンク ~ 高圧炉心スプレイ系ディー ゼル発電設備燃料移送ポン プ入口配管分岐点				<ul> <li>8. その他発電用原子炉の附属施設</li> <li>8.1 非常用電源設備</li> <li>8.1.2 非常用発電装置</li> <li>8.1.2.2 高圧炉心スプレイ系ディーゼル 発電設備</li> <li>(4) 燃料設備</li> <li>ニ 主配管(常設)</li> <li>に記載する。</li> </ul>
*2 高圧炉心スプレイ系ディー ゼル発電設備燃料移送ポン プ入口配管分岐点 ~ 高圧炉心スプレイ系ディー ゼル発電設備軽油タンク払 出口				<ol> <li>その他発電用原子炉の附属施設</li> <li>8.6 補機駆動用燃料設備</li> <li>8.6.1 燃料設備         <ul> <li>(4) 主配管(常設)</li> <li>に記載する。</li> </ul> </li> </ol>
*4 ガスタービン発電設備軽油 タンク ~ ガスタービン発電設備軽油 タンク出口配管分岐点				<ul> <li>8. その他発電用原子炉の附属施設</li> <li>8.1 非常用電源設備</li> <li>8.1.2 非常用発電装置</li> <li>8.1.2.3 ガスタービン発電設備</li> <li>(4) 燃料設備</li> <li>二 主配管(常設)</li> <li>に記載する。</li> </ul>
*2 ガスタービン発電設備軽油 タンク出口配管分岐点 ~ ガスタービン発電設備軽油 タンク払出口				<ol> <li>その他発電用原子炉の附属施設</li> <li>8.6 補機駆動用燃料設備</li> <li>8.6.1 燃料設備         <ul> <li>(4) 主配管(常設)</li> <li>に記載する。</li> </ul> </li> </ol>

ニ 主配管(常設)

注記\*1 :本設備は,非常用電源設備の非常用発電装置(非常用ディーゼル発電設備)であり, 非常用電源設備の非常用発電装置(可搬型代替交流電源設備)として本工事計画で兼 用とする。

\*2 :本設備は、補機駆動用燃料設備のうち燃料設備であり、非常用電源設備の非常用発電 装置(可搬型代替交流電源設備)として本工事計画で兼用とする。

\*3 :本設備は、非常用電源設備の非常用発電装置(高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設

 $^{\circ}$ 

備)であり,非常用電源設備の非常用発電装置(可搬型代替交流電源設備)として本 工事計画で兼用とする。

\*4:本設備は,非常用電源設備の非常用発電装置(ガスタービン発電設備)であり,非常 用電源設備の非常用発電装置(可搬型代替交流電源設備)として本工事計画で兼用と する。

ニ 主配管(可搬型	])
-----------	----

	変更前	変更後
名 称		軽油払出用ホース(外径 63mm:2m)*
8.6.1 燃料	由用燃料設備	
注記*:本設備に	は,補機駆動	か用燃料設備のうち燃料設備であり、非常用電源設備の非常用発電装置

(可搬型代替交流電源設備)として本工事計画で兼用とする。

	変更前	変更後
名 称	_	給油用ホース(φ25:50m)*
8.6.1 燃料 (4) 主西	,用燃料設備	Ĵ
に記載する。		

注記\* :本設備は,補機駆動用燃料設備のうち燃料設備であり,非常用電源設備の非常用発電装置 (可搬型代替交流電源設備)として本工事計画で兼用とする。

## (5) 発電機

イ 発電機 (可搬型)

					変	更	前	変更後
:	名			称				電源車(発電機)*1
種	Ì		類					同期発電機
容	:		量	kVA/個				400
	た		T	mm				$1352^{*2}$
主		横		mm				750*2
要	高		さ	mm				730*2
4	車	両 全	: 長	mm				6900*2
法	車	両 全	「幅	mm				2200*2
	車	両 高	さ	mm				$2970^{*2}$
力	I		率	%				85(遅れ)
電	÷ L		圧	V				6900
		相						3
盾	j	波	数	Hz				50
日	転	速	度	$\min^{-1}$				1500
結	î	線	法					星形
冷	却	方	法					空気冷却
個	]		数					4(予備 1)*1
取	· 付	笛	所					<ul> <li>保管場所:</li> <li>第1保管エリア 0.P.約62m</li> <li>第2保管エリア 0.P.約62m</li> <li>第3保管エリア 0.P.約62m</li> <li>第3保管エリア 0.P.約14.8m</li> <li>第4保管エリア 0.P.約62m</li> <li>上記4箇所のうち,第2保管エリア及び第3保管エリアにそれぞれ2</li> <li>台,合計4個保管するとともに,残り1個を第4保管エリアに保管する。</li> <li>取付箇所:</li> <li>電源車接続口(原子炉建屋西側) 0.P.約14.8m</li> <li>電源車接続口(原子炉建屋東側) 0.P.約14.8m</li> </ul>

注記\*1:可搬型代替交流電源設備及び可搬型代替直流電源設備として4個を兼用する。可搬型代 替交流電源設備,可搬型代替直流電源設備及び緊急時対策所ディーゼル発電設備として 予備1個を兼用する。

\*2:公称値を示す。

ロ 励磁装置(可搬型)

					変更前	変 更 後
名				称		電源車(励磁装置)*1
種			類	—		ブラシレス励磁方式
容			量	kW/個	—	13
個			数	—		1*2
取	付	箇	所	—		電源車

注記\*1:本設備は,電源車(発電機)の付属機器である。 \*2:電源車(発電機)1個当たりの個数を示す。

ハ 保護継電装置

			変更前	変更後
名		称		電源車(保護継電装置)*
種	類	_	_	不足電圧/過電圧継電器 過電流継電器 地絡過電圧継電器 逆電力継電器

注記\*:本設備は、電源車(発電機)の付属機器である。

ニ 原動機との連結方法

					変更前	変更後
連	結	方	法	_		直結

- 8.1.2.5 可搬型代替直流電源設備
  - (2) 内燃機関

イ. 機関(可搬型)

		変	更	前	変	更	後
名	称		_		電源車	(内燃	《機関)*
8. その他発電用原子炉の付属施設							
8.1 非常用電源設備							
8.1.2 非常用	発電装置						
8.1.2.4 可搬型代替交流電源設備							
(2) 内燃機関							
イ.機関(可搬型)							
に記載する。							

ロ. 調速装置及び非常調速装置

		変 更	前	変更後		
名	称			電源車(調速装置) * 電源車(非常調速装置)		
8. その他発電用原子炉の付属施設						
8.1 非常用電源設備						
8.1.2 非常用発	8.1.2 非常用発電装置					
8.1.2.4 可搬型代替交流電源設備						
(2) 内燃機	と関					
	速装置及び非常調道	該置				
に記載する。						
ション - 十三川(世)エー	北岸田康馮凯牌の十			:大法康派売(准) オキ かー 中間		

ハ. 内燃機関に附属する冷却水設備(可搬型)

		変更前		変更後		
名	称	_	電源車	(冷却水ポンプ	°) *	
8. その他発電用原子炉の付属施設						
8.1 非常用電源設	備					
8.1.2 非常用発電装置						
8.1.2.4 可搬型代替交流電源設備						
(2) 内燃構	後関					
	燃機関に附属する冷	却水設備(可搬型)				
に記載する。	北帝田電源記歴の北			「乳供) っちり	北岸	

ホ. 燃料デイタンク又はサービスタンク (可搬型)

		変更	前	変更後		
名	称			電源車(燃料タンク)*		
8. その他発電用原子炉の付属施設						
8.1 非常用電源設備						
8.1.2 非常用発	8.1.2 非常用発電装置					
8.1.2.4 可搬型代替交流電源設備						
(2) 内燃機関						
ホ. 燃料デイタンク又はサービスタンク(可搬型)						
に記載する。						

(4) 燃料設備

$\Box$	容器	(常設)
--------	----	------

	F					
		変更前	変更後			
名	称		非常用ディーゼル発電設備軽油タンク*			
8.	8. その他発電用原子炉の附属施設					
8.	8.1 非常用電源設備					
	8.1.2 非常	用発電装置				
	8.1.2.1 非常用ディーゼル発電設備					
	(4) 燃料設備					
	ロ 容器(常設)					
に記	載する。					
シナヨコッ	, 卡孔/告/	1 北岸田信	を変えたの北岸田双東北平(北岸田ゴ ハーゼル双東北岸) なたり	七世		

注記\* :本設備は,非常用電源設備の非常用発電装置(非常用ディーゼル発電設備)であり,非常 用電源設備の非常用発電装置(可搬型代替直流電源設備)として本工事計画で兼用とする。

		変更前	変更後			
名	称		高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備軽油タンク*			
8. 1 8.	<ul> <li>8. その他発電用原子炉の附属施設</li> <li>8.1 非常用電源設備</li> <li>8.1.2 非常用発電装置</li> <li>8.1.2.2 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備</li> <li>(4) 燃料設備</li> <li>ロ 容器(常設)</li> </ul>					
に記載	に記載する。 に記載する。					

注記\* :本設備は,非常用電源設備の非常用発電装置(高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備) であり,非常用電源設備の非常用発電装置(可搬型代替直流電源設備)として本工事計画 で兼用とする。

		変更前	変更後	
名	称		ガスタービン発電設備軽油タンク*	
8.1 8.1	非常用電 1.2 非常 3.1.2.3 (4) 燃 ロ 名	用発電装置	ン発電設備	
注記*	・本設備に	1 非常田富	「須設備の非常用発電装置(ガスタービン発電設備)であり	非堂田雷

注記\* :本設備は,非常用電源設備の非常用発電装置(ガスタービン発電設備)であり,非常用電源設備の非常用発電装置(可搬型代替直流電源設備)として本工事計画で兼用とする。

ロ 容器(可搬型)

	変更前	変更後		
名 称	—	タンクローリ*		
8. その他発電用原子炉の附属施設       8. 6 補機駆動用燃料設備       8. 6.1 燃料設備       (2) 容器(可搬型)       に記載する。				

注記\* :本設備は,補機駆動用燃料設備のうち燃料設備であり,非常用電源設備の非常用発電装置 (可搬型代替交流電源設備)として本工事計画で兼用とする。

ニ 主配管(常設)		
名称	変更前	変 更 後
*1 非常用ディーゼル発電設備 軽油タンク ~ 燃料移送ポンプ入口配管分 岐点		<ul> <li>8. その他発電用原子炉の附属施設</li> <li>8.1 非常用電源設備</li> <li>8.1.2 非常用発電装置</li> <li>8.1.2.1 非常用ディーゼル発電設備</li> <li>(4) 燃料設備</li> <li>ニ 主配管(常設)</li> <li>に記載する。</li> </ul>
*2 燃料移送ポンプ入口配管分 岐点 ~ 非常用ディーゼル発電設備 軽油タンク払出口	_	<ul> <li>8. その他発電用原子炉の附属施設</li> <li>8.6 補機駆動用燃料設備</li> <li>8.6.1 燃料設備</li> <li>(4) 主配管(常設)</li> <li>に記載する。</li> </ul>
*3 高圧炉心スプレイ系ディー ゼル発電設備軽油タンク ~ 高圧炉心スプレイ系ディー ゼル発電設備燃料移送ポン プ入口配管分岐点		<ul> <li>8. その他発電用原子炉の附属施設</li> <li>8.1 非常用電源設備</li> <li>8.1.2 非常用発電装置</li> <li>8.1.2.2 高圧炉心スプレイ系ディーゼル 発電設備</li> <li>(4) 燃料設備</li> <li>ニ 主配管(常設)</li> <li>に記載する。</li> </ul>
*2 高圧炉心スプレイ系ディー ゼル発電設備燃料移送ポン プ入口配管分岐点 ~ 高圧炉心スプレイ系ディー ゼル発電設備軽油タンク払 出口	_	<ul> <li>8. その他発電用原子炉の附属施設</li> <li>8.6 補機駆動用燃料設備</li> <li>8.6.1 燃料設備</li> <li>(4) 主配管(常設)</li> <li>に記載する。</li> </ul>
*4 ガスタービン発電設備軽油 タンク ~ ガスタービン発電設備軽油 タンク出口配管分岐点		<ul> <li>8. その他発電用原子炉の附属施設</li> <li>8.1 非常用電源設備</li> <li>8.1.2 非常用発電装置</li> <li>8.1.2.3 ガスタービン発電設備</li> <li>(4) 燃料設備</li> <li>二 主配管(常設)</li> <li>に記載する。</li> </ul>
*2 ガスタービン発電設備軽油 タンク出口配管分岐点 ~ ガスタービン発電設備軽油 タンク払出口	_	<ul> <li>8. その他発電用原子炉の附属施設</li> <li>8. 6 補機駆動用燃料設備</li> <li>8. 6.1 燃料設備         <ul> <li>(4) 主配管(常設)</li> <li>に記載する。</li> </ul> </li> </ul>

ニ 主配管(常設)

注記\*1 :本設備は,非常用電源設備の非常用発電装置(非常用ディーゼル発電設備)であり, 非常用電源設備の非常用発電装置(可搬型代替直流電源設備)として本工事計画で兼 用とする。

\*2 :本設備は、補機駆動用燃料設備のうち燃料設備であり、非常用電源設備の非常用発電 装置(可搬型代替直流電源設備)として本工事計画で兼用とする。

\*3 :本設備は、非常用電源設備の非常用発電装置(高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設

 $^{\circ}$ 

備)であり,非常用電源設備の非常用発電装置(可搬型代替直流電源設備)として本 工事計画で兼用とする。

\*4:本設備は,非常用電源設備の非常用発電装置(ガスタービン発電設備)であり,非常 用電源設備の非常用発電装置(可搬型代替直流電源設備)として本工事計画で兼用と する。

ニ 主配管 (可搬型	켙)
------------	----

	変更前	変更後					
名 称		軽油払出用ホース(外径 63mm:2m)*					
8. その他発電用原子炉の附属施設         8. 6 補機駆動用燃料設備         8. 6.1 燃料設備         (4) 主配管(可搬型)         に記載する。							
注記*:本設備に	は,補機駆動	か用燃料設備のうち燃料設備であり、非常用電源設備の非常用発電装置					

(可搬型代替直流電源設備)として本工事計画で兼用とする。

	変更前	変更後						
名 称	_	給油用ホース(φ25:50m)*						
8. その他発電用原子炉の附属施設       8. 6 補機駆動用燃料設備       8. 6.1 燃料設備       (4) 主配管(可搬型)								
に記載する。 注記より、 たいたけ、 法機販動用機割に使ったた 検討に使った か、 北岸田電源に使った党田 発電状帯								

注記\* :本設備は,補機駆動用燃料設備のうち燃料設備であり,非常用電源設備の非常用発電装置 (可搬型代替直流電源設備)として本工事計画で兼用とする。 (5) 発電機

イ. 発電機(可搬型)

	変更	前	変	更後	
名称	_		電源車(	(発電機)	*
8. その他発電用原子炉の付属施設	ц Z				
8.1 非常用電源設備					
8.1.2 非常用発電装置					
8.1.2.4 可搬型代替交流電波	原設備				
(5) 発電機					
イ.発電機(可搬型)					
に記載する。					
注記*:本設備は、非常用電源設備	前の非常用発電装置	(可搬型代替	交流雷源設備	) であり.	非常月

注記\*:本設備は,非常用電源設備の非常用発電装置(可搬型代替交流電源設備)であり,非常用 発電装置(可搬型代替直流電源設備)として本工事計画で兼用とする。 口. 励磁装置(可搬型)

	, <u> </u>					
		変 更	前	変更	夏 後	
名	称	_		電源車(励	磁装置)	*
8. その他発電用原子炉の	付属施設					
8.1 非常用電源設備						
8.1.2 非常用発電装置						
8.1.2.4 可搬型代替	交流電源計	受備				
(5) 発電機						
	(可搬型)					
に記載する。						
汁訂ッ,木設借け 非常田	重酒評価の	北带田戏雪壮墨	(可称刑仆共	: 太法重 酒 む 借 )	でもり	北台日

注記\*:本設備は,非常用電源設備の非常用発電装置(可搬型代替交流電源設備)であり,非常用 発電装置(可搬型代替直流電源設備)として本工事計画で兼用とする。 ハ. 保護継電装置

11.13411	= +						
		変 更	前	変更	夏 後		
名	称	_		電源車(保護	継電装置	L) *	
8. その他発電用	原子炉の付属施設						
8.1 非常用電源	設備						
8.1.2 非常用	発電装置						
8.1.2.4 可	搬型代替交流電源詞	殳備					
(5) 発電機							
	保護継電装置						
に記載する。							
注記*・木設備け	非常田雲 酒 設 儘 @	り非常田怒雪壮署	(可抑刑代裁	( な 法 雷 循 設 備 )	であり	非骨目	

注記\*:本設備は,非常用電源設備の非常用発電装置(可搬型代替交流電源設備)であり,非常用 発電装置(可搬型代替直流電源設備)として本工事計画で兼用とする。 ニ. 原動機との連結方法

8. その他発電用原子炉の付属施設	
8.1 非常用電源設備	
8.1.2 非常用発電装置	
8.1.2.4 可搬型代替交流電源設備	
(5) 発電機	
ニ. 原動機との連結方法	
に記載する。	

- 8.1.2.6 緊急時対策所ディーゼル発電設備
- (2) 内燃機関

イ.機関(可搬型)

						変	更	前	変更後
	11	名			称				電源車(緊急時対策所用) (内燃機関)*1
機	種			類					4 サイクル水冷直列直接噴射式 ディーゼル機関
	出			力	kW/個				430
	口	転	速	度	$\min^{-1}$				1500
	燃	種		類	—				軽油
関	料	使	用	量	L/h/個				100
	個			数			_		$1^{*2}$
	取	付	箇	所					電源車(緊急時対策所用)
過	種			類					排気タービン式
	出		の 圧	力	kPa				
給	口	転	速	度	$\min^{-1}$				
	個			数					$1^{*2}$
機	取	付	箇	所					機関と同じ

注記\*1:本設備は、電源車(緊急時対策所用)(発電機)の付属機器である。

\*2:電源車(緊急時対策所用)(発電機)1個当たりの個数を示す。

 $^{\circ}$ 

			変	更	前	変更後			
名		称				電源車 (緊急時対策所用) (調速装置)*	電源車 (緊急時対策所用) (非常調速装置)*		
種	類	_				電気式	電気式		

ロ. 調速装置及び非常調速装置

注記\*:本設備は、電源車(緊急時対策所用)(発電機)の付属機器である。

• 1			口心下医师(	11/1/1	<u> </u>		
				変	更	前	変更後
名			称				電源車(緊急時対策所用) (冷却水ポンプ) <sup>*1</sup>
種		類					うず巻式
容		量	m <sup>3</sup> /h/個				
個		数					1*2
取 作	寸 箇	所					電源車(緊急時対策所用)

ハ. 内燃機関に附属する冷却水設備(可搬型)

注記\*1:本設備は,電源車(緊急時対策所用)(発電機)の付属機器である。 \*2:電源車(緊急時対策所用)(発電機)1個当たりの個数を示す。

				変更	前	変更後
	名称					電源車(緊急時対策所用) (燃料タンク)*1
	種	類	_			角形
	容	量	L/個			200 以上(250*2)
最高使用圧力*4 M						大気圧
	最高使用	°C			60	
主	た	τ	mm			535* <sup>2</sup>
要 寸		横	mm			1268*2
法			mm			$395^{*2}$
	材 料					A5052P-H34
	個	数				1*3
	取 付	箇 所				電源車(緊急時対策所用)

ホ. 燃料デイタンク又はサービスタンク(可搬型)

注記\*1:本設備は、電源車(緊急時対策所用)(発電機)の付属機器である。

\*2:公称値を示す。

\*3: 電源車(緊急時対策所用)(発電機)1個当たりの個数を示す。

\*4:重大事故等時の使用時の値。

# (4) 燃料設備

# ロ 容器(常設)

		<u>, 74</u> П	/	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	* * //									
				変更前	変 更 後									
名			称		緊急時対策所軽油タンク									
種		類	_		たて置円筒形									
容		画	m <sup>3</sup> /個		□以上(10 *1)									
最	高使用圧	力	MPa		静水頭 *2									
最	高使用温	度	°C		50 *2									
	胴 内	径	mm		2200 *1									
	胴 板 厚	さ	mm		(9.0 *1)									
主	鏡板厚	さ	mm		(9.0 *1)									
土		LIS												
要	鏡 板 の 形 に 係 る 寸	状法	mm		(鏡板の内面における長径) 550 *1									
		14			(鏡板の内面における短径の2分の1)									
4	平 板 厚	さ	mm		12.0(12.0 *1)									
法	管 台 外 ( 液 出 口	径 )	mm	—	60. 5 $^{*1}$									
	管 台 厚 ( 液 出 口	~ み	mm		$(5.5^{*1})$									
	高	さ	mm					3041 *1						
++	胴	板										-	-	SM400C
材	鏡	板												SM400C
料	平	板												
個		数			2 (予備 1)									
	系統	名、			緊急時対策所軽油タンク									
取	(ライン名	)			緊急時対策所ディーゼル発電設備 緊急時対策建屋									
付	設 置	床			案忌吋刈束建全 0.P. 62.20m									
箇	溢水防護上													
所	区 画 番 溢水防護上	<u>号</u>			—									
	血 小 助 護 工   配慮が必要な高													
<u>`</u>	k1 ・公称値を示 <sup>、</sup>	h												

注記\*1:公称値を示す。

\*2:重大事故等時における使用時の値を示す。

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

ニ 主配管(常設)

				変更前									変更後			
	名	称	圧 力	温 度	外 径*1	厚 さ*2	材	料		名	称	最高使用 圧 力	最高使用 温 度	外 径*1	厚 さ*2	材 料
			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)						(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
緊急時対策所ディ				_					緊急時対策所ディ	緊急時対策所軽油 ~	タンク	0.05	50	60.5	(5.5)	STS410
ーゼル発電設備									—ゼル発電設備	給油口				34.0	(4.5)	STS410

注記\*1 :外径は公称値を示す。

\*2 : ( )内は公称値を示す。

ニ 主配管(可搬型)

Z	更前									変	更後			
名称     最高使用     最高作       名称     圧     力     温       (MPa)     (℃	度	厚さ (mm)	材料	個数	取付 箇所		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	個数	取付箇所
緊 急時 対 策 所 デ ィ ー ゼ ル 発 電 設 備						緊急時対策所ディーゼル発電設備	給油用ホース (20A:7m)	1.0*1	80*1	30.0*2	*3	補強多	1	保管場所: 電源車(緊急時対策所用) 取付箇所: 電源車(緊急時対策所用)

注記\*1:重大事故等時における使用時の値。

\*2 :メーカにて規定する呼び径を示す。

\*3 :メーカ仕様によるものとし、完成品として一般産業品の規格及び基準に適合するものであって、使用材料の特性を踏まえた上で、重大事故等時における使用圧力及び使用温度が負荷された状態において強度が確保 できるものとする。

### (5) 発電機

イ 発電機 (可搬型)

			<u> //() 王/</u>			変	更	前	変更後
	名				称				電源車(緊急時対策所用) (発電機) <sup>*1</sup>
	種			類	_				同期発電機
	容			量	kVA/個				400
		た		T	mm				1352*2
主			横		mm				750*2
要		高		さ	mm				730*2
4		車	両 全	長	mm				6900* <sup>2</sup>
法		車	両 全	幅	mm				2200* <sup>2</sup>
		車	両 高	さ	mm				2970*2
	力			率	%				85(遅れ)
	電			圧	V				6900
			相		_				3
	周		波	数	Hz				50
	口	転	速	度	min <sup>-1</sup>				1500
	結		線	法					星形
	冷	却	方	法					空気冷却
	個			数					1(予備 1)*1
	取	付	節	所					保管場所: ・第1保管エリア 0.P.約62m ・第2保管エリア 0.P.約62m ・第3保管エリア 0.P.約14.8m ・第4保管エリア 0.P.約62m ・緊急時対策建屋北側 0.P.約62m 上記5箇所のうち,第4保管エリ ア及び緊急時対策建屋北側にそれ ぞれ1個,合計2個保管する。 取付箇所: ・緊急時対策建屋北側接続口 約0.P.+62m

注記\*1:可搬型代替交流電源設備,可搬型代替直流電源設備及び緊急時対策所ディーゼル発電設備として予備1個を兼用する。

\*2:公称値を示す。

$\Box$	励磁装置	(可搬型)
--------	------	-------

			変更前	変更後
名		称		電源車(緊急時対策所用) (励磁装置)*1
種	類			ブラシレス励磁方式
容	量	kW/個	—	13
個	数	—		$1^{*2}$
取 付	箇 所	_		電源車(緊急時対策所用)

注記\*1:本設備は,電源車(緊急時対策所用)(発電機)の付属機器である。 \*2:電源車(緊急時対策所用)(発電機)1個当たりの個数を示す。

ハ 保護継電装置

			変	更	前	変更後
名		称				電源車(緊急時対策所用) (保護継電装置)*
種	類	_				不足電圧/過電圧継電器 過電流継電器 地絡過電圧継電器 逆電力継電器

注記\*:本設備は、電源車(緊急時対策所用)(発電機)の付属機器である。

ニ 原動機との連結方法

					変更前	変更後
連	結	方	法	—		直結

### 8.1.2.7 可搬型窒素ガス供給装置発電設備

# (2) 内燃機関

イ 機関(可搬型)

						変更前	変更後
名					称		可搬型窒素ガス供給装置発電設備 (内燃機関)*1
	種			類	—		4サイクルたて形6気筒ディーゼル機関
機	出			力	kW/個		178
173	旦	転	速	度	$\min^{-1}$		1500
	燃料	種		類			軽油
BB	料	使	用	量	0/h/個		
関	個			数			1*2
	取	付	箇	所			可搬型窒素ガス供給装置

注記\*1:本設備は可搬型窒素ガス供給装置の付属機器である。

\*2:可搬型窒素ガス供給装置1個当たりの個数を示す。

			変更前	変勇	更	後
名		称		可搬型窒素ガス供給装置 発電設備(調速装置)*		可搬型窒素ガス供給装置 発電設備(非常調速装置)*
種	類	—		機械式		機械式

ロ 調速装置及び非常調速装置

注記\* :本設備は可搬型窒素ガス供給装置の付属機器である。

			<ul><li>ノスはり</li></ul>	変更前		変	更	後	
名			称		F	可搬型窒素ガス (燃料			備
種		類					角形		
容		量	L/個						
最	高使用质	王力* <sup>3</sup>	MPa			䴖	争水頭		
最	高使用江	LL 度*3	°C				40		
主	た	T	mm			*2			*2
主要寸法	横	l	mm			*2			*2
法	高	さ	mm			*2			*2
材		料							
個		数				1*4		2*4	
取	付管	窗 所				可搬型窒素	<b>素ガス</b>	供給装置	

### ホ 燃料デイタンク又はサービスタンク(可搬型)

注記\*1:本設備は可搬型窒素ガス供給装置の付属機器である。

\*2 : 公称値を示す。

\*3:重大事故等時における使用時の値。

\*4:可搬型窒素ガス供給装置1個当たりの個数を示す。

0

ロ 容器 (常設)

			,
		変更前	変更後
名	称		非常用ディーゼル発電設備軽油タンク*
8. そ	の他発電月	原子炉の	対属施設
8.1	非常用電	源設備	
8.	1.2 非常	用発電装置	L
	8.1.2.1	非常用ディ	ーゼル発電設備
	(4) 燃	料設備	
	口名	容器(常設)	
に記載	する。		
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			

注記\*:本設備は,非常用電源設備の非常用発電装置(非常用ディーゼル発電設備)であり,非常 用電源設備の非常用発電装置(可搬型窒素ガス供給装置発電設備)として本工事計画で兼 用とする。

名 称		
	— 局灶	E炉心スプレイ系ディーゼル発電設備軽油タンク*
8.1 非常用電源 8.1.2 非常用系 8.1.2.2 高別 (4) 燃料	発電装置 圧炉心スプレイ系デ	ィーゼル発電設備

注記\* :本設備は,非常用電源設備の非常用発電装置(高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備) であり,非常用電源設備の非常用発電装置(可搬型窒素ガス供給装置発電設備)として本 工事計画で兼用とする。

		変更前	変更後
名	称	—	ガスタービン発電設備軽油タンク*
8. 1 8	. 1. 2 非常 8. 1. 2. 3 (4) 燃	源設備 用発電装置	シ発電設備
		t,非常用電	<b>፤</b> 源設備の非常用発電装置(ガスタービン発電設備)であり,非常用電

源設備の非常用発電装置(可搬型窒素ガス供給装置発電設備)として本工事計画で兼用と する。 ロ 容器 (可搬型)

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	- нн ( <b>1</b> 1)	
	変更前	変更後
名 称		タンクローリ*
8.6.1 燃料	用燃料設備	
注記 • ・ 木 聖 儘 け	-	h田㈱判設備のらた㈱料設備でなり 非常田電源設備の非常田務電状帯

注記\* :本設備は、補機駆動用燃料設備のうち燃料設備であり、非常用電源設備の非常用発電装置 (可搬型窒素ガス供給装置発電設備)として本工事計画で兼用とする。

ニー主配管(常設)								
名	称	変	更	前	変更後			
非常用ディーゼ 軽油タンク 〜 燃料移送ポンプ 岐点					<ul> <li>8. その他発電用原子炉の附属施設</li> <li>8.1 非常用電源設備</li> <li>8.1.2 非常用発電装置</li> <li>8.1.2.1 非常用ディーゼル発電設備</li> <li>(4) 燃料設備</li> <li>ニ 主配管(常設)</li> <li>に記載する。</li> </ul>			
<ul> <li>燃料移送ポンプ</li> <li>岐点</li> <li>本</li> <li>非常用ディーゼ</li> <li>軽油タンク払出</li> </ul>	ル発電設備				<ul> <li>8. その他発電用原子炉の附属施設</li> <li>8.6 補機駆動用燃料設備</li> <li>8.6.1 燃料設備</li> <li>(4) 主配管(常設)</li> <li>に記載する。</li> </ul>			
高圧炉心スプレ ゼル発電設備軽 〜 高圧炉心スプレ ゼル発電設備燃 プ入口配管分岐	油タンク イ系ディー 料移送ポン				<ul> <li>8. その他発電用原子炉の附属施設</li> <li>8.1 非常用電源設備</li> <li>8.1.2 非常用発電装置</li> <li>8.1.2 非常用発電装置</li> <li>8.1.2 高圧炉心スプレイ系ディーゼル 発電設備</li> <li>(4) 燃料設備</li> <li>ニ 主配管(常設)</li> <li>に記載する。</li> </ul>			
高圧炉心スプレ ゼル発電設備燃 プ入口配管分岐 ~ 高圧炉心スプレ ゼル発電設備軽 出口	料移送ポン 点 イ系ディー				<ul> <li>8. その他発電用原子炉の附属施設</li> <li>8.6 補機駆動用燃料設備</li> <li>8.6.1 燃料設備</li> <li>(4) 主配管(常設)</li> <li>に記載する。</li> </ul>			
ガスタービン発 タンク ~ ガスタービン系 タンク出口配管	Ĕ電設備軽油				<ul> <li>8. その他発電用原子炉の附属施設</li> <li>8.1 非常用電源設備</li> <li>8.1.2 非常用発電装置</li> <li>8.1.2.3 ガスタービン発電設備</li> <li>(4) 燃料設備</li> <li>ニ 主配管(常設)</li> <li>に記載する。</li> </ul>			
ガスタービン発 タンク出口配管 ~ ガスタービン発 タンク払出口	分岐点				<ul> <li>8. その他発電用原子炉の附属施設</li> <li>8.6 補機駆動用燃料設備</li> <li>8.6.1 燃料設備</li> <li>(4) 主配管(常設)</li> <li>に記載する。</li> </ul>			

ニ 主配管(常設)

注記\*1 :本設備は,非常用電源設備の非常用発電装置(非常用ディーゼル発電設備)であり, 非常用電源設備の非常用発電装置(可搬型窒素ガス供給装置発電設備)として本工事計 画で兼用とする。

\*2 :本設備は、補機駆動用燃料設備のうち燃料設備であり、非常用電源設備の非常用発電 装置(可搬型窒素ガス供給装置発電設備)として本工事計画で兼用とする。

\*3 :本設備は、非常用電源設備の非常用発電装置(高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設

備)であり,非常用電源設備の非常用発電装置(可搬型窒素ガス供給装置発電設備)として本工事計画で兼用とする。

\*4 :本設備は,非常用電源設備の非常用発電装置(ガスタービン発電設備)であり,非常 用電源設備の非常用発電装置(可搬型窒素ガス供給装置発電設備)として本工事計画で 兼用とする。

ニ 主配管(可搬	型)
----------	----

	変更前	変更後					
名 称	_	軽油払出用ホース(外径 63mm:2m)*					
<ul> <li>8. その他発電用原子炉の附属施設</li> <li>8. 6 補機駆動用燃料設備</li> <li>8. 6.1 燃料設備</li> <li>(4) 主配管(可搬型)</li> <li>に記載する。</li> </ul>							
注記* :本設備に	は, 補機駆重	か用燃料設備のうち燃料設備であり、非常用電源設備の非常用発電装置					

(可搬型窒素ガス供給装置発電設備)として本工事計画で兼用とする。

	変更前	変更後					
名 称	_	給油用ホース(φ25:50m)*					
<ul> <li>8. その他発電用原子炉の附属施設</li> <li>8. 6 補機駆動用燃料設備</li> <li>8. 6.1 燃料設備</li> <li>(4) 主配管(可搬型)</li> </ul>							
に記載する。							

注記\* :本設備は、補機駆動用燃料設備のうち燃料設備であり、非常用電源設備の非常用発電装置 (可搬型窒素ガス供給装置発電設備)として本工事計画で兼用とする。

	イー発電機(可搬型)									
					変	更	前	変更後		
名称							可搬型窒素ガス供給装置 発電設備(発電機)*1			
種			類	—				同期発電機		
容			量	kVA/個				200		
主	た		て	mm				*2		
主要寸法	横 mm		mm				*2			
法	高		さ	mm	-			*2		
力			率	%				80 (遅れ)		
電	圧 V			_		440				
	相    一					3				
周	波数 Hz		Hz				50			
□	転	速	度	$\min^{-1}$				1500		
結	線 法 —		-	星形						
冷	却	方	法	—				空気冷却		
個			数	—				1 (予備 1)		
取	付	箇	所	—				可搬型窒素ガス供給装置		

(5) 発電機イ 発電機 (可搬型)

注記\*1:本設備は可搬型窒素ガス供給装置の付属機器である。

\*2 : 公称値を示す。

Ц П  $\Theta$  $\sim$  $\bigcirc$ 

 $^{\circ}$ 

					変	更	前	変更後
名				称				可搬型窒素ガス供給装置 発電設備(励磁装置)*1
種			類	_				ブラシレス方式
容			量	kVA/個				
個			数	_				1*2
取	付	箇	所					可搬型窒素ガス供給装置 発電設備

口 励磁装置(可搬型)

注記\*1:本設備は可搬型窒素ガス供給装置発電設備(発電機)の付属機器である。 \*2:可搬型窒素ガス供給装置発電設備(発電機)1個当たりの個数を示す。

	ハ	保護継電装置
--	---	--------

		変更前	変更後
名	称		可搬型窒素ガス供給装置 発電設備(保護継電装置)*
種類			過電流継電器
熣 頻	д —		漏電継電器

注記\* :本設備は可搬型窒素ガス供給装置発電設備(発電機)の付属機器である。

ニ 原動機との連結方法

					変 更 前	変更後
連	結	方	法			直結

## 8.1.3 その他の電源装置

8.1.3.1 無停電電源装置

(1) 無停電電源装置(常設)

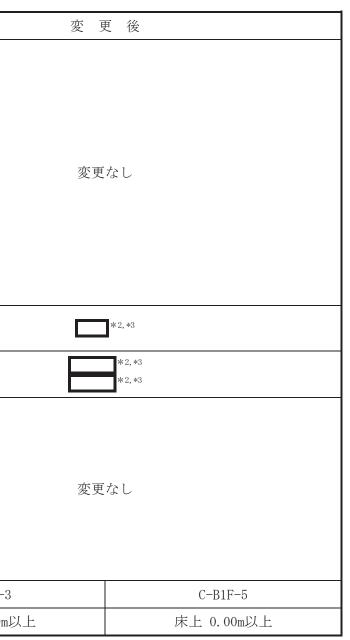
	(1) 無管电电你表直(吊衣)				
			変見	更 前	
名		称	無停電交流電源用静止	上形無停電電源装置*1	
種	類		静止形定電圧定	周波数電源装置	
容	量	kVA/個	5	0	
電圧	入 力	V	交流直流		
圧	出 力	V	交流	120	
周波数	入 力	Hz	50及て	べ直流	
数	出力	Hz	50		
<u>+</u>	たて	mm		*1, *2	
主要寸法	横	mm		*1, *2	
12	高さ	mm		*1, *2	
個	数	_	2	2	
	系     統     名       ( ラ イ ン 名 )	_	無停電交流電源用静止形無停電電源装置2A*1	無停電交流電源用静止形無停電電源装置2B*1	
取付箇所	設 置 床		制御 0.P.8		
	溢水防護上の区画番号				C-B1F-3
	溢水防護上の配慮が必要な高さ		-	_	床上 0.00m」
<u> </u>	日本の海工化な行る。町工車社両主の				

注:記載の適正化を行う。既工事計画書の「相」の記載を削除。

注記\*1 :既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は,設計図書による。

\*2 : 公称値を示す。

\*3 :無停電交流電源用静止形無停電電源装置については、取替を実施する。



## 8.1.3.2 電力貯蔵装置

(2) 電力貯蔵装置(常設)

	(2) 电刀灯敞表直(吊衣)							
ta .	14							
名 称 -			が小	2A	2B	2Н	2A	
種		類		密閉形クラ 鉛蓄		密閉形クラッド式据置 鉛蓄電池	制御弁5 針蓄1	
容		量	Ah/組*2	4000 (10	時間率)	400(10時間率)	8000(10時間率)	
電		圧	V	12	25	125	変更7	
主	た	て	mm		*1, *3	*1, *3	*3	
主要寸法	横		mm		*1, *3	*1, *3	*3	
法	高	さ	mm		*1, *3	*1, *3	*3	
個		数	組*4	2(1組当た	り60個)*5	1(1組当たり60個)*6	1(1組当たり180個)	
取付箇所	系 統 ( ラ イ ン 名	名 )		125V蓄電池2A*1	125V蓄電池2B*1	125V蓄電池2H*1	変更な	
	設 置	床	_	*1 制御建屋 0. P. 8. 00m 0. P. 11. 40m	*1 制御建屋 0. P. 8. 00m	*1 原子炉建屋 0.P.20.90m	制御建屋 0.P.1.50m 0.P.8.00m 0.P.11.40m	
	溢水防護上の区画番	号	—		_		C-B2F-5 C-B1F-2 C-MB1F-1	
	溢水防護上 配慮が必要な高	のさ				床上 0.00m以上		

注記\*1 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は,設計図書による。

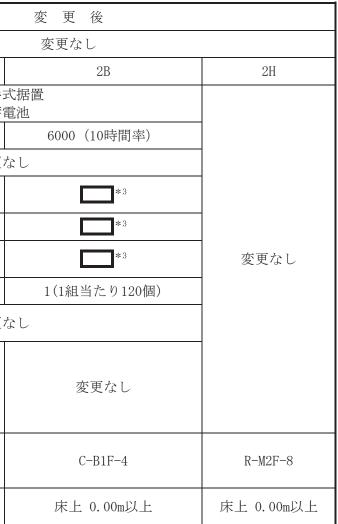
\*2 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「Ah/個」と記載。

\*3 : 公称値を示す。

\*4 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「一」と記載。

\*5 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「2」と記載。

\*6 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「1」と記載。



			変 更	前	変更後
名		称			125V 代替蓄電池
種類一					制御弁式据置鉛蓄電池
容    量 Ah/組					2000(10時間率)
電	電 圧 V				125
	たて	mm			*1
主要寸法	横	mm			*1
	高 さ	mm			*1
個	個数組				1(1 組当たり 60 個)
	系 統 名 (ライン名)				125V 代替蓄電池
取付	設 置 床				制御建屋 0.P.19.50m
取付箇所	溢水防護上の 区 画 番 号	_			C-2F-7
	溢 水 防 護 上 の 配慮が必要な高さ				床上 0.00m 以上

注記\*1:公称値を示す。

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

			変更前	変更後
名		称	250V 蓄電池*1	変更なし
種	類		密閉形クラッド式据置 鉛蓄電池	制御弁式据置鉛蓄電池
容	量	Ah/組*2	4500(10時間率)	6000(10 時間率)
電	圧	V	250	変更なし
	たて	mm	*1, *3 *1, *3	*3
主要寸法	横	mm	*1, *3	*3
	高さ	mm	*1, *3	*3
個	数	組*4	1(1 組当たり 120 個)*5	1(1 組当たり 232 個)
	系 統 名 (ライン名)	_	250V 蓄電池*1	変更なし
取付箇所	設 置 床		*1 制御建屋 0.P.1.50m	変更なし
	溢水防護上の 区 画 番 号			C-B2F-3
	溢 水 防 護 上 の 配慮が必要な高さ	_		床上 0.00m 以上

注記\*1 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は,設計図書による。 \*2 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「Ah/個」と記載。

\*3 : 公称値を示す。

\*4:記載の適正化を行う。既工事計画書には「-」と記載。

\*5 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「1」と記載。

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

(.	2) 電力貯廠3	夜直(可)))注	1/		1
				変更前	変更後
名		IL			主蒸気逃がし安全弁用
名			称		可搬型蓄電池
種		類			小型制御弁式
个里		积			鉛蓄電池
容		量	Ah/組		24(20時間率)
電		圧	V		120V
主	た	T	mm		*1
要 寸	樟	黄	mm		*1
法	高	さ	mm		*1
個	·	数	組		1(予備1)(1 組当たり 10 個)
	系 紛	充 名			主蒸気逃がし安全弁用
	(ライ:	ン 名 )			可搬型蓄電池
					保管場所:
取					制御建屋地上2階(0.P.19500)
付	設置床—				
箇 所				取付箇所	
				制御建屋地上2階(0.P.19500)	
	溢水防 区 画	護上の 番 号			C-2F-6
	<u>溢</u> 水防 配慮が必	護上の			床上 0.00m 以上
沙子主日	1 . 八珩枯		-		

(2)電力貯蔵装置(可搬型)

注記 \*1 : 公称値を示す。

O 2 [] II R 0

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

### 8.1.4 非常用電源設備の基本設計方針,適用基準及び適用規格

(1) 基本設計方針

(1) 基本設計力卸	
変更前	変更後
用語の定義は「発電用原子力設備に関する技術基準を定める省令」、「実	用語の定義は「実用発電用原子炉及びその附属施設の位置,構造及び設
用発電用原子炉及びその附属施設の位置,構造及び設備の基準に関する規	備の基準に関する規則」及び「実用発電用原子炉及びその附属施設の技術
則」及び「実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則」	基準に関する規則」並びにこれらの解釈による。
並びにこれらの解釈による。	
第1章 共通項目	第1章 共通項目
非常用電源設備の共通項目である「1. 地盤等, 2. 自然現象, 3. 火	非常用電源設備の共通項目である「1. 地盤等, 2. 自然現象, 3. 火
災,4. 設備に対する要求(4.6 逆止め弁を除く。),5. その他(5.4 放	災,4. 溢水等,5. 設備に対する要求(5.6 逆止め弁を除く。),6. そ
射性物質による汚染の防止を除く。)」の基本設計方針については,原子炉	の他(6.4 放射性物質による汚染の防止を除く。)」の基本設計方針につ
冷却系統施設の基本設計方針「第1章 共通項目」に基づく設計とする。	いては,原子炉冷却系統施設の基本設計方針「第1章 共通項目」に基づ
	く設計とする。
第2章 個別項目	第2章 個別項目
1. 非常用電源設備の電源系統	1. 非常用電源設備の電源系統
1.1 非常用電源系統	1.1 非常用電源系統
	重要安全施設に給電する系統においては,多重性を有し,系統分離が
	可能である母線で構成し、信頼性の高い機器を設置する。
非常用高圧母線(メタルクラッド開閉装置で構成)は、多重性を持た	非常用高圧母線(メタルクラッド開閉装置で構成)は、多重性を持た
せ,3系統の母線で構成し,工学的安全施設に関係する高圧補機と発電	せ,3系統の母線で構成し,工学的安全施設に関係する高圧補機と発電
所の保安に必要な高圧補機へ給電する設計とする。また,動力変圧器を	所の保安に必要な高圧補機へ給電する設計とする。また,動力変圧器を
通して降圧し, 非常用低圧母線 (パワーセンタ及びモータコントロール	通して降圧し,非常用低圧母線(パワーセンタ及びモータコントロール
センタで構成)へ給電する。非常用低圧母線も同様に多重性を持たせ3	センタで構成)へ給電する。非常用低圧母線も同様に多重性を持たせ3

8-1-4-1

変更前	変更後
系統の母線で構成し,工学的安全施設に関係する低圧補機と発電所の保	系統の母線で構成し,工学的安全施設に関係する低圧補機と発電所の保
安に必要な低圧補機へ給電する設計とする。	安に必要な低圧補機へ給電する設計とする。
また,高圧及び低圧母線等で故障が発生した際は,遮断器により故障	また, 高圧及び低圧母線等で故障が発生した際は, 遮断器により故障
箇所を隔離できる設計とし、故障による影響を局所化できるとともに、	箇所を隔離できる設計とし,故障による影響を局所化できるとともに,
他の安全施設への影響を限定できる設計とする。	他の安全施設への影響を限定できる設計とする。
	更に,非常用所内電源系からの受電時の母線切替操作が容易な設計と
	する。
	重要安全施設への電力供給に係る電気盤及び当該電気盤に影響を与
	えるおそれのある電気盤(安全施設(重要安全施設を除く。)への電力
	供給に係るものに限る。)について,遮断器の遮断時間の適切な設計に
	より,高エネルギーのアーク放電によるこれらの電気盤の損壊の拡大を
	防止することができる設計とする。
これらの母線は, 独立性を確保し, それぞれ区画分離された部屋に配	これらの母線は、独立性を確保し、それぞれ区画分離された部屋に配
置する設計とする。	置する設計とする。
原子炉保護系並びに工学的安全施設に関係する多重性をもつ動力回	原子炉保護系並びに工学的安全施設に関係する多重性をもつ動力回
路に使用するケーブルは, 負荷の容量に応じたケーブルを使用し, 多重	路に使用するケーブルは, 負荷の容量に応じたケーブルを使用し, 多重
化したそれぞれのケーブルについて相互に物理的分離を図る設計とす	化したそれぞれのケーブルについて相互に物理的分離を図る設計とす
るとともに制御回路や計装回路への電気的影響を考慮した設計とする。	るとともに制御回路や計装回路への電気的影響を考慮した設計とする。
	1.2 代替所内電気系統
	1.2.1 系統構成
	非常用所内電気設備は、3系統の非常用母線等(メタルクラッド
	スイッチギア(非常用)(6900V,1200A のものを 2 個),メタルク
	ラッドスイッチギア(高圧炉心スプレイ系用)(6900V,1200A のも

変更前	変更後
	のを1個),パワーセンタ(非常用)(600V,5000Aのものを2個),
	モータコントロールセンタ (非常用) (600V, 800A のものを 14 個),
	モータコントロールセンタ(高圧炉心スプレイ系用)(600V, 800A
	のものを 1 個),動力変圧器(非常用)(3300kVA,6750/460V のも
	のを2個),動力変圧器(高圧炉心スプレイ系用)(750kVA,6900/460V
	のものを1個),460V原子炉建屋交流電源切替盤(非常用)(600V,
	30A のものを 2 個)及び中央制御室 120V 交流分電盤(非常用)
	(75kVA, 460/120V のものを 4 個)) により構成することにより,
	共通要因で機能を失うことなく,3系統のうち少なくとも2系統は
	電力供給機能の維持及び人の接近性の確保を図る設計とする。
	これとは別に上記 3 系統の非常用母線等の機能が喪失したこと
	により発生する重大事故等の対応に必要な設備に電力を給電する
	代替所内電気設備として,ガスタービン発電機接続盤(7200V,1200A
	のものを 2 個), メタルクラッドスイッチギア(緊急用)(7200V,
	1200A のものを 3 個),動力変圧器(緊急用)(500kVA,6900/460V
	のものを 2 個, 750kVA, 6750/460V のものを 1 個), パワーセンタ
	(緊急用) (600V, 3000A のものを 1 個), モータコントロールセン
	タ(緊急用)(600V, 800A のものを 4 個), ガスタービン発電設備
	燃料移送ポンプ接続盤(600V, 100A のものを 1 個), 460V 原子炉建
	屋交流電源切替盤(緊急用)(600V, 150A のものを1個), 460V 原
	子炉建屋交流電源切替盤(非常用)(600V, 30Aのものを2個),メ
	タルクラッドスイッチギア (非常用) (6900V, 1200A のものを 2 個),
	120V 原子炉建屋交流電源切替盤(緊急用)(120V, 30A のものを 1
	個)及び中央制御室 120V 交流分電盤(緊急用)(20kVA, 460/120V

変更前	変更後
	のものを1個)を使用できる設計とする。
	代替所内電気設備は、上記に加え、電路、計測制御装置等で構成
	し,常設代替交流電源設備又は可搬型代替交流電源設備の電路とし
	て使用し電力を供給できる設計とする。また,代替所内電気設備は,
	人の接近性を考慮した設計とする。
	1.2.2 多様性,位置的分散等
	代替所内電気設備のガスタービン発電機接続盤及びメタルクラ
	ッドスイッチギア(緊急用)は、緊急用電気品建屋(地下階)に設
	置することで,非常用所内電気設備と共通要因によって同時に機能
	を損なわないよう、位置的分散を図る設計とする。
	代替所内電気設備のメタルクラッドスイッチギア (緊急用),動
	力変圧器 (緊急用),パワーセンタ (緊急用),モータコントロール
	センタ (緊急用),460V 原子炉建屋交流電源切替盤 (緊急用)及び
	460V 原子炉建屋交流電源切替盤(非常用)は、非常用所内電気設
	備と異なる区画に設置することで,非常用所内電気設備と共通要因
	によって同時に機能を損なわないよう,位置的分散を図る設計とす
	る。
	代替所内電気設備は,独立した電路で系統構成することにより,
	非常用所内電気設備に対して、独立性を有する設計とする。
	これらの位置的分散及び電路の独立性によって,代替所内電気設
	備は非常用所内電気設備に対して独立性を有する設計とする。
	重大事故等対処施設の動力回路に使用するケーブルは,負荷の容
	量に応じたケーブルを使用し,非常用電源系統に接続するか,非常

変更前	変更後	
	用電源系統と独立した代替所内電気系統へ接続する設計とする。	
2. 交流電源設備	2. 交流電源設備	
2.1 非常用交流電源設備	2.1 非常用交流電源設備	
2.1.1 系統構成	2.1.1 系統構成	
発電用原子炉施設は,重要安全施設がその機能を維持するために	発電用原子炉施設は,重要安全施設がその機能を維持するために	
必要となる電力を当該重要安全施設に供給するため,電力系統に連	必要となる電力を当該重要安全施設に供給するため,電力系統に連	
系した設計とする。	系した設計とする。	
発電用原子炉施設には,電線路及び当該発電用原子炉施設におい	発電用原子炉施設には,電線路及び当該発電用原子炉施設におい	
て常時使用される発電機からの電力の供給が停止した場合におい	て常時使用される発電機からの電力の供給が停止した場合におい	
て発電用原子炉施設の安全性を確保するために必要な装置の機能	て発電用原子炉施設の安全性を確保するために必要な装置の機能	
を維持するため,内燃機関を原動力とする非常用電源設備を設ける	を維持するため,内燃機関を原動力とする非常用電源設備を設ける	
設計とする。	設計とする。	
発電用原子炉施設の安全性を確保するために必要な装置(非常用	発電用原子炉施設の安全性を確保するために必要な装置(非常用	
電源設備及びその燃料補給設備,使用済燃料プールへの補給設備,	電源設備及びその燃料補給設備、使用済燃料プールへの補給設備、	
原子炉格納容器内の圧力,温度,酸素・水素濃度,放射性物質の濃	原子炉格納容器内の圧力,温度,酸素・水素濃度,放射性物質の濃	
度及び線量当量率の監視設備並びに中央制御室外からの原子炉停	度及び線量当量率の監視設備並びに中央制御室外からの原子炉停	
止設備)は、内燃機関を原動力とする非常用電源設備の非常用ディ	止設備)は、内燃機関を原動力とする非常用電源設備の非常用ディ	
ーセル発電機(高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機を含む。)か	ーゼル発電機(高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機を含む。)か	
らの電源供給が可能な設計とする。	らの電源供給が可能な設計とする。	
非常用電源設備及びその附属設備は、多重性又は多様性を確保	非常用電源設備及びその附属設備は、多重性又は多様性を確保	
し,及び独立性を確保し,その系統を構成する機械又は器具の単一	し,及び独立性を確保し,その系統を構成する機械又は器具の単一	
故障が発生した場合であっても,運転時の異常な過渡変化時又は設	故障が発生した場合であっても,運転時の異常な過渡変化時又は設	
計基準事故時において,工学的安全施設及び設計基準事故に対処す	計基準事故時において,工学的安全施設及び設計基準事故に対処す	

変更前	変更後
るための設備がその機能を確保するために十分な容量を有する設	るための設備がその機能を確保するために十分な容量を有する設
計とする。	計とする。
非常用ディーゼル発電機(高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機	非常用ディーゼル発電機(高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機
を含む。)は、非常用高圧母線低電圧信号又は非常用炉心冷却設備	を含む。)は、非常用高圧母線低電圧信号又は非常用炉心冷却設備
作動信号で起動し,設置(変更)許可を受けた冷却材喪失事故におけ	作動信号で起動し,設置(変更)許可を受けた冷却材喪失事故におけ
る工学的安全施設の設備の作動開始時間を満足する時間として非	る工学的安全施設の設備の作動開始時間を満足する時間として非
常用ディーゼル発電機は 10 秒及び高圧炉心スプレイ系ディーゼル	常用ディーゼル発電機は 10 秒及び高圧炉心スプレイ系ディーゼル
発電機は13秒以内に電圧を確立した後は、各非常用高圧母線に接	発電機は 13 秒以内に電圧を確立した後は,各非常用高圧母線に接
続し、負荷に給電する設計とする。	続し、負荷に給電する設計とする。
設計基準事故時において,発電用原子炉施設に属する非常用所内	設計基準事故時において,発電用原子炉施設に属する非常用所内
電源設備及びその附属設備は,発電用原子炉ごとに単独で設置し,	電源設備及びその附属設備は、発電用原子炉ごとに単独で設置し、
他の発電用原子炉施設と共用しない設計とする。	他の発電用原子炉施設と共用しない設計とする。
	非常用交流電源設備は,想定される重大事故等時において,重大
	事故等対処設備(設計基準拡張)として使用できる設計とする。
	非常用交流電源設備のうち非常用ディーゼル発電機は重大事故
	等時に, ATWS 緩和設備(代替制御棒挿入機能), ATWS 緩和設備(代
	替原子炉再循環ポンプトリップ機能),ATWS 緩和設備(自動減圧系
	作動阻止機能)、ほう酸水注入系、代替自動減圧回路(代替自動減
	圧機能),高圧窒素ガス供給系(非常用),低圧代替注水系(常設)
	(復水移送ポンプ),低圧代替注水系(可搬型),残留熱除去系(低
	圧注水モード),低圧炉心スプレイ系,残留熱除去系(原子炉停止
	時冷却モード),原子炉補機冷却水系(原子炉補機冷却海水系を含
	む。), 原子炉格納容器代替スプレイ冷却系(常設), 原子炉格納容
	器代替スプレイ冷却系 (可搬型),残留熱除去系 (格納容器スプレ

変更前	変更後
	イ冷却モード),残留熱除去系(サプレッションプール水冷却モー
	ド),代替循環冷却系,原子炉格納容器下部注水系(常設)(復水移
	送ポンプ),原子炉格納容器下部注水系(常設)(代替循環冷却ポン
	プ),原子炉格納容器下部注水系(可搬型),計測制御装置及び非常
	用ガス処理系へ電力を供給できる設計とする。
	非常用交流電源設備のうち高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電
	機は重大事故等時に,高圧炉心スプレイ系及び計測制御装置へ電力
	を供給できる設計とする。
	2.1.2 多様性, 位置的分散等
	非常用交流電源設備は、設計基準事故対処設備であるとともに、
	重大事故等時においても使用するため,重大事故等対処設備として
	の基本方針に示す設計方針を適用する。ただし、多様性及び独立性
	並びに位置的分散を考慮すべき対象の設計基準事故対処設備はな
	いことから,重大事故等対処設備の基本方針のうち,「5.1.2 多様
	性、位置的分散等」に示す設計方針は適用しない。
	2.2 常設代替交流電源設備
	2.2.1 系統構成
	設計基準事故対処設備の電源が喪失したことにより重大事故等
	が発生した場合において、炉心の著しい損傷、原子炉格納容器の破
	損,使用済燃料プール内の燃料体等の著しい損傷及び運転停止中原
	子炉内燃料体の著しい損傷を防止するために必要な交流負荷へ電
	力を供給する常設代替交流電源設備としてガスタービン発電機を

変更前	変更後
	設ける設計とする。
	常設代替交流電源設備は,ガスタービン発電機,ガスタービン発
	電設備軽油タンク,ガスタービン発電設備燃料移送ポンプ,非常用
	ディーゼル発電設備軽油タンク,高圧炉心スプレイ系ディーゼル発
	電設備軽油タンク,タンクローリ,電路,計測制御装置等で構成し,
	設計基準事故対処設備の交流電源が喪失(全交流動力電源喪失)し
	た場合に,重大事故等時に対処するためにガスタービン発電機を外
	部電源喪失時に自動起動し,メタルクラッドスイッチギア(緊急用)
	を介してメタルクラッドスイッチギア (非常用) 又はモータコント
	ロールセンタ (緊急用) へ接続することで電力を供給できる設計と
	する。
	2.2.2 多様性, 位置的分散等
	常設代替交流電源設備は,非常用交流電源設備と共通要因によっ
	て同時に機能を損なわないよう,ガスタービン発電機をガスタービ
	ンにより駆動することで、ディーゼルエンジンにより駆動する非常
	用ディーゼル発電機及び高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機を
	用いる非常用交流電源設備に対して多様性を有する設計とする。
	常設代替交流電源設備のガスタービン発電機は,原子炉建屋付属
	棟から離れた屋外(緊急用電気品建屋)に設置することで、原子炉
	建屋付属棟内の非常用ディーゼル発電機及び高圧炉心スプレイ系
	ディーゼル発電機と共通要因によって同時に機能を損なわないよ
	う、位置的分散を図る設計とする。
	常設代替交流電源設備は,ガスタービン発電機からメタルクラッ

変更前	変更後
	ドスイッチギア(非常用)までの系統において,独立した電路で系
	統構成することにより,非常用ディーゼル発電機からメタルクラッ
	ドスイッチギア (非常用) までの系統及び高圧炉心スプレイ系ディ
	ーゼル発電機からメタルクラッドスイッチギア(高圧炉心スプレイ
	系用)までの系統に対して、独立性を有する設計とする。
	これらの多様性及び位置的分散並びに電路の独立性によって,常
	設代替交流電源設備は非常用交流電源設備に対して独立性を有す
	る設計とする。
	2.3 可搬型代替交流電源設備
	2.3.1 系統構成
	設計基準事故対処設備の交流電源が喪失(全交流動力電源喪失)
	した場合に, 重大事故等が発生した場合において, 炉心の著しい損
	傷, 原子炉格納容器の破損, 使用済燃料プール内の燃料体等の著し
	い損傷及び運転停止中原子炉内燃料体の著しい損傷を防止するた
	めに必要な交流負荷へ電力を供給する可搬型代替交流電源設備と
	して、電源車を使用できる設計とする。
	可搬型代替交流電源設備は,電源車,非常用ディーゼル発電設備
	軽油タンク,高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備軽油タンク,
	ガスタービン発電設備軽油タンク,タンクローリ,電路,計測制御
	装置等で構成し, 電源車を, メタルクラッドスイッチギア (緊急用)
	を経由してメタルクラッドスイッチギア (非常用) 又はモータコン
	トロールセンタ (緊急用) へ接続することで電力を供給できる設計
	とする。

変更前	変更後
	2.3.2 多様性,位置的分散等
	可搬型代替交流電源設備は,非常用交流電源設備と共通要因によ
	って同時に機能を損なわないよう,電源車の冷却方式を空冷とする
	ことで,冷却方式が水冷である非常用ディーゼル発電機及び高圧炉
	心スプレイ系ディーゼル発電機を用いる非常用交流電源設備に対
	して多様性を有する設計とする。また,可搬型代替交流電源設備は,
	常設代替交流電源設備と共通要因によって同時に機能を損なわな
	いよう, 電源車をディーゼルエンジンにより駆動することで, ガス
	タービンにより駆動するガスタービン発電機を用いる常設代替交
	流電源設備に対して多様性を有する設計とする。
	可搬型代替交流電源設備の電源車は,屋外の原子炉建屋付属棟か
	ら離れた場所に保管することで,原子炉建屋付属棟内の非常用ディ
	ーゼル発電機及び高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機と共通要
	因によって同時に機能を損なわないよう,位置的分散を図る設計と
	する。また、可搬型代替交流電源設備の電源車は、屋外(緊急用電
	気品建屋)のガスタービン発電機から離れた場所に保管すること
	で, 共通要因によって同時に機能を損なわないよう, 位置的分散を
	図る設計とする。
	可搬型代替交流電源設備は,電源車からメタルクラッドスイッチ
	ギア(非常用)までの系統において、独立した電路で系統構成する
	ことにより,非常用ディーゼル発電機からメタルクラッドスイッチ
	ギア (非常用) までの系統及び高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電
	機からメタルクラッドスイッチギア (高圧炉心スプレイ系用) まで
	の系統に対して、独立性を有する設計とする。

変更前	変更後
	これらの多様性及び位置的分散並びに電路の独立性によって,可
	搬型代替交流電源設備は非常用交流電源設備である非常用ディー
	ゼル発電機及び高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機に対して独
	立性を有する設計とする。
	可搬型代替交流電源設備の電源車の接続箇所は,共通要因によっ
	て接続できなくなることを防止するため,位置的分散を図った複数
	箇所に設置する設計とする。
	2.4 緊急時対策所用代替交流電源設備
	緊急時対策所用代替交流電源設備である電源車(緊急時対策所用)は,
	メタルクラッドスイッチギア(緊急時対策所用)(7200V, 1200Aのもの
	を2個),動力変圧器(緊急時対策所用)(500kVA,6900/460Vのものを
	2個), モータコントロールセンタ (緊急時対策所用) (600V, 800Aのも
	のを 3 個), 105V 交流電源切替盤(緊急時対策所用)(460/210-105V,
	225A のものを1個), 105V 交流分電盤(緊急時対策所用)(30kVA, 210-
	105Vのものを1個),120V交流分電盤(緊急時対策所用)(10kVA,460/120V
	のものを2個), 210V 交流分電盤(緊急時対策所用)(150kVA,460/210V
	のものを2個), 125V 直流主母線盤 (緊急時対策所用) (125V, 1800Aの
	ものを3個)を経由して緊急時対策所非常用送風機,衛星電話設備(固
	定型), 無線連絡設備(固定型), 統合原子力防災ネットワークを用いた
	通信連絡設備(テレビ会議システム, IP 電話及び IP-FAX)及び安全パ
	ラメータ表示システム (SPDS) へ給電できる設計とする。
	2.5 可搬型窒素ガス供給装置発電設備

変更前	変更後
	可搬型窒素ガス供給装置は,車両内に搭載された可搬型窒素ガス供給
	装置発電設備により給電できる設計とする。
3. 直流電源設備及び計測制御用電源設備	3. 直流電源設備及び計測制御用電源設備
3.1 常設直流電源設備	3.1 常設直流電源設備
3.1.1 系統構成	3.1.1 系統構成
設計基準対象施設の安全性を確保する上で特に必要な設備に対	設計基準対象施設の安全性を確保する上で特に必要な設備に対
し、直流電源設備を施設する設計とする。	し、直流電源設備を施設する設計とする。
直流電源設備は,短時間の全交流動力電源喪失時においても,発	直流電源設備は,全交流動力電源喪失時から重大事故等に対処す
電用原子炉を安全に停止し, かつ, 発電用原子炉の停止後に炉心を	るために必要な電力の供給が常設代替交流電源設備から開始され
冷却するための設備が動作することができるよう,これらの設備の	るまでの約15分を包絡した約8時間に対し,発電用原子炉を安全
動作に必要な容量を有する 125V 蓄電池を設ける設計とする。	に停止し, かつ, 発電用原子炉の停止後に炉心を冷却するための設
	備が動作するとともに,原子炉格納容器の健全性を確保するための
	設備が動作することができるよう,これらの設備の動作に必要な容
	量を有する 125V 蓄電池を設ける設計とする。
非常用の直流電源設備は,直流 125V 3 系統の蓄電池,充電器及	非常用の直流電源設備は,直流 125V 3 系統の蓄電池,充電器及
び 125V 直流主母線盤等で構成する。	び 125V 直流主母線盤等で構成する。
これらの3系統のうち1系統が故障しても発電用原子炉の安全	これらの3系統のうち1系統が故障しても発電用原子炉の安全
性は確保できる設計とする。また、これらの系統は、多重性及び独	性は確保できる設計とする。また、これらの系統は、多重性及び独
立性を確保することにより,共通要因により同時に機能が喪失する	立性を確保することにより,共通要因により同時に機能が喪失する
ことのない設計とする。直流母線は125V であり,非常用直流電源	ことのない設計とする。直流母線は 125V であり,非常用直流電源
設備3組の電源の負荷は、工学的安全施設等の制御装置、電磁弁、	設備3組の電源の負荷は、工学的安全施設等の制御装置、電磁弁、
無停電交流母線に給電する無停電電源用静止形無停電電源装置等	無停電交流母線に給電する無停電電源用静止形無停電電源装置等
である。	である。

変更前	変更後
	設計基準事故対処設備の交流電源が喪失(全交流動力電源喪失)
	した場合に, 重大事故等が発生した場合において, 炉心の著しい損
	傷, 原子炉格納容器の破損, 使用済燃料プール内の燃料体等の著し
	い損傷及び運転停止中原子炉内燃料体の著しい損傷を防止するた
	めに必要な直流負荷へ電力を供給する所内常設蓄電式直流電源設
	備として,125V 蓄電池 2A 及び 2B 並びに 125V 充電器 2A 及び 2B を
	使用できる設計とする。
	所内常設蓄電式直流電源設備は, 125V 蓄電池 2A 及び 2B, 125V
	充電器 2A 及び 2B(125V, 700A のものを 2 個), 電路, 計測制御装
	置等で構成し, 125V 蓄電池 2A 及び 2B は, 125V 直流主母線盤 2A 及
	び 2B(125V, 1800A のものを 2 個),125V 直流主母線盤 2A-1 及び
	2B-1(125V, 1800A のものを 2 個), 125V 直流分電盤 2A-1, 2A-2,
	2A-3, 2B-1, 2B-2, 2B-3 及び 2B-4 (125V, 1200A のものを 7 個),
	125V 直流電源切替盤 2A 及び 2B(125V, 60A のものを 2 個)並びに
	125V 直流 RCIC モータコントロールセンタ(125V, 800A のものを 1
	個)へ電力を給電できる設計とする。
	所内常設蓄電式直流電源設備の 125V 蓄電池 2A 及び 2B は,全交
	流動力電源喪失から 1 時間以内に中央制御室において不要な負荷
	の切り離しを行うこと,また全交流動力電源喪失から 8 時間後に
	中央制御室外において不要な負荷の切り離しを行うことで,全交流
	動力電源喪失から 24 時間にわたり, 125V 蓄電池 2A 及び 2B から電
	力を供給できる設計とする。また、交流電源復旧後に、交流電源を
	125V 充電器 2A 及び 2B を経由し 125V 直流主母線盤 2A 及び 2B へ接
	続することで電力を供給できる設計とする。

変更前	変更後
	非常用直流電源設備の 125V 蓄電池 2A, 2B 及び 2H 並びに 125V 充
	電器 2A, 2B 及び 2H(125V, 700A のものを 2 個, 125V, 50A のもの
	を1個)は、想定される重大事故等時において、重大事故等対処設
	備(設計基準拡張)として使用できる設計とする。
	非常用直流電源設備のうち, 125V 蓄電池 2H 及び 125V 充電器 2H
	は,125V 直流主母線盤 2H(125V,1200A のものを 1 個)及び 125V
	直流分電盤 2H(125V, 1200A のものを1個)へ接続することで,高
	圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機の起動信号及び初期励磁並び
	にメタルクラッドスイッチギア (高圧炉心スプレイ系用)の制御回
	路等の高圧炉心スプレイ系の負荷に電力を供給できる設計とする。
	3.1.2 多様性,位置的分散等
	所内常設蓄電式直流電源設備は,原子炉建屋付属棟内の非常用デ
	ィーゼル発電機及び高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機と異な
	る制御建屋内に設置することで,非常用交流電源設備と共通要因に
	よって同時に機能を損なわないよう、位置的分散を図る設計とす
	る。
	所内常設蓄電式直流電源設備は,125V 蓄電池 2A 及び 2B から 125V
	直流主母線盤 2A 及び 2B までの系統において,独立した電路で系
	統構成することにより,非常用ディーゼル発電機の交流を直流に変
	換する電路を用いた 125V 直流主母線盤 2A 及び 2B までの系統に対
	して,独立性を有する設計とする。
	これらの位置的分散及び電路の独立性によって,所内常設蓄電式
	直流電源設備は非常用交流電源設備に対して独立性を有する設計

変更前	変更後
	とする。
	非常用直流電源設備は、設計基準事故対処設備であるとともに、
	重大事故等時においても使用するため,重大事故等対処設備として
	の基本方針に示す設計方針を適用する。ただし、多様性及び独立性
	並びに位置的分散を考慮すべき対象の設計基準事故対処設備はな
	いことから、重大事故等対処設備の基本方針のうち「5.1.2 多様
	性、位置的分散等」に示す設計方針は適用しない。
	3.2 常設代替直流電源設備
	3.2.1 系統構成
	設計基準事故対処設備の交流電源及び直流電源が喪失した場合
	に,重大事故等が発生した場合において,炉心の著しい損傷,原子
	炉格納容器の破損,使用済燃料プール内の燃料体等の著しい損傷及
	び運転停止中原子炉内燃料体の著しい損傷を防止するために必要
	な直流負荷へ電力を供給する常設代替直流電源設備として,125V
	代替蓄電池を使用できる設計とする。また、設計基準事故対処設備
	の交流電源が喪失(全交流動力電源喪失)した場合又は交流電源及
	び直流電源が喪失した場合は、常設代替直流電源設備として、250V
	蓄電池を使用できる設計とする。
	常設代替直流電源設備は、125V代替蓄電池、250V蓄電池、電路、
	計測制御装置等で構成し, 125V 代替蓄電池は, 電力の供給開始か
	ら 8 時間後に中央制御室外において不要な負荷の切離しを行うこ
	と、また 250V 蓄電池は、電力の供給開始から1時間後に中央制御
	室において不要な負荷の切離しを行うことで,電力の供給開始から

変更前	変更後
	24 時間にわたり, 125V 代替蓄電池及び 250V 蓄電池から電力を供
	給できる設計とする。
	3.2.2 多様性,位置的分散等
	常設代替直流電源設備は,制御建屋内の非常用直流電源設備と異
	なる区画に設置することで,非常用直流電源設備と共通要因によっ
	て同時に機能を損なわないよう、位置的分散を図る設計とする。
	常設代替直流電源設備は,125V代替蓄電池から125V直流主母線
	盤 2A-1 及び 2B-1 までの系統並びに 250V 蓄電池から 250V 直流主
	母線盤までの系統において,独立した電路で系統構成することによ
	り,非常用直流電源設備の 125V 蓄電池 2A, 2B 及び 2H から 125V 直
	流主母線盤 2A, 2B 及び 2H までの系統に対して, 独立性を有する認
	計とする。
	これらの位置的分散及び電路の独立性によって,常設代替直流電
	源設備は非常用直流電源設備に対して独立性を有する設計とする。
	3.3 可搬型代替直流電源設備
	3.3.1 系統構成
	設計基準事故対処設備の交流電源及び直流電源が喪失した場合
	に,重大事故等が発生した場合において,炉心の著しい損傷,原子
	炉格納容器の破損,使用済燃料プール内の燃料体等の著しい損傷及
	び運転停止中原子炉内燃料体の著しい損傷を防止するために必要
	な直流負荷へ電力を供給する可搬型代替直流電源設備として 125V
	代替蓄電池,250V 蓄電池及び電源車を使用できる設計とする。

変更前	変更後
	可搬型代替直流電源設備は,125V代替蓄電池,250V蓄電池,電
	源車, 125V 代替充電器 (125V, 700A のものを 1 個), 250V 充電器
	(250V, 400A のものを 1 個),非常用ディーゼル発電設備軽油タン
	ク,高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備軽油タンク,ガスター
	ビン発電設備軽油タンク,タンクローリ,電路,計測制御装置等で
	構成し,125V代替蓄電池は125V直流主母線盤2A-1及び2B-1(125V,
	1800A のものを 2 個) 並びに 125V 直流電源切替盤 2A 及び 2B(125V,
	60A のものを 2 個)へ, 250V 蓄電池は 250V 直流主母線盤(250V,
	1800Aのものを1個)へ接続することで電力を供給できる設計とす
	る。
	可搬型代替直流電源設備の 125V 代替蓄電池は,電力の供給開始
	から 8 時間後に中央制御室外において不要な負荷の切離しを行う
	こと、また 250V 蓄電池は、電力の供給開始から1時間後に中央制
	御室において不要な負荷の切離しを行い, 125V 代替蓄電池及び
	250V 蓄電池から電力を供給し、その後、電源車を代替所内電気設
	備, 125V 代替充電器及び 250V 充電器を経由し 125V 直流主母線盤
	2A-1 及び 2B-1 並びに 250V 直流主母線盤へ接続することで,電力
	を供給できる設計とする。
	可搬型代替直流電源設備は,電源車の運転を継続することで,設
	計基準事故対処設備の交流電源及び直流電源の喪失から24時間に
	わたり必要な負荷に電力の供給を行うことができる設計とする。
	3.3.2 多様性,位置的分散等
	可搬型代替直流電源設備は,非常用直流電源設備と共通要因によ

変更前	変更後
	って同時に機能を損なわないよう,電源車の冷却方式を空冷とする
	ことで,冷却方式が水冷である非常用ディーゼル発電機及び高圧炉
	心スプレイ系ディーゼル発電機から給電する非常用直流電源設備
	に対して多様性を有する設計とする。また,125V 代替充電器及び
	250V 充電器により交流を直流に変換できることで,125V 蓄電池 2A,
	2B及び2Hを用いる非常用直流電源設備に対して多様性を有する設
	計とする。
	可搬型代替直流電源設備の 125V 代替蓄電池, 250V 蓄電池, 125V
	代替充電器及び 250V 充電器は、制御建屋内の 125V 蓄電池 2A 及び
	2B, 125V 充電器 2A 及び 2B 並びに原子炉建屋付属棟内の 125V 蓄電
	池 2H 及び 125V 充電器 2H と異なる区画又は建屋に設置すること
	で,非常用直流電源設備と共通要因によって同時に機能を損なわな
	いよう、位置的分散を図る設計とする。
	可搬型代替直流電源設備の電源車は,屋外の原子炉建屋付属棟か
	ら離れた場所に保管することで,原子炉建屋付属棟内の非常用ディ
	ーゼル発電機及び高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機と共通要
	因によって同時に機能を損なわないよう,位置的分散を図る設計と
	する。
	可搬型代替直流電源設備は,125V 代替蓄電池及び電源車から
	125V 直流主母線盤 2A-1 及び 2B-1 までの系統並びに 250V 蓄電池及
	び電源車から 250V 直流主母線盤までの系統において、独立した電
	路で系統構成することにより、非常用直流電源設備の 125V 蓄電池
	2A, 2B 及び 2H から 125V 直流主母線盤 2A, 2B 及び 2H までの系統
	に対して、独立性を有する設計とする。

変更前	変更後
	これらの多様性及び位置的分散並びに電路の独立性によって,可 搬型代替直流電源設備は非常用直流電源設備に対して独立性を有 する設計とする。 可搬型代替直流電源設備の電源車の接続箇所は,共通要因によっ て接続できなくなることを防止するため,位置的分散を図った複数 箇所に設置する設計とする。
	3.4 主蒸気逃がし安全弁用可搬型蓄電池 原子炉冷却材圧力バウンダリを減圧するための設備のうち,主蒸気逃 がし安全弁の機能回復のための重大事故等対処設備として,主蒸気逃が し安全弁用可搬型蓄電池は,主蒸気逃がし安全弁の作動に必要な常設直 流電源系統が喪失した場合においても,主蒸気逃がし安全弁の作動回路 に接続することにより,主蒸気逃がし安全弁(2個)を一定期間にわた り連続して開状態を保持できる設計とする。
<ul> <li>3.2 計測制御用電源設備</li> <li>設計基準対象施設の安全性を確保する上で特に必要な設備に対し,計 測制御用電源設備として,無停電交流電源用静止形無停電電源装置を施 設する設計とする。</li> <li>非常用の計測制御用電源設備は,無停電交流120V2母線及び計測母線120V2母線で構成する。</li> <li>非常用の計測制御用電源設備は,非常用低圧母線と非常用直流母線に接続する無停電交流電源用静止形無停電電源装置から給電し,核計装の 監視による発電用原子炉の安全停止状態及び未臨界の維持状態の確認</li> </ul>	<ul> <li>3.5 計測制御用電源設備 設計基準対象施設の安全性を確保する上で特に必要な設備に対し,計 測制御用電源設備として,無停電交流電源用静止形無停電電源装置を施 設する設計とする。</li> <li>非常用の計測制御用電源設備は,無停電交流120V2母線及び計測母 線120V2母線で構成する。</li> <li>非常用の計測制御用電源設備は,非常用低圧母線と非常用直流母線に 接続する無停電交流電源用静止形無停電電源装置から給電し,核計装の 監視による発電用原子炉の安全停止状態及び未臨界の維持状態の確認</li> </ul>

変更前	変更後
が可能な設計とする。 無停電交流電源用静止形無停電電源装置は,直流電源設備である 125V 蓄電池から直流電源が供給されることにより,無停電交流母線に 対し電源供給を確保する設計とする。	が可能な設計とする。 無停電交流電源用静止形無停電電源装置は,外部電源喪失及び全交流 動力電源喪失時から重大事故等に対処するために必要な電力の供給が 常設代替交流電源設備から開始されるまでの間においても,非常用直流 電源設備である 125V 蓄電池から直流電源が供給されることにより,無 停電交流母線に対し電源供給を確保する設計とする。
<ul> <li>4. 燃料設備</li> <li>4.1 非常用交流電源設備の燃料補給設備</li> <li>7日間の外部電源喪失を仮定しても,運転時の異常な過渡変化又は設計基準事故に対処するために必要な非常用ディーゼル発電機1 台及び 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機1 台を7 日間運転することにより必要とする電力を供給できる容量以上の燃料を敷地内の軽油タンク に貯蔵する設計とする。</li> </ul>	<ul> <li>4. 燃料設備</li> <li>4.1 非常用交流電源設備の燃料補給設備</li> <li>7日間の外部電源喪失を仮定しても、運転時の異常な過渡変化又は設計基準事故に対処するために必要な非常用ディーゼル発電機1 台及び 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機1 台を7 日間運転することにより必要とする電力を供給できる容量以上の燃料を敷地内の軽油タンク に貯蔵する設計とする。</li> <li>重大事故等時に,非常用ディーゼル発電機及び高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機の燃料は、非常用ディーゼル発電設備軽油タンク、高圧 炉心スプレイ系ディーゼル発電設備軽油タンク及び燃料移送ポンプを 用いて給油できる設計とする。</li> </ul>
	<ul> <li>4.2 常設代替交流電源設備の燃料補給設備</li> <li>ガスタービン発電機は、ガスタービン発電設備軽油タンクからガスタ</li> <li>ービン発電設備燃料移送ポンプを用いて燃料を補給できる設計とする。</li> <li>また、ガスタービン発電設備軽油タンクは、非常用ディーゼル発電設備</li> <li>軽油タンク及び高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備軽油タンクか</li> </ul>

変更前	変更後
	らタンクローリを用いて燃料を補給できる設計とする。
	非常用ディーゼル発電設備軽油タンク及び高圧炉心スプレイ系ディ
	ーゼル発電設備軽油タンクからタンクローリへの軽油の補給は,ホース
	を用いる設計とする。
	燃料補給設備のガスタービン発電設備軽油タンク,ガスタービン発電
	設備燃料移送ポンプ及びタンクローリは,原子炉建屋付属棟から離れた
	屋外に設置又は分散して保管することで,原子炉建屋付属棟内の燃料デ
	イタンク並びに原子炉建屋付属棟近傍の燃料移送ポンプと共通要因に
	よって同時に機能を損なわないよう,位置的分散を図る設計とする。な
	お,予備のタンクローリについては,上記タンクローリと異なる場所に
	保管する設計とする。
	非常用ディーゼル発電設備軽油タンク及び高圧炉心スプレイ系ディ
	ーゼル発電設備軽油タンク並びにガスタービン発電設備軽油タンクは,
	屋外に分散して設置することで,共通要因によって同時に機能を損なわ
	ないよう、位置的分散を図る設計とする。
	4.3 可搬型代替交流電源設備及び可搬型代替直流電源設備の燃料補給設
	備
	電源車は,非常用ディーゼル発電設備軽油タンク及び高圧炉心スプレ
	イ系ディーゼル発電設備軽油タンク又はガスタービン発電設備軽油タ
	ンクからタンクローリを用いて燃料を補給できる設計とする。
	非常用ディーゼル発電設備軽油タンク及び高圧炉心スプレイ系ディ
	ーゼル発電設備軽油タンク又はガスタービン発電設備軽油タンクから
	タンクローリへの軽油の補給は、ホースを用いる設計とする。

変更前	変更後
	燃料補給設備のガスタービン発電設備軽油タンク及びタンクローリ
	は, 屋外の原子炉建屋付属棟から離れた場所に設置又は保管すること
	で,原子炉建屋付属棟内の燃料デイタンク並びに原子炉建屋付属棟近傍
	の燃料移送ポンプと共通要因によって同時に機能を損なわないよう,位
	置的分散を図る設計とする。また、タンクローリは、屋外のガスタービ
	ン発電設備軽油タンク及びガスタービン発電設備燃料移送ポンプから
	離れた場所に保管することで, 共通要因によって同時に機能を損なわな
	いよう、位置的分散を図る設計とする。なお、予備のタンクローリにつ
	いては、上記タンクローリと異なる場所に保管する設計とする。
	非常用ディーゼル発電設備軽油タンク及び高圧炉心スプレイ系ディ
	ーゼル発電設備軽油タンク並びにガスタービン発電設備軽油タンクは,
	屋外に分散して設置することで,共通要因によって同時に機能を損なわ
	ないよう、位置的分散を図る設計とする。
	4.4 緊急時対策所用代替交流電源設備の燃料補給設備
	電源車(緊急時対策所用)使用時には電源車(緊急時対策所用)1台
	が必要負荷に対して7日間(168時間)以上連続運転が可能な容量を有
	する緊急時対策所軽油タンクへ接続するため, プルーム通過時におい
	て、燃料を補給せずに運転できる設計とする。
	4.5 可搬型窒素ガス供給装置発電設備の燃料補給設備
	可搬型窒素ガス供給装置発電設備は,非常用ディーゼル発電設備軽油
	タンク及び高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備軽油タンク又はガ
	スタービン発電設備軽油タンクからタンクローリを用いて燃料を補給

変更前	変更後
	できる設計とする。
5. 主要対象設備	5. 主要対象設備
非常用電源設備の対象となる主要な設備については、「表 1 非常用電	非常用電源設備の対象となる主要な設備については、「表 1 非常用電
源設備の主要設備リスト」に示す。	源設備の主要設備リスト」に示す。

#### 表1 非常用電源設備の主要設備リスト(1/11)

				変更前					変更	後		
設備区分	系統名称	機器区分		設計基準	■対象施設 (注1)	重大事故等多	対処設備 (注1)		設計基準	対象施設 (注1)	重大事故等文	寸処設備 <sup>(注1)</sup>
区分	名称	100111-255	名称	耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス	名称	耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
			常用電源設備との切換方法(非常用ディー ゼル発電設備)	_	-		_	変更なし <sup>住2</sup>	:)		-	_
常			常用電源設備との切換方法(高圧炉心スプ レイ系ディーゼル発電設備)	_	_		_	変更なし <sup>健2</sup>	))		-	-
用電源設備				_				常用電源設備との切換方法(ガスター ビン発電設備) <sup>(注3)</sup>	_	-	-	_
F	_	_		_				常用電源設備との切換方法(可搬型代 替交流電源設備) <sup>(注3)</sup>	_	_	-	_
の切換方法				_				常用電源設備との切換方法(可搬型代 替直流電源設備) <sup>(注3)</sup>	_	_	-	_
法				_				常用電源設備との切換方法(緊急時対 策所ディーゼル発電設備) <sup>(注3)</sup>	_	_	-	_
				_				常用電源設備との切換方法(可搬型窒 素ガス供給装置発電設備) <sup>(注3)</sup>	_	_	-	_
	#	機関並びに過給機	非常用ディーゼル機関	S	火力技術基準		_	変更なし			常設/防止 (DB 拡張) 常設/緩和 (DB 拡張)	火力技術基準
非常用発電装置	非常用ディー	内 燃 調速装置及び非常 調速装置 関	調速装置	S	_		_	変更なし			常設/防止 (DB 拡張) 常設/緩和 (DB 拡張)	_
光電装置	・ゼル発電設備	機調速装置 関	非常調速裝置	S	_		_	変更なし			常設/防止 (DB 拡張) 常設/緩和 (DB 拡張)	_
	備	内燃機関に附属す る冷却水設備	機関付清水ポンプ	S	火力技術基準		_	変更なし			常設/防止 (DB 拡張) 常設/緩和 (DB 拡張)	火力技術基準

表1 非常用電源設備の主要設備リスト(2/11)

						変更前					変更	後		
設備	系統		機器区	$\wedge$		設計基準	対象施設 (注1)	重大事故等	対処設備 (注1)		設計基準	対象施設 (注1)	重大事故等效	J処設備 <sup>(注1)</sup>
設備区分	系統名称		残奋   스	7	名称	<ul> <li>耐震</li> <li>重要度</li> <li>分類</li> </ul>	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス	名称	耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
				空気だめ	空気だめ(自動)	S	クラス 3		-	変更なし			常設/防止 (DB 拡張) 常設/緩和 (DB 拡張)	SA クラス 2
			内燃機関 に附属す		空気だめ(手動)	S	クラス 3		_	変更なし			-	-
	, , , , 内燃機関 非常田	る空気圧 縮設備	空気だめ の安全弁	R43-F318A, B	S	-		_	変更なし			常設/防止 (DB 拡張) 常設/緩和 (DB 拡張)	_	
	非常				R43-F319A, B	S	_		_	変更なし			_	-
非常用発電装置	イーゼ		燃料デイ: はサービ:		燃料デイタンク	S	火力技術基準		_	変更なし			常設/防止 (DB 拡張) 常設/緩和 (DB 拡張)	火力技術基準
· 发 置	イーゼル発電設備		ポンプ			_				燃料移送ポンプ	S	火力技術基準	常設/防止 (DB 拡張) 常設/緩和 (DB 拡張)	火力技術基準
		燃	容器			_				非常用ディーゼル発電設備軽油タン ク	S	火力技術基準	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
		燃料設備				_				非常用ディーゼル発電設備軽油タン ク~燃料移送ポンプ入口配管分岐点	S	火力技術基準	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
			主配管			_				燃料移送ポンプ入口配管分岐点~燃 料移送ポンプ	S	火力技術基準	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
						_				燃料移送ポンプ~燃料デイタンク	S	火力技術基準	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準

#### 表1 非常用電源設備の主要設備リスト(3/11)

						変更前					変更	〔後		
設備	系統		機器区	~		設計基準	対象施設(注1)	重大事故等	対処設備 (注1)		設計基準	[対象施設 <sup>(注1)</sup>	重大事故等效	J処設備 <sup>(注1)</sup>
設備区分	系統名称		懱奋区	ゴ	名称	耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス	名称	耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
	非		発電機		非常用ディーゼル発電機	S	_		_	変更なし	-		常設/防止 (DB 拡張) 常設/緩和 (DB 拡張)	_
	非常用ディーゼ	発電機	励磁装置		励磁装置	S	_		_	変更なし			常設/防止 (DB 拡張) 常設/緩和 (DB 拡張)	_
	イーゼ ル発電設備	悦	保護継電業	表置	保護継電装置	S	_		_	変更なし			常設/防止 (DB 拡張) 常設/緩和 (DB 拡張)	_
			原動機との 法	の連結方	原動機との連結方法(非常用ディーゼル発 電設備設備)	_	-		-	変更なし(注2)	_	-	-	-
非			機関並びは	こ過給機	高圧炉心スプレイ系ディーゼル機関	S	火力技術基準		_	変更なし			常設/防止 (DB 拡張)	火力技術基準
非常用発電装置	高		調速装置及	及び非常	調速装置	S	_		-	変更なし			常設/防止 (DB 拡張)	_
装置	高圧炉心		調速装置		非常調速装置	S	_		-	変更なし			常設/防止 (DB 拡張)	-
	スプレ	内	内燃機関は る冷却水詞		機関付清水ポンプ	S	火力技術基準		-	変更なし			常設/防止 (DB 拡張)	火力技術基準
	イ系ディ	内 燃 機 関		空気だめ	空気だめ(自動)	S	クラス 3		-	変更なし			常設/防止 (DB 拡張)	SA クラス 2
	ーゼ	122	内燃機関 に附属す	1. XIC+>	空気だめ(手動)	S	クラス3		-	変更なし			-	-
	ル発電設備			空気だめ	R44-F318	S	-		-	変更なし			常設/防止 (DB 拡張)	_
	UĦ			の安全弁	R44-F319	S	-		-	変更なし				-
			燃料デイク はサービス		燃料デイタンク	S	火力技術基準		_	変更なし			常設/防止 (DB 拡張)	火力技術基準

# 表1 非常用電源設備の主要設備リスト(4/11)

					変更前					変更	〔後		
設備区分	系統名称		機器区分		設計基準	対象施設 (注1)	重大事故等	対処設備 (注1)		設計基準	対象施設 (注1)	重大事故等刘	才処設備 <sup>(注1)</sup>
区分	名称		场站区力	名称	<ul> <li>耐震</li> <li>重要度</li> <li>分類</li> </ul>	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス	名称	耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
			ポンプ		_				燃料移送ポンプ	S	火力技術基準	常設/防止 (DB 拡張)	火力技術基準
			容器		_				高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電 設備軽油タンク	S	火力技術基準	常設/防止 (DB 拡張)	火力技術基準
	高圧炉心 スプ	燃料設備			_				高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電 設備軽油タンク~高圧炉心スプレイ 系ディーゼル発電設備燃料移送ポン プ入口配管分岐点	S	火力技術基準	常設/防止 (DB 拡張)	火力技術基準
	レイ系ディー	主配管		-				高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電 設備燃料移送ポンプ入口配管分岐点 ~燃料移送ポンプ	S	火力技術基準	常設/防止 (DB 拡張)	火力技術基準	
	イー			圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機	—				燃料移送ポンプ~燃料デイタンク	S	火力技術基準	常設/防止 (DB 拡張)	火力技術基準
	ゼル発電		発電機	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機	S	_		_	変更なし			常設/防止 (DB 拡張)	_
非常用	電設備	発電	励磁装置	励磁装置	S	_		_	変更なし			常設/防止 (DB 拡張)	_
非常用発電装置		电 機	保護継電装置	保護継電装置	S	_		_	変更なし			常設/防止 (DB 拡張)	_
直			原動機との連結方 法	原動機との連結方法(高圧炉心スプレイ系 ディーゼル発電設備)	-	_		_	変更なし(注2)	_	-	-	-
		ガ	ガスタービン		_				ガスタービン機関	_	_	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
	ガ	スタービ	調速装置及び非常		_				調速裝置	_	-	常設耐震/防止 常設/緩和	_
	ルスタービン発電設備	レン	調速装置		_				非常調速装置	_	_	常設耐震/防止 常設/緩和	_
		165	ポンプ		_				ガスタービン発電設備燃料移送ポン プ	_	-	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
	設備	燃料設備	容器		_				ガスタービン発電設備軽油タンク	_	_	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
		VH3			_				ガスタービン発電設備燃料小出槽	_	_	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準

表1 非常用電源設備の主要設備リスト(5/11)

					変更前					変更	後		
設備	系統名		機器区分		設計基準	対象施設 (注1)	重大事故等	対処設備 (注1)		設計基準	対象施設 (注1)	重大事故等效	力処設備 <sup>(注1)</sup>
区分	名称		饭油区力	名称	<ul> <li>耐震</li> <li>重要度</li> <li>分類</li> </ul>	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス	名称	<ul> <li>耐震</li> <li>重要度</li> <li>分類</li> </ul>	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
					_				非常用ディーゼル発電設備軽油タン ク	_	-	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
			容器		_				高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電 設備軽油タンク	_	-	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
					_				タンクローリ	_	_	可搬/防止 可搬/緩和	SA クラス 3
									ガスタービン発電設備軽油タンク給 油ロ〜ガスタービン発電設備軽油タ ンク	_	_	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
	-ti			_				ガスタービン発電設備軽油タンク~ ガスタービン発電設備軽油タンク出 口配管分岐点	-	_	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準	
非常	ガスタ				_				ガスタービン発電設備軽油タンク出 口配管分岐点〜ガスタービン発電設 備燃料移送ポンプ	-	_	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
常用発電装置	ス タ ー 燃料			_				ガスタービン発電設備燃料移送ポン プ〜ガスタービン発電設備燃料小出 槽	-	_	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準	
置	ン発電設備		主配管		_				非常用ディーゼル発電設備軽油タン ク~燃料移送ポンプ入口配管分岐点	-	_	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
					_				燃料移送ポンプ入口配管分岐点~非 常用ディーゼル発電設備軽油タンク 払出口	_	_	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
					_				高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電 設備軽油タンク~高圧炉心スプレイ 系ディーゼル発電設備燃料移送ポン プ入口配管分岐点	_	_	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
					_				高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電 設備燃料移送ポンプ入口配管分岐点 ~高圧炉心スプレイ系ディーゼル発 電設備軽油タンク払出口	_	_	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
					_				軽油払出用ホース(外径 63mm : 2m)	-	_	可搬/防止 可搬/緩和	SA クラス 3

## 表1 非常用電源設備の主要設備リスト(6/11)

					変更前					変更	〔後		
設備区分	系統名称		機器区分		設計基準	対象施設 (注1)	重大事故等	対処設備 (注1)		設計基準	対象施設(注1)	重大事故等效	J処設備 <sup>(注1)</sup>
区分	名称		版邮件力	名称	耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス	名称	耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
	ガ		発電機		-			·	ガスタービン発電機	_	_	常設耐震/防止 常設/緩和	_
	スタービ	発電	励磁装置		_				ガスタービン発電機励磁装置		_	常設耐震/防止 常設/緩和	_
	ン 発 電	機	保護継電装置		_				ガスタービン発電機保護継電装置		_	常設耐震/防止 常設/緩和	_
	設備		原動機との連結方 法		_				原動機との連結方法(ガスタービン発 電設備) <sup>(注3)</sup>	_	_	-	-
			機関並びに過給機		_				電源車(内燃機関)	_	_	可搬/防止 可搬/緩和	火力技術基準
非常		- 4	調速装置及び非常		_				電源車(調速装置)		_	可搬/防止 可搬/緩和	_
非常用発電装置		内燃機関	調速装置		_				電源車(非常調速装置)	_	_	可搬/防止 可搬/緩和	_
装置	可搬型代	(F)	内燃機関に附属す る冷却水設備		_				電源車(冷却水ポンプ)	_	_	可搬/防止 可搬/緩和	SA クラス 3
	2 替交流電		燃料デイタンク又 はサービスタンク		_				電源車(燃料タンク)	_	_	可搬/防止 可搬/緩和	SA クラス 3
	電源設備				_				非常用ディーゼル発電設備軽油タン ク	_	_	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
	1用	燃料	容器		_				高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電 設備軽油タンク	-	_	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
		燃料設備	谷奋		_				ガスタービン発電設備軽油タンク	_	_	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
					_				タンクローリ		_	可搬/防止 可搬/緩和	SA クラス 3

表1 非常用電源設備の主要設備リスト(7/11)

					変更前					変更	〔後		
設備	系統名		機器区分		設計基準	<sup>(注1)</sup>	重大事故等	対処設備 (注1)		設計基準	対象施設(注1)	重大事故等刘	J処設備 <sup>(注1)</sup>
設備区分	名称		残奋  △刀	名称	耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス	名称	<ul> <li>耐震</li> <li>重要度</li> <li>分類</li> </ul>	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
					_				非常用ディーゼル発電設備軽油タン ク〜燃料移送ポンプ入口配管分岐点	_	-	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
					_				燃料移送ポンプ入口配管分岐点〜非 常用ディーゼル発電設備軽油タンク 払出口	_	_	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
					_				高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電 設備軽油タンク~高圧炉心スプレイ 系ディーゼル発電設備燃料移送ポン プ入口配管分岐点	_	-	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
	· 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	燃料設備	主配管		_				高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電 設備燃料移送ポンプ入口配管分岐点 ~高圧炉心スプレイ系ディーゼル発 電設備軽油タンク払出口	_	_	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
	可搬型代麸	VH			_				ガスタービン発電設備軽油タンク~ ガスタービン発電設備軽油タンク出 口配管分岐点	_	-	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
非堂	音交流電酒				_				ガスタービン発電設備軽油タンク出 口配管分岐点〜ガスタービン発電設 備軽油タンク払出口	_	_	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
非常用発電装置	が設 備				_				軽油払出用ホース(外径 63mm : 2m)	-	-	可搬/防止 可搬/緩和	SA クラス 3
装置					_				給油用ホース(φ25:50m)	-	-	可搬/防止 可搬/緩和	SA クラス 3
			発電機		_				電源車(発電機)	-	-	可搬/防止 可搬/緩和	_
		発電機	励磁装置		_				電源車(励磁装置)	_	-	可搬/防止 可搬/緩和	_
		电 機	保護継電装置		_				電源車(保護継電装置)	_	_	可搬/防止 可搬/緩和	_
			原動機との連結方 法		_				原動機との連結方法(可搬型代替交流 電源設備) <sup>(注3)</sup>	_	_	-	-
	可搬型		機関並びに過給機		_				電源車(内燃機関)	_	_	可搬/防止 可搬/緩和	火力技術基準
	可搬型代替直流電	内燃機関	調速装置及び非常		_				電源車(調速装置)	_	-	可搬/防止 可搬/緩和	_
	流電源	K	調速装置		_				電源車(非常調速装置)	_	-	可搬/防止 可搬/緩和	_

表1 非常用電源設備の主要設備リスト(8/11)

					変更前					変更	後		
設備	系統		機器区分		設計基準	對象施設 (注1)	重大事故等	対処設備 (注1)		設計基準	対象施設(注1)	重大事故等刘	寸処設備 <sup>(注1)</sup>
設備区分	名称		成品口刀	名称	<ul> <li>耐震</li> <li>重要度</li> <li>分類</li> </ul>	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス	名称	<ul> <li>耐震</li> <li>重要度</li> <li>分類</li> </ul>	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
		内燃機	内燃機関に附属す る冷却水設備		_				電源車(冷却水ポンプ)	_	-	可搬/防止 可搬/緩和	SA クラス 3
		機関	燃料デイタンク又 はサービスタンク		_				電源車(燃料タンク)	_	-	可搬/防止 可搬/緩和	SA クラス 3
					_				非常用ディーゼル発電設備軽油タン ク	_	-	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
			<b>安</b> 四		_				高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電 設備軽油タンク	_	_	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
	ग		容器 -		_				ガスタービン発電設備軽油タンク	_	_	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
			-		_				タンクローリ	_	_	可搬/防止 可搬/緩和	SA クラス 3
-11-	可搬				_				非常用ディーゼル発電設備軽油タン ク〜燃料移送ポンプ入口配管分岐点	_	_	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
非常用発電装置	搬型代替直流電源設		-		_				燃料移送ポンプ入口配管分岐点~非 常用ディーゼル発電設備軽油タンク 払出口	_	_	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
电装置		燃料設備	-		_				高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電 設備軽油タンク~高圧炉心スプレイ 系ディーゼル発電設備燃料移送ポン プ入口配管分岐点	_	_	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
			主配管		_				高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電 設備燃料移送ポンプ入口配管分岐点 ~高圧炉心スプレイ系ディーゼル発 電設備軽油タンク払出口	_	_	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
			-		_				ガスタービン発電設備軽油タンク~ ガスタービン発電設備軽油タンク出 口配管分岐点	_	_	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
					_				ガスタービン発電設備軽油タンク出 口配管分岐点~ガスタービン発電設 備軽油タンク払出口	_	_	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
					_				軽油払出用ホース(外径 63mm : 2m)	_	_	可搬/防止 可搬/緩和	SA クラス 3
					_				給油用ホース(φ25:50m)	_	-	可搬/防止 可搬/緩和	SA クラス 3

#### 表1 非常用電源設備の主要設備リスト(9/11)

					変更前					変更	後		
設備区分	系統名		機器区分		設計基準	対象施設(注1)	重大事故等,	对処設備 (注1)		設計基準	対象施設 (注1)	重大事故等效	J処設備 <sup>(注1)</sup>
区分	名称		饭曲匹刀	名称	<ul> <li>耐震</li> <li>重要度</li> <li>分類</li> </ul>	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス	名称	耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
	可搬		発電機		_				電源車(発電機)	_	_	可搬/防止 可搬/緩和	-
	可搬型代替直流電源設備	発	励磁装置		_				電源車(励磁装置)	_	_	可搬/防止 可搬/緩和	-
	旦 流 電 <i>酒</i>	発電機	保護継電装置		_				電源車(保護継電装置)	_	_	可搬/防止 可搬/緩和	-
	設備		原動機との連結方 法		_				原動機との連結方法(可搬型代替直流 電源設備)	_	_	-	-
			機関並びに過給機		_				電源車(緊急時対策所用)(内燃機関)	_	_	可搬/防止 可搬/緩和	火力技術基準
			調速装置及び非常		_				電源車(緊急時対策所用)(調速装置)	_	_	可搬/防止 可搬/緩和	_
		内燃機関	調速装置		_				電源車(緊急時対策所用)(非常調速装置)	_	_	可搬/防止 可搬/緩和	_
非常用惑	緊急時対策所デ	判	内燃機関に附属す る冷却水設備		_				電源車(緊急時対策所用)(冷却水ポン プ)	_	_	可搬/防止 可搬/緩和	SA クラス 3
非常用発電装置			燃料デイタンク又 はサービスタンク		_				電源車(緊急時対策所用)(燃料タン ク)	_	_	可搬/防止 可搬/緩和	SA クラス 3
	策所デ	160	容器		_				緊急時対策所軽油タンク	_	_	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
	イーゼ	燃料設備	主配管		_				緊急時対策所軽油タンク〜給油口	_	-	常設耐震/防止 常設/緩和	火力技術基準
	ル発電設備	ÜĦ	THC.F.		_				給油用ホース(20A:7m)	_	-	可搬/防止 可搬/緩和	SA クラス 3
	電設備		発電機		—				電源車(緊急時対策所用)(発電機)	-	_	可搬/防止 可搬/緩和	_
		発	励磁装置		—				電源車(緊急時対策所用)(励磁装置)	-	_	可搬/防止 可搬/緩和	_
		発電機	保護継電装置		_				電源車(緊急時対策所用)(保護継電装置)		_	可搬/防止 可搬/緩和	_
			原動機との連結方 法		_				原動機との連結方法(緊急時対策所デ ィーゼル発電設備)		_		-

#### 表1 非常用電源設備の主要設備リスト(10/11)

					変更前					変更	後		
設備	系統名		機器区分		設計基準	対象施設(注1)	重大事故等	対処設備 (注1)		設計基準	対象施設 (注1)	重大事故等刘	时処設備 <sup>(注1)</sup>
区分	名称		陵奋兦刀	名称	耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス	名称	耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
			機関並びに過給機		_				可搬型窒素ガス供給装置発電設備(内 燃機関)	_	-	可搬/緩和	火力技術基準
		内燃	調速装置及び非常		_				可搬型窒素ガス供給装置発電設備(調 速装置)	_	-	可搬/緩和	-
		機関	調速装置		_				可搬型窒素ガス供給装置発電設備(非 常調速装置)		_	可搬/緩和	_
			燃料デイタンク又 はサービスタンク		_				可搬型窒素ガス供給装置発電設備(燃 料タンク)	_	_	可搬/緩和	SA クラス 3
	可搬型				_				非常用ディーゼル発電設備軽油タン ク	_	_	常設/緩和	火力技術基準
			œ		_				高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電 設備軽油タンク	_	_	常設/緩和	火力技術基準
-11-	搬型窒素		容器		_				ガスタービン発電設備軽油タンク	_	_	常設/緩和	火力技術基準
非常用發	搬型窒素ガス供				_				タンクローリ	_	_	可搬/緩和	SA クラス 3
発電装置	ス供給装置				_				非常用ディーゼル発電設備軽油タン ク〜燃料移送ポンプ入口配管分岐点	_	_	常設/緩和	火力技術基準
	1発電設備	燃料款			_				燃料移送ポンプ入口配管分岐点~非 常用ディーゼル発電設備軽油タンク 払出口	_	_	常設/緩和	火力技術基準
	VH	設備			_				高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電 設備軽油タンク~高圧炉心スプレイ 系ディーゼル発電設備燃料移送ポン プ入口配管分岐点	_	_	常設/緩和	火力技術基準
			主配管		_				高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電 設備燃料移送ポンプ入口配管分岐点 ~高圧炉心スプレイ系ディーゼル発 電設備軽油タンク払出口	_	_	常設/緩和	火力技術基準
					_				ガスタービン発電設備軽油タンク~ ガスタービン発電設備軽油タンク出 口配管分岐点	_	_	常設/緩和	火力技術基準
					_				ガスタービン発電設備軽油タンク出 口配管分岐点〜ガスタービン発電設 備軽油タンク払出口		_	常設/緩和	火力技術基準

8-1-4-33

#### 表1 非常用電源設備の主要設備リスト(11/11)

					変更前					変更	〔後		
設備	系統		機器区分		設計基準	対象施設 (注1)	重大事故等	対処設備 (注1)		設計基準	対象施設(注1)	重大事故等效	J処設備 <sup>(注1)</sup>
設備区分	系統名称		成命区刀	名称	耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス	名称	耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
	П	燃料設備	主配管		_				軽油払出用ホース(外径 63mm : 2m)	_	-	可搬/緩和	SA クラス 3
	可搬型窒素ガ	設備	土印唱		_				給油用ホース(φ25:50m)	_	-	可搬/緩和	SA クラス 3
非常用			発電機		_				可搬型窒素ガス供給装置発電設備(発 電機)	_	_	可搬/緩和	_
非常用発電装置	供給装置	発	励磁装置		_				可搬型窒素ガス供給装置発電設備(励 磁装置)	_	-	可搬/緩和	-
旦	ス供給装置発電設備	電 機	保護継電装置		_				可搬型窒素ガス供給装置発電設備(保 護継電装置)	_	_	可搬/緩和	_
	備		原動機との連結方 法		_				原動機との連結方法(可搬型窒素ガス 供給装置発電設備)	_	_	-	-
	無停電電源装置	無停電電源装置	_	無停電交流電源用静止形無停電電源裝置	S	_		_	変更なし			-	-
その他				125V 蓄電池 2A 及び 2B	S	—		_	変更なし			常設耐震/防止 常設/緩和	_
心の電源装置	電	電		125V 蓄電池 2H	S	-		_	変更なし			常設/防止 (DB 拡張)	_
装置		_		_				125V 代替蓄電池	_	_	常設耐震/防止 常設/緩和	_	
	波置	· 炭 置			_				250V 蓄電池	_	_	常設耐震/防止	-
				ゴン府大休」の「♀」 丙乙府大休の常大恐斗	_				主蒸気逃がし安全弁用可搬型蓄電池	_	_	可搬/防止	_

(注1) 表1に用いる略語の定義は「原子炉本体」の「8 原子炉本体の基本設計方針,適用基準及び適用規格」の「表1 原子炉本体の主要設備リスト 付表1」による。

(注2) 設計基準対象施設及び重大事故等対処設備として使用する。

(注3) 重大事故等対処設備として使用する。

8.1.5 非常用電源設備に係る工事の方法

変更前					
非常用電源設備に係る工事の方法は、「原子炉本体」における「9 原子炉本体に係					
る工事の方法」(「1.3 燃料体に係る工事の手順と使用前事業者検査」,「2.1.3 燃料	変更なし				
体に係る検査」及び「3.2 燃料体の加工に係る工事上の留意事項」を除く。)に従う。					

#### 8.2 常用電源設備

8.2.1 発電機

(1) 発電機

						変更前	変更後
名					称	発電機*1	
種			类	Ą		横軸円筒回転界磁形耐爆構造式 三相交流同期発電機	
容			JE JE	mim1	kVA	920000(水素圧 412kPa <sup>*2</sup> )	
力			X	2	<b>%</b> *3	90 <sup>*4</sup> (遅れ)	
電			E	11	kV	17	
	木	E			_	3	変更なし
周	涟	支	米支	攵	Hz	50	
旦	転	速	度*	5	$\min^{-1}$ *6	1500	
結	Ŕ	泉	治	Ľ٦	_	四重星形	
冷	却 法	固	定于	<u>.</u>		水直接及び水素間接冷却	
נד'ז	의 広	П	転一	<u>.</u>		水素直接冷却	

注:記載の適正化を行う。既工事計画書の「個数」の記載を削除。

注記\*1:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。

\*2 : SI 単位に換算したものである。

\*3:記載の適正化を行う。既工事計画書には「一」と記載。

\*4 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「0.9」と記載。

\*5 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「回転数」と記載。

\*6 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「rpm」と記載。

(2) 励磁装置

					変 更 前	変更後
名				称	発電機励磁装置*1	
種			類	_	サイリスタ励磁方式	
容			量	k₩	2279	
旦	転	速	度*2	$\min^{-1} *^3$	—	変更なし
駆	動	方	法	_	—	
個	数	常	用		1	
间	剱	予	備		なし	

注記\*1:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。

\*2:記載の適正化を行う。既工事計画書には「回転数」と記載。

\*3 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「rpm」と記載。

(3) 保護継電装置

		変 更 前	
		発電機比率差動継電器	
		発電機・主変圧器比率差動継電器	
		距離継電器(過電流保護)	
		スラスト軸受摩耗検出装置	
		発電機逆電力継電器	
		発電機地絡継電器	
		発電機界磁喪失継電器	
	自動遮断用*2	発電機・変圧器過励磁継電器	
		発電機逆相電流継電器	
		発電機脱調継電器	
種 類*1		励磁電源変圧器比率差動継電器	
裡 頬		励磁電源変圧器過電流継電器	
		発電機固定子冷却水喪失検出装置	
		発電機過電圧継電器*3	
		発電機不足電圧継電器*3	
		発電機周波数継電器*3	
		発電機界磁地絡継電器	
		発電機電圧不平衡継電器	
	警 報 用	水素純度低検出装置	
		水素温度高検出装置	
		水素圧力高低検出装置	
		発電機固定子冷却水温度高検出装置	

注記\*1 :既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。

\*2 :記載の適正化を行う。既工事計画書には「自動しゃ断用」と記載。

\*3 :既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は,設計図書による。

変	更	後

変更なし

(4) 原動機との連結方法

				変 更 前	変更後
連	結	方	法	直結*1	変更なし
·>> ===	~ 나노 다는	いせてリッチム	- > m		-12

注記\*1:記載の適正化を行う。既工事計画書には「タービン軸直結」と記載。

### 8.2 常用電源設備

8.2.2 変圧器

(1) 変圧器

				変更前	変更後
名			称	主変圧器*1	
種		類		屋外用三相二巻線無圧密封式 (負荷時タップ切換装置付)	
容		量	kVA	890000	
龥		次	kV	16.5	
毛 圧	1	次	kV	287.5~275~250 (19 タップ)	
	相		_	3	
周	波	数	Hz	50	
結		次	_	三角形	
線 法		次		星形	本書なり
冷	却	法		送油風冷式	変更なし
個	常	用		1	
数	予	備		なし	
	系 統 (ライン	名 (名)		主変圧器*1	
取 付 箇	設置	床	_	*2 屋外 0. P. 15. 0m	
所		番 号			
	溢水防護 配慮が必要			_	

注記\*1:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。

\*2:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は設計図書による。

## (2) 保護継電装置

		変 更 前	変更後
種		発電機・主変圧器比率差動継電器	
	自動遮断用*2	主変圧器比率差動継電器	
	日期巡例用	距離継電器(過電流保護)	亦重な」
		主変圧器中性点過電流継電器	- 変更なし 
類	数却田	主変圧器温度高継電器	
*1	警報用	主変圧器衝撃油圧継電器	

注記\*1:記載の適正化を行う。既工事計画書には「保護継電装置の種類」と記載。

\*2:記載の適正化を行う。既工事計画書には「自動しゃ断用」と記載。

8.2.3 遮断器

(1) 遮断器

	巡断奋					
					変 更 前	変更後
名				称	*1 線路用 275kV 遮断器 (牡鹿幹線用) (第1号機設備,第1,2,3号機共用)	
種			類		ガス遮断器*2	
電			圧	kV	300	
電			流	А	4000	
遮	断	電	流*3	$kA^{*4}$	40*4, *5	
遮	断	時	間*6	サイクル*6	$2^{*6}$	
個			数	_	2	変更なし
取		統 イン		_	*1 線路用 275kV 遮断器 (牡鹿幹線用) (第1号機設備,第1,2,3号機共用)	
式 付 箇 所	設	置	床	_	*6 屋外 O.P 15.1m	
	X	画 者			_	
		. 防 護 が必要	上 の な高さ	_	_	

注記\*1:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。

\*2:記載の適正化を行う。既工事計画書には「ガスしゃ断器」と記載。

\*3:記載の適正化を行う。既工事計画書には「しゃ断容量」と記載。

\*4:記載の適正化を行う。既工事計画書には「(16000) MVA」も記載。

\*5:記載の適正化を行う。既工事計画書には「31.5」と記載。記載内容は設計図書による。

\*6:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は設計図書による。

0

					変更前	変更後
名				称	*1 線路用 275kV 遮断器 (松島幹線用) (第3号機設備,第1,2,3号機共用)	
種			類		ガス遮断器	
電			圧	kV	300	
電			流	А	4000	
遮	断	電	流*2	kA*3	40*3	
遮	断	時	間*4	サイクル*4	2*4	
個			数		2	変更なし
取		統 イン		_	*1 線路用 275kV 遮断器 (松島幹線用) (第3号機設備,第1,2,3号機共用)	
式 付 箇 所	設	置	床		*5 屋外 O.P 15.1m	
	X	画 者	上の 番 号			
		防 護 が必要	上 の な高さ	_	_	

注記\*1:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。

\*2:記載の適正化を行う。既工事計画書には「遮断容量」と記載。

\*3:記載の適正化を行う。既工事計画書には「21000MVA」も記載。

\*4:記載の適正化を行う。既工事計画書には「0.04秒」も記載。

\*5:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は設計図書による。

0

### (2) 保護継電装置

線路用 275 k V 遮断器(牡鹿幹線用)(保護継電装置)

		変更前	変更後
種	自 動 遮 断 用*2 ·	マイクロ波搬送電流差動継電装置*3	
類	自 動 遮 断 用 <sup>*2</sup> ·	母線保護電流差動継電装置*4	
*1	警報 用*5	ガス圧力継電器*6	
		画書には「保護継電装置の種類」と記 画書には「しゃ断哭動作用」と記載	載。

\*2:記載の適正化を行う。既工事計画書には「しゃ断器動作用」と記載。

\*3:記載の適正化を行う。既工事計画書には「マイクロ波搬送位相比較継電装置」と記載。

\*4:記載の適正化を行う。既工事計画書には「母線保護電圧差動継電器」と記載。

\*5:記載の適正化を行う。既工事計画書には「しゃ断器用」と記載。

\*6:記載の適正化を行う。既工事計画書には「ガス圧力継電器(警報)」と記載。

		変更前	変更後
種	自動遮断用*2	マイクロ波搬送電流差動継電装置*3	
類 *1	日 助 述 的 H	母線保護電流差動継電装置*4	
	警報用*5	ガス圧力継電器*6	
*2 : *3 : *4 : *5 :	記載の適正化を行う。既工事計 記載の適正化を行う。既工事計 記載の適正化を行う。既工事計 記載の適正化を行う。既工事計	·画書には「保護継電装置の種類」と記 ·画書には「遮断器動作用」と記載。 ·画書には「マイクロ波搬送電流差動総 ·画書には「母線保護電流差動継電器」 ·画書には「遮断器用」と記載。 ·画書には「ガス圧力継電器(警報)」	*電器」と記載。 と記載。

線路用 275 k V 遮断器(松島幹線用)(保護継電装置)

## 8.2.4 常用電源設備の基本設計方針,適用基準及び適用規格

(1) 基本設計方針

(1) 基本設計力計	
変更前	変更後
用語の定義は「発電用原子力設備に関する技術基準を定める省令」、「実	用語の定義は「実用発電用原子炉及びその附属施設の位置,構造及び設
用発電用原子炉及びその附属施設の位置,構造及び設備の基準に関する規	備の基準に関する規則」及び「実用発電用原子炉及びその附属施設の技術
則」及び「実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則」	基準に関する規則」並びにこれらの解釈による。
並びにこれらの解釈による。	
第1章 共通項目	第1章 共通項目
常用電源設備の共通項目である「1. 地盤等, 2. 自然現象, 3. 火災,	常用電源設備の共通項目である「1. 地盤等, 2. 自然現象(2.2 津
4. 設備に対する要求(4.2 材料及び構造等,4.3 使用中の亀裂等によ	波による損傷の防止を除く。),3. 火災,5. 設備に対する要求(5.2 材
る破壊の防止,4.4 耐圧試験等,4.5 安全弁等,4.6 逆止め弁,4.7 内	料及び構造等,5.3 使用中の亀裂等による破壊の防止,5.4 耐圧試験等,
燃機関の設計条件を除く。), 5. その他(5.4 放射性物質による汚染の	5.5 安全弁等, 5.6 逆止め弁, 5.7 内燃機関及びガスタービンの設計
防止を除く。)」の基本設計方針については、原子炉冷却系統施設の基本設	条件を除く。),6. その他(6.4 放射性物質による汚染の防止を除く。)」
計方針「第1章 共通項目」に基づく設計とする。	の基本設計方針については,原子炉冷却系統施設の基本設計方針「第1章
	共通項目」に基づく設計とする。
第2章 個別項目	第2章 個別項目
1. 保安電源設備	1. 保安電源設備
1.1 発電所構内における電気系統の信頼性確保	1.1 発電所構内における電気系統の信頼性確保
1.1.1 機器の破損,故障その他の異常の検知と拡大防止	1.1.1 機器の破損, 故障その他の異常の検知と拡大防止
	安全施設へ電力を供給する保安電源設備は, 電線路, 発電用原子
	炉施設において常時使用される発電機,外部電源系及び非常用所内
	電源系から安全施設への電力の供給が停止することがないよう,発
	電機,送電線,変圧器,母線等に保護継電器を設置し,機器の損壊,

8-2-4-1

変更前	変更後
	故障その他の異常を検知するとともに, 異常を検知した場合は, ガ
	ス絶縁開閉装置あるいはメタルクラッド開閉装置等の遮断器が動
	作することにより、その拡大を防止する設計とする。
	特に重要安全施設に給電する系統においては、多重性を有し、系
	統分離が可能である母線で構成し,信頼性の高い機器を設置する。
常用高圧母線(メタルクラッド開閉装置で構成)は,2母線で構	常用高圧母線(メタルクラッド開閉装置で構成)は,2母線で構
成し,通常運転時に必要な負荷を各母線に振り分け給電する。 それ	成し,通常運転時に必要な負荷を各母線に振り分け給電する。 それ
ぞれの母線から動力変圧器を通して降圧し,常用低圧母線 (パワー	ぞれの母線から動力変圧器を通して降圧し, 常用低圧母線 (パワー
センタ及びモータコントロールセンタで構成)へ給電する。	センタ及びモータコントロールセンタで構成)へ給電する。
共通用高圧母線(メタルクラッド開閉装置で構成)は,2母線で	共通用高圧母線(メタルクラッド開閉装置で構成)は,2母線で
構成し,それぞれの母線から動力変圧器を通して降圧し,共通用低	構成し, それぞれの母線から動力変圧器を通して降圧し, 共通用低
圧母線 (パワーセンタ及びモータコントロールセンタで構成) へ給	圧母線 (パワーセンタ及びモータコントロールセンタで構成) へ給
電する設計とする。	電する設計とする。
また, 高圧及び低圧母線等で故障が発生した際は, 遮断器により	また, 高圧及び低圧母線等で故障が発生した際は, 遮断器により
故障箇所を隔離できる設計とし,故障による影響を局所化できると	故障箇所を隔離できる設計とし, 故障による影響を局所化できると
ともに、他の安全施設への影響を限定できる設計とする。	ともに、他の安全施設への影響を限定できる設計とする。
常用の直流電源設備は,250V系蓄電池,250V系充電器,250V直	常用の直流電源設備は,250V 系蓄電池,250V 系充電器,250V 直
流主母線盤等で構成する。	流主母線盤等で構成する。
常用の直流電源設備は,タービンの非常用油ポンプ,発電機の非	常用の直流電源設備は,タービンの非常用油ポンプ,発電機の非
常用密封油ポンプ等へ給電する設計とする。	常用密封油ポンプ等へ給電する設計とする。
常用の計測制御用電源設備は、計測母線で構成する。	常用の計測制御用電源設備は、計測母線で構成する。
常用電源設備の動力回路のケーブルは,負荷の容量に応じたケー	常用電源設備の動力回路のケーブルは,負荷の容量に応じたケー
ブルを使用する設計とし,多重化した非常用電源設備の動力回路の	ブルを使用する設計とし,多重化した非常用電源設備の動力回路の
ケーブルの系統分離対策に影響を及ぼさない設計とするとともに、	ケーブルの系統分離対策に影響を及ぼさない設計とするとともに、

変更前	変更後
制御回路や計装回路への電気的影響を考慮した設計とする。	制御回路や計装回路への電気的影響を考慮した設計とする。
	<ul> <li>1.1.2 1相の電路の開放に対する検知及び電力の安定性回復 変圧器1次側において3相のうちの1相の電路の開放が生じた 場合に検知できるよう,変圧器1次側の電路は,電路を筐体に内包 する変圧器やガス絶縁開閉装置等により構成し,3相のうちの1相 の電路の開放が生じた場合に保護継電器にて自動で故障箇所の隔 離及び非常用母線の受電切替ができる設計とし,電力の供給の安定 性を回復できる設計とする。</li> <li>送電線において3相のうちの1相の電路の開放が生じた場合, 275kV送電線は1回線での電路の開放時に安全施設への電力の供給 が不安定にならないよう,多重化した設計とする。</li> <li>また,電力送電時,保護装置による3相の電流不平衡監視にて常時自動検知できる設計とする。</li> </ul>
	66kV 送電線は、各相の不足電圧継電器にて常時自動検知できる 設計とする。 更に、275kV 送電線及び 66kV 送電線は、保安規定に定めている 巡視点検を加えることで、保護装置による検知が期待できない場合 の1相開放故障や、その兆候を早期に検知できる設計とする。
<ol> <li>1.2 電線路の独立性及び物理的隔離 発電用原子炉施設は,重要安全施設がその機能を維持するために必要 となる電力を当該重要安全施設に供給するため,電力系統に連系した設 計とする。</li> </ol>	<ol> <li>1.2 電線路の独立性及び物理的隔離 発電用原子炉施設は,重要安全施設がその機能を維持するために必要 となる電力を当該重要安全施設に供給するため,電力系統に連系した設 計とする。</li> </ol>

変更前	変更後
設計基準対象施設は,送受電可能な回線として 275kV 送電線(牡鹿幹	
線) (第1号機設備,第1,2,3号機共用(以下同じ。)) 及び275kV 送	線) (第1号機設備,第1,2,3号機共用(以下同じ。)) 及び275kV 送
電線(松島幹線)(第3号機設備,第1,2,3号機共用(以下同じ。))	電線(松島幹線)(第3号機設備,第1,2,3号機共用(以下同じ。))
の2ルート4回線及び受電専用の回線として66kV送電線(第1号機設)	の2ルート4回線及び受電専用の回線として66kV送電線(第1号機設
備, 第1, 2, 3 号機共用(以下同じ。)) 1 ルート1 回線の合計 3 ルート	備,第1,2,3号機共用(以下同じ。))1ルート1回線の合計3ルート
5回線にて、電力系統に接続する設計とする。	5回線にて、電力系統に接続する設計とする。
275kV 送電線(牡鹿幹線)1 ルート 2 回線は石巻変電所, 275kV 送電	275kV 送電線(牡鹿幹線)1 ルート 2 回線は石巻変電所, 275kV 送電
線(松島幹線)1ルート2回線は宮城中央変電所に連系する設計とする。	線(松島幹線)1ルート2回線は宮城中央変電所に連系する設計とする。
また,66kV送電線1ルート1回線は女川変電所及びその上流接続先で	また, 66kV 送電線 1 ルート 1 回線は女川変電所及びその上流接続先で
ある西石巻変電所に連系する設計とする。	ある西石巻変電所に連系する設計とする。
	上記 3 ルート 5 回線の送電線の独立性を確保するため, 万一, 送電線
	の上流側接続先である石巻変電所が停止した場合でも,外部電源からの
	電力供給が可能となるよう,宮城中央変電所及び女川変電所を経由する
	ルートで本発電所に電力を供給することが可能な設計とする。また、宮
	城中央変電所が停止した場合には,石巻変電所及び女川変電所を経由す
	るルートで本発電所に電力を供給することが可能な設計とする。更に、
	女川変電所が停止した場合には,石巻変電所及び宮城中央変電所を経由
	するルートで本発電所に電力を供給することが可能な設計とする。
	設計基準対象施設は、電線路のうち少なくとも1回線は、同一の送電
	鉄塔に架線されていない,他の回線と物理的に分離された送電線から受
	電する設計とする。
	また、大規模な盛土の崩壊、大規模な地すべり、急傾斜地の崩壊に対
	し鉄塔基礎の安定性が確保され,台風等による強風発生時及び着氷雪の
	事故防止対策が図られ、送電線の接近・交差・併架箇所については、必

変更前	変更後
	要な絶縁距離及び水平距離の確保,又は,全ての送電線が同時に機能喪
	失しない鉄塔の配置により送電線から受電できる設計とする。
	1.3 発電用原子炉施設への電力供給確保
	設計基準対象施設に接続する電線路は、いずれの 2 回線が喪失した
	場合においても電力系統から発電用原子炉施設への電力の供給が停止
	しない設計とし,275kV送電線4回線は母線連絡遮断器を設置したタイ
	ラインにより起動変圧器を介して接続するとともに, 66kV 送電線は予
	備変圧器(第1号機設備,第1,2,3号機共用)を介して接続する設計
	とする。
	開閉所から主発電機側の送受電設備は,十分な支持性能を持つ地盤に
	設置するとともに, 耐震性の高い, 可とう性のある懸垂碍子及び重心の
	低いガス絶縁開閉装置を設置する設計とする。
	更に,防潮堤等により津波の影響を受けないエリアに設置するととも
	に,塩害を考慮し,275kV送電線引留部の碍子に対しては,碍子洗浄が
	できる設計とし, 66kV 送電線引留部の碍子に対しては, 絶縁強化を施
	した碍子を設置し, 遮断器等に対しては, 電路がタンクに内包されてい
	るガス絶縁開閉装置を設置する。
1.3 設備の共用	1.4 設備の共用及び相互接続
275kV 送電線, 275kV 開閉所, 66kV 送電線, 66kV 開閉所及び予備電源	275kV 送電線, 275kV 開閉所, 66kV 送電線, 66kV 開閉所及び予備電源
盤は、第1号機、第2号機及び第3号機で共用するが、各号機の必要負	盤は、第1号機、第2号機及び第3号機で共用するが、各号機の必要負
荷容量を満足する設計とすること,また,各号機に遮断器を設け,短絡・	荷容量を満足する設計とすること,また,各号機に遮断器を設け,短絡・
地絡等の故障が発生した場合, 故障箇所を隔離し, 他号機へ影響を及ぼ	地絡等の故障が発生した場合, 故障箇所を隔離し, 他号機へ影響を及ぼ

変更前	変更後
さない設計とし,共用箇所の故障により外部電源を受電できなくなった 場合は,非常用ディーゼル発電機(高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電 機を含む。)により各号機の非常用所内電源系に給電できる設計とする ことで,共用により安全性を損なわない設計とする。	さない設計とし,共用箇所の故障により外部電源を受電できなくなった 場合は,非常用ディーゼル発電機(高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電 機を含む。)により各号機の非常用所内電源系に給電できる設計とする ことで,共用により安全性を損なわない設計とする。 共通用高圧母線(第1~2号機間及び第2~3号機間)は,第1号及び 第2号機,第2号及び第3号機で相互接続しているが,電源融通時に何 らかの要因で電気故障が発生した場合,遮断器により故障箇所を隔離 し,他の号機へ影響を及ぼさない設計とすることで,相互接続により安 全性を損なわない設計とする。
<ol> <li>主要対象設備</li> <li>常用電源設備の対象となる主要な設備について、「表 1 常用電源設備</li> <li>の主要設備リスト」に示す。</li> </ol>	<ol> <li>主要対象設備</li> <li>常用電源設備の対象となる主要な設備について、「表 1 常用電源設備</li> <li>の主要設備リスト」に示す。</li> </ol>

表1 常用電源設備の主要設備リスト(1/1)

			変更前			変更後						
設備	設系備統		設計基準対象施設(注1)		重大事故等対処設備 (注1)			設計基準対象施設(注1)		重大事故等対処設備(注1)		
設備区分	系統名称	機器区分	名称	<ul><li>耐震</li><li>重要度</li><li>分類</li></ul>	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス	名称	耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等 機器クラス
		発電機	発電機	С	_	-	_	変更なし			_	
発電機		励磁装置	発電機励磁装置	С	_	-	_	変更なし			_	
機	_	保護継電装置	発電機(保護継電装置)	С	_	-	_	変更なし			_	
		原動機との連結方法	原動機との連結方法 (注2)	_	_	-	_	変更なし			_	
変圧器		変圧器	主変圧器	С	_	-	_	変更なし			_	
器	_	保護継電装置	主変圧器(保護継電装置)	С	—	-	_	変更なし			_	
			線路用 275kV 遮断器 (牡鹿幹線用) (第1号 機設備,第1,2,3号機共用)	С	_	-	_	変更なし			_	
遮断器			線路用 275kV 遮断器 (松島幹線用) (第 3 号 機設備, 第 1, 2, 3 号機共用)	С	_	-	_	変更なし			_	
器	_		線路用 275kV 遮断器(牡鹿幹線用)(第1号 機設備,第1,2,3号機共用)(保護継電装置)	С	_		_	変更なし			_	
			線路用 275kV 遮断器 (松島幹線用) (第 3 号 機設備,第 1,2,3 号機共用) (保護継電装置)	С	_		_	変更なし			_	

(注1) 表1に用いる略語の定義は「原子炉本体」の「8 原子炉本体の基本設計方針,適用基準及び適用規格」の「表1 原子炉本体の主要設備リスト 付表1」による。
 (注2) 設計基準対象施設として使用する。

8.2.5 常用電源設備に係る工事の方法

変更前	
常用電源設備に係る工事の方法は、「原子炉本体」における「9 原子炉本体に係る	
工事の方法」(「1.2 主要な耐圧部の溶接部に係る工事の手順と使用前事業者検査」,	
「1.3 燃料体に係る工事の手順と使用前事業者検査」,「2.1.2 主要な耐圧部の溶接	変更なし
部に係る検査」,「2.1.3 燃料体に係る検査」及び「3.2 燃料体の加工に係る工事上	
の留意事項」を除く。)に従う。	

8.3 補助ボイラー

## 8.3.15 補助ボイラーの基本設計方針,適用基準及び適用規格

(1) 基本設計方針

変更前	変更後
用語の定義は「発電用原子力設備に関する技術基準を定める省令」、「実	用語の定義は「実用発電用原子炉及びその附属施設の位置,構造及び設
用発電用原子炉及びその附属施設の位置,構造及び設備の基準に関する規	備の基準に関する規則」及び「実用発電用原子炉及びその附属施設の技術
則」及び「実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則」	基準に関する規則」並びにこれらの解釈による。
並びにこれらの解釈による。	
第1章 共通項目	第1章 共通項目
補助ボイラーの共通項目である「1. 地盤等,2. 自然現象,3. 火災,	補助ボイラーの共通項目である「1. 地盤等, 2. 自然現象(2.2 津
4. 設備に対する要求(4.2 材料及び構造等,4.3 使用中の亀裂等によ	波による損傷の防止を除く。),3. 火災,5. 設備に対する要求(5.2 材
る破壊の防止, 4.4 耐圧試験等, 4.6 逆止め弁, 4.7 内燃機関の設計	料及び構造等,5.3 使用中の亀裂等による破壊の防止,5.4 耐圧試験等,
条件,4.8 電気設備の設計条件を除く。),5. その他(5.4 放射性物質	5.6 逆止め弁, 5.7 内燃機関及びガスタービンの設計条件, 5.8 電気
による汚染の防止を除く。)」の基本設計方針については、原子炉冷却系統	設備の設計条件を除く。), 6. その他(6.4 放射性物質による汚染の防
施設の基本設計方針「第1章 共通項目」に基づく設計とする。	止を除く。)」の基本設計方針については,原子炉冷却系統施設の基本設計
	方針「第1章 共通項目」に基づく設計とする。
第2章 個別項目	第2章 個別項目
1. 補助ボイラー	1. 補助ボイラー
1.1 補助ボイラーの機能	変更なし
発電用原子炉施設には,設計基準事故に至るまでの間に想定される使	
用条件として,液体廃棄物処理系の濃縮装置,排ガス予熱器,屋外タン	
クの保温及び建屋の暖房用並びに主蒸気が使用できない場合のタービ	
ンのグランドシール及び起動用蒸気式空気抽出器に,必要な蒸気を供給	

亦再尝
変更前
する能力を有する補助ボイラー(「第1号機設備,第1,2号機共用」)
(以下「第1号機補助ボイラー」という。)及び補助ボイラー(「第1,
2 号機共用」) (以下「第2号機補助ボイラー」という。)を設置する。
第1号機補助ボイラー及び第2号機補助ボイラーは,発電用原子炉
施設の安全性を損なわない設計とする。
1.2 補助ボイラーの設計条件
第1号機補助ボイラーは、ボイラー本体、重油燃焼設備、通風設備、
給水設備,制御装置等から,第2号機補助ボイラーは,ボイラー本体,
給水設備、制御装置等から構成する。
蒸気は蒸気だめより加熱蒸気系を経て,蒸気を使用する各機器に供給
できる設計とする。
各機器で使用された蒸気のうち回収できるものは、復水戻り系によ
り、第1号機補助ボイラー及び第2号機補助ボイラーの給水として再
使用し、給水使用量を低減できる設計とする。
第1号機補助ボイラー及び第2号機補助ボイラーは、長期連続運転
及び負荷変動に対応できる設計とし,設計基準事故時及び当該事故に至
るまでの間に想定される全ての環境条件において、その機能を発揮でき
る設計とするとともに、第1号機補助ボイラー及び第2号機補助ボイ
ラーの健全性及び能力を確認するため、必要な箇所の保守点検(試験及
び検査を含む。)ができるよう設計する。
設計基準対象施設に施設する第1号機補助ボイラー及び第2号機補
助ボイラー並びにその附属設備の耐圧部分に使用する材料は,安全な化
学的成分及び機械的強度を有するとともに,耐圧部分の構造は,最高使

変更前	変更後
用圧力及び最高使用温度において,発生する応力に対して安全な設計と	
する。	
設計基準対象施設に施設する第 1 号機補助ボイラー及び第 2 号機補	
助ボイラーに属する主要な耐圧部の溶接部は、次のとおりとし、使用前	
事業者検査により適用基準及び適用規格に適合していることを確認す	
る。	
(1) 不連続で特異な形状でない設計とする。	
(2) 溶接による割れが生ずるおそれがなく,かつ,健全な溶接部の確	
保に有害な溶込み不良その他の欠陥がないことを非破壊試験によ	
り確認する。	
(3) 適切な強度を有する設計とする。	
(4) 適切な溶接施工法,溶接設備及び技能を有する溶接士であること	
を機械試験その他の評価方法によりあらかじめ確認する。	
第1号機補助ボイラー及び第2号機補助ボイラーの蒸気ドラムには,	
圧力の上昇による設備の損傷防止のため,最大蒸発量と同等容量以上の	
安全弁を設ける設計とする。	
第1号機補助ボイラー及び第2号機補助ボイラーの蒸気ドラムには,	
圧力の上昇による設備の損傷防止のため、ドラム内水位、ドラム内圧力	
等の運転状態を計測する装置を設ける設計とする。	
第1号機補助ボイラー及び第2号機補助ボイラーには、ボイラーの	
最大連続蒸発時において,熱的損傷が生ずることのないよう水を供給で	
きる適切な容量の給水設備を設け,給水の入口及び蒸気の出口について	
は、流路を速やかに遮断できる設計とする。	
第1 号機補助ボイラー及び第2 号機補助ボイラーには、ボイラー水	

変更前	変更後
の濃縮を防止し、及び水位を調整するために、ボイラー水を抜くことが	
できる設計とする。	
第 1 号機補助ボイラーから排出されるばい煙については、良質燃料	
(A 重油)を使用することにより,硫黄酸化物排出量,窒素酸化物濃度	
及びばいじん濃度を低減する設計とする。	
1.3 設備の共用	
補助ボイラー並びに加熱蒸気及び復水戻り系は,第1号機と共用す	
るが,各号機に必要な容量を確保するとともに,接続部の弁を閉操作す	
ることにより隔離できる設計とすることで,共用により安全性を損なわ	
ない設計とする。	

8.3.16 補助ボイラーに係る工事の方法

変更前	変更後
補助ボイラーに係る工事の方法は、「原子炉本体」における「9 原子炉本体に係る	
工事の方法」(「1.3 燃料体に係る工事の手順と使用前事業者検査」,「2.1.3 燃料体	変更なし
に係る検査」及び「3.2 燃料体の加工に係る工事上の留意事項」を除く。)に従う。	

### 8.4 火災防護設備

8.4.1 火災区域構造物及び火災区画構造物

・原子炉建屋

変	更前	Ĵ				変更後	发			
名称		- 種類	主要寸法	材料	名称			種類	主要寸法	材料
火災区域(区画)名称 区分	番号	俚狽	(mm)	1/1 1/1	火災区域(区画)名称	区分	番号	性积	(mm)	<u> የሳ</u> ሉት
					RHR ポンプ (A) 室他 *1	火災区画	R1-A			
					RCW 熱交換器・ポンプ(A)(C)室他*1	火災区画	R1-B			
					緊急用電気品室(1)他*1	火災区画	R1-C			
					DC RCIC MCC 室他*1	火災区画	R1-D			
					CAMS ラック(A)室*1	火災区画	R1-H			
					トーラス室*1	火災区画	R1-I			
					原子炉格納容器*1	火災区画	R1-J			
					B1F インナー通路他*1	火災区画	R1-K			
					RHR ポンプ (B) 室他 *1	火災区画	R2-A	壁	150 以上	鉄筋コンクリート
					RHR 熱交換器(B)室他*1	火災区画	R2-B	堂	( *2)	■ 新コンクリート
					DGD0(B)連絡配管トレンチ*1	火災区画	R2-C			
					緊急用電気品室(2)他*1	火災区画	R2-D			
					ダスト放射線モニタ(B)室*1	火災区画	R2-E			
					運転床*1	火災区画	R2-F			
					HPCS ポンプ室他*1	火災区画	R3-A			
					バルブラッピング室*1	火災区画	R3-D			
					RW 制御室他*1	火災区画	R3-E	]		
					R-01 階段室*1	火災区画	R-1-62	]		

注記\*1:本設備は既存の設備である。

\*2:公称値のうち最小のものを示す。

・タービン建屋

	変更前					変更後					
名称			種類	F 主要寸法 ++++						主要寸法	材料
火災区域(区画)名称	区分	番号	作里尖貝	(mm)	材料	火災区域(区画)名称	区分	番号	種類	(mm)	<u>የ</u> ሃ ሉት
						タービン建屋*1	火災区域	T-1			
	—		活性炭式希ガスホールドアップ塔室*1	火災区域	T-1-27	壁	150以上 (【】* <sup>2</sup> )	鉄筋コンクリート			
			排ガス復水器(A)(B)室*1	火災区域	T-3-13						

注記\*1:本設備は既存の設備である。

\*2:公称値のうち最小のものを示す。

・制御建屋

	変	更前	Ĵ				変更後	爰			
名称			種類	主要寸法	++)(2)	名称			任朽	主要寸法	材料
火災区域(区画)名称	区分	番号	1里尖目	(mm)	材料	火災区域(区画)名称	区分	番号	種類	(mm)	121
				•		空調機械(A)室他*1	火災区画	C1-A			
						DC125V バッテリ(A)-1 室*1	火災区画	C1-B			
						中央制御室他*1	火災区画	C1-C			
						RSS 盤室*1	火災区画	C1-D			
						C-01 階段室*1	火災区画	C1-E	壁	150以上 (【】* <sup>2</sup> )	鉄筋コンクリート
						常用系ケーブル処理室*1	火災区画	C1-F			
						空調機械(B)室他*1	火災区画	C2-A			
						常用・共通 M/C・P/C 室*1	火災区画	C2-C	]		
						区分Ⅲケーブル処理室*1	火災区画	C3-A			

注記\*1:本設備は既存の設備である。

\*2:公称値のうち最小のものを示す。

・海水ポンプ室エリア

	変	更前	İ			変更後						
名称			種類	主要寸法	材料	名称			種類	主要寸法	材料	
火災区域(区画)名称	区分	番号	作里尖貝	(mm)	(mm)	火災区域(区画)名称	区分	番号	作里尖貝	(mm)	7/3 作半	
						RSW ポンプ(A)(C)室*1	火災区画	Y-1-1				
						RSW ポンプ(B)(D)室*1	火災区画	Y-1-4				
						HPSW ポンプ室*1	火災区画	Y-1-3	壁	150 以上	All Arts and a start of the	
						区分 I ケーブル連絡トレンチ*1	火災区画	Y-1-8	坐	$( *^2)$	鉄筋コンクリート	
						区分Ⅱケーブル連絡トレンチ*1	火災区画	Y-1-6				
						区分Ⅲケーブル連絡トレンチ*1	火災区画	Y-1-7				

注記\*1:本設備は既存の設備である。

\*2:公称値のうち最小のものを示す。

### ・軽油タンクエリア

	変	更前				変更後					
名称			種類	主要寸法	++水	名称			種類	主要寸法	++ w1
火災区域(区画)名称	区分	番号	个里尖貝	(mm)	材料	火災区域(区画)名称	区分	番号	作里尖貝	(mm)	材料
						軽油タンク室(A)他	火災区画	Y1-B			
	—		軽油タンク室(B)他	火災区画	Y2-B	壁	150 以上 (【】* <sup>1</sup> )	鉄筋コンクリート			
						軽油タンク室(H)他	火災区画	ҮЗ-В			

注記\*1:公称値のうち最小のものを示す。

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

・復水貯蔵タンクエリア

	変更前					変更後							
名称			· 種類	主要寸法材料		·····································		名称			種類	主要寸法	材料
火災区域(区画)名称	区分	番号	个里尖貝	(mm)	1/1 1/1	火災区域(区画)名称	区分	番号	作里尖貝	(mm)	7/1 个斗		
	_			復水貯蔵タンク/連絡トレンチ/バルブ室*1	火災区画	Y-7-7	壁	150以上 ( <b>[</b> * <sup>2</sup> )	鉄筋コンクリート				

注記\*1:本設備は既存の設備である。

\*2:公称値のうち最小のものを示す。

緊急時対策建屋

	変更前					変更後								
名称			· 種類	主要寸法	材料	名称			種類	主要寸法	材料			
火災区域(区画)名称	区分	番号	1里天只	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	1/1 1/1	火災区域(区画)名称	区分	番号	作里为其	(mm)	123 155
						緊急時対策建屋	火災区域	KB-1	壁	*1	鉄筋コンクリート			

注記\*1:公称値のうち最小のものを示す。

・緊急用電気品建屋エリア

	変更前					変更後					
名称			種類	類 主要寸法 (mm) 材料 -		名称			種類	主要寸法	材料
火災区域(区画)名称	区分	番号	个里头只			火災区域(区画)名称	区分	番号	个里头只	(mm)	121 121
						緊急用電気品建屋	火災区域	EB-1	壁	*1	
				ガスタービン発電設備軽油タンクエリア	火災区域	EG-1	壁	*1	鉄筋コンクリート		

注記\*1:公称値のうち最小のものを示す。

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

## 8.4.2 消火設備

8.4.2.1 水消火設備

8.4.2.1.1 屋内水消火系

(1) ポンプ (常設)

					変更前	変更後
名				称		電動機駆動消火ポンプ*1 (第 1,2 号機共用)
	種		類			うず巻形
	容		重	m <sup>3</sup> /h/個		18以上(192*2)
	揚		程	m		50.04以上 (85*2)
	最	高 使 用	圧 力	MPa		1.07
	最	高 使 用	温 度	°C		40
		吸込	内 径	mm		200*2
	主	出出	内 径	mm		200*2
ポ	主要寸法	た	て	mm		440*2
・ン	法	横		mm	_	$1375^{*2}$
プ		高	さ	mm		$965^{*2}$
	材 料	ケーシ	ング			FC20
	個		数		-	2
		系 統 (ライン	名 / 名 )	_		屋内水消火系
	取付箇	設 置	床	_		補助ボイラー建屋 0.P. 11.00 m
	箇所	溢水防 ii 区 画	<ul><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li><li>します</li></ul>			
		溢水防 記慮が必要	度 上 の 長な高さ			—
	種		類			誘導電動機
原	出		力	kW/個		75
原動機	個		数			2
	取	付籄	i 所			ポンプと同じ

注記\*1:本設備は,既存の設備である。

\*2:公称値を示す。

(2) 容器(常設)

	) 谷岙(吊政)			変更前	変更後
名			称		消火水タンク
種		類			たて置円筒形
容		量	m <sup>3</sup> /個		110以上(130*)
最	高 使 用 圧	力	MPa		静水頭
最	高 使 用 温	度	°C		40
	胴 内	径	mm		6000
	胴 板 厚	さ	mm		4.5以上(6.0*)
主	底 板 厚	さ	mm		6.0以上(9.0*)
	平板(屋根)厚	夏さ	mm		4.5以上 (4.5*)
要	管台外径(出口	])	mm		216.3*
4	管台厚さ(出口	])	mm		12.7*
	側マンホール管台	外径	mm		622.0*
法	側マンホール管台	厚さ	mm		6.0*
	側マンホールふた,	厚さ	mm		10.0*
	高	さ	mm		5400*
	月同	板			SS400
材料	底	板			SM400C
料	平板(屋根	)			SS400
	側マンホール	ふた			SM400C
個		数			1
取	系 統 (ライン名	名 )			屋内水消火系
付	設置	床			屋外 0.P. 14.80 m
箇	溢水防護上       区画番	の 号			_
所	溢水防護上 配慮が必要な 調				_

注記\* :公称値を示す。

## (3) 貯蔵槽(常設)

			変更前	変更後
名		称		消火水槽(第1,2号機共用)*1
種	類	—		鉄筋コンクリート水槽
容	量	m <sup>3</sup> /個		110以上 (110*2)
主	たて	mm		8490*2
主要寸法	横	mm		8590*2
法	高さ	mm		3500*2
材	料			鉄筋コンクリート
個	数			1

注記 \*1:本設備は既存の設備である。

\*2:公称値を示す。

(3) 土印目(市政)	(5)	主配管	(常設)
-------------	-----	-----	------

		変	更	前					変	更	後			
名	1 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材	料	名称	最圧		最高使用 温度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*² (mm)	材 料
								* 消火水槽 ~ 電動機駆動消火ポンプ(A) (第1,2号機共用)	:3	1.07	40	216. 3	(8.2)	STPG370
								消火水タンク ~ 電動機駆動消火ポンプ(A)入口配管合流 点		静水頭	40	216. 3	(8.2)	STPG370
屋内								* 消火水槽 ~ 電動機駆動消火ポンプ(B) (第1,2号機共用)	:3	1.07	40	216. 3	(8.2)	STPG370
水消火系							水 消 火 玉	消 消 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )		静水頭	40	216. 3	(8. 2)	STPG370
							* 電動機駆動消火ポンプ (A)	:3			216.3	(8.2)	STPG370	
								~ 消火水ヘッダ分岐点 (第1,2号機共用)		1.07	40	318.5	(10.3)	STPG370
								* 電動機駆動消火ポンプ (B) ~ 電動機駆動消火ポンプ (A) 出口配管合流 点 (第 1,2 号機共用)	3	1.07	40	216. 3	(8.2)	STPG370

	変	更	前					変	更	後			
	最高使用 王 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材	料	名		最高使用 圧 力 (MPa)	<ul><li>最 使 用</li><li>温 使 度</li><li>(℃)</li></ul>	外 径*1 (mm)	厚 さ*² (mm)	材料
屋							制御建屋供約	* <sup>3</sup> ンダ分岐点 ~ 洽配管分岐点 号機共用)	1.07	40	114. 3	(6.0)	STPG370
内 水 消 火		_					<u>۲</u>	*3 合配管分岐点 ~ 共給配管分岐点	1.07	40	114. 3	(6.0)	STPG370
系								*3 共給配管分岐点 ~ :給配管分岐点	1.07	40	114. 3	(6.0)	STPG370

\*2:( )内は公称値を示す。

\*3:本設備は,既存の設備である。

		(1)	112	/ ()	11112/								
								変更前	変 更 後				
名							称		屋外消火系電動機駆動消火ポンプ				
	種					類			うず巻形				
	容					量	m <sup>3</sup> /h/個		48以上 (76*)				
	揚					程	m		32.5以上 (50*)				
	最	高	高使用圧				MPa		1. 37				
	最	高	使	用	温	度	°C		40				
	主要寸法	吸	iZ	<u>r</u>	内	径	mm		150*				
		吐	H	4	内	径	mm		100*				
ポ		た				て	mm		780*				
				横			mm	_	910*				
プ		高				さ	mm		1065*				
	材 料	ケ	ケーシン		ン	グ			SCPH21				
	個					数		]	1				
		系 (	ラ	統 イ	ン 名	名 )		]	屋外水消火系				
1	1							1					

# 8.4.2.1.2 屋外水消火系

(1) ポンプ(常設)

R 0 П  $\bigcirc$ 02

	要寸法	たて	mm	780*
	法	横	mm	 910*
		高さ	mm	1065*
	材料	ケーシング		SCPH21
	個	数		1
		系     統     名       (ライン名)		屋外水消火系
	取 付	設 置 床		消火ポンプ建屋 0.P. 62.30 m
	取付箇所	溢水防護上の       区画番号		
		溢水防護上の 配慮が必要な高さ		
	種	類		誘導電動機
	出	力	kW/個	22
	個	数		1
	取	付 箇 所		ポンプと同じ
*	< : 江	ふ称値を示す。		

注記\*:公称値を示す。

原動機

						変更前	変更後
名					称		 屋外消火系ディーゼル駆動 消火ポンプ
	種			類			うず巻形
	容			量	m <sup>3</sup> /h/個		48以上 (76*)
	揚			程	m		32.5以上 (50*)
	最	高 使 月	月圧	力	MPa		1.37
	最	高 使 月	月温	度	°C		40
		吸 込	内	径	mm		150*
	主	吐 出	内	径	mm		100*
ポ	主要寸法	た		て	mm		780*
ン	法	木	黄		mm		910*
プ		高		さ	mm		1120*
	材 料						SCPH21
	個			数			1
			<sup>充</sup> ン名	名 )	—		屋外水消火系
	取付箇	設	里	床			消火ポンプ建屋 0.P. 62.30 m
	箇 所	溢水防 区 画	護 番	の 号			
		溢水防 配慮が必	護 上 要な高	の j さ			
	種			類			ディーゼル機関
原 動	出			力	kW/個		44
劉機	個			数			1
	取	付	箇	所			ポンプと同じ

注記\* :公称値を示す。

	(2) 容器(常設)			
			変更前	変更後
名		称		屋外消火系消火水タンク
種	類	—		たて置円筒形
容	量	m <sup>3</sup> /個		100以上(130*)
最	高使用圧力	MPa		静水頭
最	高使用温度	°C		40
	胴 内 径	mm		6000
	胴板厚さ	mm		4.5以上 (6.0*)
主	底板厚さ	mm		6.0以上 (9.0*)
	平板(屋根)厚さ	mm		4.5以上 (4.5*)
要	管台外径(出口)	mm		165.2*
4	管台厚さ(出口)	mm		11.0*
	側マンホール管台外径	mm		622.0*
法	側マンホール管台厚さ	mm		6.0*
	側マンホールふた厚さ	mm		10.0*
	高 さ	mm		5400*
	胴 板			SS400
材料	底板			SM400C
料	平板(屋根)			SS400
	側マンホールふた			SM400C
個	数			2
取	系統名(ライン名)			屋外水消火系
付	設置床			屋外 0.P. 62.00 m
箇	溢水防護上の 区 画 番 号			—
所	溢水防護上の 配慮が必要な高さ			_
	•		•	

(2) 容器(常設)

注記\* :公称値を示す。

(5) 主配管(常設)

	(5) 主曹	记管(常設)	変	更 前								変更後			
	名	称	最高使用	と高 使 用	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
									屋外	、系消火水タンク ~ ▶消火系 動消火ポンプ	静水頭	40	165. 2	(7.1)	STPG370
									屋外消火	、系消火水タンク ~ 系電動機駆動 入口配管合流点	静水頭	40	165. 2	(7.1)	STPG370
屋外水								屋外水	屋外	≪系消火水タンク     ~     べう     消火系     駆動消火ポンプ	静水頭	40	165. 2	(7.1)	STPG370
屋外水消火系								屋外水消火系	屋外消火系	(系消火水タンク ~ ディーゼル駆動 入口配管合流点	静水頭	40	165. 2	(7.1)	STPG370
									電動機駆動	<ul> <li>消火系</li> <li>動消火ポンプ</li> <li>∼</li> </ul>			114.3	(6.0)	STPG370
									ンク/軽油タ	経及び復水貯蔵タ シクエリア供給 予分岐点	1. 37	40	165. 2	(7.1)	STPG370
									屋外 ディーゼル!	▶消火系 駆動消火ポンプ			114. 3	(6.0)	STPG370
									屋外消火	~ 系電動機駆動 出口配管合流点	1. 37 40		165.2	(7.1)	STPG370

8.4.2.2 ハロンガス消火設備

8.4.2.2.1 RHR(A)室/RHR(B)室/B3F通路・サンプ室消火系

문)
Ś

							変 更 前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					量	L/個		70 以上 (70*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
一要	高				さ	mm		1515*
<b>今</b>	胴	部		厚	さ	mm		
法	底	部		厚	さ	mm	—	
材					料	—		SM520B
個					数			8
取	系 (	ラ ~	統 イン	⁄ 名	名 )			RHR (A) 室/RHR (B) 室/ B3F 通路・サンプ室 消火系
付	設		置		床			原子炉建屋 0.P8.10m
箇	溢 区	画		番	の 号			
所				な高	のさ	_		

注記\*:公称値を示す。

 $^{\circ}$ 

#### (5) 主配管(常設)

			更 前						変	更後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*² (mm)	材料
												89.1	(5.5)	SUS304TP
R								R	ハロン1301貯蔵容器 ~	5.2	40	60.5	(3.9)	SUS304TP
н								Н в R	RHRポンプ(B)室	0.2	40	42.7	(3.6)	SUS304TP
H B R A F 通路・								3 F 通路・				42.7	(4.9)	STPG370
・ サンプ 室 消火系								サ R ン H プ R	RHRポンプ(A)室分岐点 ~	5.2	40	42.7	(3.6)	SUS304TP
<ul> <li>筆消</li> <li>予</li> <li>第</li> <li>第</li> <li>第</li> <li>第</li> </ul>								✓室消火系	RHRポンプ(A)室	0.2	40	42.7	(4.9)	STPG370
									B3F 南側通路, R/A HCW・LCWサンプ室分岐点 ~	5.2	40	60.5	(3.9)	SUS304TP
	从汉叶八升店,								B3F 南側通路, R/A HCW・LCWサンプ室	0.2	40	60.5	(5.5)	STPG370

注記\*1 : 外径は公称値を示す。

		(2)	.пнп.	(市政)				
							変 更 前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					量	L/個		70 以上 (70*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
一要	高				さ	mm		1515*
<b>小</b>	胴	音		厚	さ	mm		
法	底	部		厚	さ	mm		
材					料			SM520B
個					数	_		5
取	系 (	ライ	統 イン	/ 名	名 )			LPCS ポンプ・ラック室 /HPCS ポンプ・ラック 室消火系
付	設		置		床			原子炉建屋 0.P8.10m
箇	溢 区	水	方割	<ul><li>雙上</li><li>番</li></ul>	の 号	_		
所	溢配。			使 上     反 な 高	$\mathcal{O}$	_		

8.4.2.2.2 LPCS ポンプ・ラック室/HPCS ポンプ・ラック室消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

 $^{\circ}$ 

#### (5) 主配管(常設)

		2	变更前						変更後							
名	3. 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ* <sup>2</sup> (mm)	材	料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*² (mm)	材料		
ΗL								ΗL				89.1	(5.5)	SUS304TP		
H P C S ポンプ								PCSポ	ハロン1301貯蔵容器 ~ LPCSポンプ室, LPCS計装ラック室	5.2	40	76.3	(5.2)	SUS304TP		
ンプ・コ			—					ンンププ・				76.3	(7.0)	STPG370		
・ラック室消火系								ラック室消	HPCSポンプ室, HPCS計装ラック室分岐点	5.0	40	76.3	(5.2)	SUS304TP		
	,从仅叶小新							消 / 火 系	~ HPCSポンプ室, HPCS計装ラック室	5.2	40	76.3	(7.0)	STPG370		

注記\*1:外径は公称値を示す。

				(1111)			変更前	変更後
4						IL.	~ 入 叫	
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類	—		溶接容器
容					肁	L/個		70 以上 (70*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
要	高				ち	mm		1515*
六 寸	胴	部		厚	ち	mm		
法	底	部		厚	さ	mm	_	
材					料			SM520B
個					数			13
取	系 (	ラ ~	統 イン	/ 名	名 )			RCW(B)(D)/HPCW/NSD/ B2Fハッチ室 消火系
付	設		置		床			原子炉建屋 0.P. 6.90m
箇	溢 区	画		<ul><li>雙上</li><li>番</li></ul>	の 号			
所	溢 配		方 割 必 要	<ul><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li></ul>	のさ			

# 8.4.2.2.3 RCW(B)(D)/HPCW/NSD/B2Fハッチ室消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

 $^{\circ}$ 

#### (5) 主配管(常設)

変更前		変更後								
名称 $ \begin{array}{ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	材 料	名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*² (mm)	材料			
					89.1	(5.5)	SUS304TP			
R C W		R C W ンロン1301貯蔵容器 ~	5.2	40	114.3	(6.0)	SUS304TP			
B		BHPCW熱交換器・ポンプ室	0.2	40	76.3	(5.2)	SUS304TP			
					76.3	(7.0)	STPG370			
H P C W		H P C B2F ハッチ室分岐点 W ~	5.2	40	42.7	(3.6)	SUS304TP			
N S		/ B2F ハッチ室 N S	0.2	40	42.7	(4.9)	STPG370			
D / B 2 F		D / B 2 R/B NSDサンプ室分岐点 ~	5.2	40	42.7	(3.6)	SUS304TP			
		F ハ R/B NSDサンプ室 ッ	0.2	40	42.7	(4.9)	STPG370			
ツ       チ       室       消       火       系		チ 室 消 パ 火 系 (B) (D) 室, RCWポンプ(B) (D) 室分岐点 ~	5.2	40	114.3	(6.0)	SUS304TP			
		※ RCW熱交換器(B)(D)室, RCWポンプ(B)(D)室	5.2	TU	114.3	(8.6)	STPG370			

	8.4.2.2.4	RHR(C)室/RCIC タービンポンプ室消火系
--	-----------	--------------------------

(2) 容器 (常設)

							変	更	前		変更後	
名						称				ハロ	ン 1301 貯蔵	容器
種					類		-				溶接容器	
容					量	L/個					70 以上 (70*)	
最	高	使	用	圧	力	MPa	-				5.2	
最	高	使	用	温	度	°C					40	
主	外				径	mm					267.4*	
要	高				さ	mm					1515*	
ふ 寸	胴	部		厚	お	mm						
法	底	部		厚	さ	mm		_				
材					料	—					SM520B	
個					数		-				5	
取	系 (	ラッ	統 イン	⁄ 名	名 )						HR(C)室/RCI ごンポンプ室	
付	設		置		床						原子炉建屋 0.P0.80m	
箇	溢区	画		番	の 号	_						
所				「な高	のさ							

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

0

(5) 主配管(常設)

		変更前							変	更後				
名	称	最高使用 压 力 (MPa) 最高使用 温 月 (℃)	引 大 径*1 (mm)	厚 さ*² (mm)	材	料		名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
R H R							R H R					89.1	(5.5)	SUS304TP
r Ĉ							<sup>ポ</sup> Ĉ		801貯蔵容器 ~ ビンポンプ室	5.2	40	48.6	(3.7)	SUS304TP
シプ室消火系		_					ン プ ズ					48.6	(5.1)	STPG370
火 I 系 C タ							火 I 系 C タ	RHRポンプ	°(C)室分岐点 ~	5. 2	40	48.6	(3.7)	SUS304TP
ビン							ービン	RHRポン	~ /プ(C)室	0. 2	40	48.6	(5.1)	STPG370

注記\*1 :外径は公称値を示す。

		(2)	ли пи	(市政)				
							変 更 前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					重	L/個		70 以上 (70*)
最	峝	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
要	高				さ	mm		1515*
<b>六</b>	胴	部		厚	ち	mm		
法	底	部		厚	さ	mm		
材					料			SM520B
個					数			13
取	系 (	ラ ~	統 イン	⁄ 名	名 )			RCW 熱交換器・ポンプ (A) (C) 室消火系
付	設		置		床			原子炉建屋 0.P. 6.90m
箇	溢 区	水 『 画	方割	<ul><li>雙上</li><li>番</li></ul>	の 号			
所	溢 配)			<ul><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li></ul>	のさ			

# 8.4.2.2.5 RCW 熱交換器・ポンプ(A)(C)室消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

				変更前								変更後			
	名	称	最高使用 圧 力	最高使用 温 度	外 径*1	厚 さ*2	材	料		名称	最高使用 圧 力	最高使用 温 度	外 径*1	厚 さ*2	材 料
			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)					(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
RC ♥熱交換器・ポン									RC ♥熱交換器・ポン	ハロン1301貯蔵容器 ~	5.2	40	89.1	(5.5)	SUS304TP
ンプ(A)(C)室消火系	<1 · 从容け公称(								ンプ(A)(C)室消火系	RCW熱交換器・ポンプ(A)(C) 室	0.2	40	114. 3	(6.0)	SUS304TP

注記\*1 :外径は公称値を示す。

	8.4.2.2.6	B2F 南側通路/バルブラッピング室消火系
--	-----------	-----------------------

(2)	容器	(常設)
(2)	谷岙	(吊苡

							変 更	前		変更後	
名						称			ハロ	ン1301 貯蔵	容器
種					類					溶接容器	
容					量	L/個				70 以上 (70*)	
最	高	使	用	圧	力	MPa				5.2	
最	高	使	用	温	度	°C				40	
主	外				径	mm				267.4*	
一要	高				さ	mm				1515*	
寸	胴	部		厚	さ	mm					
法	底	部		厚	さ	mm	—				
材					料	—				SM520B	
個					数					10	
取	系 (	ラ 1	統 ^ ン	⁄ 名	名 )					2F 南側通路/ レブラッピンク 消火系	
付	設		置		床					原子炉建屋 0.P. 15.00m	
箇	溢 区	水际		養 上 番	の 号						
所	溢配	水り 慮がり			$\mathcal{O}$						

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

#### (5) 主配管(常設)

			変	更 前						変	更後				
名	3. 称	、 圧	高使用 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ* <sup>2</sup> (mm)	材	料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*² (mm)	材料
B 2 F									B 2 F				89.1	(5.5)	SUS304TP
F南側通路/									南側通路/	ハロン1301貯蔵容器 ~ バルブラッピング室	5.2	40	60.5	(3.9)	SUS304TP
/バルブラ				_					バルブラッ				60.5	(5.5)	STPG370
ッ ピ ン									ッピング室消	B2F南側通路, RHR(A)計装ラック室分岐点 ~	5. 2	40	60.5	(3.9)	SUS304TP
グ室消火系	 								消火系	B2F南側通路, RHR (A) 計装ラック室	0.2	U. U.	60.5	(5.5)	STPG370

注記\*1 :外径は公称値を示す。

8.4.2.2.7	A·SA 空気圧縮機室/B2F 東側通路消火系
-----------	-------------------------

(2) 容器(常設)

							変	更	前		変更後	
名						称				ハロ	ン 1301 貯蔵	容器
種					類						溶接容器	
容					量	L/個					70 以上 (70*)	
最	高	使	用	圧	力	MPa					5.2	
最	高	使	用	温	度	°C					40	
主	外				径	mm					267.4*	
一要	高				さ	mm					1515*	
六 寸	胴	部		厚	さ	mm						
法	底	部		厚	さ	mm		_				
材					料						SM520B	
個					数						8	
取	系 (	ライ	統 イン	⁄ 名	名 )						A 空気圧縮機 東側通路消	
付	設		置		床						原子炉建屋 0.P0.80m	1
箇	溢区	水		番	の 号							
所	溢 配」	水隊			のさ							

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

			変	更 前							変更後				
名	名	称 康 (MF	力温	最高使用 昷 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*² (mm)	材料
IA									IA				89.1	(5.5)	SUS304TP
Ś									s .	ハロン1301貯蔵容器 ~ IA・SA空気圧縮機(A)(B)室	5.2	40	76.3	(5.2)	SUS304TP
東側通路消火系				_					東側通路消火系				76.3	(7.0)	STPG370
B									B	B2F 東側通路分岐点	5.2	40	42.7	(3.6)	SUS304TP
2 F									2 F	B2F 東側通路	0.2	40	42.7	(4.9)	STPG370

注記\*1:外径は公称値を示す。

		(2)	П.,ПП.	(吊砇)				
							変更前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					量	L/個		70 以上 (70*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
一要	高				さ	mm		1515*
寸	胴	部		厚	さ	mm		
法	底	部		厚	さ	mm		
材					料	—		SM520B
個					数			5
取	系 (	ラ 1	統 イン	⁄ 名	名 )			CRD ポンプ室 消火系
付	設		置		床	_		原子炉建屋 0.P.−0.80m
箇	溢 区	水 际 画		養 上 番	の 号			
所	溢 配 )	水防 慮が,		護 上 な 高	のさ	_		_

# 8.4.2.2.8 CRD ポンプ室消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

		変 更 前								変更後			
名	称	最高使用 最高使用 圧 力 温 度 (MPa) (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料
C R D ポ						C R D ポ		ハロン1301貯蔵容器	5.0	10	89.1	(5.5)	SUS304TP
ン プ 室 消 火 系						ン プ 室 消 火 系		~ CRDポンプ室	5.2	40	76. 3	(5.2)	SUS304TP

注記\*1 :外径は公称値を示す。

		(2)	合位	(市政)				<b>杰 王</b> 24
							変 更 前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類	_		溶接容器
容					围	L/個		70 以上 (70*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
一要	高				さ	mm		1515*
文 寸	胴	部		厚	さ	mm		
法	底	部		厚	さ	mm		
材					料	—		SM520B
個					数	_		3
取	系 (	ライ	統 イン	⁄ 名	名 )			MUWC ポンプ室 消火系
付	設		置		床			原子炉建屋 0.P.−0.80m
箇	溢 区	水 下 画		養 上 番	の 号			
所	溢 配 )	水 防 慮 が ∮		護 上 な高	のさ			

### 8.4.2.2.9 MUWC ポンプ室消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

			変 更 前								変更後			
	名	称	最高使用 最高使用 圧 力 温 度 (MPa) (℃)	外 径 <sup>*1</sup> (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 <sup>*1</sup> (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
M U W C ポ							M U W C ポ		ハロン1301貯蔵容器 ~	5.2	10	89. 1	(5.5)	SUS304TP
ンプ室消火系							ンプ室消火系		~ MUWCポンプ室	5.2	40	48.6	(3.7)	SUS304TP

注記\*1 :外径は公称値を示す。

### 8.4.2.2.10 B2F/B1F/1F 西側通路/排風機室消火系

¥)	(常診	容器	(2)
	(吊韵	谷岙	(2)

							変	更	前		変更後	
名						称				까티	コン 1301 貯蔵	、容器
種					類		-				溶接容器	
容					量	L/個					70 以上 (70*)	
最	高	使	用	圧	力	MPa					5.2	
最	高	使	用	温	度	°C					40	
主	外				径	mm					267.4*	
一要	高				さ	mm					1515*	
文 寸	胴	部		厚	さ	mm						
法	底	部		厚	お	mm		_				
材					料	_					SM520B	
個					数	_					32	
取	系 (	ラ ~	統 イン	/ 名	名 )					B2F/	B1F/1F 西位 /排風機室 消火系	
付	設		置		床						原子炉建屋 0.P. 15.03r	
箇	溢 区	水『画		<ul><li>雙上</li><li>番</li></ul>	の 号							
所	溢 配		方言	蒦 上 ミな高	$\mathcal{O}$							

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

#### (5) 主配管(常設)

	(3) 土阳官(吊		变更前					変	更 後				
年	3. 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ* <sup>2</sup> (mm)	材	料	名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材料
				1	1						89.1	(5.5)	SUS304TP
								ハロン1301貯蔵容器 ~ 排風機室	5.2	40	114.3	(6.0)	SUS304TP
											114.3	(8.6)	STPG370
В							В	B1F 西側通路分岐点	E O	10	76.3	(5.2)	SUS304TP
2 F ∕ B							E Constant C	~ B1F 西側通路	5.2	40	76, 3	(7.0)	STPG370
1 F / 1							1 F / 1	B2F 西側通路分岐点	5.2	40	60.5	(3.9)	SUS304TP
F			_				F 西	B2F 西側通路	5.2	40	60.5	(5.5)	STPG370
西側通路/排風機室消火系								1F 西側通路分岐点1 ~	5.2	40	76.3	(5.2)	SUS304TP
拆 風 機 室							#	1F 西側通路	5.2	40	76.3	(7.0)	STPG370
消火系							消火系	1F 西側通路分岐点2 ~ 1F 西側通路	5.2	40	34.0	(3.4)	SUS304TP
								1F 西側通路分岐点3 ~ 1F 西側通路	5.2	40	42.7	(3.6)	SUS304TP
								1F 西側通路分岐点4       ~       1F 西側通路	5.2	40	42.7	(3.6)	SUS304TP
								1F 西側通路分岐点5 ~ 1F 西側通路	5.2	40	42.7	(3.6)	SUS304TP

注記\*1:外径は公称値を示す。

8.4.2.2.11 PLR-VVVF 室/区分Ⅱ非常用電気品室消火系
-------------------------------------

(2) 容器(常設)

							変	更	前		変更後	
名						称				ハ티	マン 1301 貯蔵	<del>、</del> 容器
種					類		-				溶接容器	
容					围	L/個					70 以上 (70*)	
最	高	使	用	圧	力	MPa	-				5.2	
最	高	使	用	温	度	°C					40	
主	外				径	mm					267.4*	
要	高				さ	mm					1515*	
〜 寸	胴	部		厚	さ	mm						
法	底	部		厚	さ	mm		_				
材					料		-				SM520B	
個					数	_	-				15	
取	系 (	ライ	統 イン	⁄ 名	名 )		]				-VVVF 室/区 用電気品室ネ	
付	設		置		床						原子炉建屋 0.P. 6.90m	
箇	溢 区	水		番	の 号							
所		水防	必 要	な高	のさ	_						

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

#### (5) 主配管(常設)

		婆	ど 更 前						変	更 後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*: (mm)	<sup>1</sup> 厚 さ* (mm)	2 材	料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*² (mm)	材料
									ハロン1301貯蔵容器			89.1	(5.5)	SUS304TP
区分Ⅱ非常用電気品室消火系PLR - VVVF室/								区分Ⅱ非常用電気	~ 区分Ⅱ非常用電気品室	5.2	40	76.3	(5.2)	SUS304TP
常R 用V 電V			_					常 R   用 V   電 V				76.3	(7.0)	STPG370
N 品 子 室 消 /								▼VF室/ 系	静止型PLRポンプ電源装置室分岐点		40	89.1	(5.5)	SUS304TP
火/系								火 <sup>/</sup> 系	~ 静止型PLRポンプ電源装置室	5.2	40	89.1	(7.6)	STPG370

注記\*1 :外径は公称値を示す。

# 8.4.2.2.12 B1F インナー通路消火系

(2) 容器(常設)

							変更	前		変更後	
名						称			까티	コン 1301 貯蔵	容器
種					類					溶接容器	
容					量	L/個				70 以上 (70*)	
最	高	使	用	圧	力	MPa				5.2	
最	高	使	用	温	度	°C				40	
主	外				径	mm				267.4*	
一要	高				さ	mm				1515*	
文 寸	胴	部		厚	さ	mm					
法	底	部		厚	さ	mm					
材					料					SM520B	
個					数					67	
取	系 (	ライ	統 イン	⁄ 名	名 )				B1F -	インナー通路	消火系
付	設		置		床	_				原子炉建屋 0.P8.10m	
箇	溢区	水 下 画		番	の 号						
所	溢 配)	水防 慮が,		養 上 〔な高	のさ						

.

[] II R 0

02

注記\*:公称値を示す。

### (5) 主配管(常設)

		変	更 前					変	更 後				
4	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ* <sup>2</sup> (mm)	材 料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ* <sup>2</sup> (mm)	材 料
								ハロン1301貯蔵容器 ~ B1F インナー通路(1)	5.2	40	89.1	(5.5)	SUS304TP
B 1 F							B 1 F	ハロン1301貯蔵容器 ~ B1F インナー通路(2)	5.2	40	89.1	(5.5)	SUS304TP
インナー			_				1ンナー	ハロン1301貯蔵容器 ~	5.2	40 -	89.1	(5.5)	SUS304TP
通路消火系							通路消火	B1F インナー通路(3)	0.2	40	114.3	(6.0)	SUS304TP
系							火系	ハロン1301貯蔵容器 ~ B1F インナー通路(4)	5.2	40	89.1	(5.5)	SUS304TP

注記\*1:外径は公称値を示す。

		(2)	谷前	(市政)				
							変 更 前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					围	L/個		70 以上 (70*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
一要	高				さ	mm		1515*
<b>六</b>	胴	部		厚	ち	mm		
法	底	部		厚	お	mm		
材	-				料			SM520B
個					数	_		1
取	系 (	ラィ	統 イン	⁄ 名	名 )			DC RCIC MCC 室 消火系
付	設		置		床	—		原子炉建屋 0.P. 6.00m
箇	溢区	水 下 画	方該	養 上 番	の 号			
所	溢 配」		方 譲 必 要	護 上 〔な高	のさ			

# 8.4.2.2.13 DC RCIC MCC 室消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

				変更前								変更後			
	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
D C R C I C									D C R C I C	ハロン1301貯蔵容器	5. 2	40	89.1	(5. 5)	SUS304TP
M C C 室消火系	*1 :外径は公称値								M C C 室俏人系	DC RCIC MCC室	0.2	40	34. 0	(3. 4)	SUS304TP

		(2)	谷砶	(市政)				
							変 更 前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					重	L/個		70 以上 (70*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
要	高				さ	mm		1515*
<b>六</b>	胴	部		厚	ち	mm		
法	底	部		厚	さ	mm		
材	-				料			SM520B
個					数			13
取	系 (	ラ ~	統 イン	⁄ 名	名 )			区分 I 非常用電気品室 消火系
付	設		置		床			原子炉建屋 0.P. 6.00m
箇	溢 区	水 『 画	方割	<ul><li>雙上</li><li>番</li></ul>	の 号			
所	溢 配)			<ul><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li></ul>	のさ			

### 8.4.2.2.14 区分 I 非常用電気品室消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

	変 更 前								変 更 後			
名称	<ul> <li>最高使用</li> <li>最高使用</li> <li>圧 力</li> <li>(MPa)</li> <li>(℃)</li> </ul>	外 径 <sup>*1</sup> (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 <sup>*1</sup> (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料
区分I非常用電気品室消火系						区分Ⅰ非常用電気品室消火系	ハロン1301貯蔵容器 ~ 区分 I 非常用電気品室	5.2	40	89. 1	(5.5)	SUS304TP

注記\*1 :外径は公称値を示す。

	_	(2)		(田政)								
							変	更前	Î		変更後	
名						称				ハロ	ン 1301 貯蔵	容器
種					類						溶接容器	
容					量	L/個					70 以上 (70*)	
最	峝	使	用	圧	力	MPa					5.2	
最	峝	使	用	温	度	°C					40	
主	外				径	mm					267.4*	
一要	高				さ	mm					1515*	_
文 寸	胴	部		厚	さ	mm		_				
法	底	部		厚	お	mm						
材					料	—					SM520B	-
個					数						11	
取	系 (	ラー	統 イン	⁄ 名	名 )	_					A)室/(B)室 A)室/(B)室	
付	付設置			床	_					原子炉建屋 0.P. 6.90m		
箇	溢 区	水『画		養 上 番	の 号							
所	溢 配	水 『 慮 が 』		養 上 〔な 高	のさ							

### 8.4.2.2.15 D/G(A) 室/(B) 室/D/G 補機(A) 室/(B) 室消火系

(2) 容器 (常設)

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

	変更前					変更後							
名 称	最高使用 E 力 $(MPa)$ $ \begin{bmatrix}                                   $			材	料 名 称			最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材料		
						89.1	(5.5)	SUS304TP					
D / G					D / G	ハロン1301貯蔵容器 ~	5.2	40	76.3	(5.2)	SUS304TP		
A 室					(A) 室	D/G補機(B)室	0.2		60.5	(3.9)	SUS304TP		
B B					B B				60.5	(5.5)	STPG370		
室 / D	_				室 / D	ディーゼル発電機(B)室分岐点	5.2	40	76.3	(5.2)	SUS304TP		
/ G 補 機					G 補機	ディーゼル発電機(B)室			76.3	(7.0)	STPG370		
Â					A 室	ディーゼル発電機(A)室分岐点	5.2	40	76.3	(5.2)	SUS304TP		
室 / B						ディーゼル発電機(A)室	0.2	10	76.3	(7.0)	STPG370		
) 室 消 火 系					) 室 消 火 系	D/G補機(A)室分岐点 ~	5.2	40	60.5	(3.9)	SUS304TP		
系	系 D/G補機(		D/G補機(A)室	0.2		60.5	(5.5)	STPG370					

				(市政)			変更前		変更後	
名						称		ハロ	ン 1301 貯蔵	
種					類				溶接容器	
容					量	L/個			70 以上 (70*)	
最	高	使	用	圧	力	MPa			5.2	
最	高	使	用	温	度	°C			40	
主	外				径	mm			267.4*	
一要	高				さ	mm			1515*	_
文 寸	胴	部		厚	さ	mm				
法	底	部		厚	さ	mm	_			
材	1				料				SM520B	
個					数				4	
取	京         統         第           ( ラ イ ン 名 )         ( ) </td <td>名 )</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>B1F ハッチ室 消火系</td> <td></td>				名 )				B1F ハッチ室 消火系	
付	t 設 置				床				原子炉建屋 0.P. 15.00m	
箇	溢 区	水 际 画		養 上 番	の 号					
所	溢 配 /	水防		養 上 な 高	のさ					

# 8.4.2.2.16 B1F ハッチ室消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

 $^{\circ}$ 

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

(5) 主配管(常設)

		<del>~</del> <del>- </del>								<b>* *</b> <i>//</i>			
		変更前				変更後							
名	称	最高使用 最高使用 圧 力 温 度 (MPa) (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
B 1 F						B 1 F		ハロン1301貯蔵容器 ~	5. 2	40	89. 1	(5.5)	SUS304TP
ッチ室消火系						ッチ室消火系		B1F ハッチ室	0.2	-10	76. 3	(5.2)	SUS304TP

注記\*1 :外径は公称値を示す。

		(Z)	×П.,ПП.	(吊砇)				
							変更前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類	_		溶接容器
容					量	L/個		70 以上 (70*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
王要	高				さ	mm		1515*
<i>文</i> 寸	胴	部		厚	さ	mm		
法	底	部		厚	さ	mm		
材					芝	—		SM520B
個					数	_		6
取	系 (	ラ ~	統 イン	⁄ 名	名 )			区分ⅢHPCS 電気品室 消火系
付	付 設 置				床			原子炉建屋 0.P. 6.00m
箇	溢 区	水 『 画	方該	養 上 番	の 号	_		
所	溢 配」		方 護 必 要	養上 な高	のさ	—		_

# 8.4.2.2.17 区分ⅢHPCS 電気品室消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

	変 更 前				変更後							
	最高使用 最高使用 圧 力 温 度 (MPa) (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
区 分 Ⅲ H P C S 電気 品 室 消 火 系	(MPa) (C)	(mm)	(mm)		区分ⅢHPCS 電気品室消火系		01貯蔵容器 ~ CS電気品室	(MPA) 5. 2	40	(mm) 89. 1	(5.5)	SUS304TP

注記\*1 :外径は公称値を示す。

		(2)	лц.,цц.	(吊砇)				
							変更前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					量	L/個		70 以上 (70*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
一要	高				さ	mm		1515*
<b>寸</b>	胴	部		厚	さ	mm		
法	底	部		厚	さ	mm		
材					芝	_		SM520B
個					数	_		4
取	系 (	ライ	統 イン	⁄ 名	名 )			区分Ⅱ非常用 MCC 室 消火系
付	付 設 置				床			原子炉建屋 0.P. 6.00m
箇	溢 区	水 下 画		養 上 番	の 号			
所	溢 配 /	水隊			のさ	—		_

# 8.4.2.2.18 区分Ⅱ非常用 MCC 室消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

			変 更 前								変更後			
	名	称	最高使用 最高使用 圧 力 温 度 (MPa) (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 <sup>*1</sup> (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
区分Ⅱ非常用 M				()	()	1		区分Ⅱ非常用 M	ハロン1301貯蔵容器 ~	5. 2	40	89. 1	(5.5)	SUS304TP
C C 室消火系								C C 室消火系	区分Ⅱ非常用MCC室	J. 2	40	76. 3	(5.2)	SUS304TP

		(2)	л <u>п</u>	(吊砇)			1	
							変更前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					量	L/個		70 以上 (70*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
要	高				さ	mm		1515*
<b>寸</b>	胴	भ		厚	さ	mm		
法	底	部		厚	さ	mm		
材					料	—		SM520B
個					数			1
取	系 (	ラッ	統 イン	⁄ 名	名 )			導電率計ラック室 消火系
付	設		置		床	_		原子炉建屋 0.P. 9.10m
箇	溢 区	水 下 画	方 讃	養 上 番	の 号			
所	溢 配」	水隊		度 上 な高	のさ	—		

# 8.4.2.2.19 導電率計ラック室消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

			73	変 更 前									変更後			
	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料		名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 <sup>*1</sup> (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
			(Wi a)	(0)	(11111)	(11111)						(MI d)		(11111)	(11111)	
導電率計ラッ				_					導電率計ラッ	,	ヽロン1301貯蔵容器 ~	5.2	10	89.1	(5.5)	SUS304TP
ック室消火系				_					ック室消火系		~ 導電率計ラック室	5.2	40	34. 0	(3. 4)	SUS304TP

		(2)	<u>л.,пп.</u>	(吊衣)			1	
							変更前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					量	L/個		70 以上 (70*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
一要	高				さ	mm		1515*
<b>寸</b>	胴	部		厚	さ	mm		
法	底	部		厚	さ	mm		
材					芝	_		SM520B
個					数	_		2
取	系 (	ライ	統 イン	⁄ 名	名 )			FPC ポンプ(A)(B)室 消火系
付	設		置		床			原子炉建屋 0.P. 15.00m
箇	溢区	水 下 画		養 上 番	の 号			
所	溢 配 』	水隊			のさ	—		_

### 8.4.2.2.20 FPC ポンプ(A)(B)室消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

_	.,	百(币权)						r							
			変更前	Ĵ								変更後			
	名	称	最高使用 最高使 圧 力 温 (MPa) (℃)	用 度 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料		名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
FPCポンプ(A						1		F P C ポンプ(A	ハロン	×1301貯蔵容器 ~	5. 2	40	89.1	(5.5)	SUS304TP
A)(B)室消火系								A)(B)室消火系	FPCポ	ンプ(A)(B)室			34. 0	(3. 4)	SUS304TP

	_	(2)	谷前	(市政)				
							変 更 前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					重	L/個		70 以上 (70*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
要	高				さ	mm		1515*
六 寸	胴	部		厚	さ	mm		
法	底	部		厚	さ	mm		
材					料			SM520B
個					数			4
取	系 (	ラ ~	統 イン	⁄ 名	名 )			HWH 熱交換器・ポンプ室 消火系
付	設		置		床			原子炉建屋 0.P. 24.80m
箇	溢 区	水 『 画	方割	<ul><li>雙上</li><li>番</li></ul>	の 号			
所	溢 配)			<ul><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li></ul>	のさ	_		

# 8.4.2.2.21 HWH 熱交換器・ポンプ室消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

		(114 1947													
			変更	〕 前								変更後			
	名	称	圧 力 温	5.使用 度 ℃) (r	径*1 /	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 <sup>*1</sup> (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
Η ₩ Η 熱交換器									Η ₩ Η 熱交換器	ハロン1301貯蔵容器 ~	5.2	40	89. 1	(5.5)	SUS304TP
・ポンプ室消火系									・ポンプ室消火系	HWH熱交換器・ポンプ室	0.2	40	60. 5	(3.9)	SUS304TP

### 8.4.2.2.22 緊急用電気品室(1)/(2)消火系

(2) 容器(常設)

							変更真	前		変更後	
名						称			ハロ	ン 1301 貯蔵	容器
種					類					溶接容器	
容					量	L/個				70 以上 (70*)	
最	高	使	用	圧	力	MPa				5.2	
最	高	使	用	温	度	°C				40	
主	外				径	mm				267.4*	
一要	高				さ	mm				1515*	
云 寸	胴	部		厚	さ	mm					
法	底	部		厚	さ	mm					
材					料	—				SM520B	
個					数					4	
取	系 (	ライ	統 イン	⁄ 名	名 )				緊急月	]電気品室(1) 消火系	) / (2)
付	設		置		床					制御建屋 0.P. 19.50m	L
箇	溢区	水『画		養 上 番	の 号						
所	溢配。	水隊		びしていましん しょうしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん し	のさ						

注記\*:公称値を示す。

O 2 [] II R

 $^{\circ}$ 

#### (5) 主配管(常設)

		Z	变更前						変	更後				
名	名 称	最高使用	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ* <sup>2</sup> (mm)	材	料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
緊急用								緊急用電				89.1	(5.5)	SUS304TP
緊急用電気品室								電気品室	ハロン1301貯蔵容器 ~ 緊急用電気品室(2)	5.2	40	60.5	(3.9)	SUS304TP
			_					1				60.5	(5.5)	STPG370
2								(2)	緊急用電気品室(1)分岐点 ~	5.2	40	60.5	(3.9)	SUS304TP
消火系								消火系	~ 緊急用電気品室(1)	ə. <i>2</i>	40 -	60.5	(5.5)	STPG370

注記\*1 :外径は公称値を示す。

		(2)	行伯亡	(市政)			亦正哉	亦可必
							変更前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類	—		溶接容器
容					壨	L/個		70 以上 (70*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
一要	高				さ	mm		1515*
六 寸	胴	部		厚	さ	mm		
法	底	部		厚	さ	mm		
材					料	_		SM520B
個					数			1
取	系 (	ラ ~	統 イン	⁄ 名	名 )			区分 I 非常用 D/G 制御盤 室消火系
付	設		置		床			原子炉建屋 0.P. 15.00m
箇	溢 区	水『画	方該	養 上 番	の 号			
所	溢配。		方 讃 必 要	びしていました。 そこで していしていましん しょうしん しょうしょう しょうしょう しょうしん しょうしょう しょう	のさ			

# 8.4.2.2.23 区分 I 非常用 D/G 制御盤室消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

		変 更 前									変更後			
名	称	最高使用最高使用圧力温度	外 径*1	厚 さ <sup>*2</sup>	材	料		名	称	最高使用       圧     力	温 度	外 径*1	厚 さ*2	材 料
		(MPa) (°C)	(mm)	(mm)						(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
区 分 I 非 常 用 D /							区分 I 非常用 D /	ハロン1301貯 ~	ī藏容器	5.2	40	89. 1	(5.5)	SUS304TP
G 制御盤 室消火系							G 制御盤室消火系	区分 I 非常用D/	G制御盤室	0.2		34. 0	(3. 4)	SUS304TP

		(2)	行伯	(市政)			亦正立	亦 軍 必
							変更前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類	—		溶接容器
容					重	L/個		70 以上 (70*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
一要	高				さ	mm		1515*
う 寸	胴	部		厚	お	mm		
法	底	部		厚	さ	mm		
材					料	_		SM520B
個					数			4
取	系 (	ラ ~	統 イン	⁄ 名	名 )			区分Ⅲ非常用 D/G 制御盤 室消火系
付	設		置		床			原子炉建屋 0.P. 24.80m
箇	溢 区	水『画	方該	<ul><li>雙上</li><li>番</li></ul>	の 号			
所	溢配。		方 讃 必 要	<ul><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li></ul>	のさ			

# 8.4.2.2.24 区分Ⅲ非常用 D/G 制御盤室消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

		変更前									変更後			
名	称	最高使用     最高使用       圧     力     温     度	外 径*1	厚 さ* <sup>2</sup>	材	料		名	称	最高使用 圧 力	温 度	外 径*1	厚 さ*2	材 料
		(MPa) (°℃)	(mm)	(mm)						(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
区 分 Ⅲ 非 常 用 D /							区分Ⅲ非常用D /	ハロン1301貝 ~	庁蔵容器	5. 2	40	89.1	(5.5)	SUS304TP
G 制御盤室消火系							G 制御盤室消火系	区分Ⅲ非常用D	/G制御盤室	0. 2		60.5	(3.9)	SUS304TP

8.4.2.2.25	ディーゼル発電機(HPCS)室消火系

(2) 容器(常設)

							変 更 前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					壨	L/個		70 以上 (70*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
一要	高				さ	mm		1515*
文 寸	胴	部		厚	さ	mm		
法	底	部		厚	さ	mm		
材	•				料			SM520B
個					数	_		9
取	系 (	ライ	統 イン	⁄ 名	名 )			ディーゼル発電機(HPCS) 室消火系
付	設		置		床			原子炉建屋 0.P. 15.00m
箇	溢 区	水 下 両		番	の 号			_
所	溢 配 /	水防 慮が,			のさ	_		

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

#### (5) 主配管(常設)

		変	更 前							変	更 後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料		名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*² (mm)	材 料
ディーゼル発電機(日								ディーゼル発電機(1	ハロン1	301貯蔵容器	5 0	10	89.1	(5.5)	SUS304TP
火系 H P C S ) 室								火磯 H P C S ) 室	ディーゼル	~ 発電機(HPCS)室	5.2	40	60.5	(3.9)	SUS304TP

注記\*1 : 外径は公称値を示す。

8.4.2.2.26	区分Ⅱ非常用 D/G 制御盤室/R-12 階段室消火系
------------	-----------------------------

(2) 容器 (常設)

							変	更	前		変更後	
名						称				까티	コン 1301 貯蔵	成容器
種					類		-				溶接容器	
容					围	L/個					70 以上 (70*)	
最	高	使	用	圧	力	MPa	-				5.2	
最	高	使	用	温	度	°C					40	
主	外				径	mm					267.4*	
要	高				さ	mm					1515*	
六 寸	胴	部		厚	ち	mm						
法	底	部		厚	さ	mm						
材					料						SM520B	
個					数	_	-				5	
取	系 (	ラ ~	統 イン	⁄ 名	名 )						Ⅱ非常用 D/G R-12 階段室浴	
付	設		置		床						原子炉建屋 0.P. 24.80	
箇	溢 区	水 『 画		番	の 号							
所		水豚		な高	のさ	—						

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

#### (5) 主配管(常設)

	変更前 最高使用 最高使用 <sub>A Q*1</sub> <sub>同 大*2</sub>								変	更後				
名	称	圧 力 温		┞ 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ* <sup>2</sup> (mm)	材 料
												89.1	(5.5)	SUS304TP
区分								区分	ハロン1301貯蔵容器 ~	5.2	40	76.3	(5.2)	SUS304TP
区分Ⅱ非常用 D/G制御盤室/								R Ⅱ 1 常 2 用	R-12階段室	0.2	40	42.7	(3.6)	SUS304TP
□ 段 / 室 G 消 制								□ 段 室 消 制				42.7	(4.9)	STPG370
火御  系盤 	刊 印 法 圣					1 2階段室消火系用 D/ G制御盤室/	区分Ⅱ非常用D/G制御盤室,窒素ボンベ 設置スペース分岐点 ~	5. 2	40	76. 3	(5.2)	SUS304TP		
								区分Ⅱ非常用D/G制御盤室,窒素ボンベ 設置スペース	0.2	40	76.3	(7.0)	STPG370	

注記\*1:外径は公称値を示す。

		(2)	п.лп.	(吊砇)			1	
							変更前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					量	L/個		70 以上 (70*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
一要	高				さ	mm		1515*
<b>今</b>	胴	部		厚	さ	mm		
法	底	部		厚	さ	mm		
材					料	—		SM520B
個					数			1
取	系 (	ライ	統 イン	⁄ 名	名 )			区分Ⅲバッテリ室 消火系
付	設		置		床	_		原子炉建屋 0.P. 15.00m
箇	溢 区	水 下 画		養 上 番	の 号			
所	溢 配 /	水 🕅 慮が 🖇			のさ			_

# 8.4.2.2.27 区分Ⅲバッテリ室消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

		変更前								変更後			
名	称	<ul> <li>最高使用</li> <li>最高使用</li> <li>圧 力</li> <li>(MPa)</li> <li>(℃)</li> </ul>	外 径 <sup>*1</sup> (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料
区分							区分Ⅲバ				89. 1	(5.5)	SUS304TP
		_					ッテ	ハロン1301貯蔵容器 ~ 区分Ⅲバッテリ室	5.2	40	34.0	(3. 4)	SUS304TP
消 火 系							リ室消火系				27.2	(2.9)	SUS304TP

		(2)	伯伯	(市政)				
							変 更 前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					重	L/個		70 以上 (70*)
最	峝	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	峝	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
一要	高				さ	mm		1515*
ふ 寸	胴	部		厚	さ	mm		
法	底	部		厚	さ	mm		
材	•				料			SM520B
個					数			24
取	系 (	ラ ~	統 イン	⁄ 名	名 )			送風機・緊急用電気品室 消火系
付	設		置		床			原子炉建屋 0.P. 24.80m
箇	溢 区	水 下 丁 下 下 「 」	方割	<ul><li>雙上</li><li>番</li></ul>	の 号			
所	溢配。			<ul><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li></ul>	のさ			

# 8.4.2.2.28 送風機·緊急用電気品室消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

		変 更 前								変更後			
名	称	最高使用 最高使用 圧 力 温 度 (MPa) (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料
送 風機 ・ 緊 急 用 雷							送風機・緊急用	ハロン1301貯蔵容器	5.0	40	89. 1	(5.5)	SUS304TP
電気品室消火系							緊急用電気品室消火系	~ 送風機・緊急用電気品室	5.2	40	114. 3	(6.0)	SUS304TP

# 8.4.2.2.29 燃料デイタンク(B)室消火系

(2) 容器(常設)

							変	更	前		変更後	
名						称				ハロ	ン 1301 貯蔵	资器
種					類						溶接容器	
容					量	L/個					70 以上 (70*)	
最	高	使	用	圧	力	MPa	-				5.2	
最	高	使	用	温	度	°C					40	
主	外				径	mm					267.4*	
要	高				さ	mm					1515*	
六 寸	胴	部		厚	お	mm						
法	底	部		厚	さ	mm						
材	•				料	_	-				SM520B	
個					数		-				1	
取	系 (	ラッ	統 イン	⁄ 名	名 )	_				燃料	デイタンク  消火系	(B)室
付	設		置		床	_					原子炉建屋 0.P. 24.80m	
箇	溢 区	水『画	方言	養 - 上 - 番	の 号							
所	溢配。		方 該 必 要	<ul><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li></ul>	のさ						_	

注記\*:公称値を示す。

O 2 [] II R

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

		婆	ど 更 前							変	更後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料		名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
燃料ディ								燃料ディ					89.1	(5.5)	SUS304TP
- イタン ク			_					1 タン ク	ハロン1301貯蔵容器 ~ 燃料デイタンク(B)室		5.2	40	60.5	(3.9)	SUS304TP
B 室								( B) 室					34.0	(3.4)	SUS304TP

		(2)	合位	(市政)			* * *	<b>* * *</b>
							変 更 前	変 更 後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					围	L/個		70 以上 (70*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
要	高				さ	mm		1515*
六 寸	胴	部		厚	さ	mm		
法	底	部		厚	さ	mm		
材	•				料			SM520B
個					数			3
取	系 (	ラ~	統 イン	⁄ 名	名 )			SOL 冷凍機室 消火系
付	設		置		床	_		原子炉建屋 0.P. 24.80m
箇	溢区	水 『 画	方 讃	養 上 番	の 号			
所	溢 配 /	水隊		護 上 な 高	のさ	_		_

### 8.4.2.2.30 SOL 冷凍機室消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

			変更前								変更後			
	名	称	最高使用 最高使用 圧 力 温 度 (MPa) (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
S 0 L 冷浦						L	S 0 L 冷 浦		ハロン1301貯蔵容器 ~	5. 2	40	89. 1	(5.5)	SUS304TP
冷凍機室消火系							冷凍機室消火系		SOL冷凍機室	0.2	40	42. 7	(3.6)	SUS304TP

		(2)	台前	(市政)				
							変更前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					围	L/個		70 以上 (70*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
要	高				さ	mm		1515*
〜 寸	胴	部		厚	お	mm		
法	底	部		厚	さ	mm		
材					料	—		SM520B
個					数	_		5
取	系 (	ラ ~	統 イン	⁄ 名	名 )			HECW 冷凍機・ポンプ (A) (C) 室消火系
付	設		置		床			原子炉建屋 0.P. 24.80m
箇	溢 区	水『画	方證	養 上 番	の 号			
所	溢 配)			護 上 な 高	のさ	—		

# 8.4.2.2.31 HECW 冷凍機・ポンプ(A)(C)室消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

	(3) 土癿目	((11))	変更前								変更後			
	名	称		外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	ようしていた。 最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
HEC₩冷凍機・ポ								HEC₩冷凍機・ポン	ハロン1301貯蔵容器 ~	5. 2	40	89. 1	(5.5)	SUS304TP
ンプ(A)(C)室消火系								ンプ(A)(C)室消火系	HECW冷凍機・ポンプ(A)(C)室		-10	76. 3	(5.2)	SUS304TP

8.4.2.2.32	燃料デイタンク	(A) 室消火系
------------	---------	----------

(2) 容器(常設)

							変更前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					量	L/個		70 以上 (70*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5. 2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
王要	恒				さ	mm		1515*
文 寸	胴	部		厚	さ	mm		
法	底	部		厚	さ	mm		
材	I				料			SM520B
個					数			1
取	系 (	ラ ~	続 イン	⁄ 名	名 )			燃料デイタンク(A)室 消火系
付	設		置		床			原子炉建屋 0.P. 24.80m
箇	溢区	画		番	の 号			
所	溢 配 /		方 讀 必 要	<ul><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li><li>しま</li></ul>	のさ			

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

0

#### (5) 主配管(常設)

		変	更前						7	变 更 後				
名	称	最高使 用 圧 力 (MPa)	最高使 用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
燃 料 デ								燃 料 デ				89.1	(5.5)	SUS304TP
- ア タンク ()			_					イタンク (	ハロン1301貯蔵容器 ~ 燃料デイタンク(A)室	5.2	40	60.5	(3.9)	SUS304TP
(A) 室								A 室				34.0	(3. 4)	SUS304TP

注記\*1 :外径は公称値を示す。

8.4.2.2.33	燃料デイタンク(HPCS)室消火系	
------------	-------------------	--

(2) 容器 (常設)

							変	更	前	2	変更後	
名						称				ハロン	/ 1301 貯蔵	、容器
種					類						溶接容器	
容					围	L/個					70 以上 (70*)	
最	高	使	用	圧	力	MPa					5.2	
最	峝	使	用	温	度	°C					40	
主	外				径	mm					267.4*	
要	高				お	mm					1515*	
六 寸	胴	部		厚	ち	mm						
法	底	部		厚	お	mm						
材					料						SM520B	
個					数						1	
取	系 (	ラー	統 イン	⁄ 名	名 )					燃料デ	イタンク(H 消火系	PCS)室
付	設		置		床						原子炉建屋 0.P. 24.80i	
箇	溢区	水『画		養 - 上 番	の 号							
所	溢配。	水隊		びしい しょうしん しんしゅう しんしゅう しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん	のさ	_					_	

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

0

#### (5) 主配管(常設)

			茲	乏更前							婆	乏更後				
名	7	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料		名称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
燃料デイタ									燃料ディ					89.1	(5.5)	SUS304TP
ッ ン ク 、 イ レ の 、 日 P				_					タンク	ハロン1301貯蔵容器 ~ 燃料デイタンク(HPCS)		5.2	40	60.5	(3.9)	SUS304TP
C S) 室									P C S) 室					34.0	(3.4)	SUS304TP

注記\*1 :外径は公称値を示す。

### 8.4.2.2.34 空調機械(A)室/(B)室消火系

(2) 容器(常設)

							変 更 前	変 更 後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					围	L/個		70 以上 (70*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
王	外				径	mm		267.4*
要	高				さ	mm		1515*
~ 寸	胴	部		厚	さ	mm		
法	底	部		厚	さ	mm		
材	-				料			SM520B
個					数			20
取	系 (	ライ	統 、 、 、	⁄ 名	名 )			空調機械(A)室/(B)室 消火系
付	設		置		床	_		制御建屋 0.P. 1.53m
箇	溢区	水		<ul><li>養 上</li></ul>	の 号			
所	溢 配,	水り 慮がり		<ul><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li></ul>	のさ			

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

#### (5) 主配管(常設)

		婆	変 更 前				変 更 後								
名	3. 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃) <sup>(</sup> mm	径*1 厚 さ*2 n) (mm)	材	料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料		
空調							空調機械	ハロン1301貯蔵容器 ~	5. 2	40	89.1	(5.5)	SUS304TP		
空調機械(A)室/			_				機 械 消 子	空調機械(A)室	0.2	-10	89.1	(7.6)	STPG370		
)室/(B							∬火系 (B	空調機械(B)室分岐点	5. 2	40	89.1	(5.5)	SUS304TP		
」) 室	B 室					D) 室	~ 空調機械(B)室	0.2	40	89.1	(7.6)	STPG370			

注記\*1:外径は公称値を示す。

8.4.2.2.35 250V 直流主母線盤室/125V(A)-1 3	至消火糸
-------------------------------------	------

(2) 容器(常設)

							変	更 前		変更後	
名						称			ハロ	マン 1301 貯蔵	<del>、</del> 容器
種					類					溶接容器	
容					画	L/個				70 以上 (70*)	
最	高	使	用	圧	力	MPa				5.2	
最	最 高 使 用 温					°C				40	
主	外				径	mm				267.4*	
要	峒				さ	mm				1515*	
~ 寸	胴	部		厚	さ	mm					
法	底	部		厚	さ	mm					
材	-				料					SM520B	
個					数	_				6	
取	系 (	ラ~	統 イン	⁄ 名	名 )					直流主母線 5V(A)-1 室消	
付	設		置		床	_				制御建屋 0.P. 1.50m	
箇	溢区	画		番	の 号						
所		水隊		な高	のさ						

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

0

#### (5) 主配管(常設)

		Ţ,	医更前					変更後								
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材料		
2								2				89.1	(5.5)	SUS304TP		
5 0 V	5 0 V				0	- V / ハロン1301 貯蔵容器	5.2	40	60.5	(3.9)	SUS304TP					
道流 主 母					□流 主母(	~ DC125Vバッテリ(A)-1室	0.2	-10	42.7	(3.6)	SUS304TP					
>直流主母線盤室/1			_					▶直流主母線盤室/1				42.7	(4.9)	STPG370		
1 2 5 V								$\begin{bmatrix} 5 \\ 1 \\ 2 \\ 5 \\ V \end{bmatrix}$				60.5	(3.9)	SUS304TP		
V       Â						Â	250V直流主母線盤室分岐点 ~ 250V直流主母線盤室	5.2	40	60.5	(5.5)	STPG370				
												42.7	(3.6)	SUS304TP		

注記\*1 :外径は公称値を示す。

### 8.4.2.2.36 DC250V バッテリ室消火系

(2) 容器(常設)

							変 更 前	変 更 後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					量	L/個		70 以上 (70*)
最	高	高使用圧力				MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
要	高				さ	mm		1515*
六 寸	胴	部		厚	お	mm		
法	底	部		厚	さ	mm		
材					料	—		SM520B
個					数			2
取	系 (	ライ	統 イン	⁄ 名	名 )			DC250V バッテリ室 消火系
付	設		置		床			制御建屋 0.P. 1.53m
箇	溢 区	水		護 上 番	の 号			
所	溢 配 /	水隊		護 上 〔な高	のさ			

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II

R 0

#### (5) 主配管(常設)

		婆	乏更前					変更後						
名	子 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温度 (℃) 外径* (mm)	<sup>1</sup> 厚 さ*2 (mm)	材	料			最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*² (mm)	材 料	
バー							Х р				89.1	(5.5)	SUS304TP	
ッテリ室消火系			—				ッD テC リ室 5	ハロン1301貯蔵容器 ~ DC250Vバッテリ室	5.2	40	60.5	(3.9)	SUS304TP	
消 0 火 V 系							≤ 5 5 0 V 系				42.7	(3.6)	SUS304TP	

注記\*1 :外径は公称値を示す。

#### 8.4.2.2.37 計測制御電源(B)室消火系

(2) 容器(常設)

							変 更 前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					肁	L/個		70 以上 (70*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
一要	高				さ	mm		1515*
六 寸	胴	部		厚	さ	mm		
法	底	部		厚	さ	mm		
材					料			SM520B
個					数			8
取	系 (	ライ	統 イン	⁄ 名	名 )			計測制御電源(B)室 消火系
付	設		置		床			制御建屋 0.P. 8.03m
箇	溢 区	水		養 上 番	の 号			
所	溢 配丿	水隊	方該		$\mathcal{O}$	_		

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

		変更前					変 更 後						
名	称	最高使用 圧 力 (MPa) 最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm) 材	料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料	
計測制御電源						計測制御電源	ハロン1301貯蔵容器 ~	5. 2	40	89.1	(5.5)	SUS304TP	
八 系 (B) 室						八系 (B)室	計測制御電源(B)室	5.2	40	60.5	(3.9)	SUS304TP	

8.4.2.2.38 代替充電器盤室/RSS 盤室/DC125V(A) 室
---------------------------------------

(2) 容器 (常設)

							変更前	変 更 後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					量	L/個		40以上 (40*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
一要	高				さ	mm		917*
文 寸	胴	部		厚	さ	mm		
法	底	音		厚	さ	mm		
材					料	_		SM520B
個					数			5
取	系 (	ラ ~	統 イン	⁄ 名	名 )			代替充電器盤室/RSS 盤 室/DC125V(A)室/(B)室 消火系
付	設		置		床			制御建屋 0.P. 8.00m
箇	溢 区	水『	方該	養 上 番	の 号	_		
所	溢 配 /		方諸		$\mathcal{O}$	_		_

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

#### (5) 主配管(常設)

		白田百(市政		更 前						変	更後				
名	Ż 1	称	最高使用 王 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*² (mm)	材 料
代							·		代				89.1	(5.5)	SUS304TP
代替充電器盤室/RSS盤室/									 ř 充 電 器	代 替 充 電 パロン1301貯蔵容器 器 盗 DC125Vバッテリ(B)室			60.5	(3.9)	SUS304TP
盤 室 / R									盤 室 / R	~ DC125Vバッテリ(B)室	5.2	40	34.0	(3.4)	SUS304TP
N S S 盤									R S S 盤室				34.0	(4.5)	STPG370
D C				_					至 / D C	125V代替充電器盤室分岐点	5.2	40	34.0	(3.4)	SUS304TP
1 2 5 V									1 2 5 V	125V代替充電器盤室	5.2	40	34.0	(4.5)	STPG370
Â									Â	RSS盤室分岐点 ~	5.2	40	34.0	(3.4)	SUS304TP
室 / B)									室 / B)	RSS盤室	0.2	9°	34.0	(4.5)	STPG370
) 室消火系									)室消火系	DC125Vバッテリ(A)室分岐点 ~	5.2	40	34.0	(3.4)	SUS304TP
		公称値を示す							ベ 系 DC125Vバッテリ(A)室		0.2	40	34.0	(4.5)	STPG370

注記\*1:外径は公称値を示す。

		(2)	谷砶	(市政)				
							変 更 前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					围	L/個		70 以上 (70*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
一要	高				さ	mm		1515*
<b>小</b>	胴	部		厚	お	mm		
法	底	部		厚	お	mm		
材					料			SM520B
個					数	_		24
取	系 (	ラ ~	統 イン	⁄ 名	名 )			常用·共通 M/C·P/C 室 消火系
付	設		置		床			制御建屋 0.P. 1.50m
箇	溢 区	水 『 画	方該	養 上 番	の 号			
所	溢 配」		方 讃 必 要	護 上 こ な 高	のさ			

# 8.4.2.2.39 常用·共通 M/C·P/C 室消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

		5(市政)												
			変 更 前								変更後			
	名	称	最高使用最高使用圧力温度	外 径*1	厚 さ* <sup>2</sup>	材	料	名	称	最高使用 圧 力	最高使用 温 度	外 径*1	厚 さ* <sup>2</sup>	材 料
			(MPa) (°C)	(mm)	(mm)					(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
常用·共通 M / C・P / C 室消火系								常用·共通 M / C・P / C 室消火系	ハロン1301貯蔵容器 ~ 常用・共通 M/C・P/C室	5. 2	40	89. 1	(5. 5)	SUS304TP

		(2)	台前	(市政)				
							変 更 前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					壃	L/個		70 以上 (70*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
要	高				さ	mm		1515*
六 寸	胴	部		厚	お	mm		
法	底	部		厚	お	mm		
材					料	—		SM520B
個					数			11
取	系 (	ラ~	統 イン	⁄ 名	名 )			計測制御電源(A)室 消火系
付	設		置		床			制御建屋 0.P. 8.00m
箇	溢 区	水 『 画	方諸	養 上 番	の 号			
所	溢 配 /		方 讃 必 要	養 上 な 高	のさ	_		_

## 8.4.2.2.40 計測制御電源(A)室消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

		変 更 前					変 更 後								
名	称	最高使用 最高使用 圧 力 温 度 (MPa) (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		
計測制御電源							計測制御電源	ハロン1301貯蔵容器	5.0	40	89. 1	(5.5)	SUS304TP		
<ul><li>(A)室消火系</li></ul>							(A)室消火系	~ 計測制御電源(A)室	5.2	40	60. 5	(3.9)	SUS304TP		

8.4.2.2.41	T.S(計測制御電源(B)室北)消火系	
------------	---------------------	--

(2) 容器 (常設)

							変 更 前	変 更 後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					量	L/個		70 以上 (70*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
王要	高				さ	mm		1515*
文 寸	胴	部		厚	さ	mm		
法	底	部		厚	さ	mm		
材					料	—		SM520B
個					数	_		2
取	系 (	ラ ~	統 イン	/ 名	名 )			T.S (計測制御電源(B)室北) 消火系
付	設		置		床			制御建屋 0.P. 8.03m
箇	溢 区	水『	方言	蒦 上 番	の 号			
所	溢 配 )			<ul><li></li></ul>	のさ			

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

		変	ご 更 前							変更後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ* <sup>2</sup> (mm)	材	料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*² (mm)	材料
T.S(計測								T. S 計測				89.1	(5.5)	SUS304TP
(計測制御電源			_					例制御電源	ハロン1301貯蔵容器 ~ T.S(計測制御電源(B)室北)	5.2	40	60.5	(3.9)	SUS304TP
(B) 室北)								(B) 室北)				34. 0	(3. 4)	SUS304TP

		(Z)	71.114	(吊砇	/		1	1	
							変更前		変 更 後
名						称		ハロ	ン 1301 貯蔵容器
種					類				溶接容器
容					量	L/個			40以上 (40*)
最	高	使	用	圧	力	MPa			5.2
最	高	使	用	温	度	°C			40
主	外				径	mm			267.4*
要	高				さ	mm			917*
六 寸	胴	部		厚	さ	mm			
法	底	部		厚	さ	mm			
材					料				SM520B
個					数				1
取	系 (	ライ	統 イン	⁄ 名	名 )			T.	S (更衣室北) 消火系
付	設		置		床				制御建屋 0.P. 15.00m
箇	溢 区	水 下 画		養 上 番	の 号				
所	溢 配)	水 防 慮 が ∮			のさ	_			—

## 8.4.2.2.42 T.S (更衣室北) 消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

		(知田)	変更	前				変更後								
	名	称	最高使用 最高使 圧 力 温 (MPa) (℃)	E用 度 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		
T.S(更去								T.S(更去	ハロン1301貯蔵容器	5.0	10	89. 1	(5.5)	SUS304TP		
更衣室北)消火系				-				更衣室北)消火系	~ T.S(更衣室北)	5.2	40	34. 0	(3. 4)	SUS304TP		

		(Z)	<u>п. пп.</u>	(吊砇)			1	
							変更前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					量	L/個		70 以上 (70*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
要	高				さ	mm		1515*
〜 寸	胴	部		厚	さ	mm		
法	底	部		厚	さ	mm		
材					料	—		SM520B
個					数	_		1
取	系 (	ライ	統 イン	⁄ 名	名 )		-	T.S (更衣室西) 消火系
付	設		置		床			制御建屋 0.P. 19.50m
笛	溢 区	水 下 画		養 上 番	の 号			
所	溢 配」	水隊		護 上 な 高	のさ	—		

## 8.4.2.2.43 T.S (更衣室西) 消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

(5) 主配管(常設)

_		(111)														
			7	変更前									変更後			
	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料	4	3. 称	圧	使用 力 Pa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 <sup>*1</sup> (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料
T S 更									T. S 更	ハロン1301貯蔵容器 ~	5.	0	40	89. 1	(5.5)	SUS304TP
更衣室西)消火系									更衣室西)消火系	T.S(更衣室西)	5.	. 2	40	34.0	(3.4)	SUS304TP

				(田政)						
							変更前		変更後	
名						称		ハロ	コン 1301 貯蔵	镕器
種					類				溶接容器	
容					围	L/個			70 以上 (70*)	
最	高	使	用	圧	力	MPa			5.2	
最	高	使	用	温	度	°C			40	
主	外				径	mm			267.4*	
要	高				さ	mm			1515*	
文 寸	胴	部		厚	さ	mm				
法	底	部		厚	お	mm	—			
材					料	—			SM520B	
個					数				6	
取	系 (	ラ /	統 イン	⁄ 名	名 )				分I/Ⅱ/常 ケーブル処理 消火系	
付	設		置		床				制御建屋 0.P. 19.50r	n
箇	溢 区	水『画		番	の 号					
所	溢 配,	水 阝 慮 が	方 割 必 要		のさ					

#### 8.4.2.2.44 区分 I / II / 常用系ケーブル処理室消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

O 2 [] II R

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

				£ 更 前						変	更後				
2	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材料
													89.1	(5.5)	SUS304TP
区分									区分	ハロン1301貯蔵容器 ~	5.2	40	48.6	(3.7)	SUS304TP
									Л І / П	常用系ケーブル処理室	0.2	40	42.7	(3.6)	SUS304TP
/ 常									/ 常用系				42.7	(4.9)	STPG370
用 系 ケ ー									ケー	区分 I ケーブル処理室分岐点1	5.2	40	48.6	(3.7)	SUS304TP
ブ ル 型									ブル処型	区分 I ケーブル処理室	0.2	- FO	48.6	(5.1)	STPG370
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·									理室消火	区分 I ケーブル処理室分岐点2 ~ 区分 I ケーブル処理室	5.2	40	48.6	(3.7)	SUS304TP
系									系	区分Ⅱケーブル処理室分岐点 ~	5.2	40	48.6	(3.7)	SUS304TP
		ナハ称値を								区分Ⅱケーブル処理室	0.2	UT UT	48.6	(5.1)	STPG370

8.4.2.2.45 区分Ⅲケーブル処理
----------------------

(2) 容器 (常設)

							変 更 前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					围	L/個		19 以上 (19*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
要	高				さ	mm		917*
<b>一</b> 寸	胴	部		厚	さ	mm		
法	底	部		厚	お	mm		
材	-				料			SM520B
個					数	_		1
取	系 (	ライ	統 イン	⁄ 名	名 )			区分Ⅲケーブル処理室 消火系
付	設		置		床			制御建屋 0.P. 19.50m
箇	溢区	水	方割	<ul><li>養 上</li></ul>	の 号			
所	溢 配	水隊		びしてい しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん し	$\mathcal{O}$			_

注記\*:公称値を示す。

R 0

#### (5) 主配管(常設)

		変	更前						変	更 後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ* <sup>2</sup> (mm)	材	料			最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材料
処区								処区				89.1	(5.5)	SUS304TP
処理室消火系			_					処理室消火系	<ul> <li>ハロン1301貯蔵容器</li> <li>〜</li> <li>区分Ⅲケーブル処理室</li> </ul>	5.2	40	60.5	(3.9)	SUS304TP
スプ 系 ル								八子ル				34.0	(3.4)	SUS304TP

注記\*1 :外径は公称値を示す。

		(Z)	×П.,ПП.	(吊衣)				
							変 更 前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					量	L/個		70 以上 (70*)
最	峝	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	峝	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
一要	高				さ	mm		1515*
<i>ふ</i> 寸	胴	部		厚	さ	mm		
法	底	部		厚	さ	mm		
材					粆	—		SM520B
個					数	_		2
取	系 (	ラ ~	統 イン	⁄ 名	名 )			DC125V 代替バッテリ室 消火系
付	設		置		床			制御建屋 0.P. 19.50m
箇	溢 区	水 『 画	方該	養 上 番	の 号			
所	溢 配,	水隊	方 護 必 要		のさ	—		_

## 8.4.2.2.46 DC125V 代替バッテリ室消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

									1							
			73	変更前									変更後			
	名	称	圧 力	最高使用 温 度	外 径*1	厚 さ <sup>*2</sup>	材	料		名	称	最高使用 圧 力	最高使用 温 度	外 径*1	厚 さ* <sup>2</sup>	材 料
			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)						(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
D C 1 2 5 V 代									D C 1 2 5 V 代替バ	ハロン1301貯 ~	藏容器	5.2	40	89.1	(5.5)	SUS304TP
代替バッテリ室消火系									替バッテリ室消火系	DC125V代替バ	ッテリ室	0.2	TU	34.0	(3. 4)	SUS304TP

		(2)		(市政)			変更前	変更後
名						称		ハロン1301 貯蔵容器
種					類			
容					量	L/個		40 以上 (40*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5. 2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
一要	高				さ	mm		917*
~ 寸	胴	部		厚	な	mm		
法	底	部		厚	さ	mm		
材					料			SM520B
個					数			1
取	系 (	ラ /	統 イン	⁄ 名	名 )			<ul><li>T.S (区分Ⅱケーブル処 理室北) 消火系</li></ul>
付	設		置		床			制御建屋 0.P. 19.50m
箇	溢 区	水 『 画	方言	<ul><li>雙上</li><li>番</li></ul>	の 号			
所	溢配			<ul><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li></ul>	のさ	—		

## 8.4.2.2.47 T.S (区分Ⅱケーブル処理室北) 消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

			変	王 更 前							変更後			
	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料
T.S(区分Ⅱケー)								T. S (区分Ⅱケー)	ハロン1301貯蔵容器 ~	5 0	40	89. 1	(5.5)	SUS304TP
ブル処理室北)消火系								ブル処理室北)消火系	T.S(区分 II ケーブル処理室 北)	5. 2	40	27. 2	(2.9)	SUS304TP

		(2)	111	(吊政)			1		
							変 更 前		変更後
名						称		ハ티	コン 1301 貯蔵容器
種					類				般継目なし容器
容					量	L/個			40以上 (40*)
最	高	使	用	圧	力	MPa			5.2
最	高	使	用	温	度	°C			40
主	外				径	mm			267.4*
一要	高				さ	mm			935*
〜 寸	胴	部		厚	お	mm			
法	底	部		厚	お	mm			
材					芝	_			STH12
個					数				1
取	系 (	ラ ~	統 イン	⁄ 名	名 )			PC	PS 区分 I エリア 消火系
付	設		置		床				制御建屋 0.P. 19.50m
箇	溢 区	水 下 画	方諸	養 上 番	の 号				
所	溢 配 』	水隊		護 上 な 高	のさ	_			—

## 8.4.2.2.48 PCPS 区分 I エリア消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

	変更	前				変更後						
名称	最高使用 最高值 圧 力 温 (MPa) (℃)	度	厚 さ*2 (mm)	材	料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材料
P C P S 区 分 I エリア 消火系		_				PCPS区分Iエリア消火系	ハロン1301貯蔵容器 ~ PCPS区分 I エリア	5.2	40	34.0	(3. 4)	SUS304TP

		(2)	111	(吊政)			1	
							変更前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			一般継目なし容器
容					量	L/個		40以上 (40*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
要	高				さ	mm		935*
〜 寸	胴	部		厚	さ	mm		
法	底	部		厚	お	mm		
材					料	—		STH12
個					数			1
取	系 (	ラー	統 イン	⁄ 名	名 )			PCPS 区分 II エリア 消火系
付	設		置		床	_		制御建屋 0.P. 19.50m
笛	溢区	水 下 画	方該	養 上 番	の 号			
所	溢 配 /		方 護 必 要	養上 な高	のさ	—		_

## 8.4.2.2.49 PCPS 区分 II エリア消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

		変 更 前					変 更 後						
名	称	<ul> <li>最高使用</li> <li>最高使用</li> <li>圧 力</li> <li>Δ</li> <li>Δ</li> <li>(MPa)</li> <li>(℃)</li> </ul>	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
P C P S 区分Ⅱエリア消火系							P C P S 区分Ⅱエリア消火系	ハロン1301貯蔵容器 ~ PCPS区分 II エリア	5.2	40	34.0	(3. 4)	SUS304TP

		(2)	111	(吊政)				
							変 更 前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			一般継目なし容器
容					量	L/個		40以上 (40*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
要	高				さ	mm		935*
六 寸	胴	部		厚	さ	mm		
法	底	部		厚	お	mm	_	
材					料	—		STH12
個					数	_		1
取	系 (	ラー	統 イン	⁄ 名	名 )			PCPS 区分Ⅲエリア 消火系
付	設		置		床			制御建屋 0.P. 19.50m
笛	溢 区	水 下 画	方該	養 上 番	の 号			
所	溢 配 /	水隊		護 上 な 高	のさ	—		_

#### 8.4.2.2.50 PCPS 区分Ⅲエリア消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

		変 更 前					変更後						
名	称	<ul> <li>最高使用</li> <li>最高使用</li> <li>圧 力</li> <li>Δ</li> <li>Δ</li> <li>(MPa)</li> <li>(℃)</li> </ul>	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料	名	<b>新</b>	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
P C P S 区分Ⅲエリア消火系							PCPS区分Ⅲエリア消火系	ハロン1301貯蔵容器 ~ PCPS区分Ⅲエリア	5. 2	40	27.2	(2.9)	SUS304TP

		(2)	л <u>п</u>	(吊衣	/		1	
							変更前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			一般継目なし容器
容					量	L/個		68 以上 (68*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
要	高				さ	mm		1515*
<b>寸</b>	胴	部		厚	さ	mm		
法	底	部		厚	さ	mm		
材					料	—		STH12
個					数			7
取	系 (	ラー	統 イン	/ 名	名 )			PCPS 区分 NON エリア 消火系
付	設		置		床	_		制御建屋 0.P. 19.50m
箇	溢 区	水 『 画		番	の 号			
所		水隊	必 要		のさ	_		

#### 8.4.2.2.51 PCPS 区分 NON エリア消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

_														
			変更	前							変更後			
	名	称	最高使用 最高值	度	厚 さ*2	材	料	名	称	最高使用 圧 力	最高使用 温 度	外 径*1	厚 さ*2	材 料
			(MPa) (°C)	(mm)	(mm)					(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
P C P S 区 分 N				_				P C P S 区 分 N	ハロン1301貯蔵容器 ~	5. 2	40	48.6	(3. 7)	SUS304TP
<ol> <li>N エリア消火系</li> </ol>								0 N エリ ア 消 火 系	PCPS区分NONエリア	5. 2	40	34. 0	(3. 4)	SUS304TP

		(2)	台前	(市政)				
							変 更 前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					量	L/個		70 以上 (70*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
一要	高				さ	mm		1515*
文 寸	胴	部		厚	さ	mm		
法	底	部		厚	さ	mm		
材					料	—		SM520B
個					数	_		8
取	系 (	ライ	統 イン	⁄ 名	名 )			緊急対策室他消火系
付	設		置		床			緊急時対策建屋 0.P. 62.20m
箇	溢 区	水 『 画		番	の 号			
所	溢配。	水 隊 慮 が ,			のさ	_		_

# 8.4.2.2.52 緊急対策室他消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II

R 0

(5) 主配管(常設)

	(5) 主配管(常設)											
		変 更 前	1	a	1				変更後			
名	名 称	<ul> <li>最高使用</li> <li>最高使用</li> <li>正力</li> <li>進度</li> <li>(MPa)</li> <li>(℃)</li> </ul>	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	와 :	名     称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
								5.2	40	89. 1	(5.5)	SUS304TP
							ハロン1301貯蔵容器 ~ 非常用フィルタ室	5.2	40	76. 3	(5.2)	SUS304TP
								5.2	40	48.6	(3.7)	SUS304TP
緊急対策室他消火系		_				緊急対策室他消火系	通信機械室分岐点 ~ 通信機械室	5. 2	40	48.6	(3.7)	SUS304TP
他消火系						他消火系	予備品保管室分岐点 ~ 予備品保管室	5. 2	40	48.6	(3.7)	SUS304TP
							緊急対策室分岐点 ~ 緊急対策室	5. 2	40	76. 3	(5.2)	SUS304TP
							緊急対策エリア用 空調機械室分岐点 ~ 緊急対策エリア用 空調機械室	5. 2	40	42. 7	(3. 6)	SUS304TP

(続き)

変更前								変更後							
名	3 称	最高使用 最高使用	外 径*1	厚 さ <sup>*2</sup>	材	料	名	称	最高使用 圧 力	最高使用 温 度	外 径*1	厚 さ*2	材 料		
		(MPa) (℃)	(mm)	(mm)	<u> </u>			SPDS室分岐点 ~ SPDS室	(MPa) 5.2	(℃) 40	(mm) 60. 5	(mm) (3.9)	SUS304TP		
緊急対策室他消火系		_					緊急対策室他消火系	電気品(A)室分岐点 ~ 電気品(A)室	5. 2	40	48.6	(3.7)	SUS304TP		
								電気品(B)室分岐点 ~ 電気品(B)室	5. 2	40	48.6	(3.7)	SUS304TP		

\*2 :( )内は公称値を示す。

02 ① II R0

		(2)	лнн.	(吊砇)	/		1	
							変更前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容			量	L/個		70 以上 (70*)		
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
王要	高				さ	mm		1515*
文 寸	胴	部		厚	さ	mm		
法	底	音		厚	さ	mm		
材					料	—		SM520B
個					数	_		1
取	取     系     統       ( ラ イ ン 名)			名 )			緊急時対策所 軽油タンク(A)室消火系	
付	設置			床			緊急時対策建屋 0.P. 62.20m	
箇	溢水防護上       ⑤       区     画番			の 号	_			
所	溢配。	水 隊 慮 が ,			のさ	_		

## 8.4.2.2.53 緊急時対策所軽油タンク(A)室消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

O 2 [] II R

0

(5) 主配管(常設)

(3) 土配官(吊鼓) 変更前							変更後									
4	Ż	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料	名	新	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料
緊急時									4. 끆 驴 援	ハロン1301貯蔵容器 ~ 軽油タンク(A)室	5. 2	40	89. 1	(5.5)	SUS304TP	
緊急時対策所軽油タンク(A)室消火系				_					緊急時対策所軽油タンク(A)室		5. 2	40	48.6	(3. 7)		.̈́Ρ
王消火系							(A)室消火系		5. 2	40	34. 0	(3. 4)				

注記\*1 :外径は公称値を示す。 \*2 :( )内は公称値を示す。

		(2)	н нн	(市政)			r	
							変 更 前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					量	L/個		70 以上 (70*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
一要	高				さ	mm		1515*
<i>文</i> 寸	胴	部		厚	さ	mm		
法	底	部		厚	さ	mm		
材					料	—		SM520B
個					数			1
取	系 (	ライ	続 イン	⁄ 名	名 )			緊急時対策所 軽油タンク(B)室消火系
付	設		置		床	_		緊急時対策建屋 0.P. 62.20m
箇	溢区	水		<ul><li>進</li><li>番</li></ul>	の 号			
所		水防	必 要		のさ			

## 8.4.2.2.54 緊急時対策所軽油タンク(B)室消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

02 [] II R

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

				変更前								変更後				
彳	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料
緊急時対									緊急時対		5. 2	40	89. 1	(5.5)		
緊急時対策所軽油タンク(B)室消火系				_					緊急時対策所軽油タンク(B)室	ハロン1301貯蔵容器 ~ 軽油タンク(B)室	5. 2	40	48.6	(3.7)	SUS3041	TP
二消火系									(B)室消火系		5. 2	40	34. 0	(3. 4)		

注記\*1 :外径は公称値を示す。 \*2 :( )内は公称値を示す。

		(2)	н ни	(市政)	, 			
							変更前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					量	L/個		70 以上 (70*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
一要	高				さ	mm		1515*
文	胴	部		厚	さ	mm		
法	底	部		厚	さ	mm		
材					料	—		SM520B
個					数			1
取	系 (	ライ	統 イン	⁄ 名	名 )			緊急時対策所 軽油タンク(C)室消火系
付	設		置		床			緊急時対策建屋 0.P. 62.20m
箇	溢 区	水		番	の 号			
所		水隊	必 要	〔な高	のさ			

## 8.4.2.2.55 緊急時対策所軽油タンク(C)室消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

0

(5) 主配管(常設)

		(吊政)		変更前								変更後				
彳	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料
緊急時対							<u>.</u>		緊急時対		5. 2	40	89. 1	(5.5)		
緊急時対策所軽油タンク(C)室消火系				_					緊急時対策所軽油タンク(C)室	ハロン1301貯蔵容器 ~ 軽油タンク(C)室	5.2	40	48.6	(3.7)	SUS304T	TP
王消火系									(C)室消火系		5. 2	40	34. 0	(3. 4)		

注記\*1 :外径は公称値を示す。 \*2 :( )内は公称値を示す。

		(2)	甘位	(南政)				
							変更前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					画	L/個		70 以上 (70*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
一要	高				さ	mm		1515*
<b>六</b>	胴	部		厚	さ	mm		
法	底	部		厚	さ	mm		
材					料			SM520B
個					数			10
取	系 (	ライ	統 イン	⁄ 名	名 )			E/B 電気品室 消火系
付	設		置		床			緊急用電気品建屋 0.P. 56.40m
箇	溢 区	水 下 画	方 讃	養 上 番	の 号	_		
所	溢 配」	水隊		養上 な高	のさ	—		

### 8.4.2.2.56 E/B 電気品室消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

			変 更 前								変更後			
	名	称	最高使用 最高使用 圧 力 温 度 (MPa) (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料
E / B 電気							E / B 電气		ハロン1301貯蔵容器	5.0	10	89. 1	(5.5)	SUS304TP
気品室消火系							電気品室消火系		~ E/B電気品室	5.2	40	76. 3	(5.2)	SUS304TP

注記\*1 :外径は公称値を示す。

\*2 : ( )内は公称値を示す。

		(2)	л пп	(市政)				
							変 更 前	変更後
名						称		ハロン 1301 貯蔵容器
種					類			溶接容器
容					围	L/個		70 以上 (70*)
最	高	使	用	圧	力	MPa		5.2
最	高	使	用	温	度	°C		40
主	外				径	mm		267.4*
一要	高				さ	mm		1515*
<b>六</b>	胴	部		厚	さ	mm		
法	底	部		厚	お	mm		
材	-				料			SM520B
個					数	_		2
取	系 (	ラ ~	統 イン	⁄ 名	名 )			R/B MCC 2SB-1 消火系
付	設		置		床			原子炉建屋 0.P. 15.00m
箇	溢区	水 『 画	方證	養 上 番	の 号			
所	溢 配 /		方 護 必 要	護 上 〔な高	のさ			

# 8.4.2.2.57 R/B MCC 2SB-1 消火系

(2) 容器(常設)

注記\*:公称値を示す。

 $^{\circ}$ 

(5) 主配管(常設)

		阳官(吊政)						1									
				変更前									変更後				
	名	称	最高使用 圧 力	最高使用 温 度	外 径*1	厚 さ*2	材	料		名	称	最高使用 圧 力	最高使用 温 度	外 径*1	厚 さ*2	材	料
			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)						(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)		
R									R					89.1	(5.5)	SUS304T	ľΡ
/ B M C C									/ B M C C	ハロン1301貯蔵名 ~ R/B MCC 2SB-1 噴射~		5.2	40	42. 7	(3. 6)	SUS304T	ĽΡ
2 S B - 1 消化									2 S B - 1 消火					34. 0	(3.4)	SUS304T	řΡ
消火系									消火系	R/B MCC 2SB-1 分 ~ R/B MCC 2SB-1 噴射~		5.2	40	34. 0	(3. 4)	SUS304T	Ϋ́Ρ

注記\*1:外径は公称値を示す。

\*2 :( )内は公称値を示す。

# 8.4.2.2.58 SLC ポンプ(A) / (B) 消火系

(2) 容器(常設)

							変	更前		変更後	
名						称			ハロ	マン 1301 貯蔵	容器
種					類					溶接容器	
容					重	L/個				70 以上 (70*)	
最	高	使	用	圧	力	MPa				5.2	
最	高	使	用	温	度	°C				40	
主	外				径	mm				267.4*	
一要	高				さ	mm				1515*	
云 寸	胴	部		厚	さ	mm					
法	底	部		厚	さ	mm					
材	•				料					SM520B	
個					数					3	
取	系 (	ラ ~	統 イン	⁄ 名	名 )				SLO	C ポンプ(A) / 消火系	(B)
付	設		置		床					原子炉建屋 0.P. 22.50r	
箇	溢 区	水『画		養 上 番	の 号						
所	溢 配 /		方 該 必 要	びしていましん しょうしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん し	のさ						

注記\*:公称値を示す。

02

R 0

П

#### (5) 主配管(常設)

	(5) 土配官(		更 前					変	王 更 後				
	名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
											89.1	(5.5)	SUS304TP
								ハロン1301貯蔵容器 ~	5.0	40	42.7	(3.6)	SUS304TP
								~ SLCポンプ(A)噴射ヘッド2	5.2	40	42.7	(4.9)	STPG370
											34.0	(3. 4)	SUS304TP
								SLC(A)分岐点2 ~ SLCポンプ(A)噴射ヘッド1	5.2	40	34.0	(3. 4)	SUS304TP
S L							S L	SLC(A)分岐点1	5.2	40	42.7	(3.6)	SUS304TP
SLCポンプ							L C ポンプ	SLCポンプ(A)噴射ヘッド4	0.2	40	34.0	(3. 4)	SUS304TP
Â ⁄			_				Â /	SLC(A)分岐点3 ~ SLCポンプ(A)噴射ヘッド3	5.2	40	34.0	(3.4)	SUS304TP
$\widehat{B}$							B				42.7	(3.6)	SUS304TP
消火系							消火系	SLC(B)分岐点1 ~ SLCポンプ(B)噴射ヘッド2	5.2	40	42.7	(4.9)	STPG370
											34.0	(3. 4)	SUS304TP
								SLC (B) 分岐点3 ~ SLCポンプ (B) 噴射ヘッド1	5.2	40	34.0	(3.4)	SUS304TP
							SLC(B)分岐点2 ~	5.2	40	42.7	(3.6)	SUS304TP	
					SLCポンプ(B)噴射ヘッド4	0.2	40	34.0	(3. 4)	SUS304TP			
<u></u>	   1 :外径は公称値さ	2 - L						SLC (B) 分岐点4 ~ SLCポンプ (B) 噴射ヘッド3	5. 2	40	34.0	(3.4)	SUS304TP

注記\*1 :外径は公称値を示す。

\*2 : ( )内は公称値を示す。

## 8.4.2.2.59 HECW 冷凍機(B) / (D) 消火系

(2) 容器(常設)

							変	更	前		変更後	
名						称				ハロ	コン 1301 貯蔵	成容器
種					類		-				溶接容器	
容					量	L/個					70 以上 (70*)	
最	高	使	用	圧	力	MPa	-				5.2	
最	高	使	用	温	度	°C					40	
主	外				径	mm	-				267.4*	
一要					mm					1515*		
寸	胴	音		厚	お	mm						
法	底	部		厚	さ	mm						
材					料		-				SM520B	
個					数		-				8	
取	系 (	ライ	統 イン	⁄ 名	名 )					HEC	₩ 冷凍機(B), 消火系	/ (D)
付	設		置		床	_					原子炉建屋 0.P. 24.80r	
箇	溢 区	水『画		養 上 番	の 号							
所	溢配。	水隊		養 上 こ な 高	のさ		]					

注記\*:公称値を示す。

O 2 [] II R

 $^{\circ}$ 

#### (5) 主配管(常設)

	(5) 土配官(		变更前						変	王 更 後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
					·							89.1	(5.5)	SUS304TP
									ハロン1301貯蔵容器 ~	5. 2	40	89.1	(7.6)	STPG370
									HECW冷凍機(D)噴射ヘッド2	0.2	40	60.5	(3.9)	SUS304TP
												42.7	(3.6)	SUS304TP
Н								Н	HECW(D)分岐点2 ~ HECW冷凍機(D)噴射ヘッド1	5.2	40	42.7	(3.6)	SUS304TP
E C W 冷凍機								E C	HECW(D)分岐点1 ~ HECW冷凍機(D)噴射ヘッド4	5.2	40	42.7	(3.6)	SUS304TP
T凍機 (B)								W 冷凍機 (B)	HECW(D)分岐点3 ~ HECW冷凍機(D)噴射ヘッド3	5.2	40	42.7	(3.6)	SUS304TP
/								/				89.1	(5.5)	SUS304TP
D 消								(D) 消	HECW(B)分岐点1	5. 2	40	89.1	(7.6)	STPG370
消火系								火系	HECW冷凍機(B)噴射ヘッド2	0.2	40	76.3	(5.2)	SUS304TP
												42.7	(3.6)	SUS304TP
									HECW(B)分岐点3 ~ HECW冷凍機(B)噴射ヘッド1	5.2	40	42.7	(3.6)	SUS304TP
									HECW(B)分岐点2 ~ HECW冷凍機(B)噴射ヘッド4	5.2	40	42.7	(3.6)	SUS304TP
									HECW(B)分岐点4 ~ HECW冷凍機(B)噴射ヘッド3	5.2	40	42.7	(3.6)	SUS304TP

注記\*1 :外径は公称値を示す。

\*2 : ( )内は公称値を示す。

## 8.4.2.2.60 HECW 冷水ポンプ(B) / (D) 消火系

(2) 容器(常設)

							変	更	前		変 更	後
名						称				ハロ	コン 1301 貯	蔵容器
種					類		-				溶接容器	日
容					量	L/個					70 以上 (70*)	
最	高	使	用	圧	力	MPa					5.2	
最	高	使	用	温	度	°C					40	
主	外				径	mm					267.4*	
一要	高				さ	mm					1515*	
云 寸	胴	部		厚	さ	mm						
法	底	部		厚	さ	mm						
材					料						SM520B	
個					数						1	
取	系 (	ライ	統 イン	⁄ 名	名 )					HECW	冷水ポンプ 消火系	
付	設		置		床						原子炉建 0.P. 24.8	
箇	溢区	水『画		養 上 番	の 号							
所	溢 配 /	水隊		<ul><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li><li>し</li></ul>	のさ							

注記\*:公称値を示す。

O 2 ① II R

 $^{\circ}$ 

#### (5) 主配管(常設)

		変更前						変	更 後						
名	<ul> <li>最高使用</li> <li>称 圧 力</li> <li>(MPa)</li> </ul>	日 最高使用 温 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ* <sup>2</sup> (mm)	材	料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材料		
											89.1	(5.5)	SUS304TP		
								ハロン1301貯蔵容器 ~ HECW冷水ポンプ(D)噴射ヘッド2	5.2	40	34.0	(3.4)	SUS304TP		
											34.0	(4.5)	STPG370		
H E C							H E C	HECW(D)分岐点2 ~ HECW冷水ポンプ(D)噴射ヘッド1	5.2	40	34.0	(3.4)	SUS304TP		
W 冷 水 ポ ン プ						W 冷水ポン プ (B		冷 水 ポ ン		HECW (D) 分岐点1 ~ HECW冷水ポンプ (D) 噴射ヘッド4	5.2	40	34.0	(3.4)	SUS304TP
ン プ B		_								HECW(D)分岐点3 ~ HECW冷水ポンプ(D)噴射ヘッド3	5.2	40	34.0	(3.4)	SUS304TP
D							) / D	HECW(B)分岐点1	5.2	40	34.0	(3.4)	SUS304TP		
) 消 火 系						D) 消 火 系		HECW冷水ポンプ(B)噴射ヘッド2	0.2	10	34.0	(4.5)	STPG370		
ボ								HECW (B) 分岐点3 ~ HECW冷水ポンプ(B) 噴射ヘッド1	5.2	40	34.0	(3.4)	SUS304TP		
								HECW(B)分岐点2 ~ HECW冷水ポンプ(B)噴射ヘッド4	5.2	40	34.0	(3.4)	SUS304TP		
								HECW(B)分岐点4 ~ HECW冷水ポンプ(B)噴射ヘッド3	5.2	40	34.0	(3.4)	SUS304TP		

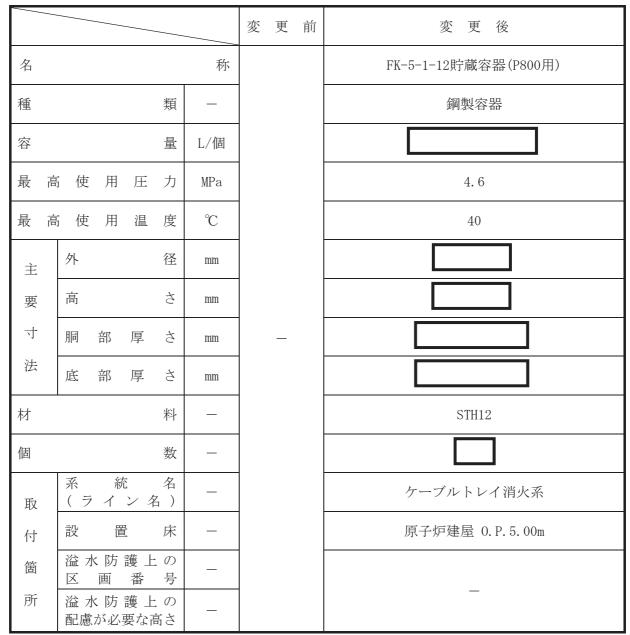
注記\*1 :外径は公称値を示す。

\*2 : ( )内は公称値を示す。

#### 8.4.2.3 ケーブルトレイ消火設備

#### 8.4.2.3.1 ケーブルトレイ消火系

(2) 容器(常設)



注記 \*:公称値を示す。

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

 $\circ$ 

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

			1	I
			変更前	変更後
		称		FK-5-1-12貯蔵容器 (P401, P404, P801, P803用)
	類	—		鋼製容器
	山田	L/個		
用 圧	力	MPa		4. 6
用 温	度	°C		40
	径	mm		
	さ	mm		
部 厚	さ	mm	_	
部 厚	さ	mm		
	料	_		STH12
	数	_		
旅 インク	名 名 )	_		ケーブルトレイ消火系
置	床	_		原子炉建屋 0.P.5.00m
	:の 号	_		
		_		
	用   部   イ   防画防     周   厚   厚   レ   レ     点   二   二   二	日     丘     力       用     温     皮       日     温     皮       日     二     谷       部     厚     さ       部     厚     さ       部     厚     さ       新     厚     さ       新     原     さ       新     原     さ       新     原     さ       新     原     さ       新     原     六       新     泉     六       新     泉     千       秋     秋     名)       武     大     天       防     浜     八		新 類 二 量 上/個 月 圧 力 所 百 正 力 別 定 て 名 mm 予 で 新 厚 さ mm 一 許 厚 さ mm 一 新 厚 さ mm 一 5 一 <p< td=""></p<>

 $^{\circ}$ 

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P802用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	;使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	;使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ	糸 イ	充 ン 彳	名 3 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	旦	Ë.	床	_				原子炉建屋 0.P.5.00m
箇	溢力区	k防 画	護 <u>上</u> 番	:の 号	_				
所			護 上 要な7		_				_

 $^{\circ}$ 

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

_								
					変	更	前	変更後
				称				FK-5-1-12貯蔵容器(S100②用)
			類	_				鋼製容器
			量	L/個				
5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
5 使	用	温	度	°C				40
外			径	mm				
高			さ	mm				
胴	部	厚	さ	mm		_		
底	部	厚	さ	mm				
			料	_				STH12
			数	_				
系 ( ラ			名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
設	ц Ш	۲ ۱	床	_				原子炉建屋 0.P.5.00m
溢 7 区	k防 画	護 」 番	この 号	_				
								—
	所     所     原     系()     設     溢区       近     外     高     胴     底     ラ     フ     フ	使用     所属     系(設置       外高     胴     底       デ     デ     水       水     水     水       ボ     ボ     ボ	方       使       用       温         外       高       胴       部       厚         扇       部       厚       原       イ         京       7       置       護       五         浜       小       丁       二       二         糸       二       二       二       二         浜       二       二       二       二         浜       二       二       二       二         浜       二       二       二       二         二       二       二       二       二         二       二       二       二       二       二         二       二       二       二       二       二       二         二	重         f       使       用       圧       力         f       使       用       温       度         f       使       用       温       度         外       2       谷       さ       さ         高       部       厚       さ       さ         順       部       厚       さ       料         底       部       厚       さ         糸       糸       名       料         公       工       米       数         系       糸       糸       名         設       置       床       法         溢       水       防       護       上		新 類 二 し/個 量 し/個 章 使 用 圧 力 MPa 章 使 用 温 度 C 外 径 mm 高 ご び mm 高 郎 厚 び mm 脳 部 厚 び mm 脳 部 厚 び mm 底 部 厚 び mm 系 衣 名 一 数 一 数 一 五 数 一 五 数 一 五 数 一 五 数 一 五 数 一 五 数 一 二 五 数 一 二 五 数 一 二 五 数 一 二 五 数 一 二 五 章 ( 一 二 五 章 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	新         類       一         量       L/個         方       使       用         方       使       用         方       使       用         方       使       用         方       使       用         方       使       用         方       使       用         方       使       用         方       使       用         方       市       ご         所       百       ご         所       部       厚       ご         所       部       厚       ご         所       部       厚       ご         所       平       二         上       新       一         数       一       二         系       統       名         二       一       二         二       一       一         二       二       一         二       二       一         二       二       一         二       二       一         二       二       一         二       二       一         <	新         項         一         量       L/個         方       使         方       使         方       使         方       使         方       使         方       使         方       使         方       使         方       ()         方       () </td

 $^{\circ}$ 

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

					変	更	前	変更後
				称				FK-5-1-12貯蔵容器(C400②用)
			類	_				鋼製容器
			量	L/個				
;使	用	圧	力	MPa				4. 6
;使	用	温	度	°C				40
外			径	mm				
高			さ	mm				
胴	部	厚	さ	mm		_		
底	部	厚	さ	mm				
			料	_				STH12
			数	_				
系 ( ラ			名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
設	ц Ш	EL IL	床	_				原子炉建屋 0.P.5.00m
溢 7. 区	k防 画	護 」 番	この 号	_				
	小     高     胴     底     系(     設     溢区       使     外     高     胴     底     ラ     カ     カ	使用         外高         高胴         部         高胴         部         ぶつ         イ         酸         流         市         市         第         第         第         第         第         第         第         第         第         第         第         第         第         第         第         1         第         1	使用温       外       高       卵 部厚       底 部厚       系()       系()       派       派       派       派       派       派       派       派       二       二	・       ・		新 第 第 第 第 二 二 二 第 二		ホ防         類       -         量       L/個         重       用         使       用         度       用         方       C         外       C         小       企         所       市         店       ご         所       市         原       ご         所       原         ご       小         日       市         市       二         市       市         市       「         小       一         人       一         二       一         二       一         二       一         二       一         二       一         二       一         二       一         二       一         二       一         二       一         二       一         二       二         二       二         二       二         二       二         二       二         二       二         二

 $^{\circ}$ 

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P400用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<del></del>	胴	部	厚	お	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材	1			料					STH12
個				数					
取	系 ( ラ	形 イ	充 ン 名	名 3 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設		빈	床					原子炉建屋 0.P.5.00m
笛	溢力	k防 画	護 上 番	:の 号					
所			護 上 要な7	: の	_				_

 $^{\circ}$ 

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S100①用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	峝			さ	mm				
<u>.</u> ↓.	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ	糸 イ	充 ン 彳	名 3 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	西西		床	_				原子炉建屋 0. P. 5. 50m
箇	溢 7 区	k防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				_

 $^{\circ}$ 

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

	_								
		<u> </u>				変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(C400①用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	后 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	所 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>↓</u>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	お	mm				
材				粆	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン ク	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	単	Ë.	床	_				原子炉建屋 0.P.5.50m
箇	溢 7 区	k防 画	護 」 番	この 号	_				
所			護 上 要なi						

 $^{\circ}$ 

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S605用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン グ	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	ц Ш	Ë.	床	_				原子炉建屋 0.P.5.50m
笛	溢 7. 区	k防 画	護 」 番	この 号	_				
所			護 上 要なi						_

 $^{\circ}$ 

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(C608用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<del></del>	胴	部	厚	お	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材	1			料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ	ん デ	充 ン 彳	名 3 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	耳	<u>н</u>	床	_				原子炉建屋 0.P.5.50m
笛	溢力 区	< 防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi						_

 $^{\circ}$ 

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

	_								
						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P607用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン グ	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	ц Ш	۲ ۱	床	_				原子炉建屋 0.P.5.50m
笛	溢 7 区	k防 画	護 」 番	この 号	_				
所			護 上 要なi						_

 $^{\circ}$ 

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(C300②用)
種				類	_				
容				量	L/個				
最 高	;使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	〕使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料					STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 名	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	単	E L	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢力	k防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

							更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S300②用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			お	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	お	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ	形 イ		名 名)	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	日山	<u>ц</u>	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢 水 区	防 画	護 上 番	:の 号	_				
所	溢 水 配慮z				_				
L									1

R 0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料					STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 名	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	単	E L	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7 区	k防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				—

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料					STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 名	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	単	E.	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7 区	k防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変		~	* * *
							更	前	変 更 後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P403⑧,P101⑥用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	⑤ 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	高 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料					STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン ク	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	ц Ц	Ë.	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7 区	k 防 画	護 <u> </u> 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
					×.	<u>×</u>	ניה	<u>م</u> ک لا	
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(C403⑧,C100⑧用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	禹 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	禹 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン グ	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	甲	卫 王	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7 区	k防 画	護 」 番	この 号	_				
所			護 上 要なi		_				_

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

R 0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						· - · ·
					変更前	変更後
名				称		FK-5-1-12貯蔵容器(S101③用)
種			類	_		鋼製容器
容			量	L/個		
最 高	前 使 用	圧	力	MPa		4. 6
最 高	前 使 用	温	度	°C		40
主	外		径	mm		
要	高		お	mm		
<u>.</u>	胴 部	厚	お	mm	_	
法	底 部	厚	さ	mm		
材			芝	_		STH12
個			数	_		
取	系 新 (ライ	売 ン 名	名 ろ )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設間	里	床	_		原子炉建屋 0.P.15.00m
				_		
所	溢 水 防 配慮が必			_		
			, ,			

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変 勇	更前	変更後
名					称			FK-5-1-12貯蔵容器(C403⑦,C100⑦用)
種				類	_			鋼製容器
容				量	L/個			
最 高	后 使	用	圧	力	MPa			4.6
最 高	后 使	用	温	度	°C			40
主	外			径	mm			
要	高			さ	mm			
4	胴	部	厚	さ	mm	-	_	
法	底	部	厚	さ	mm			
材				料	_			STH12
個				数				
取	系 ( ラ		充 ン タ	名 名 )	_			ケーブルトレイ消火系
付	設	山田	<u>н</u>	床				原子炉建屋 0.P.15.00m
笛	箇     溢水防護上の       区     画番号				_			
所			護 上 要なi					

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P403⑦,P101⑤用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	所 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	所 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
.↓ <b>.</b>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	ц Ц	Е I	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
笛	溢 Z 区	k防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要な7		_				_
						L			

R 0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

							更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器 (P101⑦, C403⑨, C100⑨用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	〕 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<del>.].</del>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	早	卫 王	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
笛	溢 7. 区	k防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				—
					1	I			1

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						1			
						変	更前	j	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器 (P101⑧,C403⑩,C100⑩用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u> ↓.	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	耳	Ë.	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7 区	k防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				_

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S101⑤用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	所 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	所 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u> ↓.	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	旦	Е I	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7 区	k防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要な7		_				_
-	1				1				

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						1			
						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(C403⑥,C100⑥用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u> ↓.	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 名	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	単	Ë.	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
笛	溢 7 区	k防 画	護 <u>上</u> 番	: の 号	_				
所			護 上 要な7		_				_
									1

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						1			
						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P403⑥,P101④用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	峝			さ	mm				
<u>.</u>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	ц Ш	Е I	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7 区	k防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				_
-	I				1	L			1

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						1		1	
						変	更前	j	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S101②用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	峝			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	川川		床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
笛	溢 7 区	k防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				_
L					1	I			

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						1
					変更前	変更後
名				称		FK-5-1-12貯蔵容器(C100⑤用)
種			類	_		鋼製容器
容			量	L/個		
最 高	5 使 月	月 圧	力	MPa		4.6
最 高	5 使 月	月温	度	°C		40
主	外		径	mm		
要	高		さ	mm		
<u>.</u>	胴 部	厚	さ	mm	_	
法	底部	厚	さ	mm		
材			料	_		STH12
個			数	_		
取	系 ( ラ -	統 、ン ‡	名 名 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設	置	床	_		原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢 水 『 区 画		この 号	_		
所	溢水 配慮が			_		
					1	l.

R 0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変 勇	更前	変更後
名					称			FK-5-1-12貯蔵容器(C403⑤用)
種				類	_			鋼製容器
容				量	L/個			
最 高	;使	用	圧	力	MPa			4.6
最 高	;使	用	温	度	°C			40
主	外			径	mm			
要	高			さ	mm			
- <b>j</b> -	胴	部	厚	さ	mm	-	_	
法	底	部	厚	さ	mm			
材				料	_			STH12
個				数	_			
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_			ケーブルトレイ消火系
付	設	旦	Ë.	床	_			原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7 区	k防 画	護 」 番	:の 号	_			
所			護 上 要な7		_			
個 取 付 箇	系( 設 溢区 溢		た ン 置 護 護	料 数 名) 床 の号の				ケーブルトレイ消火系

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変〕	更前	変 更 後
名					称			FK-5-1-12貯蔵容器(P101③用)
種				類	_			鋼製容器
容				量	L/個			
最 高	5 使	用	圧	力	MPa			4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C			40
主	外			径	mm			
要	高			さ	mm			
<u>.</u> ↓.	胴	部	厚	さ	mm	-	_	
法	底	部	厚	さ	mm			
材				料	_			STH12
個				数	_			
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_			ケーブルトレイ消火系
付	設	旦	Е I	床	_			原子炉建屋 0.P.15.00m
笛	溢 7 区	k防 画	護 」 番	:の 号	_			
所			護 上 要なi		_			
l								1

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変 勇	更前	変更後
名					称			FK-5-1-12貯蔵容器(P403⑤用)
種				類	_			鋼製容器
容				量	L/個			
最 高	;使	用	圧	力	MPa			4.6
最 高	;使	用	温	度	°C			40
主	外			径	mm			
要	高			さ	mm			
<u>.</u>	胴	部	厚	さ	mm	-	_	
法	底	部	厚	さ	mm			
材				料	_			STH12
個				数	_			
取	系 ( ラ		充 ン 名	名 名 )	_			ケーブルトレイ消火系
付	設	旦	Щ.	床	_			原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7 区	k防 画	護 <u>上</u> 番	: の 号	_			
所			護 上 要な7					
個 取 付 箇	系(設 盗 盗 ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス	ん そ が が が あ あ 防 あ 防 あ	た ン 置 護 護	料 数 名) 床 の号の				ケーブルトレイ消火系

R 0

П

 $\Theta$ 

02

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

		_				変	更	前	変更後
名					称				
-11					47				
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			お	mm				
寸	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	お	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	旦	<u>–</u>	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7 区	k防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						र्याः	Ŧ	<u></u>	* <b>T</b> (4)
						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器 (P403④, C403④, C100④用)
種				類	—				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	所 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	所 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			お	mm				
<u>.</u>	胴	部	厚	お	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ	糸 イ	充 ン ク	名 ( A	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	里	Ē	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7. 区	k防 画	護 <u> </u> 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				_

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

								-
						変	更前	変更後
名					称			FK-5-1-12貯蔵容器 (P403③,C403③,C100③用)
種				類	—			鋼製容器
容				量	L/個			
最 高	5 使	用	圧	力	MPa			4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C			40
主	外			径	mm			
要	峝			さ	mm			
4	胴	部	厚	さ	mm		_	
法	底	部	厚	さ	mm			
材				料	_			STH12
個				数	_			
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_			ケーブルトレイ消火系
付	設	川川	<u>世</u> 王	床	_			原子炉建屋 0.P.15.00m
笛	溢 7 区	く防 画	護 上 番	:の 号	_			
所			護 上 要なi		_			
l								

R 0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変 夏	更前	変更後
名					称			FK-5-1-12貯蔵容器(C403②,C100②用)
種				類	_			鋼製容器
容				量	L/個			
最 高	后 使	用	圧	力	MPa			4.6
最 高	后 使	用	温	度	°C			40
主	外			径	mm			
要	高			さ	mm			
<del>.1.</del>	胴	部	厚	さ	mm	-	_	
法	底	部	厚	さ	mm			
材	•			料	_			STH12
個				数	_			
取	系 ( ラ		充 ン 4	名 名 )	_			ケーブルトレイ消火系
付	設	ц Ш	<u>世</u> 王	床	_			原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7 区	k防 画	護 」 番	:の 号	_			
所			護 上 要なi		_			

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変更	き 前	変更後
名					称			FK-5-1-12貯蔵容器 (P403②, P101②, C749用)
種				類	_			鋼製容器
容				量	L/個			
最 高	5 使	用	圧	力	MPa			4. 6
最 高	5 使	用	温	度	°C			40
主	外			径	mm			
要	峝			さ	mm			
4	胴	部	厚	さ	mm	_	-	
法	底	部	厚	さ	mm			
材				料	_			STH12
個				数	_			
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_			ケーブルトレイ消火系
付	設	川川		床	_			原子炉建屋 0.P.15.00m
笛	溢 7 区	k防 画	護 上 番	:の 号	_			
所			護 上 要なi		_			_
					1	1		<u>Р</u>

R 0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						1			I
						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P403①,P101①用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	后 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<del>.'</del>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材	1			料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 名	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	山田	표 <u>-</u>	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
笛	溢 7. 区	k防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要な7		_				_
									1

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

丮)
丮)

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						1			
						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P503①,C501①用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 名	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	旦	Ë.	床	_				原子炉建屋 0.P.18.80m
笛	溢 7 区	k防 画	護 <u>上</u> 番	: の 号	_				
所			護 上 要な7		_				_
									1

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S202①用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	峝			さ	mm				
<u>.</u> ↓.	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	ц Ш	۲ ۱	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7 区	k防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要な7		_				_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

<u> </u>									
						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器 (P502①,P503②,C501②用)
種				類	—				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	四川	<u>世</u> 王	床	_				原子炉建屋 0.P.18.80m
箇	溢力	く防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要な7		_				
I									1

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S300④用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材	•			料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	耳	<u>–</u>	床	_				原子炉建屋 0.P.18.80m
箇	溢 7 区	k防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				_

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(C300④用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	口		床	_				原子炉建屋 0.P.18.80m
笛	溢 7 区	k防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				_

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P202①用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	方 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	方 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			お	mm				
4	胴音	邹	厚	さ	mm		_		
法	底音	邹	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ	彩 イ		名 名)	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	臣	<u>ц</u>	床	_				原子炉建屋 0.P.18.80m
箇	溢水 区 ī	防 画	護 上 番	:の 号	_				
所	溢 水 配慮か				_				
									1

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(C202①用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	峝			さ	mm				
<u>.</u>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 名	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	里里	Ë.	床	_				原子炉建屋 0.P.18.80m
箇	溢 7 区	k防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P502②用)
種				類	_				鋼製容器
容				壃	L/個				
最 高	所 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	所 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン グ	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	ц Ц	里	床	_				原子炉建屋 0.P.18.80m
箇	溢 7 区	k 防 画	護 <u>」</u> 番	この 号	_				
所			護 上 要なi		_				

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P503③用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
.↓ <b>.</b>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 名	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	西田	Ë.	床	_				原子炉建屋 0.P.18.80m
笛	溢 7 区	k防 画	護 <u>上</u> 番	: の 号	_				
所			護 上 要な7						—
1									

R 0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料					STH12
個				数					
取	系 ( ラ		充 ン 名	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	単	E L	床	_				原子炉建屋 0.P.18.80m
笛	溢 7 区	k防 画	護 上 番	この 号	_				
所			護 上 要なi		_				

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

		_				変	更	前	変更後
名					称				
· 一					ላካ				FK=0=1=1291)敞谷奋(3202(2)用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	所 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	所 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			お	mm				
寸	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	お	mm				
材				粆	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	旦	Ë.	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
笛	溢 7 区	k防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				_

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器 (P502③,P503⑤,P202③用)
種				類	—				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	〕 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	峝			さ	mm				
<del>.  </del>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	早	卫 王	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
笛	溢 7. 区	k防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				—
					1	1			1

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(C501④,C202②用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u> ↓.	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	旦	Е I	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7 区	k防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				
L									1

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						i		_	
						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器 (P502⑤,P503⑦,P202⑤用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u> ↓.	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	四川		床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7 区	く防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				—

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

							更 前	変更後
名					称			FK-5-1-12貯蔵容器 (P502④,P503⑥,P202④用)
種				類	—			鋼製容器
容				量	L/個			
最 高	5 使	用	圧	力	MPa			4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C			40
主	外			径	mm			
要	峝			さ	mm			
4	胴	部	厚	さ	mm	-	_	
法	底	部	厚	さ	mm			
材				料	_			STH12
個				数	_			
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_			ケーブルトレイ消火系
付	設	川川	<u>世</u> 王	床	_			原子炉建屋 0.P.15.00m
笛	溢 7 区	く防 画	護 上 番	:の 号	_			
所			護 上 要なi		_			
l						1		

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

					1	1
					変更前	変更後
名				称		FK-5-1-12貯蔵容器(C501⑥,C202④用)
種			類	_		鋼製容器
容			量	L/個		
最 高	5 使 月	月 圧	力	MPa		4. 6
最 高	5 使 月	月温	度	°C		40
主	外		径	mm		
要	高		さ	mm		
. <del>'</del>	胴 部	厚	さ	mm	_	
法	底部	厚	さ	mm		
材			料	_		STH12
個			数	_		
取	系 ( ラ ィ	統 、ン	名 名 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設	置	床	_		原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢 水 『 区 画		上の 号	_		
所	溢水 配慮が			_		
					1	- <b>1</b>

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

							更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S202⑤用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	所 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	所 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<del>.].</del>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	旦	Е I	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
笛	溢 7 区	k防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要な7		_				
L						L			

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

								1	
							更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(C501⑦,C202⑤用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<del>.].</del>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン グ	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	旦	Е I	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7 区	k防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				—
	区 溢 7	画 k防	番 護 上	号 :の	_				

R 0

П

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

							更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器 (P502⑥,P503⑧,P202⑥用)
種				類	—				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	〕 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	峝			さ	mm				
<del>.  </del>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	早	卫 王	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
笛	溢 7. 区	k防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				—
					1				1

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P769用)
種				類	_				
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料					STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 名	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	単	E L	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢力	k防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(C501-1用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最高	〕 使	用	圧	力	MPa				4.6
最高	〕 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<i>.</i> ↓.	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 (ラ		充 ン グ	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	ц Ц	Е I	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7 区	k防 画	護 」 番	: の 号	_				
所			護 上 要なī		_				_

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

					変更前	変更後
名				称		FK-5-1-12貯蔵容器(S703用)
種			類	_		鋼製容器
容			量	L/個		
最 高	5 使 用	圧	力	MPa		4.6
最 高	5 使 用	温	度	°C		40
主	外		径	mm		
要	高		お	mm		
4	胴 部	厚	さ	mm	_	
法	底 部	厚	お	mm		
材			料	_		STH12
個			数	_		
取	系		名 ろ )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設置	ц Ц	床	_		原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢水防 区 画	護 上 番	:の 号	_		
所	溢水防 配慮が必			_		
L					1	1

R 0

П

 $\Theta$ 

(結	キ	)
UNL	C	)

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(C736用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ	糸 ・ イ	充 ン タ	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	耳里	<u>н</u>	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7 区	水 防 画	護 」 番	この 号	_				
所			護 上 要なi		_				—

R 0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(C729用)
種				類	_				
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料					STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 名	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	単	E L	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢力	k防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						I		
						変 ፤	更前	変更後
名					称			FK-5-1-12貯蔵容器(S704用)
種				類	_			鋼製容器
容				量	L/個			
最 高	5 使	用	圧	力	MPa			4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C			40
主	外			径	mm			
要	高			さ	mm			
<u>.</u> ↓.	胴	部	厚	さ	mm	-	_	
法	底	部	厚	さ	mm			
材				料	_			STH12
個				数	_			
取	系 ( ラ		充 ン グ	名 名 )	_			ケーブルトレイ消火系
付	設	旦	Е I	床	_			原子炉建屋 0.P.15.00m
笛	溢 7 区	k防 画	護 」 番	:の 号	_			
所			護 上 要なi		_			
	区 溢 7	画 k防	番 護 上	号 :の				_

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						1			
						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S202③用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	所 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	所 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
.↓ <b>.</b>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 名	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	旦	Ë.	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
箇	溢 7. 区	k防 画	護 <u>上</u> 番	: の 号	_				
所			護 上 要な7		_				
L	1				I				

R 0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						1			
						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(C501⑤,C202③用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	〕 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	〕 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
.↓ <b>.</b>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	旦	Е I	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
箇	溢 7 区	k防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi						
L						1			

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P503④,P202②用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<del>.'</del>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材	ſ			料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	ц Ш	<u>世</u> 王	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
箇	溢 7 区	k防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要な7		_				_

R 0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

変更前	変更後
	FK-5-1-12貯蔵容器(C300①用)
	鋼製容器
	4.6
	40
_	
	STH12
	ケーブルトレイ消火系
	原子炉建屋 0.P.15.00m
	変更前         、         一         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1        <

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						I		
						変〕	更前	変更後
名					称			FK-5-1-12貯蔵容器(S300①用)
種				類	_			鋼製容器
容				量	L/個			
最 高	ī 使	用	圧	力	MPa			4.6
最 高	〕 使	用	温	度	°C			40
主	外			径	mm			
要	高			さ	mm			
<del>.].</del>	胴	部	厚	さ	mm	-	_	
法	底	部	厚	さ	mm			
材				料	_			STH12
個				数	_			
取	系 ( ラ		充 ン 名	名 名 )	_			ケーブルトレイ消火系
付	設	旦	E E	床	_			原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7 区	k防 画	護 <u>上</u> 番	: の 号	_			
所			護 上 要な7					
個 取 付 箇	<ul><li>(ラ</li><li>設 2</li><li>溢 区 2</li></ul>	イ 置 防 画 防	ン 名 置 護番 進 進	数 名 ) 床 の 号 の	   			ケーブルトレイ消火系

R 0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S101⑫用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 (ラ	ん イ	充 ン 名	名 3 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	臣	Him.	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
笛	溢力	< 防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi						_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

		_				変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(C403@用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
.↓.	胴 音	邗	厚	さ	mm		_		
法	底音	邰	厚	さ	mm				
材	1			料	_				STH12
個				数	_				
取	系 (ラ	お イ		名 5 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	置		床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
箇	溢水区 匪	防 町	護 上 番	:の 号	_				
所	溢 水 配慮が	防	護上	: の					_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S101⑪用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材	•			料	_				STH12
個				数	_				
取	系 (ラ	ん イ	充 ン 名	名 3 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	臣	Him.	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
笛	溢力	、防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi						_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

$\sim$						
					変更育	変更後
名				称		FK-5-1-12貯蔵容器 (P101⑪, C403⑲, C100⑲用)
種			類	—		鋼製容器
容			量	L/個		
最 高	新 使 月	月圧	力	MPa		4.6
最 高	<b>新使</b> 用	月 温	度	°C		40
主	外		径	mm		
要	高		さ	mm		
.↓.	胴 部	厚	さ	mm	_	
法	底 部	厚	さ	mm		
材	·		料	_		STH12
個			数	_		
取	系 ( ラ イ	統 ン ク	名 名 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設	置	床	_		原子炉建屋 0.P.22.50m
笛	溢水防区面	テ護亅 番	この 号	_		
所	溢水防 配慮がず					_
L	1					

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器 (P101⑫, C403⑳, C100⑳用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<i>.</i> ↓.	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	ц Ш	Е I	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
箇	溢 7 区	k防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				_
									1

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S101⑩用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 (ラ	ん イ	充 ン 名	名 3 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	臣	Him.	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
笛	溢力	< 防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi						_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(C40318用)
種				類	_				鋼製容器
容				重	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<del>.  </del>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 (ラ	ん イ	充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	再		床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
箇	溢力	く防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(C10018用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材	•			料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ	新 イ	充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	耳	<u>н</u>	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
笛	溢力	く防 画	護 上 番	この 号	_				
所			護 上 要なi		_				_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S101⑨用)
種				類	_				鋼製容器
容				重	L/個				
最 高	所 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	所 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<del>.  </del>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ	ん が	充 ン 名	名 3 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	耳里	Ħ I I I	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
箇	溢水区	; 防 画	護 上 番	:の 号	_				
所	溢 水 配慮:		護 上 要な酒		_				_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(C100⑰用)
種				類	_				鋼製容器
容				重	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 (ラ	ん イ	充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	耳里		床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
箇	溢 7 区	く防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				—

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(C403⑰用)
種				類	_				鋼製容器
容				重	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ	ん イ	充 ン 名	名 3 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	耳里	Ħ I I I	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
箇	溢力	く防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要な酒		_				_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S101⑦用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材	•			料	_				STH12
個				数	_				
取	系 (ラ	糸 イ	充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	耳里	<u>н</u>	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
笛	溢力 区	k防 画	護 上 番	この 号	_				
所			護 上 要なi		_				_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S101⑧用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<del>.].</del>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材	•			料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ	ん デ	充 ン 彳	名 3 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	耳	<u>н</u>	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
笛	溢力 区	< 防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi						_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						1		
						変	更前	了 変 更 後
名					称			FK-5-1-12貯蔵容器 (P403⑬, C403⑮, C100⑮用)
種				類	—			鋼製容器
容				量	L/個			
最 高	5 使	用	圧	力	MPa			4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C			40
主	外			径	mm			
要	峝			さ	mm			
<u>.</u> ↓.	胴	部	厚	さ	mm		_	
法	底	部	厚	さ	mm			
材				料	_			STH12
個				数	_			
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_			ケーブルトレイ消火系
付	設	川川	<u>世</u> 王	床	_			原子炉建屋 0.P.22.50m
笛	溢 7 区	k防 画	護 上 番	:の 号	_			
所			護 上 要なi		_			
l						1		1

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

					変 更	前	変更後
名				称			FK-5-1-12貯蔵容器 (P403⑪, C403⑬, C100⑬用)
種			類	—			鋼製容器
容			量	L/個			
最 高	· 使 月	王	力	MPa			4. 6
最 高	高 使 月	]温	度	°C			40
主	外		径	mm			
要	高		さ	mm			
<u>↓</u>	胴 部	厚	さ	mm	_		
法	底 部	厚	さ	mm			
材			料	_			STH12
個			数	_			
取	系 ( ラ イ	統 ン ク	名 名 )	_			ケーブルトレイ消火系
付	設	置	床	_			原子炉建屋 0.P.22.50m
箇	溢水防 区 画	ī 護 ⊥ 番	:の 号	_			
所	溢水防 配慮が4			_			—
	1				1		

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						1			
						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器 (P403⑫, C403⑭, C100⑭用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	所 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	所 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>↓</u>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	티	<u>–</u>	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
笛	溢 7 区	k防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				
所					_				

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

					変	更	前	変更後
				称				FK-5-1-12貯蔵容器(C403⑮,C100⑮用)
			類	_				鋼製容器
			量	L/個				
〕 使	用	圧	力	MPa				4. 6
〕 使	用	温	度	°C				40
外			径	mm				
高			さ	mm				
胴	部	厚	さ	mm		_		
底	部	厚	さ	mm				
			料	_				STH12
			数	_				
系 (ラ			名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
設	ц Ш	<u>世</u> 王	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
溢 7. 区	k防 画	護 」 番	この 号	_				
				_				
	()     ()     ()     ()       ()     ()     ()     ()       ()     ()     ()     ()       ()     ()     ()     ()       ()     ()     ()     ()       ()     ()     ()     ()       ()     ()     ()     ()       ()     ()     ()     ()       ()     ()     ()     ()       ()     ()     ()     ()       ()     ()     ()     ()       ()     ()     ()     ()       ()     ()     ()     ()	使用       外高胴底       系(設盗区溢       新子       第       第       第       第       第       第       第       第       第       第       第       第       第       1 <td>・          ・            ・          ・</td> <td>量         j 使 用 圧 力         j 使 用 温 度         外 Z         高 定 式         高 定 式         高 原 之         高 原 之         高 原 之         永 原 之         永 原 人         永 原 人         永 原 人         永 原 人         永 原 人         永 原 人         永 原 人         永 原 人         永 原 人         永 原         永 原          一日 小         泉 市         泉 市         泉 市         泉 市         月 市         月 市         日 市         日 市         日 市         日 市         日 市         日 市         日 市         日 市         日 市         日 市         日 市         日 市         日 市         日 市         日 市         日 市         10         11         12         13         14         15         15         16</td> <td></td> <td>新 新 二 二 二 二 新 二</td> <td>か   か   方 使 用 圧 力   ん 用 温 度   ん 用 温 度   の   の   ん 用 温 度   の</td> <td>新 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第</td>	・          ・            ・          ・	量         j 使 用 圧 力         j 使 用 温 度         外 Z         高 定 式         高 定 式         高 原 之         高 原 之         高 原 之         永 原 之         永 原 人         永 原 人         永 原 人         永 原 人         永 原 人         永 原 人         永 原 人         永 原 人         永 原 人         永 原         永 原          一日 小         泉 市         泉 市         泉 市         泉 市         月 市         月 市         日 市         日 市         日 市         日 市         日 市         日 市         日 市         日 市         日 市         日 市         日 市         日 市         日 市         日 市         日 市         日 市         10         11         12         13         14         15         15         16		新 新 二 二 二 二 新 二	か   か   方 使 用 圧 力   ん 用 温 度   ん 用 温 度   の   の   ん 用 温 度   の	新 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器 (P403⑨,C403⑪,C100⑪用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<i>.</i> ↓.	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	ц Ш	Е I	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
箇	溢 7 区	k防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				_
	1				1				1

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S101⑥用)
種				類	_				鋼製容器
容				重	L/個				
最 高	所 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	所 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<del>. </del>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 (ラ	ん が	充 ン 名	名 3 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	Ē	II.	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
笛	溢水区	; 防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要な酒		_				_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更直	Í	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器 (P403⑩,C403⑫,C100⑫用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	峝			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	川川	<u>世</u> 王	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
笛	溢 7 区	k防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				_

R 0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						र्याइ	玉		変更後
						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P503⑨, P202⑦用)
種				類	_				鋼製容器
容				壃	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	所 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u>	胴	部	厚	お	mm		_		
法	底	部	厚	お	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		売 ン 彡	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	ц Ш	里	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
箇	溢 7. 区	k防 画	護 」 番	この 号	_				
所			護 上 要なi		_				

(法	Ŧ	)
、前元	9	)

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(C501⑧,C202⑥用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	峝			さ	mm				
<u>.</u>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ	糸 イ	充 ン 名	名 名)	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	単	Ë.	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
箇	溢 7. 区	k防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S202⑥用)
種				類	_				鋼製容器
容				重	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ	形 イ	充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	西西		床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
箇	溢 7 区	k防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P503⑪用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材	•			料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ	糸 イ	充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	耳里	<u>н</u>	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
笛	溢力	k防 画	護 上 番	この 号	_				
所			護 上 要なi		_				_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

				変更前	変更後
名			称		FK-5-1-12貯蔵容器(P503⑩, P202⑧用)
種		類	_		鋼製容器
容		量	L/個		
最 副	高使用归	E 力	MPa		4.6
最 副	高 使 用 汹	显 度	°C		40
主	外	径	mm		
要	高	さ	mm		
<i>→</i> .	胴 部 厚	ī t	mm	_	
法	底部厚	I t	mm		
材	•	料	_		STH12
個		数	_		
取	系 統 (ライン	名 名 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設 置	床	_		原子炉建屋 0.P.22.50m
箇	溢水防護 区 画 番		_		
所	溢水防護 配慮が必要 <sup>7</sup>		_		_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

		_				- <del></del>		4	-t
						変]	更直	飣	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(C501⑨,C202⑦用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	禹 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	禹 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm	-	_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		売 ン グ	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	ц Ш	里	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
箇	溢 7 区	k 防 画	護 」 番	この 号	_				
所			護 上 要なi		_				—

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S202⑦用)
種				類	_				鋼製容器
容				重	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	峝			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ	形 イ	充 ン 名	名 3 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	再進	tlm.	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
箇	溢力 区	< 防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要な酒		_				_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

							前	変更後
				称				FK-5-1-12貯蔵容器(C501⑪,C202⑨用)
			類	_				鋼製容器
			量	L/個				
使	用	圧	力	MPa				4.6
使	用	温	度	°C				40
外			径	mm				
高			さ	mm				
胴	部	厚	さ	mm		_		
底	部	厚	さ	mm				
			料	_				STH12
			数	_				
系 ( ラ			名 5 )	_				ケーブルトレイ消火系
設	Ē	<u>=</u>	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
		護 上 番	:の 号	_				
				_				
	使     所     原     系( 設 溢区溢	使用         外高         高         前         部         部         京         第         1       <	使 用 温 外 高 調 部 厚 系 ( ア イ ン 名 設 て て 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	使       用       圧       力         使       用       温       度         小       二       2         高       二       二       2         高       三       二       2         前       第       厚       2         原       部       厚       2         派       第       厚       3         派       二       二       数         系       イ       ン       3         設       置       床       人         溢       水       防、護       上の		五日本 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)		ボ       ボ         近       万         重       二         重       二         重       五         重       五         重       五         重       五         重       二         小       企         小       二         市       二         二       二 <t< td=""></t<>

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P503⑫, P202⑩用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	禹 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	所 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン グ	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	ц Ц	Е I	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
箇	溢 Z 区	k 防 画	護 」 番	この 号	_				
所			護 上 要なi		_				

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変			
							更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S202⑧用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	<b>所使</b>	刊	圧	力	MPa				4.6
最 高	· 使 )	刊	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u>	胴 剖	ζ	厚	さ	mm		_		
法	底部	ζ	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ -	統 イン		名 5 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	置		床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
箇	溢水 区 画		蒦 上 番	の 号	_				
所	溢水 配慮が				_				

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器 (P202⑨, C501⑩, C202⑧用)
種				類	—				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	〕 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<del>.  </del>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	川川	卫 王	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
笛	溢 7. 区	k防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				_
L									1

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更直	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器 (P202⑪, C501⑫, C202⑩用)
種				類	—				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	峝			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 3 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	川川	<u>世</u> 王	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
笛	溢 7 区	k防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi						—
						I			

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変更前	変更後
						<u> </u>	
名					称		FK-5-1-12貯蔵容器(S709①用)
種				類	_		鋼製容器
容				量	L/個		
最 高	〕 使	用	圧	力	MPa		4.6
最 高	;使	用	温	度	°C		40
主	外			径	mm		
要	峝			さ	mm		
÷	胴	部	厚	さ	mm	_	
法	底	部	厚	さ	mm		
材				料	_		STH12
個				数	_		
取	系 (ラ		売 ン 名	名 名 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設	早	里 三	床	_		原子炉建屋 0.P.22.50m
箇	溢 7. 区	k防 画	護 上 番	この 号	_		
所			護上 要な7		_		

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S708用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	所 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u> ].	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材	1			料					STH12
個				数					
取	系 ( ラ		充 ン タ	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設		E L	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
箇	溢 7. 区	k防 画	護 上 番	この 号	_				
所			護 上 要なi		_				_
L	I								

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

					変更前	変更後
名				称		FK-5-1-12貯蔵容器(C403@,C809用)
種			類	_		鋼製容器
容			量	L/個		
最 高	高使 用	王	力	MPa		4.6
最 高	高使 用	温	度	°C		40
主	外		径	mm		
要	高		さ	mm		
<u>.</u>	胴 部	厚	さ	mm	_	
法	底 部	厚	さ	mm		
材			粆	_		STH12
個			数	_		
取	系 (ライ	統 ン グ	名 名 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設	置	床	_		原子炉建屋 0.P.22.50m
箇	溢水防 区 画	i 護⊥ 番	この 号	_		
所	溢 水 防 配慮が必			_		_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器 (P101⑨,C403㉓,C100㉒用)
種				類	—				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	所 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	所 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	峝			さ	mm				
. <del>].</del>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 (ラ		充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	四川	<u>世</u> 王	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
箇	溢力区	く防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				
	1				l	l			1

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

				1			
				変]	更	前	変更後
			称				FK-5-1-12貯蔵容器 (P101⑩,C403②,C100②用)
		類	_				鋼製容器
		壨	L/個				
吏 用	圧	力	MPa				4. 6
吏 用	温	度	°C				40
		径	mm				
		さ	mm				
部	厚	さ	mm				
部	厚	さ	mm				
		料	_				STH12
		数	_				
		名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
Ē	里	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
水 防 画	護 上 番	:の 号	_				
	使用   部 部     デーボーボ画防	使 用 温 部 厚 子 で 下 で で で で で で で で で で で で で で で で で	東       用       圧       力         使       用       温       度         使       用       温       度         古       二       石       石         古       万       一       石         う       イ       ン       名         元       石       人       石         三       不       次       名         う       イ       ン       名         二       不       下       下		称 類 一 量 上/個 使用正力 裕Pa 使用温度 C 後 和 定 で で で で か 二 た か 加 か に の か に の の の で で で の で で の で の で の で の で の で	新 類 一 量 上/個 使用圧力 修用温度 で 個 子 で 一 て で 一 て 一 て で 一 て 一 で 一 て 一 で 一 て 一 で 一 で	新         項         一         量       L/個         使用圧力       MPa         使用湿度       ℃         資       一         許       ご         部厚さ       mm         一       新         新       「         小       一         一       一         一       一         糸       一         一       一         糸       一         糸       一         一       一         糸       一         小       一         糸       1         小       一         小       一         小       一         小       一         小       一         小       一         小       一         小       一         小       一         小       一         小       一         小       一         小       一         小       一         小       一         小       一         小       一

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

5709②用)
Ŕ
Om

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						I
					変更前	変更後
名				称		FK-5-1-12貯蔵容器(P201①,C201用)
種			類	_		鋼製容器
容			量	L/個		
最 高	5 使 月	月圧	力	MPa		4.6
最 高	5 使 月	月 温	度	°C		40
主	外		径	mm		
要	高		さ	mm		
<u>.</u>	胴 部	厚	さ	mm	_	
法	底 部	厚	さ	mm		
材			料	_		STH12
個			数	_		
取	系 ( ラ イ	統 ン ジ	名 名 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設	置	床	_		原子炉建屋 0.P.22.50m
箇	溢水 际 区 画	テ護亅 番	この 号	_		
所	溢水 [5] 配慮がず			_		
					1	1

(続	き	)
くカント	C	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器 (P701⑨,P700⑨,P610⑥用)
種				類	—				鋼製容器
容				量	L/個				
最 禧	高 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 蔦	高 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		売 ン グ	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	비	里 三	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7 区	水 防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				
				, _		_			

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
						<u> </u>			资 丈 仮
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(K702⑧,K706⑧用)
種				類	_				鋼製容器
容				圃	L/個				
最 高	高 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	所 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 (ラ		売 ン グ	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	甲	里 三	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7 区	k防 画	護 」 番	この 号	_				
所			護 上 要なi		_				—

(続	き	)
くカント	C	/

					変更前	変更後
					<u> </u>	
名				称	_	FK-5-1-12貯蔵容器(K602②用)
種			類	_		鋼製容器
容			量	L/個		
最 高	5 使 用	圧	力	MPa		4. 6
最 高	5 使 用	温	度	°C		40
主	外		径	mm		
要	高		さ	mm		
<u>.</u>	胴 部	厚	さ	mm	_	
法	底 部	厚	さ	mm		
材			料	_		STH12
個			数	_		
取	系 うん	売 ン ク	名 名 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設計	<u>里</u>	床	_		原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢水防 区 画	護 <u>上</u> 番	:の 号	_		
所	溢 水 防 配慮が必			_		

(続	き	)
くカント	C	/

			N.	変更	前	変更後
名			称			FK-5-1-12貯蔵容器 (P602⑥,C606④,C601②用)
種		類	_			鋼製容器
容		量 L	/個			
最 高	高使 用 圧	力 M	1Pa			4. 6
最 高	高使 用 温	度	°C			40
主	外	径口	mm			
要	高	t ۱	mm			
÷	胴 部 厚	<i>с</i> 1	mm	_		
法	底 部 厚	ı خ	mm			
材	·	料	_			STH12
個		数	_			
取	系 統 (ラインジ	名 名 )	_			ケーブルトレイ消火系
付	設 置	床	_			原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢水防護」 区 画 番	:の 号	_			
所	溢水防護」 配慮が必要な		_			_
個 取 付 箇	<ul> <li>(ラインク</li> <li>設置</li> <li>溢水防護上</li> <li>区画番</li> <li>溢水防護上</li> </ul>	数 名 ろ 、 、 の 、 の				ケーブルトレイ消火系

(続	き	)
くカント	C	/

				変更前	変更後
名			称		FK-5-1-12貯蔵容器 (P701⑧, P700⑧, P610⑤用)
種		2 2	領 —		鋼製容器
容		-	量 L/個		
最 高	高 使 用	圧 ;	カ MPa	-	4.6
最 高	高 使 用	温」	度 ℃		40
主	外	1	圣 mm	-	
要	高		さ mm	-	
<u>.</u>	胴 部	厚	さ mm		
法	底 部	厚	さ mm	-	
材	·	2	와 -	-	STH12
個			数 —		
取	系 統 (ライ		名 ) —	-	ケーブルトレイ消火系
付	設 置	ŧ,	末 —	]	原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢水防 区 画		の 号 -	]	
所	溢水防 配慮が必要			1	
取 付 箇	<ul> <li>(ライ</li> <li>設置</li> <li>溢水防</li> <li>区面</li> <li>溢水防</li> </ul>	ビン名 護上( 護上)	名 一 末 一 の 号 一 の 一	-	

(続	き	)
くカント	C	/

				_	変更前	変更後
名				称		FK-5-1-12貯蔵容器(C606③用)
種			類	_		鋼製容器
容			量	L/個		
最 高	;使丿	<b></b> 用	E 力	MPa		4.6
最 高	;使丿	刊 沿	11 度	°C		40
主	外		径	mm		
要	高		さ	mm		
<del></del>	胴 部	5 厚	E さ	mm	_	
法	底 部	5 厚	ヹさ	mm		
材			料	_		STH12
個			数	_		
取	系 ( ラ ~	統 イン	名 名 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設	置	床	_		原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢 水 『 区 画					
所	溢水 配慮が			_		

(続	き	)
くカント	C	/

					変更前	変更後
名				称		FK-5-1-12貯蔵容器(S602③用)
泊				47JV		FR-3-1-12月1殿谷路(3002③)用)
種			類	_		鋼製容器
容			量	L/個		
最 高	了 使 用	圧	力	MPa		4.6
最 高	5 使 用	温	度	°C		40
主	外		径	mm		
要	高		さ	mm		
<u>.</u>	胴 部	厚	さ	mm	_	
法	底 部	厚	さ	mm		
材			料	_		STH12
個			数	_		
取	系 ;	統 ン グ	名 名 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設計	<u> 晋</u>	床	_		原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢水防 区 画	護」 番	:の 号	_		
所	溢 水 防 配慮が必			_		

(続	き	)
くカント	C	/

						-			
						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器 (K702⑦,K706⑦,P701⑦用)
種				類	—				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	所 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	所 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ	ん イ		名 3 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	耳里	21 11.	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
笛	溢水区	_ 防 画	護 上 番	:の 号	_				
所	溢水 配慮7				_				
法     材     個     取     付     箇	底     系(     設 溢区 溢       承(     設 溢区 溢		厚 たン 置 護 護	さ 料 数 名)床の号の			_		ケーブルトレイ消火系

(続	き	)
くカント	C	/

())))) ()))						
					変更前	変更後
名				称		FK-5-1-12貯蔵容器 (P700⑦,P610④,P602④用)
種			類	_		鋼製容器
容			量	L/個		
最 高	· 使 月	1月 圧	力	MPa		4.6
最 高	哥 使 月	月 温	度	°C		40
主	外		径	mm		
要	高		さ	mm		
<u>.</u>	胴 部	厚	さ	mm	_	
法	底部	厚	さ	mm		
材			料	_		STH12
個			数	_		
取	系 (ラ -	統 ( ン	名 名 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設	置	床	_		原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢 水 阝 区   画		上の 号	_		
所	溢水 配慮が			_		_
	1				1	1

(続	き	)
くカント	C	/

		_				変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P602⑤用)
種				類	_				鋼製容器
容				皇	L/個				
最 高	使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
÷	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ	彩 イ		名 3 )	_				ケーブルトレイ消火系
	設	Ē	<u>–</u>	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
笛	溢水 区 ī	防 画	護 上 番	:の 号	_				
	溢 水 配慮か								

(続	き	)
くカント	C	/

					変更前	前	変更後
名				称			FK-5-1-12貯蔵容器 (K702⑥,K706⑥,P701⑥用)
種			類	_			鋼製容器
容			量	L/個			
最 高	高 使 用	王	力	MPa			4. 6
最 高	高 使 用	温	度	°C			40
主	外		径	mm			
要	高		さ	mm			
	胴 部	厚	さ	mm	_		
法	底 部	厚	さ	mm			
材	·		料	_			STH12
個			数	_			
取	系 ; (ライ	統 ン ク	名 名 )	_			ケーブルトレイ消火系
付	設	置	床	_			原子炉建屋 0.P.15.00m
笛	溢水防 区 画	「護」 番	この 号	_			
所	溢 水 防 配慮が必			_			_
	溢水防	護上	:の				_

(続	き	)
くカント	C	/

		変更前	変更後
名	称		FK-5-1-12貯蔵容器 (P700⑥,P610③,P602③用)
種	煩 —		鋼製容器
容	量 L/個		
最高使用 圧	カ MPa		4.6
最高使用温.	度 ℃		40
主外	径 mm		
要高	さ mm		
寸 胴 部 厚	さ mm	_	
法 底 部 厚	さ mm		
材	令 —		STH12
個	数 —		
系     統       取     (ライン名	名 —		ケーブルトレイ消火系
	末 —		原子炉建屋 0.P.15.00m
箇     溢水防護上       区     画番	の 号 -		
所 溢水防護上 配慮が必要な高			
配慮が必要な高	さ		

(続	き	)
くカント	C	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(C606②用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	后 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			お	mm				
4	胴	部	厚	お	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン ク	名 名)	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	<u>ц</u>	Ë.	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7 区	k防 画	護 <u>上</u> 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				

(続	き	)
くカント	C	/

変更前	変更後
7	FK-5-1-12貯蔵容器(S602②用)
	鋼製容器
	4.6
	40
_	
	STH12
	ケーブルトレイ消火系
	原子炉建屋 0.P.15.00m
î	変更前         小

(続	き	)
くカント	C	/

						1			
						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器 (K702⑤,K706⑤,P701⑤用)
種				類	—				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	所 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	所 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 (ラ		売 ン グ	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	甲	里 三	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7 区	k防 画	護 上 番	この 号	_				
所			護 上 要なi		_				_

(続	き	)
くカント	C	/

				1	
				変更前	変更後
名			称		FK-5-1-12貯蔵容器 (P700⑤,P610②,P602②用)
種		類	_		鋼製容器
容		量	L/個		
最 高	高 使 用 圧	力	MPa		4. 6
最 高	高 使 用 温	度	°C		40
主	外	径	mm		
要	高	さ	mm		
÷	胴 部 厚	さ	mm	_	
法	底 部 厚	さ	mm		
材		料	_		STH12
個		数	_		
取	系 統 (ライン:	名 名 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設 置	床	_		原子炉建屋 0.P.15.00m
笛	溢水防護_ 区 画 番	上の 号	_		
所	溢水防護_ 配慮が必要な		_		
取 付 箇	<ul> <li>(ライン:</li> <li>設置</li> <li>溢水防護_</li> <li>区画番</li> <li>溢水防護_</li> </ul>	名 名 上 の 号	-		

(続	き	)
くカント	C	/

					変更前	変更後
名				称		FK-5-1-12貯蔵容器 (K601, P600, P601用)
種			類	_		鋼製容器
容			量	L/個		
最 高	高 使 用	圧	力	MPa		4.6
最 高	高 使 用	温	度	°C		40
主	外		径	mm		
要	高		お	mm		
<u>.</u>	胴 部	厚	さ	mm	_	
法	底 部	厚	さ	mm		
材			料	_		STH12
個			数	_		
取	系 <i>総</i> (ライ		名 G )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設 置	<u>-</u>	床	_		原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢水防 区 画	護 上 番	、の 号	_		
所	溢水防 配慮が必			_		
	l.				1	1

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

					変	更	前	変 更 後
				称				FK-5-1-12貯蔵容器(S601②用)
			類	_				鋼製容器
			量	L/個				
;使	用	圧	力	MPa				4.6
;使	用	温	度	°C				40
外			径	mm				
高			お	mm				
胴	部	厚	さ	mm		_		
底	部	厚	お	mm				
			料	_				STH12
			数	_				
系 ( ラ			名 名)	_				ケーブルトレイ消火系
設	旦	Ē	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
溢 7 区	k防 画	護 <u>上</u> 番	:の 号	_				
				_				
	使     外     高     胴     底     系(     設     溢区     溢	使用       外高胴底       系(設盗区溢       が一間       が一間       が一間       が両防	使用温       外       高       胴部厚       底部厚       家       系       浜       茶       二 </td <td>量         」使用圧力         」使用温度         小口目、一日         「使用口目、一日         「「使用口目、一日         「「使用口目、日         「「使用口目、日         「「「日」         「「「日」         「「「日」         「「日」         「「」」         「「」」         「「」」         「「」」         「「」」         「「」」         「「」」         「「」」         「「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」</td> <td></td> <td>新 「二、「二、「二、「二、「二、「二、「二、「二、「二、「二、「二、「二、「二、「</td> <td>か   か   か   方 の   方 の の の   方 の の の の の の の の の の の の の の の の の の</td> <td>赤 新 第 「 の の の の の の の の の の の の の の の の の の</td>	量         」使用圧力         」使用温度         小口目、一日         「使用口目、一日         「「使用口目、一日         「「使用口目、日         「「使用口目、日         「「「日」         「「「日」         「「「日」         「「日」         「「」」         「「」」         「「」」         「「」」         「「」」         「「」」         「「」」         「「」」         「「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」         「」」		新 「二、「二、「二、「二、「二、「二、「二、「二、「二、「二、「二、「二、「二、「	か   か   か   方 の   方 の の の   方 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	赤 新 第 「 の の の の の の の の の の の の の の の の の の

(続	き	)
くカント	C	/

<u> </u>					
				変更前	変更後
名			称		FK-5-1-12貯蔵容器 (K702④,K706④,P701④用)
種		類	—		鋼製容器
容		量	L/個		
最 高	高使 用 圧	力	MPa		4. 6
最 高	高使 用 温	度	°C		40
主	外	径	mm		
要	高	さ	mm		
÷	胴 部 厚	さ	mm	_	
法	底部厚	さ	mm		
材		料	_		STH12
個		数	_		
取	系 統 (ライン名	名 3 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設 置	床	_		制御建屋 0.P.15.00m
箇	溢水防護上 区 画 番	:の 号	_		
所	溢水防護上 配慮が必要なる		_		
法 材 個 取 付 箇	底 部 厚 系 統 (ライン名 設 置 溢 水 防 護 上 溢 水 防 護 上	さ 料 数 名) 床 の号 の			ケーブルトレイ消火系

(続	き	)
くカント	C	/

				変更前	変更後
名			称		FK-5-1-12貯蔵容器 (P700④,P610①,P602①用)
種		類	_		鋼製容器
容		量	L/個		
最 高	禹 使 用 圧	力	MPa		4. 6
最 高	高 使 用 温	度	°C		40
主	外	径	mm		
要	高	さ	mm		
<u>.</u>	胴 部 厚	さ	mm	_	
法	底 部 厚	さ	mm		
材		料	_		STH12
個		数	_		
取	系 統 (ラインジ	名 名 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設 置	床	_		制御建屋 0.P.15.00m
箇	溢水防護」 区 画 番	この 号	_		
所	溢水防護」 配慮が必要な		_		
個 取 付 箇	<ul> <li>(ラインク</li> <li>設置</li> <li>溢水防護」</li> <li>区画番</li> <li>溢水防護」</li> </ul>	数 名 ) 床 の号 : の			ケーブルトレイ消火系

(続	き	)
くカント	C	/

					変更前	変更後
名				称		FK-5-1-12貯蔵容器(P201⑥用)
種			類	_		
容			量	L/個		
最 高	;使月	月圧	力	MPa		4.6
最 高	;使月	月温	度	°C	•	40
主	外		径	mm		
要	高		さ	mm		
<del>.].</del>	胴 部	厚	さ	mm	_	
法	底 部	厚	さ	mm		
材			料	_		STH12
個			数	_		
取	系 ( ラ 1	統 、ンジ	名 名 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設	置	床	_		制御建屋 0.P.15.00m
箇	溢水 『 区 画		この 号	_		
所	溢水 配慮が,			_		

(続	き	)
くカント	C	/

				変更前	変更後
名			称		FK-5-1-12貯蔵容器 (K702①,K706①,P701①用)
種		類	_		鋼製容器
容		量	L/個		
最 高	高使 用 圧	力	MPa		4. 6
最 高	高 使 用 温	度	°C		40
主	外	径	mm		
要	高	さ	mm		
<del>.].</del>	胴 部 厚	さ	mm	_	
法	底 部 厚	さ	mm		
材		料	_		STH12
個		数	_		
取	系 統 (ライン	名 名 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設置	床	_		制御建屋 0.P.15.00m
笛	溢水防護_ 区 画 番	上の 号	_		
所	溢水防護 配慮が必要な		_		
寸 法 材 個 取 付 箇	胴   部   厚     底   部   厚     系   バン     設   置     溢   広     画   番	さ     さ     料     数     名)     上     上	mm		ケーブルトレイ消火系

(続	き	)
くカント	C	/

				1	
				変更前	変更後
名			称		FK-5-1-12貯蔵容器 (P700①,P500①,P501①用)
種		類	—		鋼製容器
容		皇	L/個		
最 高	高 使 用	圧 力	MPa		4. 6
最 高	高 使 用	温 度	°C		40
主	外	径	mm		
要	高	さ	mm		
	胴 部 川	厚さ	mm	_	
法	底部」	厚さ	mm		
材		粆	_		STH12
個		数	_		
取	系 統 (ライン	名 / 名)	_		ケーブルトレイ消火系
付	設 置	床	_		制御建屋 0.P.15.00m
箇	溢水防護 区 画	<ul><li>養上の</li><li>番号</li></ul>	_		
所	溢 水 防 護 配慮が必要		_		
付箇	設 置 溢水防護 区 面 溢 次防護	床 養上の 番 号 養上の	-		

(続	き	)
くカント	C	/

					変更	前	変更後
名				称			FK-5-1-12貯蔵容器 (K702②,K706②,P701②用)
種			類	—			鋼製容器
容			量	L/個			
最高	禹 使 月	] 圧	力	MPa			4.6
最 禧	禹 使 月	月 温	度	°C			40
主	外		径	mm			
要	高		さ	mm			
4	胴 部	厚	さ	mm	_		
法	底 部	厚	さ	mm			
材	·		料	_			STH12
個			数	_			
取	系 ( ラ イ	統 シッ	名 名 )	_			ケーブルトレイ消火系
付	設	置	床	_			制御建屋 0.P.15.00m
箇	溢水 际 区 画	5 護 ⊥ 番	この 号	_			
所	溢水 际 配慮が4			_			
			. –				

(続	き	)
くカント	C	/

				変更前	変更後
名			称		FK-5-1-12貯蔵容器 (P700②, P500②, P501②用)
種		類	_		鋼製容器
容		量	L/個		
最 高	高 使 用 』	王 力	MPa		4. 6
最 高	高 使 用 消	温度	°C		40
主	外	径	mm		
要	高	さ	mm		
<u>.</u>	胴 部 厚	夏さ	mm	_	
法	底部厚	夏さ	mm		
材		料	_		STH12
個		数	_		
取	系 統 (ライン	名 <sup>•</sup> 名)	_		ケーブルトレイ消火系
付	設 置	床	_		制御建屋 0.P.15.00m
笛	溢水防護 区 画 都		_		
所	溢水防護 配慮が必要:		_		

(続	き	)
くカント	C	/

		_				変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(C606①用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使 )	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使 )	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<del>. </del>	胴 音	3	厚	さ	mm		_		
法	底韵	ζ	厚	お	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ -	統 イ		名 3 )					ケーブルトレイ消火系
付	設	置		床	_				制御建屋 0.P.15.00m
箇	溢 水 [ 区 画		護 上 番	:の 号	_				
所	溢 水   配慮が				_				

(続	き	)
くカント	C	/

(続	き	)
くカント	C	/

					変更前	変更後
名				称		FK-5-1-12貯蔵容器 (P700③,P500③,P501③用)
種			類	_		鋼製容器
容			量	L/個		
最 禧	高 使 用	王	力	MPa		4.6
最直	高 使 用	目温	度	°C		40
主	外		径	mm		
要	高		さ	mm		
÷	胴 部	厚	さ	mm	_	
法	底 部	厚	さ	mm		
材			料	_		STH12
個			数	_		
取	系 (ライ	統 ン ク	名 名 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設	置	床	_		制御建屋 0.P.15.00m
箇	溢水防 区 画	テ 護 ⊥ 番	この 号	_		
所	溢 水 防 配慮が必			_		
要 寸 法 材 個 取 付 箇	胴     部       底     部       系(ライ       設     水画	厚 続 ど 護 番 達 子	さ さ 料 数 名) 床 の号の	mm		ケーブルトレイ消火系

(続	き	)
くカント	C	/

						変更前	変更後
名					称		FK-5-1-12貯蔵容器(S602①用)
種				類	_		鋼製容器
容				量	L/個		
最 高	〕使	用	圧	力	MPa		4.6
最 高	〕使	用	温	度	°C		40
主	外			径	mm		
要	高			さ	mm		
	胴	部	厚	お	mm	_	
法	底	部	厚	さ	mm		
材	I			料	_		STH12
個				数	_		
取	系 ( ラ	ん イ		名 ろ)	_		ケーブルトレイ消火系
付	設	臣		床	_		制御建屋 0.P.15.00m
箇	溢水	防 画	護 上 番	:の 号	_		
所	溢 水 配慮z		護上		_		_

(続	き	)
くカント	C	/

					変更前	変更後
名				称		FK-5-1-12貯蔵容器(C602①用)
種			類	_		鋼製容器
容			量	L/個		
最 高	5 使 用	圧	力	MPa		4.6
最 高	5 使 用	温	度	°C		40
主	外		径	mm		
要	高		さ	mm		
	胴 部	厚	さ	mm	_	
法	底 部	厚	さ	mm		
材			料	_		STH12
個			数	_		
取	系 うん	流 ン タ	名 名 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設計	<u> </u>	床	_		制御建屋 0.P.15.00m
箇	溢水防 区 画	護 <u>上</u> 番	この 号	_		
所	溢水防 配慮が必			_		

(続	き	)
くカント	C	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(C603②用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	,使,	刊	圧	力	MPa				4.6
最 高	〕使〕	刊	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	峝			さ	mm				
<i>.</i> ]-	胴 剖	ς <u>Γ</u>	孠	さ	mm		_		
法	底 剖	ζ <u>Γ</u>	孠	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 (ラ -	統 イン	/ 名	名 ; )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	置		床	_				制御建屋 0.P.15.00m
箇	溢水 区 画		蔓上 番	の 号	_				
所	溢 水 配慮が				_				

(続	き	)
くカント	C	/

		_				変	更	前	変更後
<i>k</i> 7					Ŧ	~	~	11.1	
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S600①用)
種				類	—				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	后 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	后 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			お	mm				
寸	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	耳	۲ ۱	床	_				制御建屋 0.P.15.00m
箇	溢水区	; 防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要な7		_				

(続	き	)
くカント	C	/

						変更前	変更後
名					称		FK-5-1-12貯蔵容器(C601①用)
種				類	_		鋼製容器
容				量	L/個		
最 高	5 使	用	圧	力	MPa		4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C		40
主	外			径	mm		
要	高			さ	mm		
4	胴	部	厚	さ	mm	_	
法	底	部	厚	さ	mm		
材				料	_		STH12
個				数	_		
取	系 (ラ		充 ン 彳	名 3 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設		프 트	床	_		制御建屋 0.P.15.00m
箇	溢力	、 防 画	護 上 番	:の 号	_		
所			護 上 要なi		_		

(続	き	)
くカント	C	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(C602②用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	〕使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
÷	胴 音	ß	厚	さ	mm		_		
法	底音	ß	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ -	新 イ		名 3 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	置	1	床	_				制御建屋 0.P.15.00m
箇	溢 水 区   匪		護 上 番	:の 号	_				
所	溢 水 配慮が				_				

(続	き	)
くカント	C	/

					変更前	変更後
名				称		FK-5-1-12貯蔵容器(S600④用)
種			類	_		鋼製容器
容			量	L/個	•	
最高	5 使 月	月 圧	力	MPa		4.6
最高	5 使 月	月温	度	°C		40
主	外		径	mm		
要	高		さ	mm		
<del>.].</del>	胴 部	厚	さ	mm		
法	底部	厚	さ	mm		
材			料	_		STH12
個			数	_		
取	系 (ライ	統 、ン	名 名 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設	置	床	_		制御建屋 0.P.15.00m
箇	溢水『 区 画		この 号	_		
所	溢水 配慮が			_		

(続	き	)
くカント	C	/

						変更前	変更後
名					称		FK-5-1-12貯蔵容器(S600③用)
種				類	_		鋼製容器
容				量	L/個		
最 高	百 使	用	圧	力	MPa		4.6
最 高	百 使	用	温	度	°C		40
主	外			径	mm		
要	高			さ	mm		
÷	胴	邹	厚	さ	mm	_	
法	底音	邹	厚	さ	mm		
材				料	_		STH12
個				数	_		
取	系 ( ラ	彩 イ		名 3 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設	Ē	II.	床	_		制御建屋 0.P.15.00m
箇	溢水区 ī	防 画	護 上 番	:の 号	_		
所	溢 水 配慮か				_		

(続	き	)
くカント	C	/

		_				変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S601③用)
種				類	_				
容				量	L/個				
最 高	,使,	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使 /	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
4	胴 音	3	厚	さ	mm		_		
法	底音	ζ	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 (ラ -	統 イ		名 3 )					ケーブルトレイ消火系
付	設	置		床	_				制御建屋 0.P.15.00m
箇	溢 水   区   匪		護 上 番	:の 号	_				
所	溢 水   配慮が				_				

(続	き	)
くカント	C	/

		_					- <b>F</b>	24	* = //
						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S600②用)
種				類	_				鋼製容器
容				壨	L/個				
最 高	后 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	后 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			ち	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	お	mm				
材				芝	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	<u>ц</u>	Щ.	床	_				制御建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7 区	k防 画	護 <u> </u> 番	この 号	_				
所			護 <u>上</u> 要なī		_				

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

変更前	変更後
	FK-5-1-12貯蔵容器(P300①,C300⑤用)
	鋼製容器
	4.6
	40
	STH12
	ケーブルトレイ消火系
	補機冷却系トレンチ 0.P8.10m
	変       更       前         -       -       -

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

				変更前	変更後
名			称		FK-5-1-12貯蔵容器(S300⑤用)
種		類	_		鋼製容器
容		量	L/個		
最 高	高 使 用	圧 力	MPa		4. 6
最 高	高 使 用	温 度	°C		40
主	外	径	mm		
要	高	さ	mm		
.↓ <b>.</b>	胴 部	厚さ	mm	_	
法	底 部	厚さ	mm		
材		粆	_		STH12
個		数	_		
取	系 統 (ライ:		_		ケーブルトレイ消火系
付	設 置	床	_		補機冷却系トレンチ 0.P8.10m
箇	溢水防言 区 画	<ul><li>養上の</li><li>番号</li></ul>	_		
所	溢 水 防 言 配慮が必要		_		

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P300③,C300⑦用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	后 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材	•			料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン グ	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	ц Ц	Е I	床	_				補機冷却系トレンチ 0.P8.10m
箇	溢 7 区	k 防 画	護 」 番	この 号	_				
所			護 上 要なi		_				_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

					変更前	変更後
名				称		FK-5-1-12貯蔵容器(S300⑥用)
種			類	_		鋼製容器
容			量	L/個		
最 高	斎 使 用	圧	力	MPa		4.6
最 高	高 使 用	温	度	°C		40
主	外		径	mm		
要	高		さ	mm		
<u>.</u> ].	胴 部	厚	さ	mm	_	
法	底 部	厚	さ	mm		
材			料	_		STH12
個			数	_		
取	系 統 (ライ		名 G )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設 置	1	床	_		補機冷却系トレンチ 0.P8.10m
箇	溢水防 区 画	護 上 番	: の 号	_		
所	溢水防 配慮が必要					

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

)用)
m

(4=	+.	1
(余元	F	)

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P300④,C300⑧用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材	1			料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン タ	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	山田	E I	床	_				補機冷却系トレンチ 0.P8.10m
笛	溢 7 区	水 防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				—

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(K100③,P402③用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u> ].	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材	ſ			料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン タ	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設		E I	床	_				原子炉建屋 0.P8.10m
箇	溢 7. 区	k防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				_
箇	<ul> <li>(ラ</li> <li>設 2</li> <li>溢 区 2</li> <li>二 溢 2</li> </ul>	イ 置 防 画 防	ング 置 護番 進 番	名) 床 の号	_ _ _ _				

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P102⑤,C100②用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	高 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	高 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 (ラ		売 ン 彡	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	믹	里	床	_				原子炉建屋 0.P8.10m
箇	溢 7. 区	k防 画	護 <u> </u> 番	この 号	_				
所			護 <u>」</u> 要なi		_				
L	1					L			1

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S100③用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<i>.</i> ↓.	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ	ん イ	充 ン 名	名 名)	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	臣	Ë.	床	_				原子炉建屋 0.P8.10m
箇	溢 7 区	k防 画	護 <u>上</u> 番	:の 号	_				
所			護 上 要な7		_				

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

	_								
						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(K100億, P402億用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	;使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	;使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
.↓ <b>.</b>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 3 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	四川		床	_				補機冷却系トレンチ 0.P8.10m
箇	溢 7 区	く防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要な7						
					_				

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

	_								
						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P102⑥,C100옗用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>↓</u>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	お	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 名	名 5 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	臣	Ë.	床	_				補機冷却系トレンチ 0.P8.10m
箇	溢 7 区	く防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi						_
	日山思	.//*火	女′よ□	=1 C					

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

				変更前	変更後
名			称		FK-5-1-12貯蔵容器(S100④用)
種		類	_		鋼製容器
容		量	L/個		
最 高	病使用 🛛	E 力	MPa		4.6
最 高	禹 使 用 沮	1 度	°C	•	40
主	外	径	mm		
要	高	さ	mm		
<del>.].</del>	胴 部 厚	i z	mm	_	
法	底部厚	<u>i</u> z	mm		
材	L	料	_		STH12
個		数	_		
取	系 統 (ライン	名 名 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設 置	床	_		補機冷却系トレンチ 0.P8.10m
箇	溢水防護 区 画 番		_		
所	溢水防護 配慮が必要な		_		

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

	_								
						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(K100⑦, P402⑦用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	峝			さ	mm				
<u>.</u>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 3 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	ц Ш	<u>世</u> 王	床	_				補機冷却系トレンチ 0.P8.10m
箇	溢 7 区	k防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要な7						
	1								

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

	_								
						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P102⑦,C10029用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	峝			さ	mm				
. <del>'</del>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 名	名 5 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	耳	Ë.	床	_				補機冷却系トレンチ 0.P8.10m
箇	溢力	k防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				
取 付 箇	<ul> <li>(ラ</li> <li>設 ガ</li> <li>溢 ズ</li> </ul>	イ 置 防 画 防	ン 名 護 番 進 者 上	名 名 ) 床 の 号 の					

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
						· 发	史	印	资
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(K201②,P502⑧用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	禹 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	所 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 (ラ		売 ン グ	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	甲	里 三	床	_				原子炉建屋 0.P8.10m
箇	溢 7 区	k防 画	護 」 番	この 号	_				
所			護 上 要なi		_				—

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P201③,C200②用)
種				類	_				鋼製容器
容				重	L/個				
最 高	后 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	后 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材	•			料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン グ	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	旦	Е I	床	_				原子炉建屋 0.P8.10m
箇	溢 7 区	k防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

	_								
						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P201④,C200③用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			お	mm				
4	胴	部	厚	お	mm		_		
法	底	部	厚	お	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 名	名 ろ )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	単	Ē	床	_				補機冷却系トレンチ 0.P8.10m
箇	溢力 区	く防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要な7		_				
材       個       取       付       箇	系( 設 溢区 溢	· イ 置 防 画 防	た ン 置 護 護	料 数 名) 床 の号 の					ケーブルトレイ消火系

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

	_								
						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(K201③,P502⑨用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	;使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	;使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
.↓ <b>.</b>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 5 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	耳	<u>ц</u>	床	_				補機冷却系トレンチ 0.P8.10m
箇	溢力	く防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi						
所	溢力	、防	護⊥	: の					_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

				変更前	変更後
名			称		FK-5-1-12貯蔵容器(S200②用)
種		類	_		鋼製容器
容		量	L/個		
最 高	高 使 用	圧 力	MPa		4.6
最 高	高 使 用	温 度	°C		40
主	外	径	mm		
要	高	さ	mm		
<u>.</u>	胴 部	厚さ	mm	_	
法	底部	厚さ	mm		
材		举	_		STH12
個		数			
取	系 統 (ライン		_		ケーブルトレイ消火系
付	設 置	床			補機冷却系トレンチ 0.P8.10m
笛	溢水防割 区 画	<ul><li>護上の</li><li>番号</li></ul>	_		
所	溢水防 記慮が必要		_		

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

				変更前	変更後
名			称		FK-5-1-12貯蔵容器(C200④用)
種		類	_		鋼製容器
容		重	L/個		
最 高	高 使 用	圧 力	MPa		4.6
最 高	高 使 用	温 度	°C		40
主	外	径	mm		
要	青	さ	mm		
.↓ <b>.</b>	胴 部	厚さ	mm	_	
法	底 部	厚さ	mm		
材	·	料	_		STH12
個		数	_		
取	系 統 (ライ:		_		ケーブルトレイ消火系
付	設 置	床	_		補機冷却系トレンチ 0.P8.10m
箇	溢水防割 区 画	<ul><li>養上の</li><li>番号</li></ul>	_		
所	溢水防 記慮が必要		_		

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P201⑤用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	所 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	所 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン グ	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	旦	E I	床	_				補機冷却系トレンチ 0.P8.10m
箇	溢 7 区	k 防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				—

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S100⑤用)
種				類	_				鋼製容器
容				重	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 (ラ	ん イ	充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	再		床	_				原子炉建屋 0.P.−0.80m
箇	溢力	く防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				—

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P102②,C100@用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	斎 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	高 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 (ラ		充 ン ク	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	川川	프 <u>–</u>	床	_				原子炉建屋 0.P0.80m
箇	溢力区	く防 画	護 」 番	この 号	_				
所			護 上 要なi		_				
	1								

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(K100②,P402②用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	禹 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	禹 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		売 ン 彡	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	ц Ц	里	床	_				原子炉建屋 0.P0.80m
箇	溢 7 区	k 防 画	護 」 番	この 号	_				
所			護 <u>」</u> 要なi		_				—

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
						又	X	ניה	
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P102①,C100⑬用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	所 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	<b>新</b> 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
.↓.	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名 )					ケーブルトレイ消火系
付	設	山田	표 <u>-</u>	床					原子炉建屋 0.P4.70m
箇	溢 7 区	k防 画	護 上 番	:の 号					
所			護 上 要な7		_				-

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

			1	
			変更前	変更後
		称		FK-5-1-12貯蔵容器(K100①, P402①用)
	類	_		鋼製容器
	量	L/個		
用 圧	力	MPa		4.6
用温	度	°C		40
	径	mm		
	さ	mm		
部 厚	さ	mm	_	
部 厚	さ	mm		
	料	_		STH12
	数	_		
続 イン 4	名 名 )	_		ケーブルトレイ消火系
置	床	_		原子炉建屋 0.P4.70m
<防護」 画 番	:の 号	_		
		_		_
	用温     部 厚     部 厚     イ 置 護番     く 置 読番	量       用     圧     力       用     温     度       日     二     径       さ     さ     さ       部     厚     さ       部     厚     さ       部     収     大       部     原     さ       部     原     さ       部     原     さ       部     原     さ       部     原     さ       部     原     さ       部     泉     大       公     本     本       (1)     公     本       (2)     (3)     (3)       (3)     (4)     (3)       (4)     (4)     (4)       (5)     (5)     (5)	類 - - - - - - - - - - - - -	称   第 第 第 第 第 第 正 カ 化 の の の の の の の の の の の の の の の の の の

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S200①用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	峝			さ	mm				
<u>.</u>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ	形 イ	充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	耳	<u>–</u>	床	_				原子炉建屋 0.P0.80m
箇	溢 7 区	k防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要な7		_				—

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S601①用)
種				類	_				鋼製容器
容				重	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 (ラ	ん イ	充 ン 名	名 3 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	耳里		床	_				原子炉建屋 0.P0.80m
箇	溢 7 区	く防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要な酒		_				—

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器 (K602①, P603, C603①用)
種				類	—				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	所 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	所 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
.↓ <b>.</b>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 (ラ		充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	旦	<u>世</u> 王	床	_				原子炉建屋 0.P0.80m
笛	溢 7. 区	k防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要な7		_				
	1					l			1

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変更	前	変更後
名					称			FK-5-1-12貯蔵容器(P201②,C200①用)
種				類	_			鋼製容器
容				量	L/個			
最 高	所 使	用	圧	力	MPa			4.6
最 高	禹 使	用	温	度	°C			40
主	外			径	mm			
要	高			さ	mm			
<u>.</u>	胴	部	厚	さ	mm	_		
法	底	部	厚	さ	mm			
材				料	_			STH12
個				数	_			
取	系 ( ラ		充 ン グ	名 名 )	_			ケーブルトレイ消火系
付	設	ц Ш	۲ ۱	床	_			原子炉建屋 0.P0.80m
箇	溢 7 区	k 防 画	護 」 番	この 号	_			
所			護 上 要なi		_			_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						1			I
						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(K201①,P502⑦用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	所 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	所 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
.↓ <b>.</b>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材	•			料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 名	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	西田田	E I	床	_				原子炉建屋 0.P.−0.80m
箇	溢 7. 区	k防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護⊥	: の	_				_
材       個       取       付       箇	系(設 盗 泣 ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス		充ン量護番	料 数 名) 床 の号 の					ケーブルトレイ消火系

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

		_				変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P102④,C100鄧用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 禧	高 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 禧	高 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
斗	胴 ह	邹	厚	さ	mm		—		
法	底音	邹	厚	さ	mm				
材	-1			料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ	統 イ		名 5 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	置	<u>1</u>	床	_				原子炉建屋 0.P0.80m
箇	溢水区	防 画	護 上 番	:の 号	_				
所	溢 水 配慮か				_				
· · · · · · · · · · · · · ·	胴     i       底     i       系     ()       設     溢区       溢     水	部 イ 防画防	厚   ジン   護番	さ さ 料 数 名) 床 の号の	mm		_		ケーブルトレイ消火系

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(K100⑤,P402⑤用)
種				類	_				鋼製容器
容				重	L/個				
最 禧	禹 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 禧	禹 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			お	mm				
寸	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料					STH12
個				数					
取	系 (ラ		充 ン タ	名 名 )					ケーブルトレイ消火系
付	設		E E	床					原子炉建屋 0.P.−0.80m
笛	溢力区	く防 画	護 <u>上</u> 番	:の 号					
所			護 上 要なi		_				_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S100⑦用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	峝			さ	mm				
<i>.</i> ↓.	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名)	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	単	Ë.	床	_				原子炉建屋 0.P0.80m
箇	溢 7 区	k防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要な7		_				

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P102③,C100⑤用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最高	高 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 禧	高 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<del>.].</del>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		売 ン ク	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	믹	里 三	床	_				原子炉建屋 0.P0.80m
笛	溢 7 区	k防 画	護 」 番	この 号	_				
所			護 上 要なi		_				
	1								

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

		_							
						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(K100④,P402④用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	禹 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	禹 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
.↓ <b>.</b>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン グ	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	ц Ш	۲ ۱	床	_				原子炉建屋 0.P0.80m
箇	溢 7 区	k 防 画	護 」 番	この 号	_				
所			護 上 要なi		_				

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

_								
					変	更	前	変更後
				称				FK-5-1-12貯蔵容器(S100⑥用)
			類	_				鋼製容器
			量	L/個				
5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
5 使	用	温	度	°C				40
外			径	mm				
高			さ	mm				
胴	部	厚	さ	mm		_		
底	部	厚	さ	mm				
			料	_				STH12
			数	_				
系 ( ラ			名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
設	ц Ш	EL IL	床	_				原子炉建屋 0.P0.80m
溢 7 区	k防 画	護 」 番	この 号	_				
								—
	小     高     胴     底     系(     設     溢区       近     ケ     高     胴     底     フ     フ     フ	使用       外高胴底       系(設盗区溢       秋雨	使用温       外       高       胴     部       厚       底     部       原       京     7       派     7       一     一       派     7       二     二       高     第       原     第       京     7       二     二	量         j       使       用       圧       力         j       使       用       温       度         小       二       二       ご         高       一       二       ご         前       部       厚       ご         順       部       厚       ご         旅       部       厚       ご         米       数       ※       ※         系       イン名          設       置       床         溢水防       護上の		新 類 二、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一	称   近   新   新   「   二   二   下 </td <td>新 類 二 量 上/個 「使用圧力 所 度用湿度 の 子 で 利 高 定 て 約 名 定 部 厚 さ mm 一 一 一 二 の 一 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二</td>	新 類 二 量 上/個 「使用圧力 所 度用湿度 の 子 で 利 高 定 て 約 名 定 部 厚 さ mm 一 一 一 二 の 一 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二

(法	Ŧ	)
、前元	9	)

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(K100⑧, P402⑧用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	高 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	高 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			お	mm				
4	胴	部	厚	お	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料					STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 名	名 名)	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	西田	Ë.	床	_				補機冷却系トレンチ 0.P.8.85m
笛	溢 7 区	k防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				
	1								1

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

	_								
						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P102⑧, C100③用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			お	mm				
寸	胴	部	厚	お	mm		_		
法	底	部	厚	お	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 名	名 名)	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	耳	Ë.	床	_				補機冷却系トレンチ 0.P.8.85m
箇	溢力	く防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				
721					—				

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

				変更前	変更後
名			称		FK-5-1-12貯蔵容器(S100⑨用)
種		類	_		鋼製容器
容		量	L/個		
最 高	馬 使 用 )	圧 力	MPa		4.6
最 高	高 使 用	温 度	°C	•	40
主	外	径	mm		
要	高	さ	mm		
<u>.</u>	胴 部 🏻	夏 さ	mm	_	
法	底部厚	夏 さ	mm		
材		料	_		STH12
個		数	_		
取	系 統 (ライン	名 〈 名 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設 置	床	_		補機冷却系トレンチ 0.P.8.85m
箇	溢水防護 区 画 都	上の 番 号	_		
所	溢 水 防 護 配慮が必要		_		

(4=	+.	1
(余元	F	)

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S100⑧用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u> †.	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 4	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	町里	프 트	床	_				補機冷却系トレンチ 0.P.8.85m
箇	溢 7 区	k防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P102⑨,C100③用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
.↓ <b>.</b>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	お	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 名	名 名)	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	耳	Ë.	床	_				補機冷却系トレンチ 0.P.8.85m
箇	溢力	k防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				_
	的思	小心	安な「	司へ					

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(K100⑨, P402⑨用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			お	mm				
<u>.</u>	胴	部	厚	お	mm		_		
法	底	部	厚	お	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 名	名 名)	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	耳	Ë.	床	_				補機冷却系トレンチ 0.P.8.85m
箇	溢力	く防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				_

(4=	+.	1
(余元	F	)

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(P502⑩用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	盲			さ	mm				
<u>.</u>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ	症 ・ イ	充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	耳里	<u>н</u>	床	_				補機冷却系トレンチ 0.P8.10m
箇	溢 7 区	k 防 画	護 上 番	この 号	_				
所			護 上 要なi		_				_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

				変更前	変更後
名			称		FK-5-1-12貯蔵容器(K201④用)
種		類	_		鋼製容器
容		重	L/個	•	
最 高	高 使 用 丿	王 力	MPa		4. 6
最 高	高 使 用 消	温度	°C		40
主	外	径	mm		
要	高	さ	mm		
4	胴 部 厚	夏 さ	mm	_	
法	底部厚	夏さ	mm		
材		料	_		STH12
個		数	_		
取	系 統 (ライン	名 (名)	_		ケーブルトレイ消火系
付	設 置	床	_		補機冷却系トレンチ 0.P8.10m
箇	溢水防護 区 面 者	上の 昏 号	_		
所	溢 水 防 護 配慮が必要		_		

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S300⑦用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	所 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	所 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	峝			さ	mm				
<u>.</u> ↓.	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ	糸 イ	充 ン 彳	名 3 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	ц Ш	Ë.	床	_				制御建屋 0.P.19.50m
箇	溢 7 区	k防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要な7		_				—

R 0

Π

 $\Theta$ 

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(C300⑨用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	所 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	所 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
寸	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	お	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ	糸 イ	充 ン 名	名 ろ )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	単	Ë.	床	_				制御建屋 0.P.19.50m
箇	溢 7. 区	k防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi						—

R 0

Π

 $\Theta$ 

02

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

					1		
				変更前	前	変更後	
名				称			FK-5-1-12貯蔵容器 (K610③,K611③,K612③用)
種			類	_			鋼製容器
容			量	L/個			
最 高	<b>所使</b> 月	月圧	力	MPa			4.6
最 高	所 使 F	月温	度	°C			40
主	外		径	mm			
要	高		さ	mm			
.↓.	胴 部	厚	さ	mm	_		
法	底 部	厚	さ	mm			
材			料	_			STH12
個			数	_			
取	系 ( ラ ‐	統 `ン	名 名 )	_			ケーブルトレイ消火系
付	設	置	床	_			原子炉建屋 0.P.6.90m
箇	溢 水 『 区 画		との 号	_			
所	溢水 配慮が			_			—

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

更後
2貯蔵容器 ②,K612②用)
容器
. 6
10
H12
レイ消火系
: O.P.6.90m
-

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

				変更	前	変更後	
名				称			FK-5-1-12貯蔵容器 (K610①,K611①,K612①用)
種			類	_			鋼製容器
容			量	L/個			
最 高	F 使 月	月圧	力	MPa			4.6
最 高	F 使 月	]温	度	°C			40
主	外		径	mm			
要	高		さ	mm			
4	胴 部	厚	さ	mm	_		
法	底 部	厚	さ	mm			
材			料	_			STH12
個			数	_			
取	系 ( ラ イ	統 ン ジ	名 名 )	_			ケーブルトレイ消火系
付	設	置	床	_			原子炉建屋 0.P.6.90m
箇	溢水防 区 画	テ護」 番	:の 号	_			
所	溢水防 配慮が4			_			
	1			L.			1

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(K003①用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 (ラ	形 イ	充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	西西		床	_				原子炉建屋 0.P8.10m
箇	溢力区	k防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				_

(公士	モ	1
(余元	F	)

					変更前	変更後
名				称		
種			類	_		鋼製容器
容			量	L/個		
最 高	高 使 用	圧	力	MPa		4.6
最 高	<b>新使</b> 用	温	度	°C		40
主	外		径	mm		
要	高		さ	mm		
<del>.].</del>	胴 部	厚	さ	mm	_	
法	底 部	厚	さ	mm		
材			料	_		STH12
個			数	_		
取	系	売 ン 名	名 名 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設計	王 王	床	_		原子炉建屋 0.P.6.90m
箇	溢水防 区 画	護 上 番	:の 号	_		
所	溢 水 防 配慮が必			_		—

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

_								
					変	更	前	変更後
				称				FK-5-1-12貯蔵容器(K003③用)
			類	_				鋼製容器
			量	L/個				
5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
5 使	用	温	度	°C				40
外			径	mm				
高			さ	mm				
胴	部	厚	さ	mm		_		
底	部	厚	さ	mm				
			料	_				STH12
			数	_				
系 ( ラ			名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
設	ц Ш	<u>世</u> 王	床	_				原子炉建屋 0.P.6.90m
溢 7. 区	k防 画	護 」 番	この 号	_				
	小     高     胴     底     系(     設     溢区       近     ケ     高     胴     底     フ     フ     フ	使用       外高胴底       系(設盗区溢       秋雨	使用温       外       高       胴     部       厚       底     部       原       京     7       派     7       一     一       派     7       二     二       高     第       原     第       京     7       二     二	量         j       使       用       圧       力         j       使       用       温       度         小       二       二       2         高       一       二       2         高       部       厚       さ         順       部       厚       さ         旅       市       原       さ         泉       部       厚       さ         米       数       ※       ※         系       イン名)       二       未         設       置       床       二         溢水防       浜上の       二       1		新 類 二、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一	称   近   新   新   「   二   二   下 </td <td>新 類 二 量 上/個 「使用圧力 所 度用湿度 の 子 で 利 高 定 て 約 名 定 部 厚 さ mm 一 一 一 二 の 一 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二</td>	新 類 二 量 上/個 「使用圧力 所 度用湿度 の 子 で 利 高 定 て 約 名 定 部 厚 さ mm 一 一 一 二 の 一 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

	_				l	
					変更前	変更後
名				称		FK-5-1-12貯蔵容器(S003③用)
種			類	_		鋼製容器
容			皇	L/個		
最 高	所 使 月	月 圧	力	MPa		4.6
最 高	所 使 月	月温	度	°C		40
主	外		径	mm		
要	高		さ	mm		
	胴 部	厚	さ	mm	_	
法	底部	厚	さ	mm		
材			料	_		STH12
個			数	_		
取	系 (ライ	統 、ン	名 名 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設	置	床	_		原子炉建屋 0.P.6.90m
箇	溢水 『 区 画		上の 号	_		
所	溢水 配慮が			_		

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

_								
					変	更	前	変更後
				称				FK-5-1-12貯蔵容器(C008③用)
			類	_				鋼製容器
			量	L/個				
5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
5 使	用	温	度	°C				40
外			径	mm				
高			さ	mm				
胴	部	厚	さ	mm		_		
底	部	厚	さ	mm				
			粆	_				STH12
			数	_				
系 ( ラ			名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
設	西	Ë.	床	_				原子炉建屋 0.P.6.90m
溢 7 区	k防 画	護 」 番	この 号	_				
	小     高     胴     底     系(     設     溢区       近     ケ     高     胴     底     フ     フ     フ	使用       外高胴底       系(設盗区溢       秋雨	使用温       外       高       胴     部       厚       底     部       原       京     7       派     7       一     一       派     7       二     二       高     第       原     第       京     7       二     二	量         j       使       用       圧       力         j       使       用       温       度         小       二       二       2         高       一       二       2         高       部       厚       さ         順       部       厚       さ         旅       市       原       さ         泉       部       厚       さ         米       数       ※       ※         系       イン名)       二       未         設       置       床       二         溢水防       浜上の       二       1		新 類 二、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一	称   近   新   新   「   二   二   下 </td <td>新 類 二 量 上/個 「使用圧力 所 度用湿度 の 子 で 利 高 定 て 約 名 定 部 厚 さ mm 一 一 一 二 の 一 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二</td>	新 類 二 量 上/個 「使用圧力 所 度用湿度 の 子 で 利 高 定 て 約 名 定 部 厚 さ mm 一 一 一 二 の 一 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

_								
					変	更	前	変更後
				称				FK-5-1-12貯蔵容器(S003②用)
			類	_				鋼製容器
			量	L/個				
5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
5 使	用	温	度	°C				40
外			径	mm				
高			さ	mm				
胴	部	厚	さ	mm		_		
底	部	厚	さ	mm				
			料	_				STH12
			数	_				
系 ( ラ			名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
設	旦	<u>–</u>	床	_				原子炉建屋 0.P.6.90m
溢 7 区	k防 画	護 」 番	この 号	_				
	小     高     胴     底     系(     設     溢区       近     ケ     高     胴     底     フ     フ     フ	使用       外高胴底       系(設盗区溢       秋雨	使用温       外       高       胴     部       厚       底     部       原       京     7       派     7       一     一       派     7       二     二       高     第       原     第       京     7       二     二	量         j       使       用       圧       力         j       使       用       温       度         小       二       二       2         高       一       二       2         高       部       厚       さ         順       部       厚       さ         旅       市       原       さ         泉       部       厚       さ         米       数       ※       ※         系       イン名)       二       未         設       置       床       二         溢水防       浜上の       二       1		新 類 二、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一	称   近   新   新   「   二   二   下 </td <td>新 類 二 量 上/個 「使用圧力 所 度用湿度 の 子 で 利 高 定 て 約 名 定 部 厚 さ mm 一 一 一 二 の 一 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二</td>	新 類 二 量 上/個 「使用圧力 所 度用湿度 の 子 で 利 高 定 て 約 名 定 部 厚 さ mm 一 一 一 二 の 一 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

_								
					変	更	前	変更後
				称				FK-5-1-12貯蔵容器(C008②用)
			類	_				鋼製容器
			量	L/個				
5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
5 使	用	温	度	°C				40
外			径	mm				
高			さ	mm				
胴	部	厚	さ	mm		_		
底	部	厚	さ	mm				
			料	_				STH12
			数	_				
系 ( ラ			名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
設	川川	卫 王	床	_				原子炉建屋 0.P.6.90m
溢 7. 区	k防 画	護 」 番	この 号	_				
				_				—
	小     高     胴     底     系(     設     溢区       近     ケ     高     胴     底     フ     フ     フ	使用       外高胴底       系(設盗区溢       秋雨	使用温       外       高       胴     部       厚       底     部       原       京     7       派     7       一     一       派     7       二     二       高     第       原     第       京     7       二     二	量         j       使       用       圧       力         j       使       用       温       度         小       二       二       2         高       一       二       2         高       部       厚       さ         順       部       厚       さ         旅       市       原       さ         泉       部       厚       さ         米       数       ※       ※         系       イン名)       二       未         設       置       床       二         溢水防       浜上の       二       1		新 類 二、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一	称   近   新   新   「   二   二   下 </td <td>新 類 二 量 上/個 「使用圧力 所 度用湿度 の 子 で 利 高 定 て 約 名 定 部 厚 さ mm 一 一 一 二 の 一 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二</td>	新 類 二 量 上/個 「使用圧力 所 度用湿度 の 子 で 利 高 定 て 約 名 定 部 厚 さ mm 一 一 一 二 の 一 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

					変	更	前	変更後
				称				FK-5-1-12貯蔵容器(S003①用)
			類	_				鋼製容器
			量	L/個				
5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
5 使	用	温	度	°C				40
外			径	mm				
高			さ	mm				
胴	部	厚	さ	mm		_		
底	部	厚	さ	mm				
			料	_				STH12
			数	_				
系 ( ラ			名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
設	ц Ш	۲ ۱	床	_				原子炉建屋 0.P.6.90m
溢 7. 区	k防 画	護 」 番	この 号	_				
								—
	小     高     胴     底     系(     設     溢区       近     ケ     高     胴     底     フ     フ     フ	使用       外高胴底       系(設盗区溢       秋雨	使用温       外       高       胴     部       厚       底     部       原       京     7       派     7       一     一       派     7       二     二       高     第       原     第       京     7       二     二	量         j       使       用       圧       力         j       使       用       温       度         小       二       二       2         高       一       二       2         高       部       厚       さ         順       部       厚       さ         旅       市       原       さ         泉       部       厚       さ         米       数       ※       ※         系       イン名)       二       未         設       置       床       二         溢水防       浜上の       二       1		新 類 二、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一	称   近   新   新   「   二   二   下 </td <td>新 類 二 量 上/個 「使用圧力 所 度用湿度 の 子 で 利 高 定 て 約 名 定 部 厚 さ mm 一 一 一 二 の 一 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二</td>	新 類 二 量 上/個 「使用圧力 所 度用湿度 の 子 で 利 高 定 て 約 名 定 部 厚 さ mm 一 一 一 二 の 一 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二 の 二

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

		_							
						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(C008①用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン グ	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	ц Ш	۲ ۱	床	_				原子炉建屋 0.P.6.90m
笛	溢 7 区	k防 画	護 」 番	この 号	_				
所			護 上 要なi						

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(C004用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<del></del>	胴	部	厚	お	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材	1			料					STH12
個				数					
取	系 ( ラ	形 イ	充 ン 名	名 3 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設		E I	床					原子炉建屋 0.P.15.00m
笛	溢力	く防 画	護 上 番	:の 号					
所			護 上 要なア						_

 $^{\circ}$ 

(法	Ŧ	)
、前元	9	)

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(C001②用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材	•			料	_				STH12
個				数	_				
取	系 (ラ	ん イ	充 ン 名	名 3 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	臣	Him.	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
笛	溢力	、防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi						_

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S001②用)
種				類	_				鋼製容器
容				重	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	峝			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 (ラ	ん イ	充 ン 名	名 3 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	馬里	Ħ I I I	床	_				原子炉建屋 0.P.22.50m
箇	溢水区	、防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要な酒		_				_

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

0

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更 前	変更後
名					称			FK-5-1-12貯蔵容器(K002用)
種				類				鋼製容器
容				量	L/個			
最高	斎 使	用	圧	力	MPa			4.6
最高	斎 使	用	温	度	°C			40
主	外			径	mm			
要	高			さ	mm			
<u>.</u> ↓.	胴	部	厚	さ	mm		_	
法	底	部	厚	さ	mm			
材	1			料				STH12
個				数				
取	系 ( ラ		充 ン 名	名 名 )				ケーブルトレイ消火系
付	設		<u>اللہ</u>	床				原子炉建屋 0.P.28.50m
箇	溢 7 区	k 防 画	護 上 番	:の 号				
所		k 防	護上 要なる	: の				_
	1		- • • • •	. –				

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(COO1①用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料					STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 名	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	単	E L	床	_				原子炉建屋 0.P.28.50m
箇	溢 7 区	k防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						1		
						変 亨	更 前	変更後
名					称			FK-5-1-12貯蔵容器(S001①用)
種				類	_			鋼製容器
容				量	L/個			
最 高	所 使	用	圧	力	MPa			4.6
最 高	所 使	用	温	度	°C			40
主	外			径	mm			
要	高			さ	mm			
.↓ <b>.</b>	胴	部	厚	さ	mm	_	_	
法	底	部	厚	さ	mm			
材				料	_			STH12
個				数	_			
取	系 ( ラ		充 ン ク	名 名 )	_			ケーブルトレイ消火系
付	設	旦	Ë.	床	_			原子炉建屋 0.P.28.50m
笛	溢 7. 区	k防 画	護 ⊥ 番	: の 号	_			
所			護 上 要なi					
取 付 箇	<ul> <li>(ラ</li> <li>設 2</li> <li>溢 区 2</li> <li>溢 ス</li> </ul>	イ 置 防 画 防	ング 置 護番 進 番	名 名 ) 不 の 号 この				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

_								
					変	更	前	変更後
				称				FK-5-1-12貯蔵容器(S751①用)
			類	_				鋼製容器
			量	L/個				
5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
5 使	用	温	度	°C				40
外			径	mm				
高			さ	mm				
胴	部	厚	さ	mm		_		
底	部	厚	さ	mm				
			料	_				STH12
			数	_				
系 ( ラ			名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
設	四川		床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
溢 7 区	k防 画	護 」 番	この 号	_				
								—
	小     高     胴     底     系(     設     溢区       近     ケ     高     胴     底     フ     フ     フ	使用       外高胴底       系(設盗区溢       秋雨	使用温       外       高       胴     部       厚       底     部       原       京     7       派     7       一     一       派     7       二     二       高     第       原     第       京     7       二     二	量         j       使       用       圧       力         j       使       用       温       度         小       二       二       ご         高       一       二       ご         前       部       厚       ご         順       部       厚       ご         旅       部       厚       ご         米       数       ※       ※         系       イン名          設       置       床         溢水防       護上の		新 類 二、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一	称   近   新   新   「   二   二   下 </td <td>ホ防         類       -         量       L/個         」       一         」       使         方       使         方       使         方       使         方       一         方       一         前       ご         前       二         方       小         方       0         方       一         前       第         方       小         月       二         方       小         市       市         市       二         市       市         市       一         二       一         二       一         二       一         二       一         二       一         二       一         二       一         二       一         二       二         二       二         二       二         二       二         二       二         二       二         二       二         二</td>	ホ防         類       -         量       L/個         」       一         」       使         方       使         方       使         方       使         方       一         方       一         前       ご         前       二         方       小         方       0         方       一         前       第         方       小         月       二         方       小         市       市         市       二         市       市         市       一         二       一         二       一         二       一         二       一         二       一         二       一         二       一         二       一         二       二         二       二         二       二         二       二         二       二         二       二         二       二         二

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S750①用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u> ↓.	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ	糸 イ	充 ン 彳	名 3 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	西西		床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢力	k防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要な7		_				—

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

	_								
		<u> </u>				変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S750②用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	后 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	所 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
寸	胴	部	厚	お	mm		_		
法	底	部	厚	お	mm				
材				粆	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン ク	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	単	Ë.	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7 区	k防 画	護 」 番	この 号	_				
所			護 上 要なi						_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S751②用)
種				類	_				鋼製容器
容				重	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材	•			料	_				STH12
個				数	_				
取	系 (ラ	ん イ	充 ン 名	名 3 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	耳里		床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢力	く防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要な酒		_				_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S750③用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	峝			さ	mm				
<u>.</u>	胴	部	厚	さ	mm		—		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ	ん イ	充 ン 彳	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	耳里	<u>–</u>	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢力	く防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要な7		_				_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S751③用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<i>.</i> ↓.	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ	ん イ	充 ン 名	名 名)	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	臣	Ë.	床	_				原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7 区	k防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要な7		_				

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

	_					
					変更前	変更後
名				称		FK-5-1-12貯蔵容器(S750④用)
種			類	_		鋼製容器
容			量	L/個		
最 高	方 使 用	圧	力	MPa		4.6
最 高	方 使 用	温	度	°C		40
主	外		径	mm		
要	高		さ	mm		
. <del>'</del>	胴 部	厚	さ	mm	_	
法	底 部	厚	さ	mm		
材			料	_		STH12
個			数	_		
取	系 が (ライ	統 ン 名	名 名 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設	<u> 晋</u>	床	_		原子炉建屋 0.P.15.00m
箇	溢水防 区 画	護」 番	この 号	_		
所	溢 水 防 配慮が必					
					1	1

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

					変更前	変更後
名				称		FK-5-1-12貯蔵容器(S751④用)
種			類	_		鋼製容器
容			量	L/個		
最 高	5 使 月	月圧	力	MPa		4.6
最 高	5 使 月	月温	度	°C		40
主	外		径	mm		
要	高		さ	mm		
4	胴 部	厚	さ	mm	_	
法	底 部	厚	さ	mm		
材			料	_		STH12
個			数	_		
取	系 ( ラ イ	統 ン ク	名 名 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設	置	床	_		制御建屋 0.P.15.00m
箇	溢水防 区 画	テ護⊥ 番	<u>-</u> の 号	_		
所	溢水防 配慮が4					—

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
						汉	灭	6U	友 文 仮
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S750⑤用)
種				類	_				鋼製容器
容				重	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	所 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			お	mm				
4	胴	部	厚	お	mm		_		
法	底	部	厚	お	mm				
材				粆	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 名	名 名)	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	西田	Ë.	床	_				制御建屋 0.P.15.00m
箇	溢力区	く 防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				—

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(C002②用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	所 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	所 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	峝			さ	mm				
<u>.</u> ↓.	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ	糸 イ	充 ン 名	名 3 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	ц Ш	Ë.	床	_				制御建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7 区	k防 画	護 <u>上</u> 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi						—

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

					変更前	変更後
名				称		FK-5-1-12貯蔵容器(C003用)
種			類	_		鋼製容器
容			量	L/個		
最 高	方 使 用	圧	力	MPa		4.6
最 高	方 使 用	温	度	°C		40
主	外		径	mm		
要	高		さ	mm		
<del>.].</del>	胴 部	厚	さ	mm	_	
法	底 部	厚	さ	mm		
材			料	_		STH12
個			数	_		
取	系 (ライ	流 ン タ	名 名 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設前	<u></u> 王	床	_		制御建屋 0.P.15.00m
笛	溢水防 区 画	護」 番	:の 号	_		
所	溢 水 防 配慮が必			_		_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

					変更前	変更後
名				称		FK-5-1-12貯蔵容器(S002用)
種			類	_		鋼製容器
容			量	L/個		
最 高	所 使 用	圧	力	MPa		4.6
最 高	所 使 用	温	度	°C		40
主	外		径	mm		
要	高		さ	mm		
<del>.].</del>	胴 部	厚	さ	mm	_	
法	底 部	厚	さ	mm		
材			料	_		STH12
個			数	_		
取	系 Â (ライ	売 ン 彳	名 名 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設問	里	床	_		制御建屋 0.P.15.00m
箇	溢水防 区 画	護 上 番	:の 号	_		
所	溢 水 防 配慮が必			_		_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

	_							
					変	更	前	変更後
				称				FK-5-1-12貯蔵容器(S750⑥用)
			類	_				鋼製容器
			量	L/個				
5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
5 使	用	温	度	°C				40
外			径	mm				
高			さ	mm				
胴	部	厚	さ	mm		_		
底	部	厚	さ	mm				
			料	_				STH12
			数	_				
系 ( ラ			名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
設	ц Ш	۲ ۱	床	_				制御建屋 0.P.15.00m
溢 7. 区	k防 画	護 」 番	この 号	_				
	所     所     原     系()     設     溢区       近     外     高     胴     底     ラ     フ     フ	使用     所属     系(設置       外高     胴     底       デ     大     一       デ     水     水       水     水     水       ボ     ボ     ボ	方       使       用       温         外       高       胴       部       厚         扇       部       厚       原       イ         京       7       置       護       上         浜       小       丁       置       護       上         浜       二       二       二       二       二         第       二       二       二       二       二         第       二       二       二       二       二         第       二	重         f       使       用       圧       力         f       使       用       温       度         f       使       用       温       度         外       2       谷       さ       さ         高       部       厚       さ       さ         順       部       厚       さ       料         底       部       厚       さ         糸       糸       名       料         公       工       米       数         系       糸       糸       名         設       置       床       法         溢       水       防       護       上			林 第 第 第 第 二 二 二 二 二 第 二	ボ         類       一         量       L/個         」       一         」       使         方       使         方       使         方       使         方       使         方       使         方       使         方       使         方       一         方       の         方       の         方       の         方       の         方       の         方       の         方       の         方       の         方       の         方       の         方       の         二       一         次       方         次       方         次       方         次       方         次       方         二       二         二       二         二       二         二       二         二       二         二       二         二       二         二       二         二

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(C002①用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	所 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	所 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	峝			さ	mm				
<u>.</u> ↓.	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ	糸 イ	充 ン 彳	名 3 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	ц Ш	<u>–</u>	床	_				制御建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7 区	k防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要な7		_				—

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
							<u>X</u>	μŋ	
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S750⑦用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			お	mm				
寸	胴	部	厚	お	mm		_		
法	底	部	厚	お	mm				
材				粆	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン 彳	名 名)	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	西田	Ë.	床	_				制御建屋 0.P.15.00m
箇	溢力	く 防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

		_							
						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S751⑥用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
<u>.</u>	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				粆	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン ク	名 名)	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	西	Ë.	床	_				制御建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7 区	k防 画	護 」 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				—

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S751⑤用)
種				類	_				鋼製容器
容				重	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4.6
最 高	5 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	峝			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ	形 イ	充 ン 名	名 5 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	再進	tlm.	床	_				制御建屋 0.P.15.00m
箇	溢力	< 防 画	護 上 番	:の 号	_				
所			護 上 要な酒		_				_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

					変更前	変更後
名				称		FK-5-1-12貯蔵容器(S754用)
種			類	_		鋼製容器
容			量	L/個		
最 高	所 使 用	圧	力	MPa		4.6
最 高	所 使 用	温	度	°C		40
主	外		径	mm		
要	高		さ	mm		
<del>.].</del>	胴 部	厚	さ	mm	_	
法	底 部	厚	さ	mm		
材			料	_		STH12
個			数	_		
取	系 ( ラ イ	売 ン 名	名 名 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設問	里.	床	_		制御建屋 0.P.15.00m
箇	溢水防 区 画	護 上 番	:の 号	_		
所	溢 水 防 配慮が必			_		

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

					変更前	変更後
名				称		FK-5-1-12貯蔵容器(S755用)
種			類	_		
容			量	L/個		
最 高	了使 用	圧	力	MPa		4.6
最 高	方 使 用	温	度	°C		40
主	外		径	mm		
要	高		さ	mm		
<u>.</u>	胴 部	厚	さ	mm	_	
法	底 部	厚	さ	mm		
材			料	_		STH12
個			数	_		
取	系 ;	統 ン グ	名 名 )	_		ケーブルトレイ消火系
付	設	置	床	_		制御建屋 0.P.15.00m
箇	溢水防 区 画	i 護 上 番	:の 号	_		
所	溢 水 防 配慮が必			_		_

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

		_					Ŧ	<u> </u>	
						変	更	前	変更後
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S752①用)
種				類	_				鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	后 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	后 使	用	温	度	$^{\circ}\mathrm{C}$				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
寸	胴	部	厚	お	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				芝	_				STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン ク	名 ( A	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	Ц Ц	Ē	床	_				制御建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7 区	k防 画	護 <u>上</u> 番	:の 号	_				
所			護 上 要なi		_				

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

						変	更	끎	変更後
						及	火	前	後 史 仮
名					称				FK-5-1-12貯蔵容器(S752②用)
種				類					鋼製容器
容				量	L/個				
最 高	5 使	用	圧	力	MPa				4. 6
最 高	所 使	用	温	度	°C				40
主	外			径	mm				
要	高			さ	mm				
4	胴	部	厚	さ	mm		_		
法	底	部	厚	さ	mm				
材				料					STH12
個				数	_				
取	系 ( ラ		充 ン ク	名 名 )	_				ケーブルトレイ消火系
付	設	Ë	Ē	床	_				制御建屋 0.P.15.00m
箇	溢 7. 区	k防 画	護 <u> </u> 番	: の 号	_				
所			護 上 要なi		_				—

(続	き	)
< <u>1</u>	<u> </u>	/

$\sim$								
						変列	11 前	変更後
名					称			FK-5-1-12貯蔵容器(S753用)
種				類	_			鋼製容器
容				量	L/個			
最 高	所 使	用	圧	力	MPa			4.6
最 高	所 使	用	温	度	°C			40
主	外			径	mm			
要	高			さ	mm			
.↓.	胴	部	厚	さ	mm	_	_	
法	底	部	厚	さ	mm			
材				料	_			STH12
個				数	_			
取	系 ( ラ	糸 イ	充 ン 彳	名 名 )	_			ケーブルトレイ消火系
付	設	耳	<u>–</u>	床	_			制御建屋 0.P.15.00m
箇	溢力	く 防 画	護 」 番	:の 号	_			
所			護 上 要なi		_			
	区 溢 才	画 く防	番 護上	号 : の	_			_

(5)主配管(常設)

	変	更 前				変〕	更後				
名 称	最高使用 压 力 温 度 (MPa) (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料
Ь					Ь	FK-5-1-12貯蔵容器 (P800用) ~ ケーブルトレイ (P800)	4.6	40			C1220T
ーブルトレイ消火系		_			ーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P401, P404, P801, P803 用) ~ ケーブルトレイ (P401, P404, P801, P803)	4.6	40			C1220T
系					系	FK-5-1-12貯蔵容器(P802用) ~ ケーブルトレイ(P802)	4.6	40			C1220T

(続き	)
(舵さ	)

	変更前			変更後						
名 称	最高使用 最高使用 圧 力 温 度 (mm) (MPa) (℃)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm) 材 料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料	
<b>ケ</b>			<i>ъ</i>	FK-5-1-12 貯蔵容器(S100②用) ~ ケーブルトレイ(S100②)	4.6	40			C1220T	
ーブルトレイ消火系			ーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(C400②用) ~ ケーブルトレイ(C400②)	4.6	40			C1220T	
系	火系		八系	FK-5-1-12貯蔵容器 (P400用) ~ ケーブルトレイ (P400)	4.6	40			C1220T	

(公士	+.	1
(紀	F	)

		変	更 前				変	更 後				
名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料
ケーブルト						ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器(S100①用) ~ ケーブルトレイ(S100①)	4.6	40			C1220T
レイ消火系						レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(C400①用) ~ ケーブルトレイ(C400①)	4.6	40			C1220T

	変 更 前			変更後					
名 称	最高使用 压 力 (MPa) 最高使用 度 % 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm) 材 料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材料
<i>ъ</i>			<i>Ь</i>	FK-5-1-12貯蔵容器(S605用) ~ ケーブルトレイ(S605)	4.6	40			C1220T
ーブルトレイ消火系			ーブルトレイ消火系	FK-5-1-12貯蔵容器(C608用) ~ ケーブルトレイ(C608)	4.6	40			C1220T
系			八	FK-5-1-12貯蔵容器(P607用) ~ ケーブルトレイ(P607)	4.6	40			C1220T

(続き)

	変	更 前				変更後							
名 称	最高使用 展 力 (MPa) 最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		
						FK-5-1-12 貯蔵容器(C300②用) ~ ケーブルトレイ(C300②)	4.6	40			C1220T		
ケーブルト								FK-5-1-12 貯蔵容器(S300②用) ~ ケーブルトレイ(S300②)	4.6	40			C1220T
レイ消火系		ー レイ 消火 系			レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S300③用) ~ ケーブルトレイ(S300③)	4.6	40			C1220T		
				FK-5-1-12 貯蔵容器(C300③用) ~ ケーブルトレイ(C300③)	4.6	40			C1220T				

(結:	+)
(続)	さノ

	変更前		変更後							
名 称	最高使用 最高使用 圧 力 温 度 (mm) (MPa) (℃)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm) 材 料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料	
<i>ъ</i>			5	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P403⑧, P101⑥用) ~ ケーブルトレイ(P403⑧, P101⑥)	4.6	40			C1220T	
ーブルトレイ消火系	_		ーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (C403⑧, C100⑧用) ~ ケーブルトレイ(C403⑧, C100⑧)	4.6	40			C1220T	
系				FK-5-1-12 貯蔵容器(S101④用) ~ ケーブルトレイ(S101④)	4.6	40			C1220T	

(結:	+)
(続)	さノ

	変更前			変更後							
名 称	最高使用 最高使用 圧 力 温 度 (mm) (MPa) (℃)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm) 材 料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		
<i>ъ</i>			Ť	FK-5-1-12 貯蔵容器(S101③用) ~ ケーブルトレイ(S101③)	4.6	40			C1220T		
ーブルトレイ消火系		_		FK-5-1-12 貯蔵容器 (C403⑦, C100⑦用) ~ ケーブルトレイ(C403⑦, C100⑦)	4.6	40			C1220T		
八 系			-消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P403⑦, P101⑤用) ~ ケーブルトレイ (P403⑦, P101⑤)	4.6	40			C1220T		

(分本 キャ	\
(沉さ	)

	変	更 前			変更後							
名 称	最高使用 最高使用 圧 力 温 度 (MPa) (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料	
<i>т</i>					Ь	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P101⑦, C403⑨, C100⑨用) ~ ケーブルトレイ (P101⑦, C403⑨, C100⑨)	4.6	40			C1220T	
ーブルトレイ消火系		_				FK-5-1-12 貯蔵容器 (P101⑧, C403⑪, C100⑪用) ~ ケーブルトレイ (P101⑧, C403⑪, C100⑪)	4.6	40			C1220T	
系					-消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S101⑤用) ~ ケーブルトレイ(S101⑤)	4.6	40			C1220T	

(結キ	)
(形しさ	)

		変	更 前				変更後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料	
ケーブルト							ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器 (C403⑥, C100⑥用) ~ ケーブルトレイ(C403⑥, C100⑥)	4.6	40			C1220T	
レイ消火系			_				レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P403⑥, P101④用) ~ ケーブルトレイ(P403⑥, P101④)	4.6	40			C1220T	

(結キ	)
(形しさ	)

	変更前					変更後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料	
ケーブルト						ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器(S101②用) ~ ケーブルトレイ(S101②)	4.6	40			C1220T	
- レイ 消火系			_			- レイ 消 火 系	FK-5-1-12 貯蔵容器(C100⑤用) ~ ケーブルトレイ(C100⑤)	4.6	40			C1220T	

(結:	+)
(続)	さノ

	変 更 前				変更後						
名 称	最高使用 最高使用 圧 力 温 度 (MPa) (℃) (°C)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料	
<i>т</i>				ケ	FK-5-1-12 貯蔵容器(C403⑤用) ~ ケーブルトレイ(C403⑤)	4.6	40			C1220T	
ーブルトレイ消火系			ーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P101③用) ~ ケーブルトレイ (P101③)	4. 6	40			C1220T		
八 系			八系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P403⑤用) ~ ケーブルトレイ (P403⑤)	4. 6	40			C1220T		

(結キ	)
(形しさ	)

	変 更 前			婆	変 更 後				
名 称	最高使用 最高使用 压 力 温 度 (mm) (℃)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm) 材 料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料
<b>ケ</b>			<i>Ъ</i>	FK-5-1-12 貯蔵容器(S101①用) ~ ケーブルトレイ(S101①)	4.6	40			C1220T
ーブルトレイ消火系			ーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P403④, C403④, C100④用) ~ ケーブルトレイ (P403④, C403④, C100④)	4.6	40			C1220T
系			八 系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P403③, C403③, C100③用) ~ ケーブルトレイ (P403③, C403③, C100③)	4.6	40			C1220T

(結キ	)
(形しさ	)

	変 更 前 変 〕					更後						
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		名称		最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料
ケーブルト						ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器 (C403②, C100②用) ~ ケーブルトレイ(C403②, C100②)	4.6	40			C1220T
- レイ消火系			_			- レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P403②, P101②, C749用) ~ ケーブルトレイ (P403②, P101②, C749)	4.6	40			C1220T

(結キ	)
(形しさ	)

	変更前				変〕	更後					
名 称	最高使用 压 力 温 度 (mm) (MPa) (℃)	厚 さ* <sup>2</sup> (mm)	材料	名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料	
ケーブルト				ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P403①, P101①用) ~ ケーブルトレイ(P403①, P101①)	4.6	40			C1220T	
- レイ 消火 系				レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (C403①, C100①用) ~ ケーブルトレイ(C403①, C100①)	4.6	40			C1220T	

(結	キ)	
(前亡)	<i>е</i> ,	

変更前		変更後							
名 称最高使用 圧 (MPa)最高使用 温 ( $^{\circ}$ C)外 径*1 (mm)厚 さ*2 (mm)	材 料	名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料	
ケーブ ルト レイ 消火系		ケーブ ルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P503①, C501①用) ~ ケーブルトレイ(P503①, C501①)	4. 6	40			C1220T	

(結	キ)	
(前亡)	<i>е</i> ,	

	変更前						変更後						
名 称	最高使用 匠 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料	名称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料
ケーブルトレイ消火系							ケーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S202①用) ~ ケーブルトレイ(S202①)	4.6	40			C1220T

(結	キ)	
(前亡)	<i>е</i> ,	

	変更前						変更後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料			最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料	
ケーブルトレイ消火系							ケーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P502①, P503②, C501②用) ~ ケーブルトレイ (P502①, P503②, C501②)	4.6	40			C1220T	

(法七)	\
(加てつ	)
	/

	変更前						変更後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		
ケーブルト						ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器(S300④用) ~ ケーブルトレイ(S300④)	4.6	40			C1220T		
- レイ消火系			_			- レイ 消火 系	FK-5-1-12 貯蔵容器(C300④用) ~ ケーブルトレイ(C300④)	4.6	40			C1220T		

(結キ	)
(形しさ	)

	変更前						変更後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		
ケーブルト						ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器(P202①用) ~ ケーブルトレイ(P202①)	4.6	40			C1220T		
- レイ 消火系			_			- レイ 消火 系	FK-5-1-12 貯蔵容器(C202①用) ~ ケーブルトレイ(C202①)	4.6	40			C1220T		

(結:	+)
(続)	さノ

	変更前			変 更 後							
名 称	最高使用 最高使用 圧 力 温 度 (mm) (MPa) (℃)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm) 材 料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		
<i>ъ</i>			Ъ	FK-5-1-12 貯蔵容器(P502②用) ~ ケーブルトレイ(P502②)	4.6	40			C1220T		
ーブルトレイ消火系			ーブルトレイ消	FK-5-1-12 貯蔵容器(P503③用) ~ ケーブルトレイ(P503③)	4. 6	40			C1220T		
系			-消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(C501③用) ~ ケーブルトレイ(C501③)	4.6	40			C1220T		

(続キ	)
(沉さ	)

	変更前							変更後						
名 称	最高使用 居 力 (MPa)	しいしょうしょう しょうしょう しょうしょう しょうしょう しんしょう しんしょ しんしょ	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料	
ケーブルトレイ消火系							ケーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S202②用) ~ ケーブルトレイ(S202②)	4.6	40			C1220T	

(結キ	)
(形しさ	)

	変更前						変更後						
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料	名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料
ケーブルト							ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P502③, P503⑤, P202③用) ~ ケーブルトレイ (P502③, P503⑤, P202③)	4.6	40			C1220T
レイ消火系			_				レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (C501④, C202②用) ~ ケーブルトレイ(C501④, C202②)	4.6	40			C1220T

(結	キ)	
(前亡)	<i>е</i> ,	

	変 更 前							変更後						
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料	
ケーブ ルトレイ消火系							ケーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P502⑤, P503⑦, P202⑤用) ~ ケーブルトレイ (P502⑤, P503⑦, P202⑤)	4.6	40			C1220T	

	変更前		変更後						
名 称	最高使用 最高使用 压 力 温 度 (mm) (℃)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm) 材 料	名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料
<i>Б</i>			<i>т</i>	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P502④, P503⑥, P202④用) ~ ケーブルトレイ (P502④, P503⑥, P202④)	4.6	40			C1220T
ーブルトレイ消火系	_		ーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (C501⑥, C202④用) ~ ケーブルトレイ(C501⑥, C202④)	4.6	40			C1220T
系			八系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S202④用) ~ ケーブルトレイ(S202④)	4.6	40			C1220T

(続き	)
CIPE C	/

変更前					変更後						
名 称	最高使用	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料	名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料
<i>Б</i>					<i>т</i>	FK-5-1-12 貯蔵容器(S202⑤用) ~ ケーブルトレイ(S202⑤)	4.6	40			C1220T
ーブルトレイ消火系		_			ーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (C501⑦, C202⑤用) ~ ケーブルトレイ(C501⑦, C202⑤)	4. 6	40			C1220T
系					八 系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P502⑥, P503⑧, P202⑥用) ~ ケーブルトレイ (P502⑥, P503⑧, P202⑥)	4.6	40			C1220T

(結キ	)
(形しさ	)

	変更前						変更後						
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	4	名 称		最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料	
ケーブルト						ケーブルト	FK-5-1-12貯蔵容器(P769用) ~ ケーブルトレイ(P769)	4.6	40			C1220T	
- レイ消火系			_			- レ イ 消 火 系	FK-5-1-12貯蔵容器(C501-1用) ~ ケーブルトレイ(C501-1)	4.6	40			C1220T	

(続き)

変 更 前 変 更 後											
名 称	最高使用 展 力 (MPa) 最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		名 称		最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料
						FK-5-1-12貯蔵容器(S703用) ~ ケーブルトレイ(S703)	4.6	40			C1220T
ケーブルト					ケーブルト	FK-5-1-12貯蔵容器(C736用) ~ ケーブルトレイ(C736)	4.6	40			C1220T
レイ消火系					レイ消火系	FK-5-1-12貯蔵容器(C729用) ~ ケーブルトレイ(C729)	4.6	40			C1220T
						FK-5-1-12貯蔵容器(S704用) ~ ケーブルトレイ(S704)	4.6	40			C1220T

(法七)	\
(加てつ	)
	/

変更前							変 更 後						
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料	名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料	
ケーブルト						ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器(S202③用) ~ ケーブルトレイ(S202③)	4.6	40			C1220T	
- レイ消火系			_			- レイ 消火 系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (C501⑤, C202③用) ~ ケーブルトレイ(C501⑤, C202③)	4.6	40			C1220T	

(結	キ)	
(前亡)	<i>е</i> ,	

変更前		変 更 後						
名     称     最高使用 圧     最高使用 温     外径 <sup>*1</sup> (mm)     厚さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料			最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料
ケ ー ブ ル ト レ イ 消 火 系		ケーブ ルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P503④, P202②用) ~ ケーブルトレイ(P503④, P202②)	4. 6	40			C1220T

(結キ	)
(形しさ	)

	変更前						変更後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		
ケーブルト						ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器(C300①用) ~ ケーブルトレイ(C300①)	4.6	40			C1220T		
・レイ消火系			_			レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S300①用) ~ ケーブルトレイ(S300①)	4.6	40			C1220T		

(続き)	)
	/

	変更前						変更後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料	名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		
ケーブルト						ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器(S101⑫用) ~ ケーブルトレイ(S101⑫)	4.6	40			C1220T		
- レイ消火系			_			- レイ 消火 系	FK-5-1-12 貯蔵容器(C403②用) ~ ケーブルトレイ(C403②)	4.6	40			C1220T		

(続き	)
	/

	変更前		変更後							
名 称	最高使用 最高使用 圧 力 温 度 (mm) (MPa) (℃)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm) 材 料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料	
ケ			Ъ	FK-5-1-12 貯蔵容器(S101⑪用) ~ ケーブルトレイ(S101⑪)	4.6	40			C1220T	
ーブルトレイ消火	) ブ ル ト		<ul> <li>ーブ</li> <li>FK-5-1-12 貯蔵容器</li> <li>ル</li> <li>(P101①, C403⑬, C100⑲用)</li> <li>~</li> <li>レ</li> <li>ケーブルトレイ</li> <li>イ</li> <li>(P101①, C403⑲, C100⑲)</li> <li>火</li> <li>系</li> </ul>	(P101⑪, C403⑲, C100⑲用) ~ ケーブルトレイ	4.6	40			C1220T	
系			八系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P101⑫, C403⑳, C100⑳用) ~ ケーブルトレイ (P101⑫, C403⑳, C100⑳)	4.6	40			C1220T	

(結:	+)
(続)	さノ

	2	ぎ 更 前			変更後							
名 称	最高使用 最高使月 圧 力 温 月 (MPa) (℃)	引 外 径 <sup>*1</sup> (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料	
<i>ъ</i>					<i>ф</i>	FK-5-1-12 貯蔵容器(S101⑩用) ~ ケーブルトレイ(S101⑩)	4. 6	40			C1220T	
ーブルトレイ消火系	ッ ー ブ ル ト レ イ 消 火 系		ルトレ	FK-5-1-12 貯蔵容器 (C4031®用) ~ ケーブルトレイ (C4031®)	4.6	40			C1220T			
系					八 系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (C10018用) ~ ケーブルトレイ (C10018)	4.6	40			C1220T	

(続き	)
VIVLC	/

	7	变更前			変更後							
名 称	最高使用	用 年 外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料	
<i>ъ</i>					<i>ф</i>	FK-5-1-12 貯蔵容器(S101⑨用) ~ ケーブルトレイ(S101⑨)	4.6	40			C1220T	
ーブルトレイ消火系		_	リーブルトレイ消火系		ルトレ	FK-5-1-12 貯蔵容器 (C100⑰用) ~ ケーブルトレイ (C100⑰)	4.6	40			C1220T	
系					八 系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (C403⑰用) ~ ケーブルトレイ (C403⑰)	4.6	40			C1220T	

(続き)	)
	/

	変更前						変更後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料	名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		
ケーブルト						ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器(S101⑦用) ~ ケーブルトレイ(S101⑦)	4.6	40			C1220T		
· レイ消火系			_			- レ イ 消 火 系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S101⑧用) ~ ケーブルトレイ(S101⑧)	4.6	40			C1220T		

(結	キ)	
(前亡)	<i>е</i> ,	

	変更前							変更後						
名 称	最高使用 最 匠 力 温 (MPa)	と高使用 1 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料	名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料	
ケーブルトレイ消火系					·		ケーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P403⑬, C403⑮, C100⑮用) ~ ケーブルトレイ (P403⑬, C403⑮, C100⑮)	4.6	40			C1220T	

(続き	)
VINLC	)

	変	更 前				変更後						
名 称	最高使用 展 力 (MPa) 最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料	
<i>ъ</i>					Ь	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P403⑪, C403⑬, C100⑬用) ~ ケーブルトレイ (P403⑪, C403⑬, C100⑬)	4.6	40			C1220T	
ーブルトレイ消火系		_			ーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P403⑫, C403⑭, C100⑭用) ~ ケーブルトレイ (P403⑫, C403⑭, C100⑭)	4.6	40			C1220T	
八 系					八系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (C403⑮, C100⑯用) ~ ケーブルトレイ(C403⑯, C100⑮)	4.6	40			C1220T	

(続き	)
	/

	変	更 前			変更後							
名 称	最高使用 最高使用 圧 力 温 度 (MPa) (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料	名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料	
<i>т</i>					ケ	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P403⑨, C403⑪, C100⑪用) ~ ケーブルトレイ (P403⑨, C403⑪, C100⑪)	4.6	40			C1220T	
ーブルトレイ消火系				ーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S101⑥用) ~ ケーブルトレイ(S101⑥)	4. 6	40			C1220T		
系					八 系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P403⑩, C403⑫, C100⑫用) ~ ケーブルトレイ (P403⑩, C403⑫, C100⑫)	4.6	40			C1220T	

(続き	)
	/

		変 🔋	更 前			変更後							
名 称	最高使用 最高	高使用 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料	
<i>ъ</i>						ケ	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P503⑨, P202⑦用) ~ ケーブルトレイ (P503⑨, P202⑦)	4. 6	40			C1220T	
ーブルトレイ消火系	) ブ ル ト レ					ーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (C501⑧, C202⑥用) ~ ケーブルトレイ(C501⑧, C202⑥)	4. 6	40			C1220T	
八 系						八系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S202⑥用) ~ ケーブルトレイ(S202⑥)	4. 6	40			C1220T	

(続き)

		変	更 前				変更後						
名	最高使用	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材  彩	ł	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材料	
							FK-5-1-12 貯蔵容器(P503⑪用) ~ ケーブルトレイ(P503⑪)	4.6	40			C1220T	
ケーブルト						ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P503⑩, P202⑧用) ~ ケーブルトレイ (P503⑩, P202⑧)	4.6	40			C1220T	
- レイ消火系			_			- レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (C501⑨, C202⑦用) ~ ケーブルトレイ(C501⑨, C202⑦)	4.6	40			C1220T	
							FK-5-1-12 貯蔵容器(S202⑦用) ~ ケーブルトレイ(S202⑦)	4. 6	40			C1220T	

(結さ	-)
(続き	

	変更前						変更後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		名 称		最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		
ケーブルト						ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器 (C501⑪, C202⑨用) ~ ケーブルトレイ(C501⑪, C202⑨)	4.6	40			C1220T		
・レイ消火系			—			レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P503⑫, P202⑩用) ~ ケーブルトレイ (P503⑫, P202⑪)	4.6	40			C1220T		

(続き	)
	/

	変更前		変更後								
名 称	最高使用 最高使用 压 力 温 度 (mm) (℃)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm) 材 料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		
ケ			Ь	FK-5-1-12 貯蔵容器(S202⑧用) ~ ケーブルトレイ(S202⑧)	4. 6	40			C1220T		
ーブルトレイ消火系			~ ブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P202⑨, C501⑩, C202⑧用) ~ ケーブルトレイ (P202⑨, C501⑩, C202⑧)	4. 6	40			C1220T		
系			八系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P202⑪, C501⑫, C202⑩用) ~ ケーブルトレイ (P202⑪, C501⑫, C202⑩)	4.6	40			C1220T		

(公士	も	١
(約7	2	J

		変	更 前				変更後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料	
ケーブ ルトレイ消火系							ケーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S709①用) ~ ケーブルトレイ(S709①)	4.6	40			C1220T	

(続き)	)
	/

		変	更 前				変更後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		
ケーブルト						ケーブルト	FK-5-1-12貯蔵容器(S708用) ~ ケーブルトレイ(S708)	4.6	40			C1220T		
- レイ 消火系			_			- レイ 消 火 系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (C403⑳, C809用) ~ ケーブルトレイ(C403㉒, C809)	4.6	40			C1220T		

(結	キ)	
(前亡)	<i>е</i> ,	

		変	更 前				変 更 後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最 高 使 用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	芝		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料	
ケーブ ルトレイ消火系							ケーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P101⑨, C403⑳, C100㉒用) ~ ケーブルトレイ (P101⑨, C403㉒, C100㉒)	4.6	40			C1220T	

(結:	+)
(続)	さノ

		変	更 前				変更後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		
ケーブルト						ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P101⑩, C403⑫, C100②用) ~ ケーブルトレイ (P101⑩, C403⑫, C100②)	4.6	40			C1220T		
- レイ消火系			_			- レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (S101⑬, S709②用) ~ ケーブルトレイ(S101⑬, S709②)	4.6	40			C1220T		

		変	更 前				変更後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料	
ケーブ ルトレイ消火系					·		ケーブ ルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P201①, C201用) ~ ケーブルトレイ(P201①, C201)	4.6	40			C1220T	

(結	キ)	
(前亡)	<i>е</i> ,	

	変	更 前				変更後							
名 称	最高使用 最高使用 圧 力 温 度 (MPa) (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		
ケーブルトレイ消火系					ケーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P701⑨, P700⑨, P610⑥用) ~ ケーブルトレイ (P701⑨, P700⑨, P610⑥)	4.6	40			C1220T		

(続き)	)
	/

	変 更 前			変更後							
名 称	最高使用 压 力 (MPa) 最高使用 度 % 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm) 材 料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材料		
<i>т</i>			<i>т</i>	FK-5-1-12 貯蔵容器 (K702⑧, K706⑧用) ~ ケーブルトレイ(K702⑧, K706⑧)	4.6	40			C1220T		
ーブルトレイ消火系			ーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(K602②用) ~ ケーブルトレイ(K602②)	4. 6	40			C1220T		
八 系			八系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P602⑥, C606④, C601②用) ~ ケーブルトレイ (P602⑥, C606④, C601②)	4.6	40			C1220T		

(結	キ)	
(前亡)	<i>е</i> ,	

		変	更 前				変更後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		
ケーブ ルトレイ消火系						ケーブ ルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P701⑧, P700⑧, P610⑤用) ~ ケーブルトレイ (P701⑧, P700⑧, P610⑤)	4. 6	40			C1220T		

(続き)	)
	/

		変	更 前				変 更 後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料	
ケーブルト							ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器(C606③用) ~ ケーブルトレイ(C606③)	4. 6	40			C1220T	
- レイ 消火 系							レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S602③用) ~ ケーブルトレイ(S602③)	4. 6	40			C1220T	

(続き)	)
	/

	変更前			変 更 後							
名 称	最高使用 压 力 (MPa) 最高使用 度 % 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm) 材 料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		
<i>ъ</i>			<i>ъ</i>	FK-5-1-12 貯蔵容器 (K702⑦, K706⑦, P701⑦用) ~ ケーブルトレイ (K702⑦, K706⑦, P701⑦)	4. 6	40			C1220T		
ーブルトレイ消火系			ーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P700⑦, P610④, P602④用) ~ ケーブルトレイ (P700⑦, P610④, P602④)	4. 6	40			C1220T		
系			八 系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P602⑤用) ~ ケーブルトレイ (P602⑤)	4. 6	40			C1220T		

(続き)	)
	/

		変	更 前				変 更 後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料	名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料	
ケーブルト							ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器 (K702⑥, K706⑥, P701⑥用) ~ ケーブルトレイ (K702⑥, K706⑥, P701⑥)	4. 6	40			C1220T	
レイ消火系			_				レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P700⑥, P610③, P602③用) ~ ケーブルトレイ (P700⑥, P610③, P602③)	4. 6	40			C1220T	

(続き)	)
	/

		変	更 前				変 更 後						
名 称	最高使用 压 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	4	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料	
ケーブルト						ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器(C606②用) ~ ケーブルトレイ(C606②)	4.6	40			C1220T	
· レイ 消 火 系						レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S602②用) ~ ケーブルトレイ(S602②)	4.6	40			C1220T	

(続き)	)
	/

		変	更 前				変更後						
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材		名称		最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料	
ケーブルト						ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器 (K702⑤, K706⑤, P701⑤用) ~ ケーブルトレイ (K702⑤, K706⑤, P701⑤)	4.6	40			C1220T	
- レイ 消火 系			_			- レイ 消火 系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P700⑤, P610②, P602②用) ~ ケーブルトレイ (P700⑤, P610②, P602②)	4.6	40			C1220T	

(続き)	)
	/

	変更前							変更後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料	名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		
ケーブルト							ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器 (K601, P600, P601用) ~ ケーブルトレイ (K601, P600, P601)	4.6	40			C1220T		
レイ消火系							レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S601②用) ~ ケーブルトレイ(S601②)	4.6	40			C1220T		

(続き)	)
	/

		変	更 前				変更後						
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	4	名 称		最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料	
ケーブルト						ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器 (K702④, K706④, P701④用) ~ ケーブルトレイ (K702④, K706④, P701④)	4.6	40			C1220T	
- レイ 消 火 系			_			- レ イ 消 火 系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P700④, P610①, P602①用) ~ ケーブルトレイ (P700④, P610①, P602①)	4.6	40			C1220T	

(結	キ)	
(前亡)	<i>е</i> ,	

	変更前							変更後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		
ケーブ ルトレイ消火系							ケーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P201⑥用) ~ ケーブルトレイ (P201⑥)	4.6	40			C1220T		

(続き)	)
	/

		変	更 前				変更後						
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材		名称		最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料	
ケーブルト						ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器 (K702①, K706①, P701①用) ~ ケーブルトレイ (K702①, K706①, P701①)	4.6	40			C1220T	
- レイ 消 火 系			_			- レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P700①, P500①, P501①用) ~ ケーブルトレイ (P700①, P500①, P501①)	4.6	40			C1220T	

(続き)	)
	/

		変	更 前				変更後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		
ケーブルト						ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器 (K702②, K706②, P701②用) ~ ケーブルトレイ (K702②, K706②, P701②)	4.6	40			C1220T		
- レイ消火系			_			- レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P700②, P500②, P501②用) ~ ケーブルトレイ (P700②, P500②, P501②)	4.6	40			C1220T		

		変	更 前				変更後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		
ケーブ ルトレイ消火系						ケーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(C606①用) ~ ケーブルトレイ(C606①)	4.6	40			C1220T		

(続き)	)
	/

		変	更 前				変 更 後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	举		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料	
ケーブルト							ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器 (K702③, K706③, P701③用) ~ ケーブルトレイ (K702③, K706③, P701③)	4.6	40			C1220T	
- レイ 消火系			_				- レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P700③, P500③, P501③用) ~ ケーブルトレイ (P700③, P500③, P501③)	4.6	40			C1220T	

(結	キ)	
(前亡)	<i>е</i> ,	

		変	更 前					変更後						
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料	
ケーブ ルトレイ消火系							ケーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S602①用) ~ ケーブルトレイ(S602①)	4.6	40			C1220T	

(続き	)
	/

	変 更 前			変 更 後								
名 称	最高使用 压 力 (MPa) 最高使用 度 % 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm) 材 彩		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材料			
<i>ъ</i>			<i>т</i>	FK-5-1-12 貯蔵容器(C602①用) ~ ケーブルトレイ(C602①)	4.6	40			C1220T			
ーブルトレイ消火系			ーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(C603②用) ~ ケーブルトレイ(C603②)	4. 6	40			C1220T			
八 系			八 系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S600①用) ~ ケーブルトレイ(S600①)	4.6	40			C1220T			

(続き	)
	/

	変 更 前			変更後								
名 称	最高使用 压 力 (MPa) 最高使用 度 % 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> 材 (mm) 材	- 料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材料		
<i>ъ</i>				ケ	FK-5-1-12 貯蔵容器(C601①用) ~ ケーブルトレイ(C601①)	4. 6	40			C1220T		
ーブルトレイ消火系				ーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(C602②用) ~ ケーブルトレイ(C602②)	4. 6	40			C1220T		
系			八系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S600④用) ~ ケーブルトレイ(S600④)	4. 6	40			C1220T			

(結	キ)	
(前亡)	<i>е</i> ,	

		変	更 前				変更後						
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料
ケーブ ルトレイ消火系							ケーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S600③用) ~ ケーブルトレイ(S600③)	4.6	40			C1220T

(続き)	)
	/

	変更前						変更後						
名 称	最 高 使 用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料	名称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料
ケーブルト							ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器(S601③用) ~ ケーブルトレイ(S601③)	4. 6	40			C1220T
レイ消火系							レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S600②用) ~ ケーブルトレイ(S600②)	4. 6	40			C1220T

(続き)	)
	/

	変更前				変 更 後						
名 称	最高使用	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		名 称		最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料
ケーブルト		_			ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P300①, C300⑤用) ~ ケーブルトレイ(P300①, C300⑤)	4.6	40			C1220T
レイ消火系					レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S300⑤用) ~ ケーブルトレイ(S300⑤)	4.6	40			C1220T

(続き)

		変	更 前				変	更後				
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料
							FK-5-1-12 貯蔵容器 (P300③, C300⑦用) ~ ケーブルトレイ(P300③, C300⑦)	4. 6	40			C1220T
ケーブルト						ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器(S300⑥用) ~ ケーブルトレイ(S300⑥)	4. 6	40			C1220T
レイ消火系						レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P300②, C300⑥用) ~ ケーブルトレイ(P300②, C300⑥)	4.6	40			C1220T
							FK-5-1-12 貯蔵容器 (P300④, C300⑧用) ~ ケーブルトレイ(P300④, C300⑧)	4.6	40			C1220T

	変	更 前			変更後						
名 称	最高使用 最高使用 圧 力 温 度 (MPa) (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料
<i>Б</i>					<i>т</i>	FK-5-1-12 貯蔵容器 (K100③, P402③用) ~ ケーブルトレイ(K100③, P402③)	4.6	40			C1220T
ーブルトレイ消火系			ーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P102⑤, C100⑦用) ~ ケーブルトレイ (P102⑤, C100⑰)	4.6	40			C1220T		
系					八系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S100③用) ~ ケーブルトレイ(S100③)	4.6	40			C1220T

	変 更 前		変更後						
名 称	最高使用 最高使用 压 力 温 度 (mm) (℃)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm) 材 料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料
<b>ケ</b>			ф	FK-5-1-12 貯蔵容器 (K100億, P402億用) ~ ケーブルトレイ(K100億, P402⑥)	4.6	40			C1220T
ーブルトレイ消火系	) ブ レ ト 		ーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P102⑥, C100滲用) ~ ケーブルトレイ(P102⑥, C100滲)	4.6	40			C1220T
系				FK-5-1-12 貯蔵容器(S100④用) ~ ケーブルトレイ(S100④)	4.6	40			C1220T

(結	キ)	
(前亡)	<i>е</i> ,	

	変	更 前				変更後						
名利	張高使用 最高使用 压 力 温 度 (MPa) (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材料		名 称		最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料	
ケーブルト		_			ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器 (K100⑦, P402⑦用) ~ ケーブルトレイ(K100⑦, P402⑦)	4.6	40			C1220T	
レイ消火系		_			レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P102⑦, C100⑳用) ~ ケーブルトレイ(P102⑦, C100⑳)	4.6	40			C1220T	

(続き	)
	/

	変更前						変更後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		名 称		最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		
ケーブルト						ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器 (K201②, P502⑧用) ~ ケーブルトレイ(K201②, P502⑧)	4.6	40			C1220T		
レイ消火系			_			レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P201③, C200②用) ~ ケーブルトレイ(P201③, C200②)	4.6	40			C1220T		

(結	キ)
(前亡)	<i>е</i> ,

	変更前						変更後						
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料	名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料
ケーブルト							ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P201④, C200③用) ~ ケーブルトレイ(P201④, C200③)	4.6	40			C1220T
レイ消火系			_				- レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (K201③, P502⑨用) ~ ケーブルトレイ(K201③, P502⑨)	4.6	40			C1220T

(続き)	)
(形しき)	/

	変更前		変更後							
名称	最高使用 最高使用 圧 力 温 度 (mm) (MPa) (℃)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm) 材 料	名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料	
<b>ケ</b>			Ъ	FK-5-1-12 貯蔵容器(S200②用) ~ ケーブルトレイ(S200②)	4.6	40			C1220T	
ーブルトレイ消火系			ーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(C200④用) ~ ケーブルトレイ(C200④)	4.6	40			C1220T	
系			八系	FK-5-1-12 貯蔵容器(P201⑤用) ~ ケーブルトレイ(P201⑤)	4.6	40			C1220T	

(続き)	)
(形しき)	/

	変 更 前		変更後							
名称	最高使用 最高使用 圧 力 温 度 (mm) (MPa) (℃)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm) 材 料		名 称		最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料	
<b>ケ</b>			<i>т</i>	FK-5-1-12 貯蔵容器(S100⑤用) ~ ケーブルトレイ(S100⑤)	4.6	40			C1220T	
ーブルトレイ消火系			ーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P102②, C100⑭用) ~ ケーブルトレイ(P102②, C100⑭)	4.6	40			C1220T	
八 系			系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (K100②, P402②用) ~ ケーブルトレイ(K100②, P402②)	4.6	40			C1220T	

(結	キ)
(前亡)	<i>е</i> ,

	変	更 前				変更後						
名利	張高使用 最高使用 压 力 温 度 (MPa) (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料		名称		最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料	
ケーブルト					ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P102①, C100③用) ~ ケーブルトレイ(P102①, C100③)	4.6	40			C1220T	
レイ消火系		_			レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (K100①, P402①用) ~ ケーブルトレイ(K100①, P402①)	4.6	40			C1220T	

(続き	)
UNG .	/

	変 更 前			変更後						
名 称	最高使用 压 力 温 度 (mm) (MPa) (℃)	厚 さ <sup>*2</sup> 材 (mm) 材	4	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料	
<b>ケ</b>			<i>т</i>	FK-5-1-12 貯蔵容器(S200①用) ~ ケーブルトレイ(S200①)	4.6	40			C1220T	
ーブルトレイ消火系				FK-5-1-12 貯蔵容器(S601①用) ~ ケーブルトレイ(S601①)	4.6	40			C1220T	
八 系			イ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (K602①, P603, C603①用) ~ ケーブルトレイ (K602①, P603, C603①)	4.6	40			C1220T	

	変更前							変更後						
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料	
ケーブルト							ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P201②, C200①用) ~ ケーブルトレイ(P201②, C200①)	4.6	40			C1220T	
レイ消火系			_				レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (K201①, P502⑦用) ~ ケーブルトレイ(K201①, P502⑦)	4.6	40			C1220T	

(結キ	)
(形しさ	)

変更前	変更後						
名 称最高使用 圧 (MPa)最高使用 温 ( $\mathbb{C}$ )外 径*1 (mm)厚 さ*2 (mm)材 料	名 称	最高使用 E 力 (MPa) 最高使用 E $f$ $g$ $A$ $A$ <sup>*1</sup> (mm)					
ケ ー ブ ル ト	FK-5-1-12 貯蔵容器 ケ (P102④, C100⑧用) ー ~ ブ ケーブルトレイ(P102④, C100⑲) ト	4.6 40 C1220T					
レ イ 消 火 系	レ イ ドK-5-1-12 貯蔵容器 (K100⑤, P402⑤用) ズ チーブルトレイ(K100⑤, P402⑤)	4.6 40 C1220T					

(法七)	\
(加てつ	)
	/

	変更前							変更後						
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料	
ケーブルトレイ消火系							ケーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S100⑦用) ~ ケーブルトレイ(S100⑦)	4.6	40			C1220T	

(結キ	)
(形しさ	)

	変更前							変更後						
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料	
ケーブルト							ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P102③, C100⑤用) ~ ケーブルトレイ (P102③, C100⑤)	4.6	40			C1220T	
-レイ消火系			_				- レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (K100④, P402④用) ~ ケーブルトレイ(K100④, P402④)	4.6	40			C1220T	

(結キ	)
(形しさ	)

	変更前							変更後						
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料	
ケーブルトレイ消火系							ケーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S100⑥用) ~ ケーブルトレイ(S100⑥)	4.6	40			C1220T	

(結キ	)
(形しさ	)

	変	更 前			変 更 後						
名 称	最高使用	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料
<i>ъ</i>	ケ 」					FK-5-1-12 貯蔵容器 (K100⑧, P402⑧用) ~ ケーブルトレイ(K100⑧, P402⑧)	4.6	40			C1220T
ーブルトレイ消火系		_		ーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P102⑧, C100勁用) ~ ケーブルトレイ(P102⑧, C100勁)	4.6	40			C1220T	
系			八系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S100⑨用) ~ ケーブルトレイ(S100⑨)	4.6	40			C1220T		

(続き	)
UNG .	/

	変更前						変更後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		名 称		最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		
<i>Б</i>		ケ 」				<i>ъ</i>	FK-5-1-12 貯蔵容器(S100⑧用) ~ ケーブルトレイ(S100⑧)	4.6	40			C1220T		
ーブルトレイ消火系			_			ーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (P102⑨, C100勁用) ~ ケーブルトレイ(P102⑨, C100勁)	4.6	40			C1220T		
八 系	火 系			八系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (K100⑨, P402⑨用) ~ ケーブルトレイ(K100⑨, P402⑨)	4.6	40			C1220T				

(続き)	)
	/

		変 更 前			変更後						
名 称	最高使用 展 _ 力 (MPa) 【最高使 温 (℃)	用 度 外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		名 称		最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料
ケーブルト					ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器(P502⑩用) ~ ケーブルトレイ(P502⑪)	4.6	40			C1220T
- レイ消火系		_			トレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(K201④用) ~ ケーブルトレイ(K201④)	4.6	40			C1220T

	変更前						変更後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		名 称		最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		
ケーブルト						ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器(S300⑦用) ~ ケーブルトレイ(S300⑦)	4.6	40			C1220T		
- レイ 消火 系			_			レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(C300⑨用) ~ ケーブルトレイ(C300⑨)	4.6	40			C1220T		

(続き)	)
	/

		変	更 前				変	更後				
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料
<i>ъ</i>						<i>ъ</i>	FK-5-1-12 貯蔵容器 (K610③, K611③, K612③用) ~ ケーブルトレイ (K610③, K611③, K612③)	4.6	40			C1220T
ーブルトレイ消火系				ーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (K610②, K611②, K612②用) ~ ケーブルトレイ (K610②, K611②, K612②)	4.6	40			C1220T		
系						八系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (K610①, K611①, K612①用) ~ ケーブルトレイ (K610①, K611①, K612①)	4.6	40			C1220T

(結	キ)	
(前亡)	<i>е</i> ,	

		変	更 前				変更後						
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料	名 称		最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料
ケーブ ルトレイ消火系							ケーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(K003①用) ~ ケーブルトレイ(K003①)	4.6	40			C1220T

(結	キ)	
(前亡)	<i>е</i> ,	

		変	更 前					変 更 後						
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料	
ケーブ ルトレイ消火系							ケーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(K003②用) ~ ケーブルトレイ(K003②)	4.6	40			C1220T	

		変	更 前					変 更 後						
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料	
ケーブ ルトレイ消火系							ケーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(K003③用) ~ ケーブルトレイ(K003③)	4.6	40			C1220T	

(続き)	)
	/

変更前							変 更 後						
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料
ケーブルト							ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器(S003③用) ~ ケーブルトレイ(S003③)	4. 6	40			C1220T
· レイ消火系							レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(C008③用) ~ ケーブルトレイ(C008③)	4. 6	40			C1220T

(続き)	)
	/

変更前							変 更 後						
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	\$ <del>1</del>		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料
ケーブルト						ケーブルト		FK-5-1-12 貯蔵容器(S003②用) ~ ケーブルトレイ(S003②)	4. 6	40			C1220T
- レイ 消火 系						· レイ 消 火 系		FK-5-1-12 貯蔵容器(C008②用) ~ ケーブルトレイ(C008②)	4. 6	40			C1220T

(続き)	)
	/

変更前							変更後						
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料
ケーブルト							ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器(S003①用) ~ ケーブルトレイ(S003①)	4. 6	40			C1220T
· レイ消火系							レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(C008①用) ~ ケーブルトレイ(C008①)	4. 6	40			C1220T

(結	キ)	
(前亡)	<i>е</i> ,	

		変	更 前					変更後						
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料	
ケーブ ルトレイ消火系							ケーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(C004 用) ~ ケーブルトレイ(C004)	4. 6	40			C1220T	

(続き)	)
	/

		変	更 前				変更後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		
ケーブルト						ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器(C001②用) ~ ケーブルトレイ(C001②)	4.6	40			C1220T		
· レイ 消 火 系			_			· レイ 消 火 系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S001②用) ~ ケーブルトレイ(S001②)	4.6	40			C1220T		

(結	キ)	
(前亡)	<i>е</i> ,	

		変	更 前				変更後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料	
ケーブ ルトレイ消火系							ケーブ ルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(K002 用) ~ ケーブルトレイ(K002)	4.6	40			C1220T	

(続き)	)
	/

		変	更 前				変更後							
名 称	最高使用 压 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	4	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		
ケーブルト						ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器(C001①用) ~ ケーブルトレイ(C001①)	4.6	40			C1220T		
レイ消火系						レ イ 消 火 系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S001①用) ~ ケーブルトレイ(S001①)	4.6	40			C1220T		

(続き)	)
	/

		変	更 前				変更後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料	
ケーブルト							ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器(S751①用) ~ ケーブルトレイ(S751①)	4. 6	40			C1220T	
レイ消火系							レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S750①用) ~ ケーブルトレイ(S750①)	4. 6	40			C1220T	

(結	キ)	
(前亡)	<i>е</i> ,	

		変	更 前				変 更 後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料	
ケーブ ルトレイ消火系							ケーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (S750②用) ~ ケーブルトレイ (S750②)	4.6	40			C1220T	

(続き)	)
	/

		変	更 前				変更後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	<u>6</u> 4	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		
ケーブルト						ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器(S751②用) ~ ケーブルトレイ(S751②)	4. 6	40			C1220T		
レイ消火系						レイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S750③用) ~ ケーブルトレイ(S750③)	4. 6	40			C1220T		

(続き)	)
	/

		変	更 前				変更後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材米		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		
ケーブルト						ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器(S751③用) ~ ケーブルトレイ(S751③)	4.6	40			C1220T		
レイ消火系			_			· レイ 消 火 系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S750④用) ~ ケーブルトレイ(S750④)	4.6	40			C1220T		

(結	キ)	
(前亡)	<i>е</i> ,	

		変	更 前				変更後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材米		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		
ケーブルト						ケーブルト	FK-5-1-12 貯蔵容器(S751④用) ~ ケーブルトレイ(S751④)	4.6	40			C1220T		
・レイ消火系			_			- レ イ 消 火 系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S750⑤用) ~ ケーブルトレイ(S750⑤)	4.6	40			C1220T		

(続き	)
VIVLC	/

	変 更 前				変	ぎ 更 後				
名 称	最高使用 最高使用 圧 力 温 度 (mm) (MPa) (℃)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm) 枚	対 料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材料
<i>ъ</i>				ケーブルトレイ消止	FK-5-1-12 貯蔵容器(C002②用) ~ ケーブルトレイ(C002②)	4. 6	40			C1220T
ーブルトレイ消火系					ルト	FK-5-1-12 貯蔵容器(C003 用) ~ ケーブルトレイ(C003)	4. 6	40		
系				八系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S002 用) ~ ケーブルトレイ(S002)	4. 6	40			C1220T

(結	キ)	
(前亡)	<i>е</i> ,	

		変	更 前					変更後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		
ケーブ ルトレイ消火系							ケーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S750⑥用) ~ ケーブルトレイ(S750⑥)	4.6	40			C1220T		

		変	更 前				変 更 後							
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料		
ケーブ ルトレイ消火系						ケーブ ルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(C002①用) ~ ケーブルトレイ(C002①)	4. 6	40			C1220T		

(続き	)
	/

	変更前		変更後							
名称	最高使用 最高使用 圧 力 温 度 (mm) (MPa) (℃)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm) 材 料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材 料	
<b>ケ</b>			ケ	FK-5-1-12 貯蔵容器(S750⑦用) ~ ケーブルトレイ(S750⑦)	4.6	40			C1220T	
ーブルトレイ消火系			ーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S751⑥用) ~ ケーブルトレイ(S751⑥)	4.6	40			C1220T	
系			八系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S751⑤用) ~ ケーブルトレイ(S751⑤)	4.6	40			C1220T	

(続き	)
	/

変更前							変更後						
名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料
ケーブルト							ケーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器(S754 用) ~ ケーブルトレイ(S754)	4.6	40			C1220T
レイ消火系			_					FK-5-1-12 貯蔵容器(S755 用) ~ ケーブルトレイ(S755)	4.6	40			C1220T

(続き)

変 更 前							変更後							
名称 圧	高使用 力 (MPa)	最 高 使 用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材	料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ <sup>*2</sup> (mm)	材料	
<i>т</i>							Ь	FK-5-1-12 貯蔵容器 (S752①用) ~ ケーブルトレイ (S752①)	4.6	40			C1220T	
ーブルトレイ消火系							ーブルトレイ消火系	FK-5-1-12 貯蔵容器 (S752②用) ~ ケーブルトレイ (S752②)	4.6	40			C1220T	
八系							· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	FK-5-1-12 貯蔵容器(S753 用) ~ ケーブルトレイ(S753)	4.6	40			C1220T	

\*2:( )内は公称値を示す。